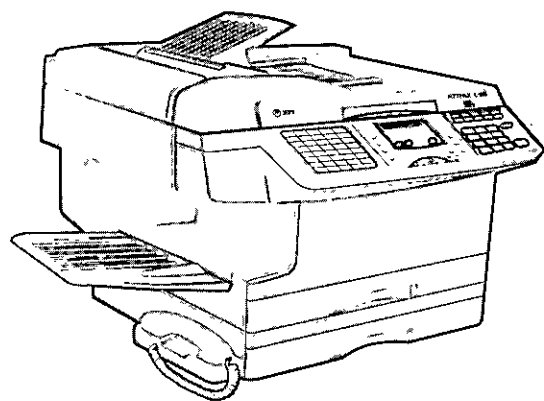


NTTFAX L-65

取扱説明書

IDナンバー・ディスプレイ対応



このたびはNTTFAX L-65をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本装置のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認定品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本装置を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、NTT窓口等でお買い求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本装置を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本装置を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- 本装置の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本装置の外付け電話機用差込口は、一般電話回線の仕様と完全には一致していないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 本装置と一般電話回線の間にアダプタなどが接続された場合、アダプタなどが一般電話回線の仕様と完全には一致していないため、本装置が正常に動作しないことがあります。
- 本装置の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本装置の設置や配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本装置は、お買い求めのときには国内の相手の方と通信することを前提とした設定になっています。海外との通信を主に行われる方は、重要な通信を行う前に相手の方と正常に通信できるか確認してください。正常に通信できないときは、本装置の設定を変更することにより、通信できるようになる場合もありますので、NTT窓口等へご相談ください。
- NTTの支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがありますので当社のサービス取扱所へご相談ください。
- 操作ガイドを使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、NTT窓口等へお申しつけください。

警告

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本装置の電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

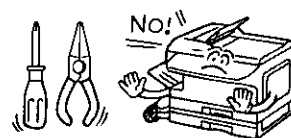
●万一、本装置を落としたり、キャビネットを破損した場合、本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本装置の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、まず本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●万一、内部に水などが入った場合は、本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

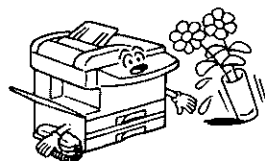
●トナーカートリッジの交換や紙づまり、お手入れなどで開閉部などを開けたときに、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。異物を落とした場合は、まず本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて取り除いてご使用ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●本装置を分解したり、改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所へ依頼してください。



●本装置のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所へ依頼してください。

●本装置の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

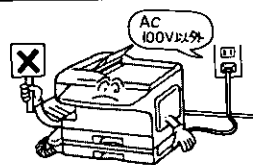


●風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

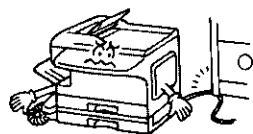


- 電源プラグは、AC100 V 15 A専用コンセントに差し込んでください。やむをえず同じコンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、電流値がコンセントの最大値を超えないように注意してください。火災の原因となることがあります。

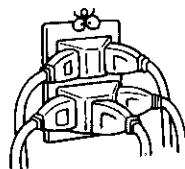
- 電源コードは、必ず付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。



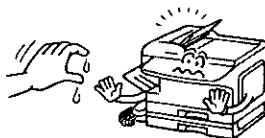
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で本装置を操作しないでください。感電の原因となることがあります。



- 電源コードをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



●万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。

- アース線が取り付けられるところは以下の部分です。
 - ▷ 電源コンセントのアース端子
 - ▷ 銅片などを65 cm以上、地中に埋めたもの
 - ▷ 接地工事（第3種）が行われている接地端子
- 以下のようなところには、絶対にアース線を取り付けしないでください。
 - ▷ ガス管
 - ▷ 電話専用アース線
 - ▷ 避雷針
 - ▷ 水道管や蛇口

●本装置を構内交換機（PBX）等に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●本装置は国内電源仕様になっていますので、海外ではご使用になれません。

●電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本装置の電源を切り、電源プラグを抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。

●トナーが目に入らないように注意してください。トナーが目に入ったときは、すぐに水で洗眼し、医師の診察を受けてください。

●トナーカートリッジは火の中には絶対に投げないでください。破裂したり激しく燃えて、火災ややけどの原因となります。

●本装置内部の接点部には触れないでください。感電の原因となることがあります。

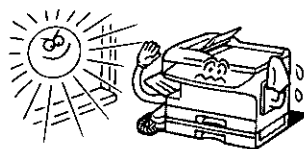
安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 注意

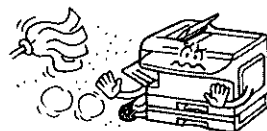
お使いになる前に

設置環境

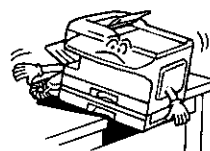
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器具のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。



- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本装置の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



- 本装置のまわりには物を置かないでください。
原稿づまりや記録紙づまりの原因となることがあります。

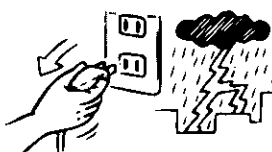
- 本装置底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

- 本装置の背面部には通風孔がありますので、必ず壁から15 cm以上離してください。通風孔をふさぐと本装置の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

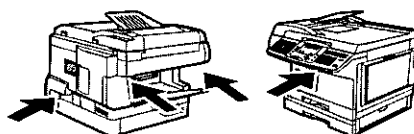
お使いのとき

- 近くに雷が発生したときは、本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから、電話機コードを回線端子から抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。



- 本装置や電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 持ち運ぶ場合は、必ず右図の場所を持ってください。他の場所を持つと、思わぬけがの原因となることがあります。



- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- トナーカートリッジの交換や紙づまりなどで開閉部などを開けるときは、突起物に引っ掛けたり、開閉部で手を挟むとけがの原因となることがありますのでご注意ください。

- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

- 本装置に乗らないでください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- お子様が原稿挿入口などから、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。

- ファクスを送ったり、コピーをするときは、読み取りのコピーランプの光を見つめないでください。目をいためる原因となることがあります。

- 原稿台カバーは手をはさまないように静かに閉じてください。けがの原因となることがあります。

- 原稿台ガラスに本などの厚い原稿をセットしたときは、原稿台カバーを上から強く押さえないでください。原稿台ガラスが破損して、けがの原因となることがあります。原稿台ガラスの許容荷重は約 2 kg までです。

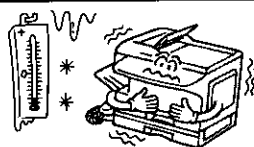
安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP

お願い

置き場所について

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本装置が正常に動作しないことがあります。



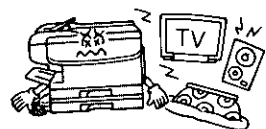
- 温度が急激に変化する場所には置かないでください。
冷えきった部屋をストーブなどで急激に暖めたときなどは装置の内部に水滴が付着し、部分的に写らないコピーが発生する原因となります。

- 高温、多湿、低温の場所には置かないでください。
いつも良い条件でお使いいただける環境の範囲は以下のとおりです。
温度 5～35℃
湿度 45～85%
ただし、温度が35℃のときは湿度70%以下
湿度85%のときは30℃以下でお使いください。

- 以下のようなところには置かないでください。
 - ・クーラ、暖房器具、換気口などから風が直接あたる場所
 - ・ほこりや振動が多い場所
 - ・換気の悪い場所
 - ・揮発性可燃物やカーテンに近い場所
 - ・床が丈夫でない場所

- 本装置の設置場所等によっては、近くに置いたラジオへの雑音やテレビ画面のチラツキやゆがみなどが発生する場合があります。
このような現象が本装置の影響によると思われる場合は、本装置の電源をいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、以下のような方法を試みてください。
 - ・本装置をテレビなどから遠ざける。
 - ・本装置またはテレビなどの向きを変える。

- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコンなど）。
 - ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話がでなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。



- 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本装置の寿命が短くなることがあります。

STOP

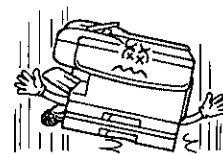
お願い

取り扱いについて

- ベンジン、シンナーなどでふかないでください。変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませて、かたく絞ってからふいてください。



- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 電源プラグを抜いたままにしないでください。
 - ファクスを送受信することができません。

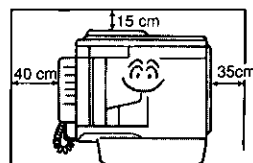
- 通信やコピーなどの動作中に電源を切ったり、電源プラグを抜いたり、本装置の開閉部を開けたりしないでください。故障の原因となることがあります。

- 電源スイッチをOFFにしてから、再度ONにする場合は、3秒以上の間隔をおいてください。

- 本装置は傾けないようにしてください。正常に動作しない場合があります。

- 記録紙はNTT推奨品をご使用ください。推奨品以外の記録紙をお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。推奨品につきましては、NTT窓口等へお問い合わせください。

- 本装置の操作、消耗品類の交換、日常点検など、本装置を正しく使用し性能を維持する作業を行うために、右図のようなスペースを確保してください。



- 自動的に冷却ファンが回ることがありますが異常ではありません。

- トナーカートリッジのドラム（グレー部）に手を触れないでください。ドラムの表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

取り扱いについて

- 本装置を移転、移動するときは、NTT窓口等へご相談ください。
- お使いになる電話回線に、すでに何台かの電話機等が接続されていた場合には、本装置または外付け電話機がご使用になれない場合があります。この場合には他の電話機を外して接続してください。
- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となります。
- 残った記録紙は包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。
- 紙づまりのとき、記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を機械の中に残さずにすべて取り除いてください。

STOP お願い

その他

- 停電がおきた場合や電源を切った場合は、ファクシミリの機能・動作が停止します。メモリに蓄積されている原稿（順次同報送信、メモリ送信、メモリ代行受信、掲示板送信、タイマ送信など）は内蔵電池で約60分保持されています。約60分以上停電が続くと、メモリに蓄積されている内容は消去されます。
- キャッチホンサービスをご契約になる場合には、以下の点にご注意ください。
 - ・ ファクスの送信や受信中に、他の方から電話がかかってくると、画像に線が入ったり、通信が中断してしまうことがあります。
 - ・ また上記の場合、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。キャッチホンサービスの異常ではありませんのでご了承ください。
 - ・ なお、キャッチホンⅡサービスをご利用になり、割り込み音の回数を「0」回に設定していただくと、ファクス通信中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラム制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むべく、エネルギー消費の低減化に優れ、かつ、効率的な使用を可能とする製品の開発及び普及の促進を目的とするものです。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
特長	15

基本編

操作説明のページの構成	17

1 お使いになる前に



商品の構成	18
各部の名前とはたらき	19
機器を設置、接続します	23
原稿トレイ、記録紙トレイを取り付ける	23
受話器、電源、電話回線を接続する	24
電話回線の種別を設定する	25
外付け電話機を接続する	27
トナーカートリッジをセットする	28
記録紙をセットします	29
記録紙力セットに記録紙をセットする	29
記録紙力セットサイズを変更する	30
手差しトレイに記録紙をセットする	32
日付・時刻を合わせます	34
自分の名前とファクス番号を登録します	
(発信元名称・発信元番号)	36
発信元名称を登録する	36
発信元番号を登録する	38
文字を入力するには	40
文字入力の場合	40

2 ファクスを送る



原稿をセットするには	42
原稿について	42
原稿をセットする	44
原稿に合わせて画質を選ぶ	46
原稿に合わせて読取濃度を選ぶ	46
送信するには	47

ファクスを送るには(メモリ送信)	48
ADFからフルダイヤル入力で送る	48
原稿台ガラスからフルダイヤル入力で送る	50
ADFからワンタッチダイヤルで送る	52
ADFから短縮ダイヤルで送る	53
メモリに蓄積せずにファクスを送るには	
(ダイレクト送信)	54
ADFからダイレクト送信する	54
電話で話しをしてからファクスを送るには	
(手動送信)	56
ADFから手動送信する	56
同じ相手先に送り直すには(再ダイヤル送信)	58
ADFから再ダイヤル送信する	58
送信を中断するには	59
済スタンプを利用するには	61
読取済スタンプの設定をする	61
送信するときに済スタンプを設定する	62

3 ファクスを受ける



受信モードを選ぶには	63
自動的にファクスを受けるには(自動受信)	64
自動受信のモードを設定する	64
自動受信でファクスを受ける	65
電話で話しをしてからファクスを受けるには	
(手動受信)	66
留守であることを知らせてファクスを受けるには	
(留守受信)	67
留守受信のモードを設定する	67
留守受信でファクスを受ける	68
外付け電話機からの操作でファクスを受けるには	
(リモート受信)	69
リモート受信を設定する	69
リモート受信をする	70
受信を中断するには	71

目次

4 コピーする



- コピーするには 72
 - 部数を指定してADFから等倍でコピーする...72
 - 部数を指定して原稿台ガラスから等倍でコピーする 75
 - 記録紙サイズや回転記録を指定してADFからコピーする 76

5 電話をかける／受ける



- 電話をかけるには（発信） 80
 - 受話器を取りあげてかける 80
 - 受話器を置いたままかける（オンフックダイヤル） 81
- 同じ相手の方かけ直すには（再ダイヤル） ...82
- 電話がかかってきたときは（着信） 83
- プッシュホンサービスを利用するには（DP→PB切替） 84

応用編

- 操作説明のページの構成 85
- こんな使い方ができます 86

1 ファクスをより便利に使う



- 同じ原稿を複数の相手先に送信するには（順次同報送信） 92
- ワンタッチダイヤルで送信するには 93
 - ワンタッチダイヤルを登録する 93
 - ワンタッチダイヤルで送信する 95
- 短縮ダイヤルで送信するには 96
 - 短縮ダイヤルを登録する 96
 - 短縮ダイヤルで送信する 98
- グループダイヤルで送信するには 99
 - グループダイヤルを登録する 99
 - グループダイヤルで送信する 101
- 他の送信に割り込んで送信するには（優先通信） 102
- 送信を予約するには（送信予約） 103
- 時刻を指定して送信するには（タイマ通信） ...104
- いつも決まった時刻に送信するには（タイマ送信ダイヤル） 106
 - タイマ送信ダイヤルを登録する 106
 - タイマ送信ダイヤルで送信する 109

- 中継機を経由して送信するには（中継同報指示送信） 110
 - 中継パスワードを登録する 112
 - 中継指示ダイヤルを登録する 113
 - 中継同報指示送信をする 117
- 海外に送信するには（海外通信） 118
- 受信側の操作で通信を行うには（ポーリング通信） 120
 - ポーリングパスワードを登録する 122
 - ポーリング送信をセットする 123
 - 掲示板送信をセットする 124
 - ポーリング受信をする 125
 - タイマポーリング受信をセットする 126
- メモリに蓄積された受信原稿を他のファクスから取り出すには（リモートアクセス） 128
 - リモートアクセスを設定する 129
 - 留守受信にセットする 131
- メモリに蓄積された受信原稿を外出先のファクスから取り出す 131
- 親展で送信／受信するには（親展通信） 132
 - 親展ボックスを開設する 134
 - 親展で送信する 136
 - 親展受信文書をプリントする 138
 - 親展受信文書を外出先のファクスから取り出す 140

サブアドレスを指定して通信を行うには

(ルーティング通信) 141

ルーティング通信を設定する 143

ルーティング情報ボックスを登録する 144

サブアドレスを指定して送信する 147

原稿を暗号化して送信/受信するには

(サイファ通信) 148

サイファキー登録用の暗証番号を登録する 150

サイファキーを登録する 151

サイファキーNo.をワンタッチダイヤルに

登録する 153

サイファキーNo.を短縮ダイヤルに

登録する 154

サイファ送信をする 155

受信する相手を限定するには(セレクト受信) 157

2枚の原稿を1枚の記録紙にプリントするには

(ページ合成受信) 158

ページ合成受信を設定する 159

受信モードを設定した時刻に変更するには

(受信モードタイマ切替) 160

ファクス番号と電話番号を使い分けるには

(ダイヤルイン) 162

ダイヤルインを設定する 164

ナンバー・ディスプレイを利用するには 166

発信番号機能を設定する 169

相手の電話番号により着信音を変える

(発信電話番号着信音設定) 174

かかってきた電話番号の情報を表示させる

(発信電話番号蓄積) 176

かかってきた電話番号にこちらからかけ直す 177

相手の電話番号により応答のしかたを変える

(発信番号ダイヤルイン) 178

ファクス番号と電話番号を使い分ける

(モデムダイヤルイン) 180

Fネット(ファクシミリ通信網)を利用するには

(Fネットアクセス) 182

Fネット一般送信をする 184

同じ原稿を一齐に送信する

(Fネット同報送信) 186

夜間にまとめて送信する

(Fネット夜間配送) 189

Fネット夜間配送を取り消す 191

Fネット親展送信をする 192

Fネット親展受信をする 194

2

各種レポート/リストを出力する

レポート



各種の通信結果を確認するには(レポート出力) 196

通信結果レポートの出力設定をする 197

通信管理レポートの出力設定をする 199

通信管理レポートを手動で出力する 200

親展受信レポートの出力設定をする 201

登録/設定した内容を確認するには

(リストプリント) 204

ダイヤルリストをプリントする 204

パラメータリストをプリントする 205

親展ボックスリストをプリントする 205

ルーティング情報リストをプリントする 206

サイファキーリストをプリントする 206

3

ビジネスホンに通知する



通信結果を内線電話機に通知するには

(送受信通知) 210

送信通知を設定する 213

受信通知を設定する 214

送受信通知先をワンタッチダイヤルに登録する 216

送受信通知先を短縮ダイヤルに登録する 217

通知先を指定して送信する 218

通知先を指定してポーリング送信/

掲示板送信をする 219

通知先を指定してポーリング受信をする 220

ファクスの状態を内線電話機に通知するには

(状態通知) 221

転送エラー通知を設定する 222

メモリフル通知を設定する 223

催促通知を設定する 225

消耗品通知を設定する 227

管理者用の内線番号を登録する 228

目次

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う



PCプリンタ/PCスキャナとして使うには	230
PC接続を設定する	232
PCプリントするには	233
PCスキャンするには	234

5 いろいろな機能を登録/設定する



機能をボタンに登録して操作を簡単にするには (機能ボタン)	235
プリンタ(記録)の設定をするには	237
自動縮小の設定をする	237
切り捨ての設定をする	238
分割記録の設定をする	239
分割重ね書きの設定をする	241
A4□記録紙へのA3受信記録の設定をする	242
コピーモードソート指定の設定をする	243
代行出力の設定をする	244
待機状態のときに消費電力を節約するには (節電モード)	245
節電モードの設定をする/時刻設定をする	245
節電モード無操作タイマの設定をする	248
自動再ダイヤルの回数と間隔を設定するには	250
ベル回数を設定するには	252
よく使うモードをホームポジションとして 設定するには	253
ホームポジションを設定する	253
メニュー操作の流れ	257
登録/設定/通信操作一覧	260

6 こんなときには



原稿がつまったら	286
記録紙がつまったら	287
トナーカートリッジを交換するには	290
済スタンプを交換/インキ補充するには	291
消耗品/別売品/オプション品について	292
お手入れするには	293
停電になったときは	294
故障かな?と思ったら	295
主なエラーメッセージ	298
主なエラー番号	300

7 ご参考に

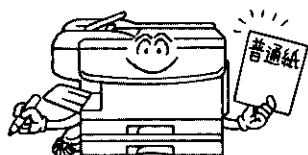


各種オプション機能について	302
PCプリンタユニットを利用する	302
増設メモリを取り付ける	302
増設記録紙ユニットの 記録紙力セットサイズを変更する	303
主な仕様	305
保守サービスのご案内	307
リモートメンテナンスについて	308
リモートメンテナンスを設定する	308
索引	309

特 長

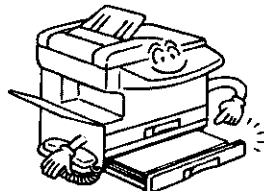
普通紙記録だから直接書き込み、捺印ができます

受信した原稿は、そのまま文書として保管したり、書き込みをすることができます。



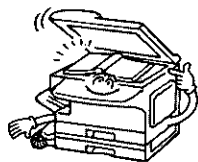
A3からはがき大まで、豊富なサイズの記録紙が使えます

A3からA5まで、どのサイズにも対応する記録紙カセットには、最大250枚セットできます。また、手差しトレイを使えば官製はがきも最大5枚セットできます。



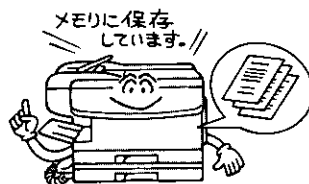
本などの厚みのある原稿や、破れた原稿もセットできます

ADF（自動原稿送り装置）にセットできない本、金属板、布などや、変わった形の原稿でも、原稿台ガラスにセットできるサイズであれば、そのまま原稿として送信できます。また、これらの原稿をコピーすることもできます。



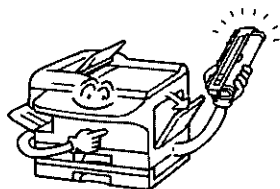
さまざまなメモリ機能で、送受信を効率的にします

送信が終わるまで待たずに原稿を持ち帰れるメモリ送信や、受信中に記録紙が切れても自動的に受信内容がメモリに蓄えられるメモリ代行受信機能を備えています。



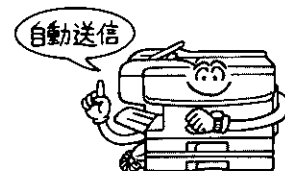
トナーは、交換が簡単なカートリッジ方式です

カートリッジ方式ですから、スピーディにトナー交換ができます。



指定した時刻にファクスを自動送信することができます

タイマ通信なら、料金の安い深夜などを指定して大量の原稿を送ったり、留守中に自動的に原稿が送れるように設定することができます。（P104）



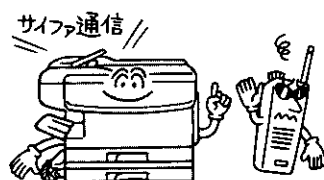
同じ原稿を複数の相手先に送信できます

何度も送信操作を繰り返さなくても、順次同報送信なら1回の操作で最大170か所の相手先に同じ原稿を送ることができます。（P92）



ファクス通信による情報漏れを防ぎます

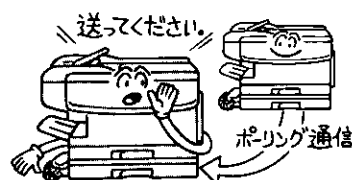
サイファ通信は、NTT独自の暗号化方式で原稿を暗号化して送受信する機能です。万一盗聴されても、解読される心配はありません。（P148）



特 長

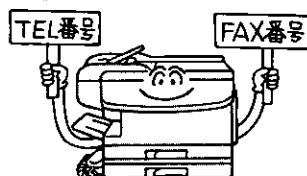
送信側でセットした原稿を、受信側の操作で送信させることができます

受信側が通信料を負担して情報を入手する形の通信方法、ポーリング通信が行えます。受信側の操作で原稿を取り出します。(●P120)



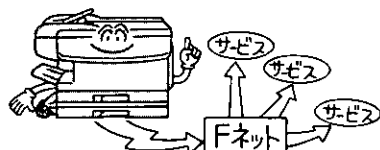
1本の電話回線で電話専用番号とファクス専用番号を登録できます

NTTのダイヤルインサービスをご契約になると、1本の電話回線に2つの番号を登録して、電話とファクスをスムーズに使い分けことができます。(●P162)



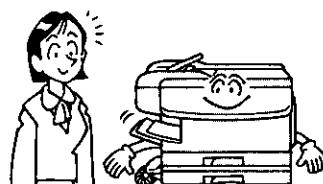
Fネット（ファクシミリ通信網）サービスをご利用になれます

NTTのFネットサービスをご契約になると、さまざまなサービスが、[Fネット] ボタンを使った簡単な操作でご利用になれます。通信の手間やコストが削減でき、通信エラーも減らすことができます。(●P182)



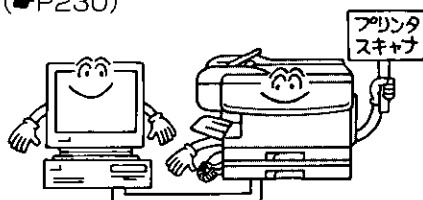
1回の操作で最大99枚までコピーできます

倍率や記録紙のサイズを指定して、コピーすることができます。(●P72)



パソコン用のプリンタまたはスキャナとして使うことができます

ファクスモデム搭載のパソコンや電子手帳などと接続して、プリンタまたはスキャナとして使うことができます。(●P230)



基本編

この取扱説明書は、基本編と応用編の2つの編から構成されています。

基本編はファクスの基本的な使用方法について、応用編は、より便利なファクスの機能について説明しています。

1 お使いになる前に

本装置をお使いになる前に知っておいていただきたいことや、お使いになるための準備、本装置の設置、接続方法などについて、まとめています。

2 ファクスを送る

ファクス送信の基本操作について説明しています。

3 ファクスを受ける

ファクス受信の基本操作について説明しています。

4 コピーする

本装置をコピー機として使う方法について説明しています。

5 電話をかける／受ける

電話をかけたり、受けたりする基本操作について説明しています。

操作説明のページの構成

操作パネル図

操作で使うボタンなどの位置を示します。

ワンポイント

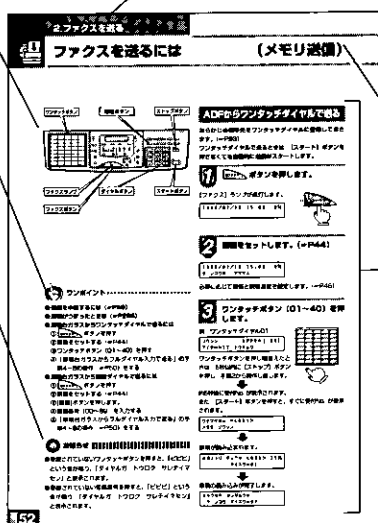
本装置を取り扱ううえで、知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

お願いまたはお知らせ

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示します。

お知らせ

この表示は、本装置を取り扱ううえでの注意事項を示します。



章タイトル

この章のタイトルです。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

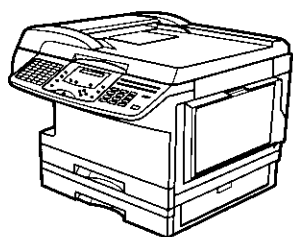
操作手順説明

順番に操作を説明しています。

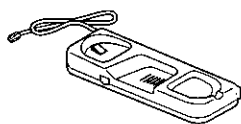


商品の構成

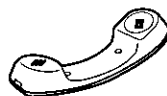
以下のものがそろっているか、お確かめください。セットに足りないものがあったり、取扱説明書に落丁があった場合には、NTT窓口等へご連絡ください。



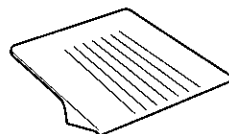
本体 1台



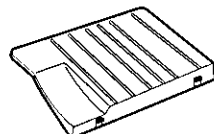
受話器置き台 1個



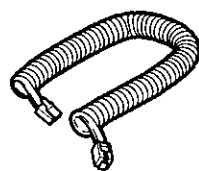
受話器 1個



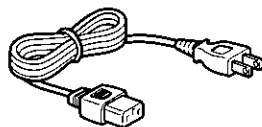
原稿トレイ 1個



記録紙トレイ 1個



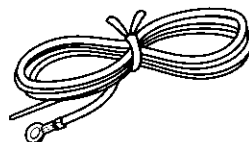
受話器コード
1本



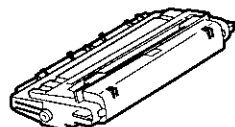
電源コード 1本



電話機コード 1本



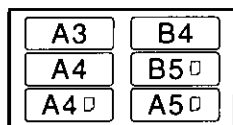
アース線 1本



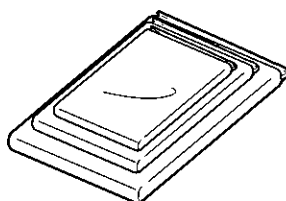
トナーカートリッジ
1個



倍率シール
1枚



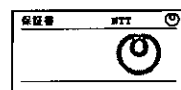
記録紙サイズラベル
2枚



記録紙 A4・B4・A3
各1包



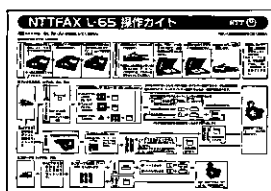
ファンクションラベル
1枚



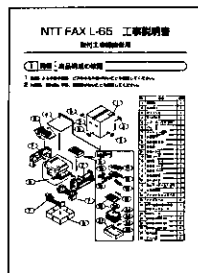
保証書 1枚



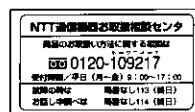
取扱説明書 1冊



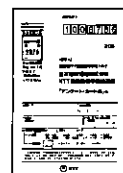
操作ガイド 1枚



工事説明書 1部



「NTT通信機器お取扱相
談センタ」シール 1枚



商品アンケート
ハガキ 1枚

各部の名前とはたらき

1 お使いになる前に

2 ファックスを送る

3 ファックスを受ける

4 コピーする

5 電話をかける／
受ける

【正面・右側面図】

送信開閉部 (●P286)

原稿がつまったときなどに開けます。

原稿台カバー (●P44) (ブックカバー)

原稿台ガラスに原稿をセットするときなどに開けます。

原稿トレイ (●P23)

送信した原稿がこの上に排出されます。

原稿ガイド (●P44)

原稿の幅に合わせてセットします。

操作パネル (●P22)

ADF (自動原稿送り装置)

セットした複数枚の原稿が1枚ずつ自動的に読取部に送られます。

原稿台ガラス (●P44)

原稿をセットします。

サイドカバー (●P287)

記録紙がつまったときなどに開けます。

記録紙トレイ (●P23)

受信した原稿がこの上に排出されます。

手差しトレイ (●P32)

A3、B4、A4、A4□、B5□、A5□の記録紙、はがきがセットできます。

記録紙カセット (●P29)

A3、B4、A4、A4□、B5□、A5□の記録紙がセットできます。

受信開閉部 (●P287)

記録紙がつまったときなどに開けます。

受信開閉ボタン (●P287)

ボタンを押すと受信開閉部が開きます。

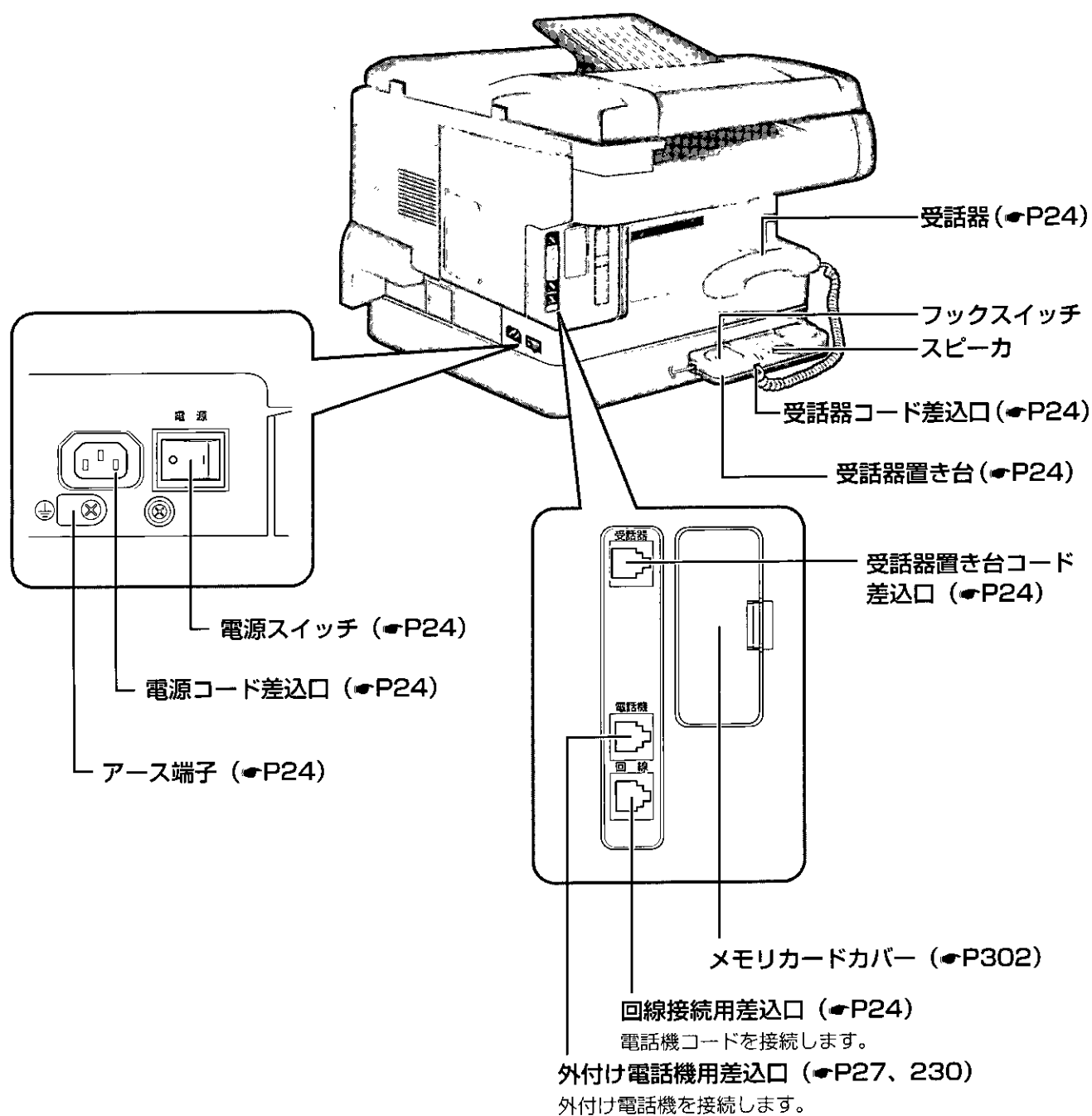
増設記録紙ユニット (●P292)

オプションの増設記録紙ユニットをお使いになると、A3、B4、A4、A4□の記録紙を最大500枚セットすることができます。

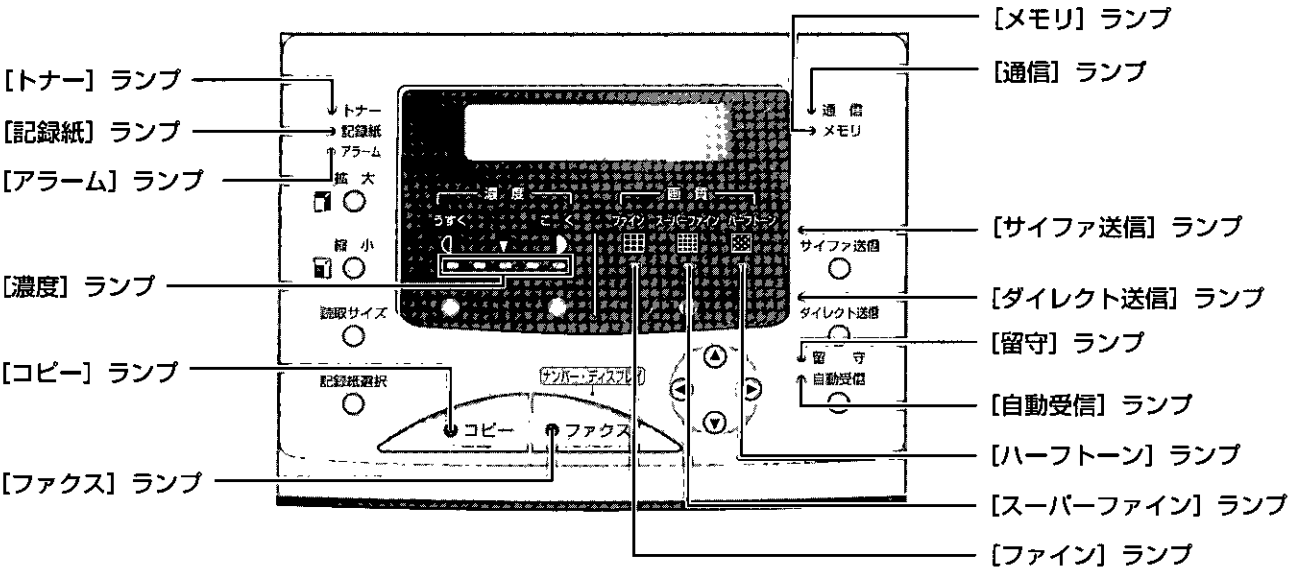


各部の名前とはたらき

【背面・左側面図】



【ランプ表示】



■ランプの表示について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

ランプの点灯



ランプの点滅



ランプの種類	ランプのつき方 (色)	ファクス本体の状態
[通信] ランプ	点灯 (緑)	ファクス通信中です
[メモリ] ランプ	点灯 (緑)	メモリに原稿が保存されています
[トナー] ランプ	点灯 (赤)	トナーがありません
	点滅 (赤)	トナーが残り少なくなっています
[記録紙] ランプ	点灯 (赤)	記録紙がありません
	点滅 (赤)	いずれかのカセットまたは手差しトレイに記録紙がありません
[アラーム] ランプ	点灯 (赤)	通信異常があります／記録紙がつまっています／開閉部が開いています
[サイファ送信] ランプ	点灯 (緑)	サイファ送信を設定しています
[ダイレクト送信] ランプ	点灯 (緑)	ダイレクト送信を設定しています
[留守] ランプ	点灯 (緑)	受信モードが留守受信になっています
[自動受信] ランプ	点灯 (緑)	受信モードが自動受信になっています
[ハーフトーン] ランプ	点灯 (緑)	画質が「ハーフトーン」に選択されています
[スーパーファイン] ランプ	点灯 (緑)	画質が「スーパーファイン」に選択されています
[ファイン] ランプ	点灯 (緑)	画質が「ファイン」に選択されています
[濃度] ランプ (5段階)	5つのうち1つのランプが点灯 (緑)	5段階の濃淡のうち、点灯している段階の読取濃度が選択されています
[ファクス] ランプ	点灯 (緑)	ファクスモードが選択されています
[コピー] ランプ	点灯 (緑)	コピーモードが選択されています



各部の名前とはたらき

【操作パネル】

【ファンクション】ボタン

機能や項目を選択するとき、または各種登録/設定を行うときに押します。

【F1 優先通信】ボタン

優先通信などをするときに押します。(●P102、235)

【F2 タイマ通信】ボタン

タイマ通信などをするときに押します。(●P104、235)

【Fネット/クリア】ボタン

Fネットサービスをご利用になるときに押します。(●P182)

または入力した文字や数字を消去するときに押します。

【セット】ボタン

各種登録/設定のときなど、確定するときに押します。

【短縮/ハイフン】ボタン

短縮ダイヤルを利用するときに押します。(●P53、96)

またはハイフンを入力するときに押します。

【再ダイヤル/スペース】ボタン

最後にダイヤルした相手先に、もう一度ダイヤルするときに押します。(●P58、82)

またはスペースを入力するときに押します。

【ポーズ】ボタン

電話番号の間に待ち時間(ポーズ)を入れるときに押します。

【オンフック】ボタン

受話器を置いたままダイヤルするときに押します。

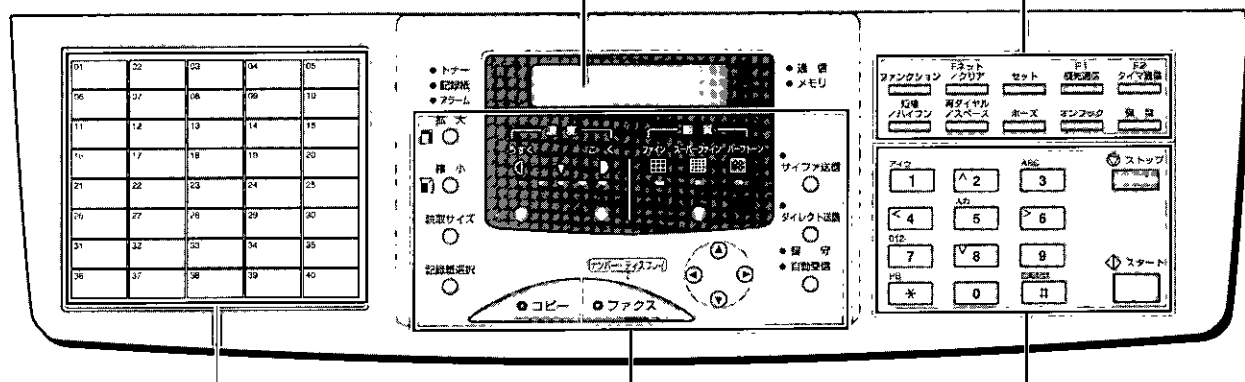
(●P81)

【保留】ボタン

話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときに押します。(●P80、83)

液晶ディスプレイ

年月日、時刻、メモリ使用量、相手先、電話番号、各種動作の状態などを表示します。



ワンタッチボタン

ワンタッチダイヤルを利用するときに押します。

(●P52、93)

【拡大】ボタン

コピー倍率を大きくするときに押します。(●P76)

【縮小】ボタン

コピー倍率を小さくするときに押します。(●P76)

【読取サイズ】ボタン

原稿台ガラスにセットした原稿の読取サイズを変更するときに押します。(●P50、76)

【記録紙選択】ボタン

コピーする記録紙を選択するときに押します。(●P76)

【コピー】ボタン

ファクス待機状態からコピー待機状態に切り替えるときに押します。

【ファクス】ボタン

コピー待機状態からファクス待機状態に切り替えるときに押します。

【画質】ボタン

画質を選ぶときに押します。(●P46)

【濃度】ボタン

読取濃度を選ぶときに押します。(●P46)

【ストップ】ボタン

各種操作を中止するときや、アラーム音を止めるときに押します。

【スタート】ボタン

ファクスの送信や受信を始めるときに押します。

ダイヤルボタン

ダイヤルするときや、各種登録のときに押します。

【*】ボタン、【#】ボタンは、通常のダイヤル発信以外の新しいサービスに使用する機能ボタンです。

また、ダイヤル回線をお使いの場合、PB信号(ピッポッパッ)を送出するときに【*】[PB]ボタンを押します。

【#】【回転記録】ボタン

原稿を90°回転記録してコピーするときに押します。(●P76)

【サイファ送信】ボタン

サイファ送信をするときに押します。(●P148)

【ダイレクト送信】ボタン

ダイレクト送信をするときに押します。(●P54)

【留守/自動受信】ボタン

受信モードを切り替えるときに押します。(●P63)

◀ ▶ (カーソル) ボタン

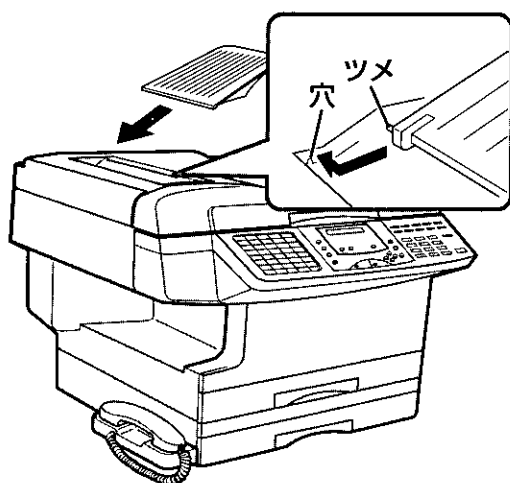
液晶ディスプレイのカーソルを移動するときや、項目を選択するときに押します。

機器を設置、接続します

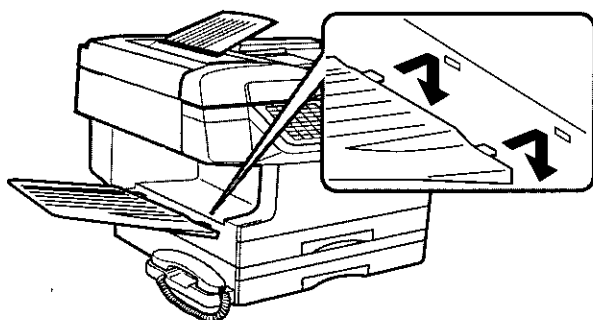
設置工事は担当者（工事担任者資格を有する者）におまかせください。本装置をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となった場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

原稿トレイ、記録紙トレイを取り付ける

原稿トレイのツメ（2か所）を本体の穴に差し込みます。

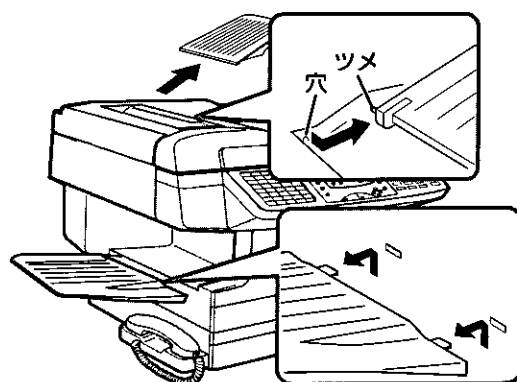


記録紙トレイのツメ（2か所）を本体の穴に差し込み、垂直に押し下げます。

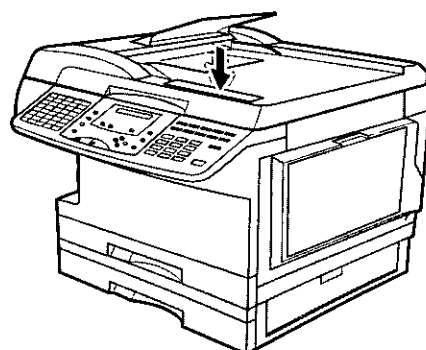


ワンポイント.....

- 原稿トレイ、記録紙トレイを取り外すときは
トレイの根本を両手で持ち、原稿トレイは奥側のツメを外してから、記録紙トレイは垂直に上げてそのまま引き抜きます。



- コピー倍率表（倍率シール）を貼り付けるときは
原稿台カバーの上面に貼り付けます。



1 お使いになる前に

2 ファックスを送る

3 ファックスを受ける

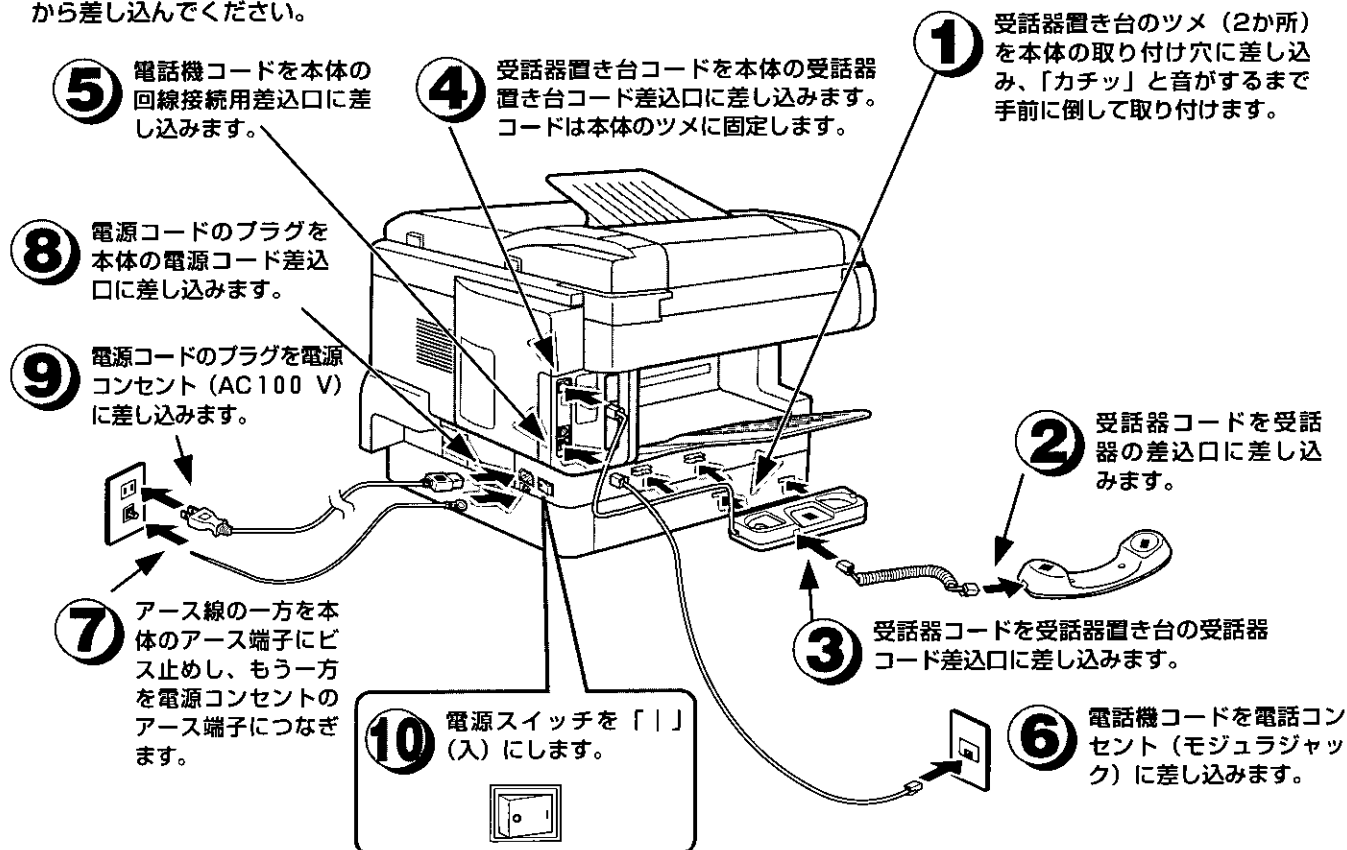
4 コピーする

5 電話をかける／
受ける

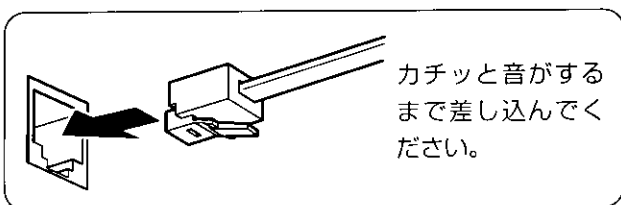
機器を設置、接続します

受話器、電源、電話回線を接続する

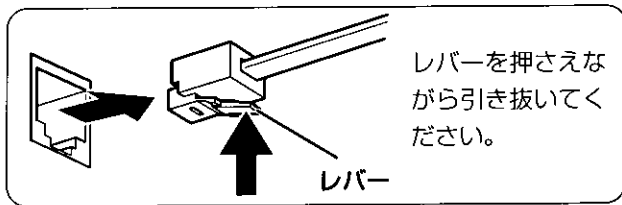
電源コードを図のように取り付けます。電源プラグは、電源スイッチが「○」（切）になっていることを確認してから差し込んでください。



●受話器コードや受話器置き台コード、電話機コードを差し込むとき



●受話器コードや受話器置き台コード、電話機コードを引き抜くとき



STOP お願い

- 電話回線がモジュラジャック式でないときは、NTT窓口等へご連絡ください。接続工事には、工事担任者資格が必要です。
- お使いになる電話回線に、すでに何台かの電話機等が接続されていた場合には、本装置または外付け電話機をご使用になれないことがあります。この場合には、他の電話機を外して接続してください。
- 本装置を移転、移動するときは、NTT窓口等へご相談ください。

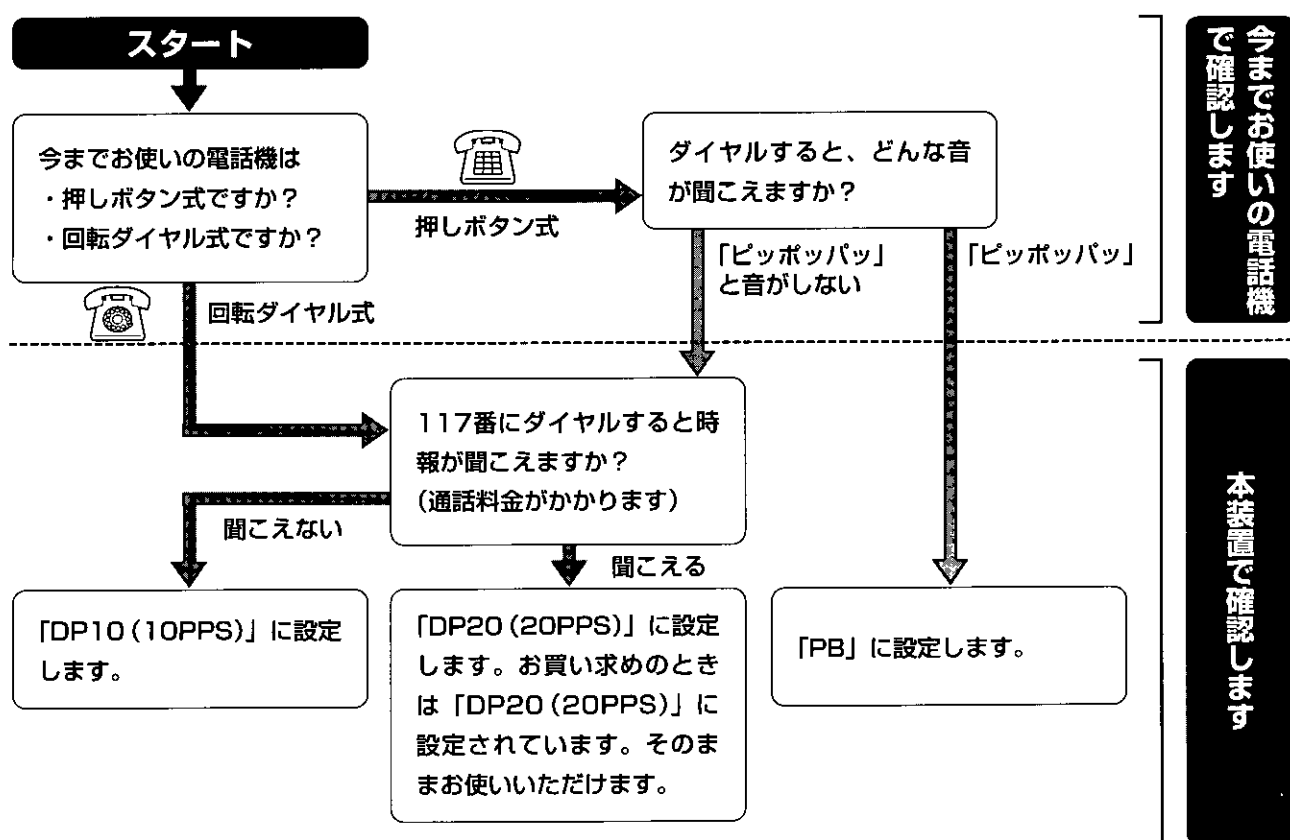
警告

- 電源コードは必ず付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。
- AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電話回線の種別を設定する

電話回線には、ダイヤル（DP）回線（ダイヤルスピード 10PPSと20PPSの2種類）と、プッシュ（PB）回線とがあります。電話回線の種類を確認し、それに合わせて本装置の回線種別を設定してください。（▶P26）

回線種別を見分ける



お知らせ

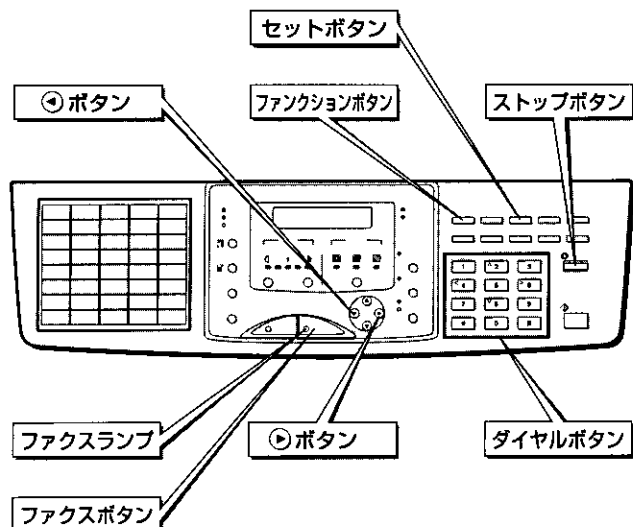
- 117番に電話をかけると、通話料金がかかります。

STOP お願い

- 回線種別の確認・設定は、必ず行ってください。正しく設定しないと使いになれない場合があります。
- 回線の種別がわからないときは、NTT窓口等へお問い合わせください。
- 本装置と一般電話回線の間に、アダプタなどが接続された場合、アダプタなどが一般電話回線の仕様と完全には一致していないため、本装置が正常に動作しないことがあります。
- TA（ターミナルアダプタ）に本装置を接続して利用する場合は、本装置の外付け電話機用差込口に電話機を接続しないでください。接続すると本装置や電話機の機能が正常に動作しなくなることがあります。
- PBX（構内交換機）に接続するときは、NTT窓口等へお問い合わせください。



機器を設置、接続します



回線種別を設定する

お買い求めのときは「DP20 (20PPS)」に設定されています。

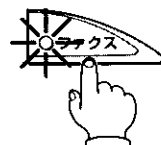
1



ボタンを押します。

[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%

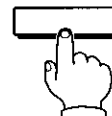


2

【ファンクション】 ボタンを押します。

ファンクション メニュー (1-7)
1: キノウ センタク ?

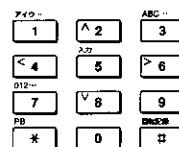
ファンクション



3

5 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
5: セッテイ モード ?

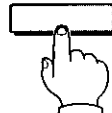


4

【セット】 ボタンを押します。

セッテイ モード (1-4)
1: レボート セッテイ ?

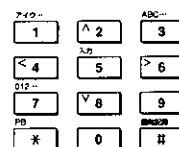
セット



5

3 を押します。

セッテイ モード (1-4)
3: ソウチ セッテイ ?

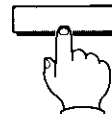


6

【セット】 ボタンを押します。

ソウチ セッテイ (1-6)
1: ハッシンモト キロク ?

セット



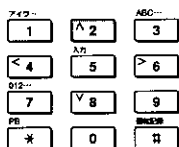
ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)

7

[2] を押します。

ソウチ セッテイ (1-6)
2: カイセン シュベツ ?



8

[セット] ボタンを押します。

カイセン シュベツ
1. DP20 2. DP10 3. PB



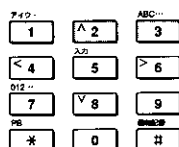
9

[1] ~ [3] のいずれかを押して、回線種別を選択します。

[1] : DP20 (20PPS)
[2] : DP10 (10PPS)
[3] : PB

例: [3] を押した場合

カイセン シュベツ
1. DP20 2. DP10 3. PB



[1] ~ [3] の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。

10

[セット] ボタンを押します。

ソウチ セッテイ (1-6)
3: ホームホジション ?



11

[ストップ] ボタンを押します。

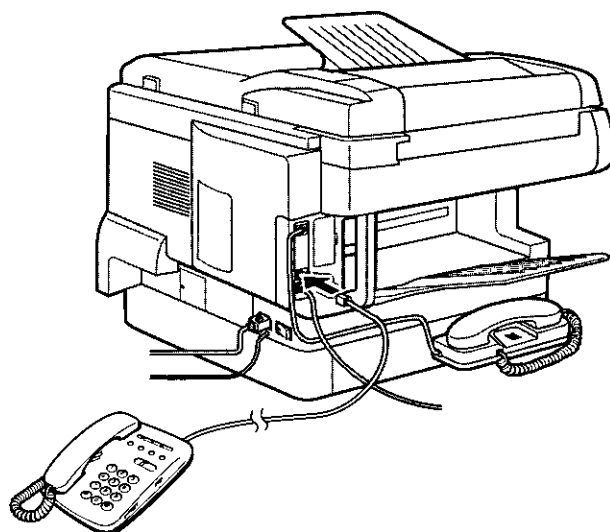
待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



外付け電話機を接続する

外付け電話機として、お手持ちの電話機（留守番電話機など）を接続することができます。お手持ちの電話機の電話機コードを、外付け電話機用差込口に差し込んでください。



STOP お願い

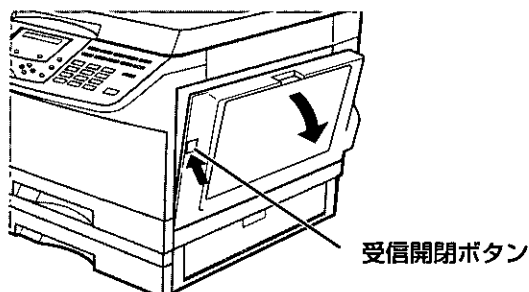
- 外付け電話機は、電話回線の種類に合ったものをお使いください。外付け電話機の種類によってはご使用にならない場合や、一部機能が利用できない場合があります。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- お手持ちの電話機の電話機コードがモジュラジャック式でないときは、NTT窓口等へお問い合わせください。接続工事には、工事担任者資格が必要です。
- 外付け電話機で通話しているときに、本装置の受話器は使用できません。
- 外付け電話機は、できるだけ本装置から離してお使いください。また、外付け電話機の電話機コードを本装置の近くに束ねて置いたりしないでください。通話中に雑音が大きくなる場合があります。



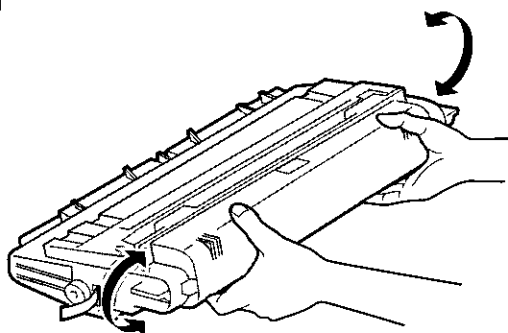
機器を設置、接続します

トナーカートリッジをセットする

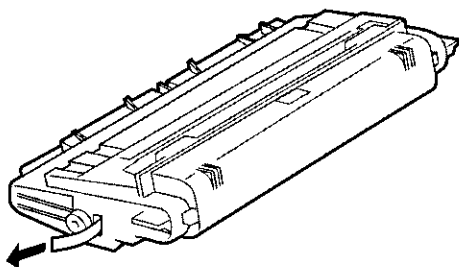
- ①** 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部を開けます。



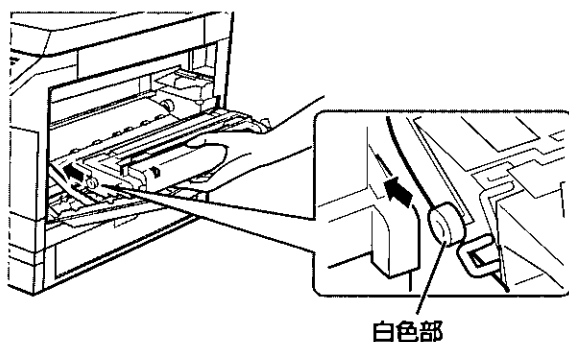
- ②** トナーカートリッジを5～6回振ります。



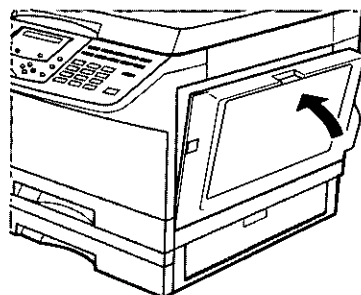
- ③** 側面のシールを抜きます。



- ④** トナーカートリッジを持ち、突起部（白色部）を本体のレールに合わせ、静かにスライドさせてセットします。



- ⑤** 受信開閉部を閉めます。



STOP お願い

- 受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、通信やコピーができません。
- トナーカートリッジのドラム（グレー部）には手を触れないでください。ドラムの表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。

⚠ 注意

- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。
- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

⚠ 警告

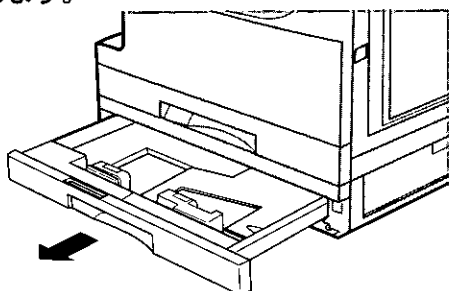
- トナーカートリッジは火の中には絶対に投じないでください。破裂したり激しく燃えて、火災ややけどの原因となります。

記録紙をセットします

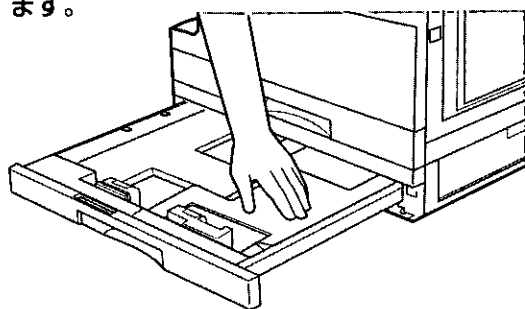
記録紙カセットに記録紙をセットする

記録紙カセットに一度にセットできる記録紙は、最大250枚です。

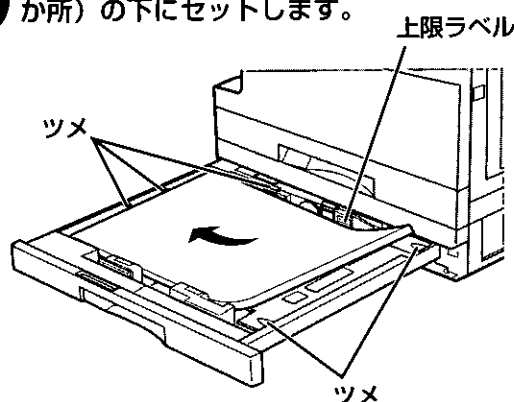
- ①** 記録紙カセットを、止まるまで静かに引き出します。



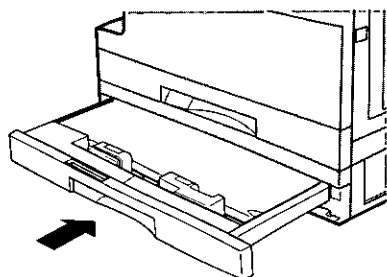
- ②** 底板を「カチッ」と音がするまで押し下げます。



- ③** 記録紙の四隅をきちんとそろえ、ツメ（5か所）の下にセットします。



- ④** 記録紙カセットを、奥に突き当たるまで確実に押し込みます。



ワンポイント.....

- 記録紙がなくなると

記録紙がないカセット	記録紙 ランプ	ディスプレイ表示
両方	点灯	キロクシ ガ アリマセン> カセット1 と キロクシ ガ アリマセン> カセット2. を交互に表示
上段	点滅	キロクシ ガ アリマセン> カセット1
下段	点滅	キロクシ ガ アリマセン> カセット2

- オプションの増設記録紙ユニットをご利用のときは
増設した記録紙カセットに記録紙がなくなると「記録紙」ランプが点灯または点滅し、「キロクシ ガ アリマセン>カセット3」と表示されます。

STOP お願い

- 記録紙をセットするときには、サイズ検知レバー（←P31）のサイズ表示が記録紙サイズと合っているかを必ず確認してください。合っていないと紙づまりの原因となります。
- セットする記録紙の量は、上限ラベルの矢印より上にならないようにしてください。矢印を超える量をセットすると、紙づまりの原因となります。
- 記録紙カセットには、適応サイズ以外の記録紙はセットしないでください。
- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となります。
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙を上にしてセットし直してください。いつまでも古い記録紙が残っていると、紙づまりの原因となることがあります。
- プリント中には、記録紙カセットを引き出さないでください。紙づまりの原因となります。
- 新しい記録紙が残ったときは、包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。
- 記録紙はNTT推奨品をご使用ください。推奨品以外の記録紙をお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。



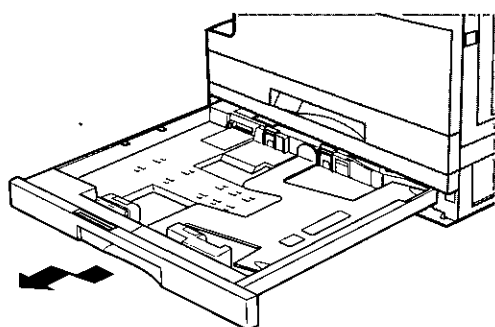
記録紙をセットします

記録紙カセットサイズを変更する

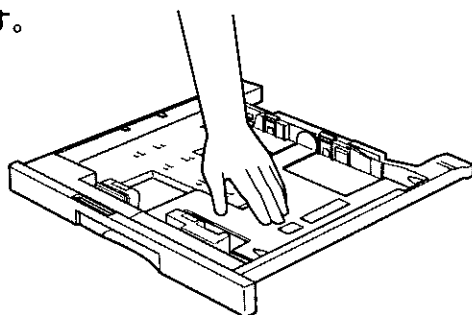
本装置の記録紙カセットは、A3からA5までの各サイズに共用できます。お使いになる記録紙のサイズに合わせてサイズを変更してください。

例：A3サイズの記録紙カセットをA4に変更する

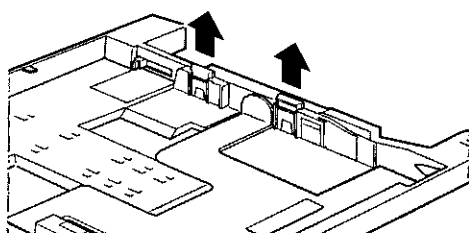
- ① 記録紙カセットを引き出し、矢印の方向に引き上げるようにして外します。



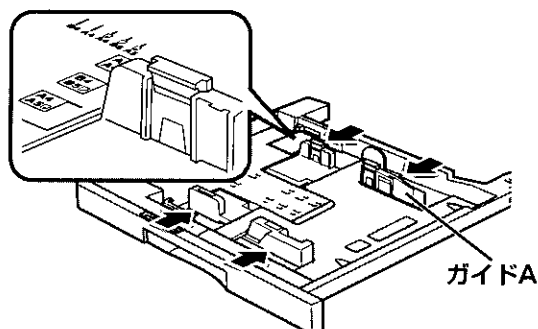
- ② 「カチッ」と音がするまで底板を押し下げます。



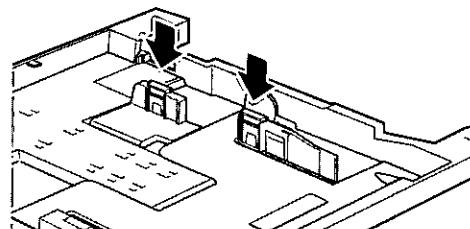
- ③ 緑色のガイドストッパー（2か所）を引き上げます。



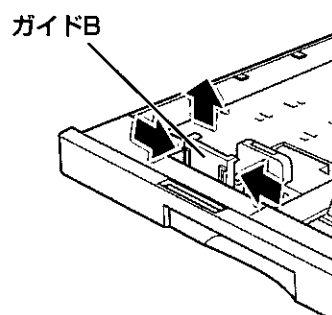
- ④ ガイドAをスライドさせ、セットする記録紙の幅（A4、A5□）に合わせます。



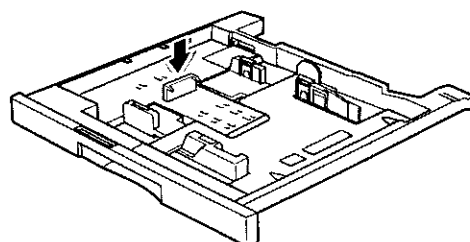
- ⑤ 底面の穴にガイドストッパーのツメを合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込みます。



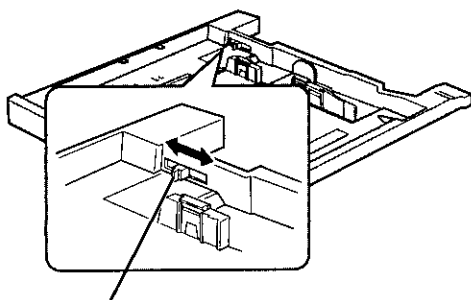
- ⑥ ガイドB（緑色）の両側を押して、取り外します。



- ⑦ ガイドBのツメを記録紙カセットの底面の穴（A4）に入れ、セットします。

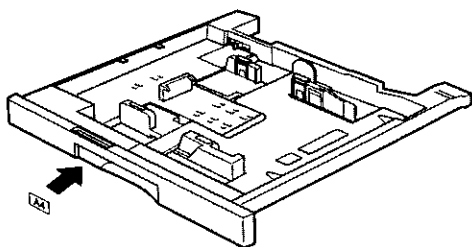


- 8** サイズ検知レバー（緑色）をスライドさせてセットする記録紙サイズ（A4）の位置に正確に合わせます。



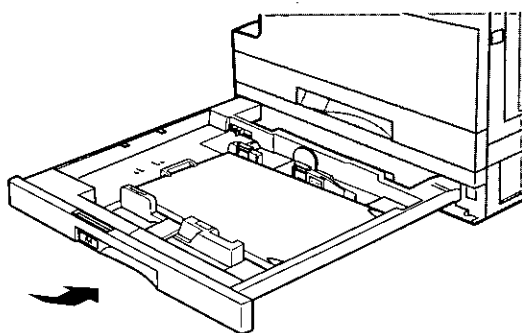
サイズ検知レバー

- 9** 記録紙サイズラベルを、セットする記録紙サイズ（A4）に貼り替えます。



- 10** 記録紙カセットに記録紙をセットします。（➡P29）

- 11** 記録紙カセットの手前を少し持ち上げ、カセットの突起部を本体のレールに沿わせるようにして、奥まで確実に押し込みます。



ワンポイント.....

- 記録紙カセットにセットできる記録紙サイズは
A3、B4、A4、A4 $\square$ 、B5 $\square$ 、A5 $\square$ の記録紙がセ
ットできます。
- はがきにプリントするときは
手差しトレイにセットします。（➡P32）

STOP お願い

- サイズ検知レバーは、必ず正しいサイズ表示に合わせて
ください。合っていないと紙づまりの原因となります。



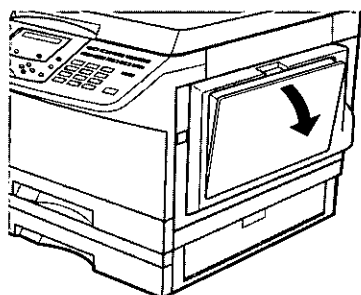
記録紙をセットします

手差しトレイに記録紙をセットする

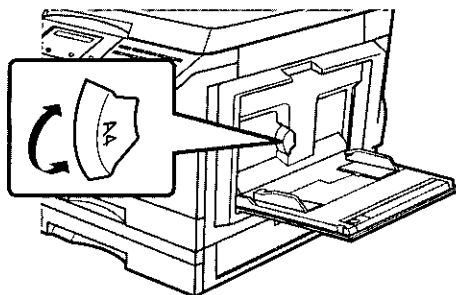
手差しトレイには、A3、B4、A4、A4□、B5□、A5□サイズの記録紙、およびはがきがセットできます。一度にセットできる記録紙は最大30枚、官製はがきは最大5枚です。

例：A4記録紙をセットする

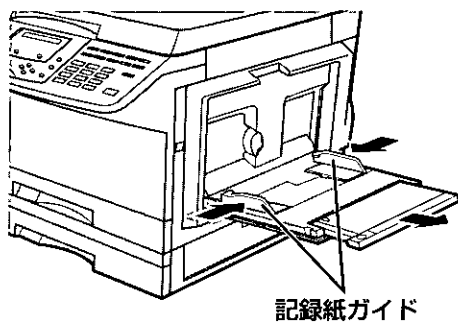
- ① 手差しトレイを押し下げながら開けます。



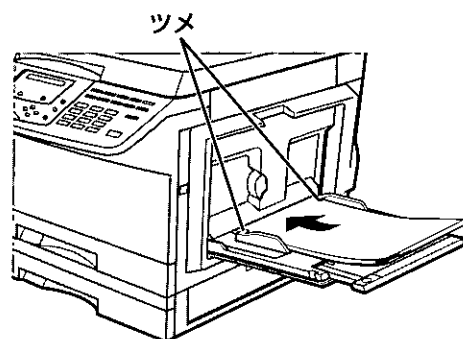
- ② 記録紙サイズダイヤルを回してセットする記録紙サイズ（A4）に合わせます。「カチッ」と音がするまで回します。



- ③ 記録紙ガイドをスライドさせてセットする記録紙の幅（A4/A5□）に合わせ、手差し補助トレイを伸ばします。



- ④ 記録紙の四隅をそろえ、印字したい面を上にしてツメの下にセットし、奥に突き当たるまで差し込みます。



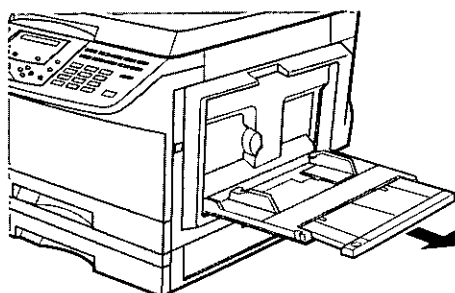
STOP お願い

- セットする記録紙の量は、規定の枚数より多くセットしないでください。規定の枚数を超える量をセットすると、紙づまりの原因となります。
- 官製はがき以外の厚いはがきにプリントすると、印字品質が低下したり、紙づまりの原因となります。
- 記録紙サイズダイヤルは「カチッ」と音がするまで回し、必ず正しいサイズ表示に合わせてください。合っていないと紙づまりの原因となります。
- 記録紙サイズダイヤルは、表示のないところには合わせないでください。表示のないところに合わせると、「キロクシ ガ アリマセン テザシ」と表示されます。また、コピーするときディスプレイの記録紙サイズは「* * * *」と表示され、記録紙は繰り込まれません。
- 記録紙は必ず記録紙ガイドを合わせて正しくセットしてください。ななめにセットしていたり、記録紙ガイドを合わせていないと、紙曲がりの原因となり、正しくプリントされません。
- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となります。
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙を上にしてセットし直してください。いつまでも古い記録紙が残っていると、紙づまりの原因となることがあります。
- 記録紙をセットするときは、印字される面を上にしてセットしてください。
- プリント中には、記録紙を追加しないでください。紙づまりの原因となります。
- 記録紙がセットされているときは、手差しトレイを閉じないでください。
- 新しい記録紙が残ったときは、包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。
- 記録紙はNTT推奨品をご使用ください。推奨品以外の記録紙をお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。



ワンポイント.....

- 記録紙がセットされていないと
〔記録紙〕ランプが点灯または点滅し、「キロクシ ガ アリマセン テザシ」と表示されます。
- 手差しトレイは以下のときにご利用になれます。
 - ・コピーするとき
 - ・PCプリントするとき
 - ・オプションのPCプリンタユニットをご利用のとき
- 記録紙の長さがA4サイズ以上の記録紙をセットするときは
手差し補助トレイを伸ばしてからセットします。

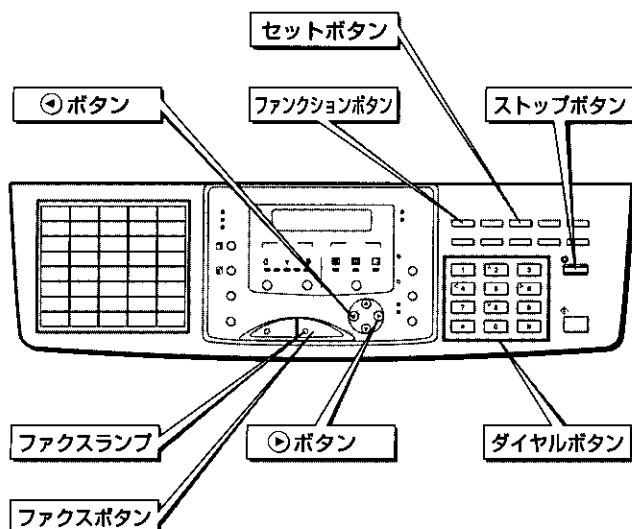


- はがきにプリントできるのは以下のときのみです。
 - ・コピーのとき
 - ・オプションのPCプリンタユニットをご利用のとき



日付・時刻を合わせます

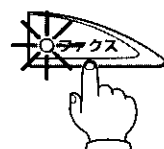
本装置をお使いになる前に、ディスプレイの表示が正しくなるように、内蔵されている時計に現在の日付と時刻を登録してください。時刻を指定して送信するときや、レポートなどに通信時刻を印字するために必要です。



1 [ファクス] ボタンを押します。

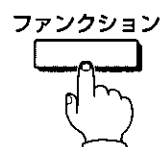
[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



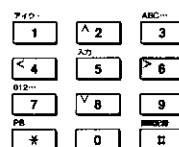
2 [ファンクション] ボタンを押します。

ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?



3 ⑥を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
6:トウロク モード ?



4 [セット] ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
1:トケイ セット ?



5 [セット] ボタンを押します。

トケイ セット
1998/01/01 00:00



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)

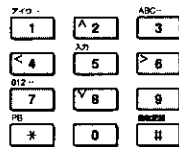
STOP お願い

- 時刻表示はあくまでも目安としてご利用ください。なお、誤差が生じた場合は、登録し直してください。
(時間精度: 平均月差±60秒以内)
- 長期間電源が切れていると、日時がずれることがあります。その場合は、登録し直してください。

6 現在の日付を入力します。

例：1998年2月19日

9	8	0	2	1	9
年 (2桁)		月 (01~12)		日 (01~31)	

 トケイ セット
 1998/02/19 00:00


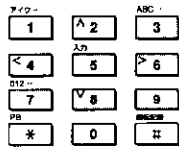
年は西暦の下2桁を入力します。下2桁を入力すると、上2桁は「19」または「20」のうち適切な数字が自動的に表示されます。

入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。

7 時刻を入力します。

例：午後3時00分

1	5	0	0
時 (00~23)		分 (00~59)	

 トケイ セット
 1998/02/19 15:00


時刻は24時間制で入力します。

入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。

8 【セット】 ボタンを押します。

 トウロク モード (0-9)
 2:ハッシンモト メイショウ ?

セット

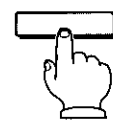


9 【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻り、設定した日付と時刻が表示されます。

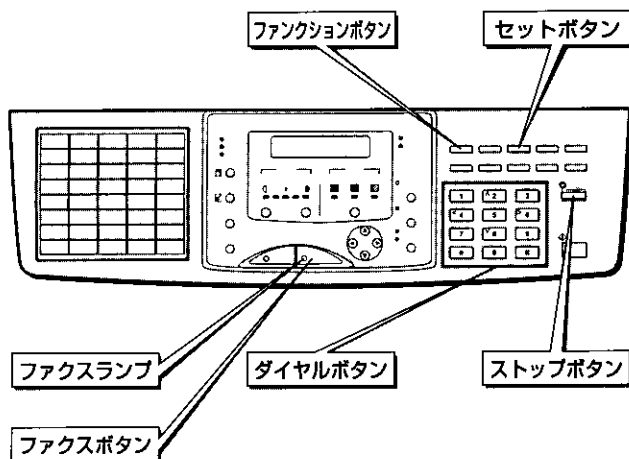
1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



自分の名前とファクス番号を登録します (発信元名称・発信元番号)

発信元名称（会社の名前など）と発信元番号（ファクスの電話番号）を登録します。ファクスを送信したとき、相手先の記録紙の先端に、送信時刻などといっしょにこちらの名前や電話番号がプリントされます。（発信元番号はID番号と呼ばれることがあります。）

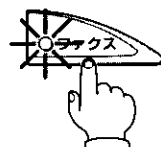


発信元名称を登録する

1 [ファクス] ボタンを押します。

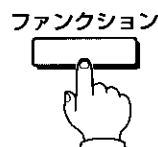
[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2 [ファンクション] ボタンを押します。

ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
 - メニュー項目を選択するには (P259)
 - 発信元名称を削除するには
①手順1~6の操作をする
②[クリア] ボタンを押す
③[セット] ボタンを押す
④[ストップ] ボタンを押す
 - 発信元名称や発信元番号などを相手先の記録紙にプリントしないようにするには
発信元記録を「ツケナイ」に設定します。(P274)
 - 発信元名称や発信元番号のプリント位置は
原稿の内側にプリントされるように設定されています。
原稿の外側にプリントされるように、設定を変えることもできます。(P274)
- 発信元記録の位置設定が「ナカ」のとき

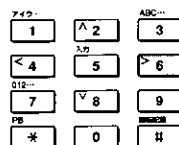


発信元記録の位置設定が「ソト」のとき



3 6 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
6:トウロク モード ?



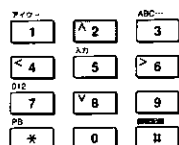
4 [セット] ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
1:トケイ セット ?



5 ^ 2 を押します。

トウロク モード (0-9)
2:ハッシンモト メイショウ ?

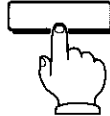


6

【セット】 ボタンを押します。

ハッシンモト=□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

セット

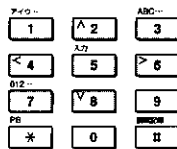


7

名前（最大25文字）を入力します。

例：「NTT エイギョウホンシャ」

ハッシンモト=T エイキ' ヨウホンシャ□
(アイウエオエウヨツ'・、。)



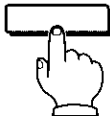
文字を入力するには (P40)

8

【セット】 ボタンを押します。

トウロク モード' (0-9)
3:ハッシンモト パ' ンゴ' ウ ?

セット



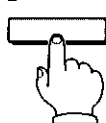
9

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

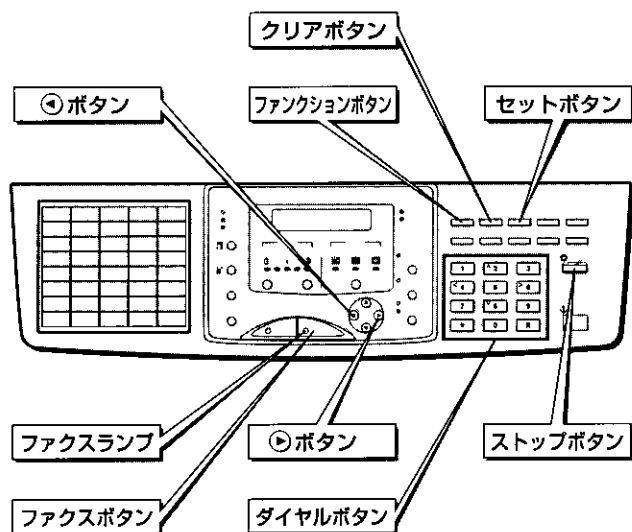
1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ





自分の名前とファクス番号を登録します (発信元名称・発信元番号)

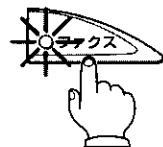


発信元番号を登録する

1 ボタンを押します。

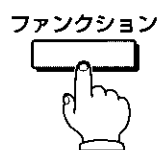
[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



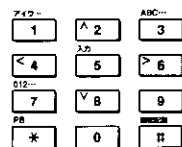
2 [ファンクション] ボタンを押します。

ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?



3 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
6:トウロク モード ?



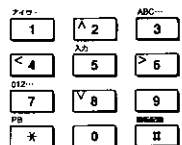
4 [セット] ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
1:トケイ セット ?



5 を押します。

トウロク モード (0-9)
3:ハッシンモト バンコウ ?



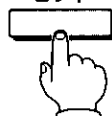
ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)
- 発信元番号に入力できる文字は
数字のほか、スペースおよびハイフンを入力することができます。
- 発信元番号を削除するには
①手順1~6の操作をする
②[クリア] ボタンを押す
③[セット] ボタンを押す
④[ストップ] ボタンを押す
- 発信元名称や発信元番号などを相手先の記録紙にプリントしないようにするには
発信元記録を「ツケナイ」に設定します。(➡P274)
- 発信元名称や発信元番号のプリント位置は (➡P36)

6 【セット】 ボタンを押します。

ハッシンモト ハ'ンコ'ウ=

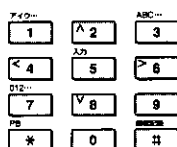
セット



7 自分のファクスの電話番号（最大20桁）を入力します。

例：「03 3509 5538」

ハッシンモト ハ'ンコ'ウ=
03 3509 5538 _

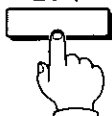


入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。
[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

8 【セット】 ボタンを押します。

トウロク モード' (0-9)
4:ホ'ーリング' ハ'スワード' ?

セット

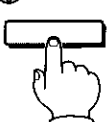


9 【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



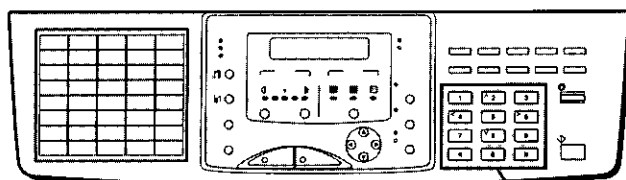
お知らせ

- サイファ送信などを行う際には発信元番号を利用します。発信元番号には必ず電話番号を正しく登録してください。



文字を入力するには

発信元名称や、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルなどを登録するときには、文字を入力することができます。本装置ではダイヤルボタンを使って、カタカナ、英字、数字、記号の入力ができます。



ダイヤルボタン

文字入力例

発信元名称に「NTT エイギョウホンシャ」を入力します。左下の「■文字の選び方」をよくご覧のうえ、入力始めてください。

1

発信元名称の文字入力画面を表示させます。(P36、手順1～6)

ハッシンモト=□

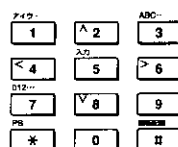
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

2

3 を押します。

カーソルがアルファベットの先頭に移動します。

ハッシンモト=□

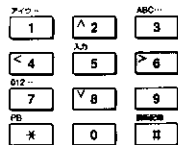
(ABCDEFGHIJKLMNPO)

3

6 を13回押します。

カーソルが「N」に移動します。

ハッシンモト=□

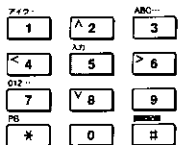
(ABCDEFGHIJKLMNOP)

4

5 を押します。

「N」が入力されます。

ハッシンモト=N□

(ABCDEFGHIJKLMNOP)

■文字の選び方

カタカナの
先頭に移動

アイウ...

ABC...

アルファベットの
先頭に移動数字の先頭に
移動

012...

PB

文字を確定する

●「□」はスペースになります。



ワンポイント.....

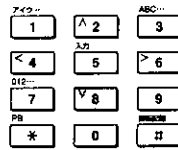
- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 入力を間違えたときは
⏪ ボタンまたは ⏩ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。
- 文字をすべて消去するには
[クリア] ボタンを押します。

5

8 を押します。

「T」のある文字列が表示されます。

ハッシンモト=N□
(QRSTUVWXYZ`.,.;)

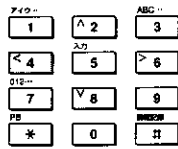


6

4 を10回押します。

カーソルが「T」に移動します。

ハッシンモト=N□
(QRSIUVWXYZ`.,.;)

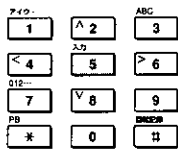


7

5 を押します。

「T」が入力されます。

ハッシンモト=NT□
(QRSIUVWXYZ`.,.;)

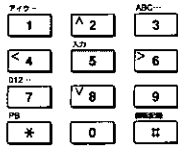


8

5 を押します。

「T」が入力されます。

ハッシンモト=NTT□
(QRSIUVWXYZ`.,.;)

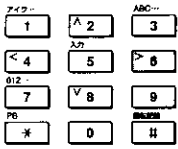


9

6 を12回押します。

カーソルが「スペース」に移動します。

ハッシンモト=NTT□
(QRSTUVWXYZ`.,.;)

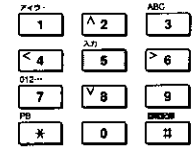


10

5 を押します。

「スペース」が入力されます。

ハッシンモト=NTT □
(QRSTUVWXYZ`.,.;)

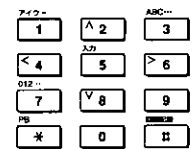


11

1 を押します。

カーソルがカタカナの先頭に移動します。

ハッシンモト=NTT □
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

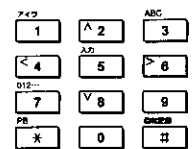


12

6 を3回押します。

カーソルが「エ」に移動します。

ハッシンモト=NTT □
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

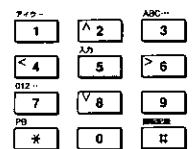


13

5 を押します。

「エ」が入力されます。

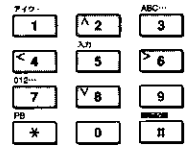
ハッシンモト=NTT エ□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)



14

同様に、「イギョウホンシャ」を入力します。

ハッシンモト=T エイキョウホンシャ□
(アイウエオキョウツ`.,.;)





原稿をセットするには

原稿について

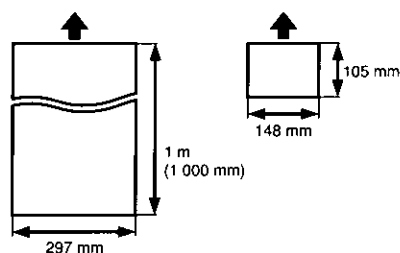
原稿はADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスにセットします。セットする前に、原稿のサイズや厚さを確認してください。

■ADFにセットできる原稿

同サイズの原稿が一度に複数枚セットできます。セットできる原稿サイズと枚数は、次の範囲に限られます。それ以外のサイズの原稿を送信する場合は、1枚ずつ原稿台ガラスにセットするか、適応するサイズに分割してコピー、あるいは拡大／縮小コピーをしてから送信してください。（「■こんな原稿のときは」▶P43）

	1枚だけ送る場合	2枚以上送る場合
最大サイズ	幅297 mm×長さ1 000 mm	幅297 mm×長さ420 mm (JIS A3判)
最小サイズ	幅148 mm×長さ105 mm	幅148 mm×長さ105 mm
一度にセットできる枚数	—	最大30枚 (同一サイズ、同質のものに限る)
原稿の紙厚	0.05 mm～0.15 mm	0.06 mm～0.10 mm
原稿の紙質	上質紙相当（表、裏ともコーティングのないもの）	

原稿セット方向



原稿の最大サイズ 原稿の最小サイズ



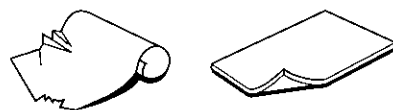
ワンポイント.....

●大きな原稿（A3サイズまたはB4サイズ）を送信するときは

原稿幅が285 mm以上のときはA3サイズの原稿として、242 mm以上のときはB4サイズの原稿として、それぞれ相手の記録紙のサイズに合わせて自動的に縮小して送信されます。等倍で送信できる原稿でも、セットする方向によって縮小して送信される場合がありますのでご注意ください。（「■原稿サイズとセット方向」▶P45）また、相手機によっては原稿の左右両端が欠ける場合があります。

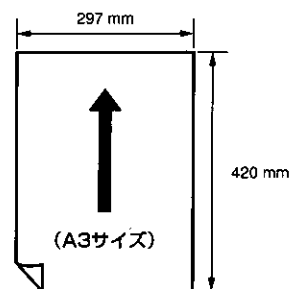
送信原稿の 相手先	A3	B4	A4
A3機	等倍	等倍	等倍
B4機	B4 (86%縮小)	等倍	等倍
A4機	A4 (70%縮小)	A4 (81%縮小)	等倍

■原稿台ガラスにセットできる原稿



本など厚みのある原稿や破れた原稿など、ADFにそのままセットできない原稿がセットできます。（「■こんな原稿のときは」▶P43）

セットできる最大サイズは次のとおりです。



原稿の最大サイズ

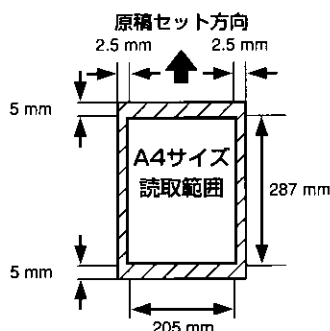
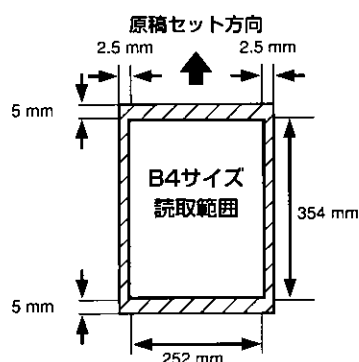
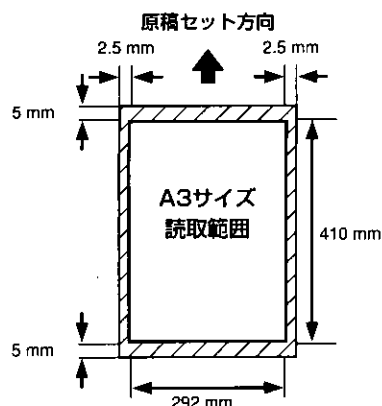


お知らせ

- 長さ420 mm以上の原稿をADFから送信する場合は、手で支えながら送信してください。
- 異なったサイズや異なった紙質の原稿は、いっしょにADFにセットしないでください。
- ADFから長さ1 000 mm以上の原稿を送信したいときは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。ただし、この場合は原稿づまりを検出しなくなりますので、ご注意ください。
- 原稿のサイズやセットのしかたによっては、上下10 mm、左右5 mmの範囲は読み取れない場合があります。
- 黄色い文字は読み取ることができません。また、薄い色で書かれた文字は読み取りできないことがあります。

■原稿の読取範囲について

斜線で示す部分は読み取れませんのでご注意ください。



■こんな原稿のときは

以下のような原稿をADFにセットすると、原稿がつまったり、相手先で受信した内容が乱れたりすることがあります。原稿台ガラスにセットするか、複写機でコピーしたものを原稿としてご使用ください。

(○：送信可)

原稿の種類	原稿台ガラスにセットする	コピーをとって原稿にする
感圧紙や裏カーボン紙などの化学処理をした原稿	○	○
破れている原稿、しわや曲がりの激しい原稿	○	○
裏または表がコーティングされている原稿	○	○
紙厚が薄すぎる原稿 (0.05 mm未満)	○	○
紙厚が厚すぎる原稿 (布地、金属板、印画紙など)	○	○
小さすぎる原稿 (148 mm×105 mm未満)	○	○
穴の開いた原稿	○	○
つなぎ合わせや貼り合わせのある原稿	○	○

- サイズを読み取りにくい原稿を原稿台ガラスにセットするときは、[読取サイズ] ボタンを押して原稿のサイズを指定します。(「●サイズを読み取りにくい原稿のときは」▶P50、75)
- コピー終了後、約1分間は読取サイズやコピー部数などの設定を保持します。この間に新たな原稿をセットした場合は[読取サイズ] ボタンなどを押して設定を変更するか、[ストップ] ボタンを押して前の設定を取り消してください。



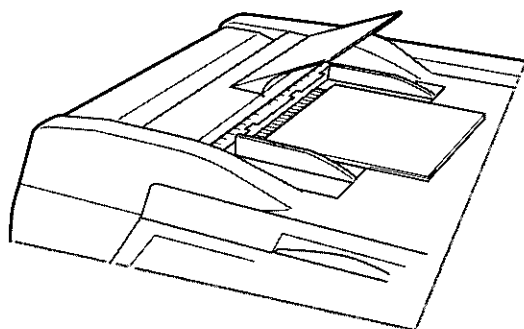
原稿をセットするには

原稿をセットする

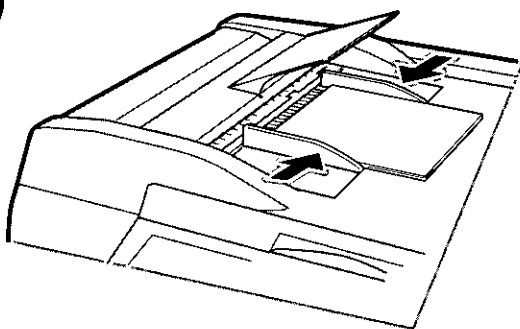
送信／コピーの際に原稿をセットする方法には、ADF（自動原稿送り装置）を利用する方法と、原稿台ガラスにセットする方法の2とおりがあります。セット方法は、原稿のサイズや厚さ、原稿の枚数などによって使い分けます（「原稿について」▶P42）。

■ADFにセットする

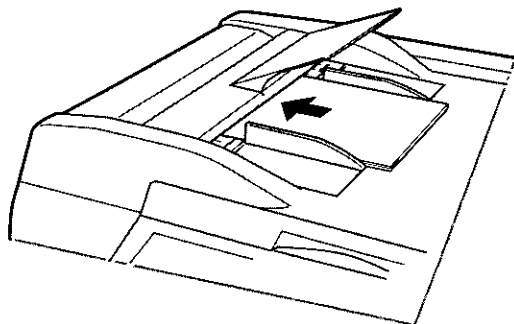
- 1 原稿の先端をそろえ、送る／コピーする面を下に向けて置きます。



- 2 原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。

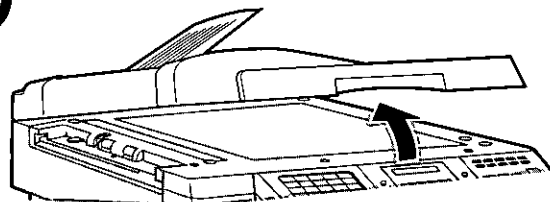


- 3 原稿の先が突き当たるまで差し込みます。「ピッ」という音が鳴ります。

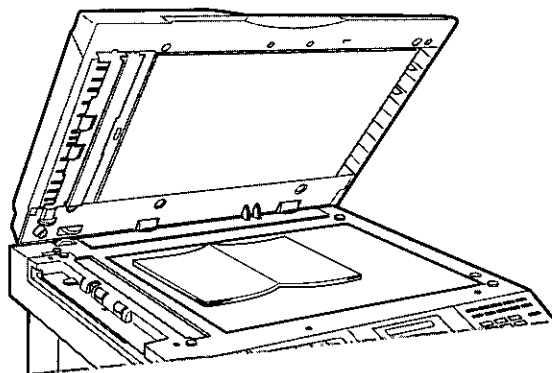


■原稿台ガラスにセットする

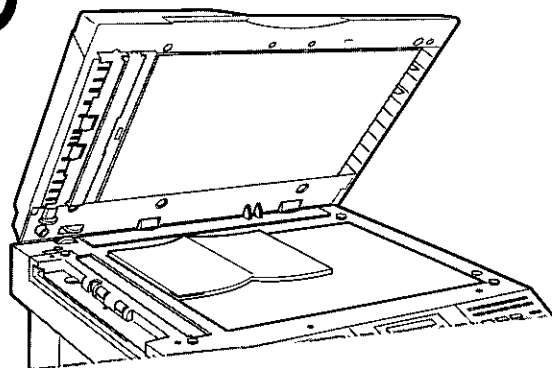
- 1 原稿台カバーを持ち上げて開きます。



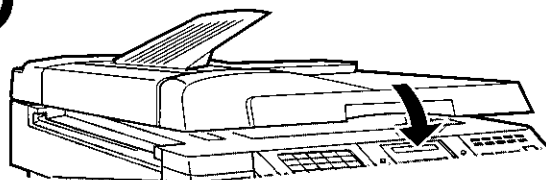
- 2 送る／コピーする面を下に向けて、原稿を原稿台ガラスにのせます。



- 3 原稿を左奥スミのガイドに突き当てます。



- 4 原稿台カバーを静かに閉じます。





ワンポイント.....

● ADFに一度にセットできる枚数は

原稿は、一度に30枚までセットできます。

● ADFにセットした原稿は

一番下の原稿から順番に読み込まれます。

● 原稿が31枚以上のときは

原稿がつまるおそれがあるので、なるべく追加しないでください。どうしても必要な場合は、最初の30枚をセットして送信またはコピーをスタートし、1枚送信またはコピーが終わるごとに続きの原稿を上重ねて軽く差し込みます。



お知らせ

● ADFにセットする場合、原稿ガイドは必ず原稿の幅に合わせて正しくセットしてください。ななめにセットしていたり、原稿の幅に合わせていないと、紙づまりの原因となります。

● チラシやコピーした原稿などの裏に文字などを書いて送信すると、チラシやコピーした原稿などの表に書かれている文字などまで読み取られてしまい、受信された原稿が読みにくくなることがあります。

● 原稿台カバーを約20cm以上開けないと、原稿サイズを検知できないことがあります。

STOP お願い

● ADFには、幅の異なる原稿を同時にセットしないでください。

● ADFにセットするときは、原稿を強く押し込みすぎないようにしてください。

● ADFに原稿を追加すると、原稿づまりや重送（複数枚を一度に送る）のおそれがあります。原稿を追加するときは、十分に注意してください。

● ADFにセットするときは、クリップやホッチキスの針は、取り除いてからセットしてください。

● 朱肉や修正液が付いているときは、よく乾かしてからセットしてください。

● ぬれた原稿はセットしないでください。



注意

● 原稿台カバーは手をはさまないように静かに閉じてください。けがの原因となることがあります。

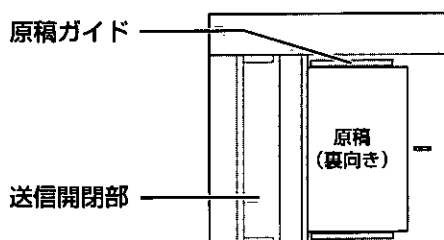
● 原稿台ガラスに本などの厚い原稿をセットしたときは、原稿台カバーを上から強く押さえないでください。原稿台ガラスが破損して、けがの原因となることがあります。原稿台ガラスの許容荷重は約2 kgまでです。

■ 原稿サイズとセット方向

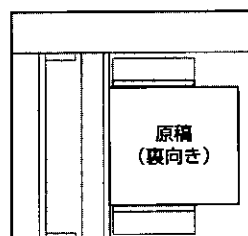
ADFまたは原稿台ガラスのどちらにセットする場合でも、原稿の置き方には2通りがあります。原稿を正しい方向にセットしないと、送信した原稿やコピーの画像が欠けたり必要以上に縮小されてしまう場合があります。

たとえばA4の原稿をA4にセットしてA4機に送信する場合、メモリ送信のときには回転送信機能（P47）によって等倍で送信されますが、ダイレクト送信や手動送信のときには、A3の原稿がA4サイズに縮小されるように70%に縮小されてしまいます。（P42）送信やコピーをするときは、原稿を正しい向きにセットするよう注意してください。

ADFにセットする場合

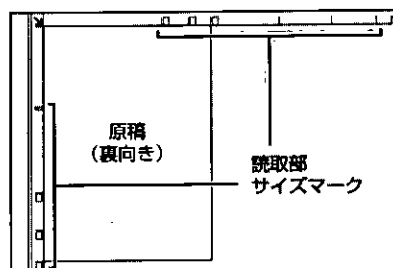


A5、B5、A4

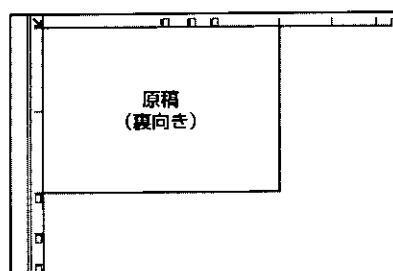


A4、B4、A3

原稿台ガラスにセットする場合



A5、B5、A4



A4、B4、A3

原稿に合わせて画質を選ぶ

① **【画質】** ボタンを繰り返し押して、設定したい画質を選びます。



「標準」 : 普通の文字（新聞活字より大きな文字）
※ コピーのときには設定できません。

「ファイン」 : 細かい文字（新聞活字程度の文字）
※ コピーのときには設定できません。

「スーパーファイン」 : 精密な図面など（新聞活字より小さな文字）

「ハーフトーン」 : 写真やカラー原稿など



あらかじめホームポジションに設定しておく、送信
やコピーのたびに指定する手間が省けます。(P253)



- 画質を変更しても、送信やコピーが終了すると、ホームポジションで設定した画質モードに戻ります。(P253)
- 相手機種によっては「スーパーファイン」または「ファイン」での送信ができないことがあります。その場合には自動的に「ファイン」または「標準」で送信されます。
- 「ハーフトーン」で送信する場合、相手機種によっては受信原稿の画質が落ちることがあります。
- 送信時間は、「標準」→「ファイン」→「スーパーファイン」の順に長くなります。
- コピーのときに選択できる画質は「スーパーファイン」「ハーフトーン」のみです。

原稿に合わせて読取濃度を選ぶ

① 左右の「濃度」ボタンを繰り返し押し、設定したい読取濃度のランプを点灯させます。



右「5」(こく) : 文字の薄い原稿(鉛筆書きの原稿
など)



あらかじめホームポジションに設定しておくと、送信
やコピーのたびに指定する手間が省けます。(P253)



●読取濃度を変更しても、送信やコピーが終了すると、ホームポジションで設定した読取濃度に戻ります。
(●P253)

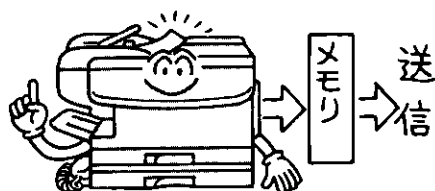
送信するには

■送信の種類

ファクスの送信のしかたには、以下の種類があります。状況に合わせて適切な方法を選んでください。

メモリ送信 (P48)

ADFまたは原稿台ガラスにセットした原稿を、メモリに蓄積してから送信します。読み込みの終わった原稿は、送信が完了するのを待たずに持ち帰ることができます。



■回転送信について

本装置には、A4の原稿をメモリ送信する際に、自動的にメモリ内で90°回転してA4の原稿として送信する回転送信の機能があります。

回転送信が行われないとA4の方向にセットされた原稿は（「原稿サイズとセット方向」P45）、相手機がA4幅の受信能力しかないA4機の場合、A3サイズの原稿を送信する場合と同様に70%に縮小して送信されます。

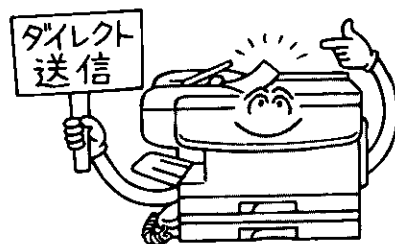
ただし、B5やA5の原稿は、B5の方向にセットしても回転送信されず、B5の原稿をA4機に送信すると81%縮小されます。

回転送信は、お買い求めのときは「スル」に設定されていますが、回転送信しないように設定することもできます。（P276）

なお、原稿をメモリに読み込まないダイレクト送信や手動送信のときには、回転送信は行われません。

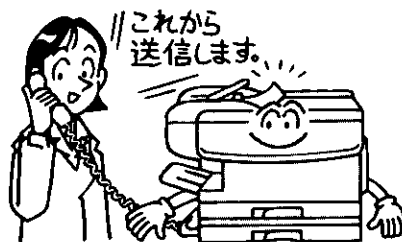
ダイレクト送信 (P54)

原稿をメモリに蓄積せずに、読み取りながら直接送信します。メモリ送信と異なりメモリ残量を気にする必要がないので、メモリがいっぱいときや、ADFで大量の原稿を送るときなどに利用します。原稿台ガラスからでも1枚のみのダイレクト送信が可能です。



手動送信 (P56)

電話で相手先とつながってからファクスを送る方法です。相手を確認したり、話しをしてから送信することができます。相手のファクスから電話がかかってきたときも、原稿をセットして【スタート】ボタンを押すことによって、送信することができます。ADFからなら複数枚の原稿、原稿台ガラスからでも1枚のみの手動送信が可能です。

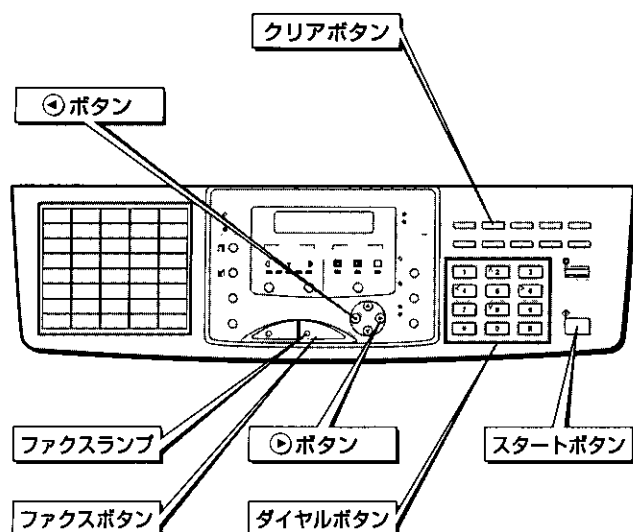




ファクスを送るには

(メモリ送信)

ADFにセットするときは、複数枚の原稿も次々に自動的に読み込まれます。原稿台ガラスから2枚以上の原稿を送るときは、ディスプレイの表示に従って次々に原稿をセットし、読み込ませます。

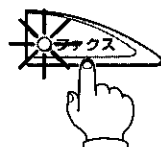


ADFからフルダイヤル入力で送る

1 [ファクス] ボタンを押します。

[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2 原稿をセットします。(☛P44)

1998/02/19 15:00 0%

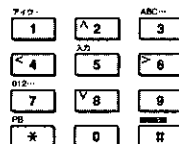
ケ ンコウカ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(☛P46)

3 相手先の電話番号を入力します。

例: 「0335094202」

ソウシン 1 アテサキ [TEL]
アイテ=0335094202_



ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (☛P59)
- 原稿がつまったときは (☛P286)
- ディスプレイに表示される「ウケツケNo.」とは
メモリ送信をするときには、送信文書の受付No. (通信ごとに付けられる通し番号) が表示されます。受付No. は001から順に002...255と付けられ、001に戻ります。
- ファクス待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量(%)が表示されます。
- メモリの使用量(%)表示は
あくまでも目安としてご利用ください。
- A4サイズ of 原稿をA4 方向にセットしてメモリ送信すると
自動的に回転送信されます。(☛P47)
回転送信されないように設定することもできます。(☛P276)

入力を間違えたときは、④ ボタンまたは ⑤ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

4 【スタート】 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

原稿が読み込まれます。

ヨミトリ チュウ <001> 25%
マイスウ=01

原稿の読み込みが完了します。

チクセキ カンリョウ
ゲ ンコウ マイスウ=01

1998/02/19 15:00 25%

指定した相手先にダイヤルされます。

タ イヤル チュウ<001>
アイテ=0335094202

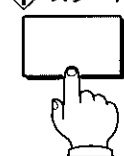
相手先のID番号が表示され、送信が開始されます。

ソウシン チュウ <001>
03 3509 4202

送信が終了すると、「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

① スタート



ワンポイント.....

- 原稿の読み込み中にメモリがいっぱいになったときは以下のようなディスプレイが表示されます。
[ストップ]ボタンまたは[スタート]ボタンを押して、メモリ送信を取り消すか、読み込みが終わったページまでを送信するかを選択します。

メモリ カ イっぱ イテ ス
メモリゲ ンコウ? スタート/ストップ

[ストップ]ボタン：送信を取り消す
[スタート]ボタン：読み込まれたページを送信する
約3分以上何もしていないと、送信は取り消されます。
1ページ目の読み込み中にメモリがいっぱいになったときは、メモリ送信をすることはできません。
メモリがいっぱいでメモリ送信できないときはメモリが空くのを待つか、ダイレクト送信(➡P54)で送信してください。

- メモリに蓄積できる原稿の枚数は
A4判700字程度で約60枚(標準の画質で読み取った場合)です。オプションの増設メモリをご利用いただくことにより、蓄積できる原稿の枚数を増やすこともできます。(➡P302)
- すべての原稿がメモリに読み込まれたかどうかを確認するには
済スタンプをご利用になると、メモリに読み込まれた原稿にスタンプが押されます。(➡P61)
- 相手先が話し中のときは
約3分間隔で2回まで自動的に再ダイヤルされます(自動再ダイヤル)。それでも送信できないときは、メモリに蓄積された原稿は削除されますので、もう一度ははじめから送り直してください。自動再ダイヤルの間隔と回数は変更することができます。(➡P250)
- 原稿が確実に送信されたかどうかを確認するには
通信レポートで確認できます。お買い求めのときは、正しく通信できなかったときだけレポートが出力されます。出力されないように設定することもできます。(➡P197)



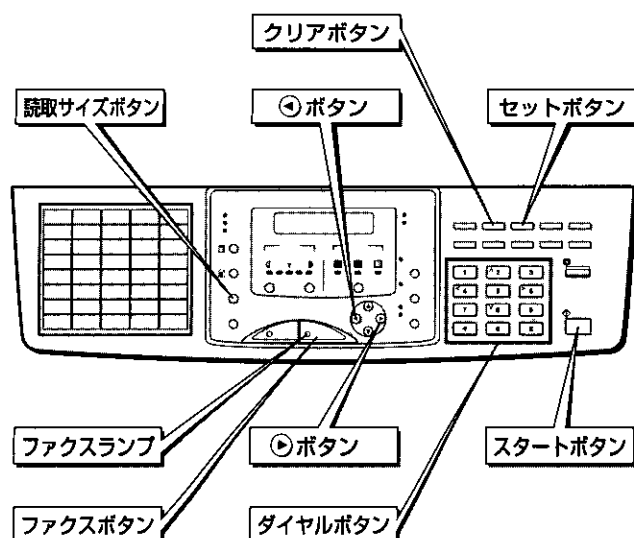
お知らせ

- [ダイレクト送信] ランプが点灯しているときは、ダイレクト送信されます。メモリ送信するときは、[ダイレクト送信] ボタンを押して、[ダイレクト送信] ランプを消してください。
- 相手先がID番号を登録していないとき、または登録できない機種の場合には、本装置のディスプレイに相手先のID番号は表示されません。



ファクスを送るには

(メモリ送信)

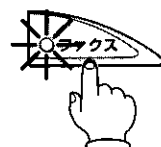


原稿台ガラスからフルダイヤル入力で送る

1 [ファクス] ボタンを押します。

[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2 原稿をセットします。(➡P44)

例：A4サイズ of 原稿をセットした場合

1998/02/19 15:00 0%

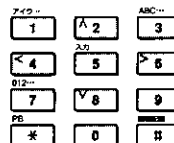
ゲンコウ サイズ = A4

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(➡P46)

3 相手先の電話番号を入力します。

例：「0335094202」

ソウシン 1 アテサキ [TEL]
アイデ=0335094202_



ワンポイント.....

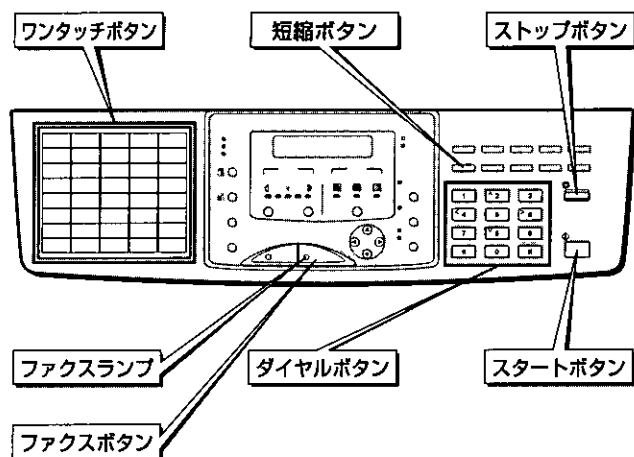
- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (➡P59)
- サイズを読み取りにくい原稿のときは
付せんやインデックスなど、はみ出した部分のある原稿などの場合、あるいは、原稿台ガラスにセットした本の、片方のページだけを送信したい場合などは、手順2でディスプレイに「ゲンコウ サイズ = ○○」と表示されているときに、[読取サイズ] ボタンを押して原稿の読み取りサイズを指定することができます。
- 手順7で原稿をセットしていない、あるいはサイズを読み取れない原稿をセットした場合は
「ゲンコウ サイズ = ＊＊＊＊＊」と表示されます。サイズを読み取れない原稿の場合は、[読取サイズ] ボタンを押して原稿の読取サイズを指定します。
- A4サイズの原稿をA4 方向にセットしてメモリ送信すると
自動的に回転送信されます。(➡P47)
回転送信されないように設定することもできます。(➡P276)

入力を間違えたときは、④ ボタンまたは ⑤ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



ファクスを送るには

(メモリ送信)



ADFからワンタッチダイヤルで送る

あらかじめ相手先をワンタッチダイヤルに登録しておきます。(➡P93)

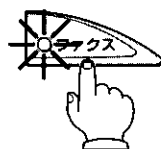
ワンタッチダイヤルで送るときは、[スタート] ボタンを押さなくても自動的に送信がスタートします。

1

ボタンを押します。

[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2

原稿をセットします。(➡P44)

1998/02/19 15:00 0%

ケンコウカ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(➡P46)

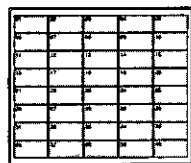
3

ワンタッチボタン (01~40) を押します。

例：ワンタッチダイヤル01

ソウシン 1アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ

ワンタッチボタンを押し間違えたときは、5秒以内に [ストップ] ボタンを押し、手順2から操作し直します。



約5秒後に受付No. が表示されます。

また、[スタート] ボタンを押すと、すぐに受付No. が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

原稿が読み込まれます。

*ヨミトリ チュウキ <001> 25%
マウスウ=01

原稿の読み込みが完了します。

*チクセキ カンリョウキ
ケンコウ マウスウ=01



ワンポイント.....

- 送信を中断するには (➡P59)
- 原稿がつまったら (➡P286)
- 原稿台ガラスからワンタッチダイヤルで送るには
 - ① **ボタンを押す**
 - ②原稿をセットする (➡P44)
 - ③ワンタッチボタン (01~40) を押す
 - ④「原稿台ガラスからフルダイヤル入力で送る」の手順4~8の操作 (➡P50) をする
- 原稿台ガラスから短縮ダイヤルで送るには
 - ① **ボタンを押す**
 - ②原稿をセットする (➡P44)
 - ③ [短縮] ボタンを押す
 - ④短縮番号 (00~99) を入力する
 - ⑤「原稿台ガラスからフルダイヤル入力で送る」の手順4~8の操作 (➡P50) をする



お知らせ

- 登録されていないワンタッチボタンを押すと、「ピピピ」という音が鳴り、「ダイヤルガ トウロク サレテイマセン」と表示されます。
- 登録されていない短縮番号を押すと、「ピピピ」という音が鳴り、「ダイヤルガ トウロク サレテイマセン」と表示されます。

1998/02/19 15:00 25%

指定した相手先にダイヤルされます。

タ' イヤル チュウ <001>
アイテ=NTT トウキョウ

相手先のID番号が表示され、送信が開始されます。

ソウシン チュウ <001>
03 3740 7951

送信が終了すると、「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

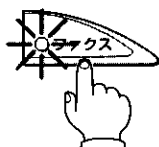
ADFから短縮ダイヤルで送る

あらかじめ相手先を短縮ダイヤルに登録しておきます。
(P96)

1 [ファクス] ボタンを押します。

[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2 原稿をセットします。(P44)

1998/02/19 15:00 0%
ゲ' ンコウガ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

3 [短縮] ボタンを押します。

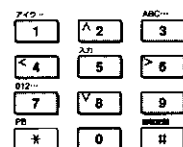
ソウシン 1 アテサキ [*]
アイテ=



4 短縮番号 (00~99) を入力します。

例: 「01」

ソウシン 1 アテサキ [*01]
アイテ=NTT トウカイ



短縮番号を押し間違えたときは、[ストップ] ボタンを押し、手順2から操作し直します。

5 [スタート] ボタンを押します。

受付No. が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン



原稿が読み込まれます。

ヨミトリ チュウ <001> 25%
マウスウ=01

原稿の読み込みが完了します。

チクセキ カンリョウ
ゲ' ンコウ マウスウ=01

1998/02/19 15:00 25%

指定した相手先にダイヤルされます。

タ' イヤル チュウ <001>
アイテ=NTT トウカイ

相手先のID番号が表示され、送信が開始されます。

ソウシン チュウ <001>
052 264 1434

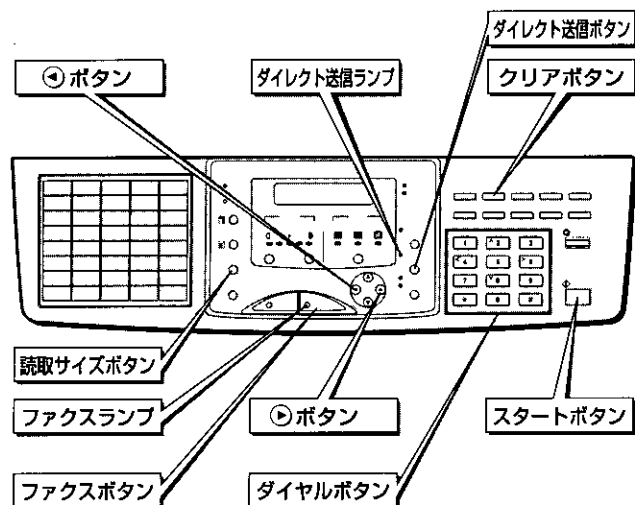
送信が終了すると、「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



メモリに蓄積せずにファクスを送るには (ダイレクト送信)

原稿台ガラスからは1枚のみ、ADFからは1枚以上の原稿をダイレクト送信することができます。

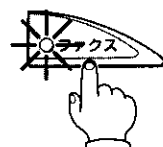


ADFからダイレクト送信する

1 [ファクス] ボタンを押します。

[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2 原稿をセットします。(←P44)

1998/02/19 15:00 0%

ケ'ンコウカ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(←P46)

3 [ダイレクト送信] ボタンを押します。

[ダイレクト送信] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%

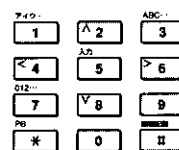
ケ'ンコウカ' アリマス



4 相手先の電話番号を入力します。

例: 「0335094202」

ソウシン 1 アテサキ [TEL]
アイデ=0335094202__



入力を間違えたときは、④ ボタンまたは ⑤ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで相手先を指定することもできます。

5 **【スタート】 ボタンを押します。**

指定した相手先にダイヤルされます。

タ イヤル チュウ



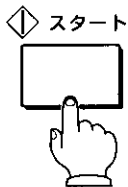
相手先のID番号が表示され、送信が開始されます。

ソウシン チュウ



送信が終了すると「ピーッ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (➡P59)
- 原稿がつまったときは (➡P286)
- 原稿台ガラスからダイレクト送信するには
 - ①  ボタンを押す
 - ② 原稿をセットする (➡P44)
読み込む原稿のサイズを指定したいときは、[読取サイズ] ボタンを押して指定します。(➡P50)
 - ③ 手順3～5の操作をする
- ワンタッチダイヤルでダイレクト送信をするには
手順4で、あらかじめ登録しておいたワンタッチボタンを押します。(➡P93)
- 短縮ダイヤルでダイレクト送信をするには
手順4で[短縮] ボタンを押し、あらかじめ登録しておいた短縮番号を入力します。(➡P96)
- いつもダイレクト送信を使うときは
ホームポジションのダイレクト送信を「スル」に設定しておくと、送信のたびに指定する手間が省けます。(➡P253)
- 原稿が送信されたかどうかを確認するには
済スタンプをご利用になると送信された原稿にスタンプが押されます。(➡P61)
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量(%)が表示されます。
- 相手先が話し中のときは
約3分間隔で2回まで自動的に再ダイヤルされます(自動再ダイヤル)。それでも送信できないときは、しばらくしてからもう一度手順1からやり直してください。自動再ダイヤルの間隔と回数は変更することができます。(➡P250)



お知らせ

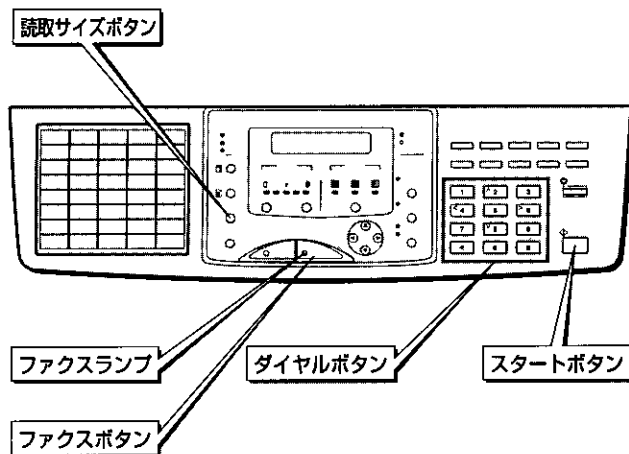
- 相手先を2か所以上指定すると、ダイレクト送信の操作を行ってもメモリ送信になります。
- 相手先がID番号を登録していないとき、または登録できない機種の場合には、本装置のディスプレイに相手先のID番号は表示されません。



電話で話しをしてからファクスを送るには

(手動送信)

原稿台ガラスからは1枚のみ、ADFからは1枚以上の原稿を手動送信できます。



ワンポイント.....

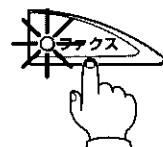
- 送信を中断するには (P59)
- 原稿がつまったときは (P286)
- 原稿台ガラスから手動送信するには
 - ① **読取サイズ** ボタンを押す
 - ② 原稿をセットする (P44)
読み込む原稿のサイズを指定したいときは、「読取サイズ」ボタンを押して指定します。(P50)
 - ③ 手順3～6の操作をする
- ワンタッチダイヤルで手動送信するには
手順4で、あらかじめ登録しておいたワンタッチボタンを押します。(P93)
- 短縮ダイヤルで手動送信するには
手順4で「短縮」ボタンを押し、あらかじめ登録しておいた短縮番号を入力します。(P96)
- 相手先のファクスが自動受信になっている場合は
電話がつながると「ピーッ」という音が聞こえ、お話しすることができません。すぐに手順6のように「スタート」ボタンを押して送信します。
- 受話器を取らずに手動送信をするときは
受話器を取る代わりに「オンフック」ボタンを押すと、受話器を置いたまま電話番号を入力することができます。
- 相手の方から電話がかかってきたときは
以下の操作でファクスを送ることができます。
 - ① 原稿をセットする
 - ② 手順5～6の操作をする

ADFから手動送信する

1 **ファクス** ボタンを押します。

「ファクス」ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2 原稿をセットします。(P44)

1998/02/19 15:00 0%

ケ'ンコウカ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

3 受話器を取りあげます。

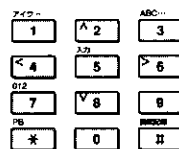
発信音が聞こえます。

デ'ンワ ショウチュウ

4 相手先の電話番号を入力します。

例: 「0335094202」

デ'ンワ ショウチュウ
アイテ=0335094202_



入力を間違えたときは、受話器を置いて手順1から操作し直します。

ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで相手先を指定することもできます。

5 相手の方と話しをしたあと、ファクスを送ることを伝え、ファクス受信に切り替えてもらいます。

相手側がファクスに切り替わると、「ピー」という音が聞こえます。

デ'ンワ ショウチュウ
アイテ=0335094202_

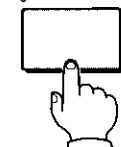
6

【スタート】 ボタンを押して、受話器を置きます。

相手先のID番号が表示され、送信が開始されます。

ソウシン チュウ
03 3509 4202

◇ スタート



送信が終了すると「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

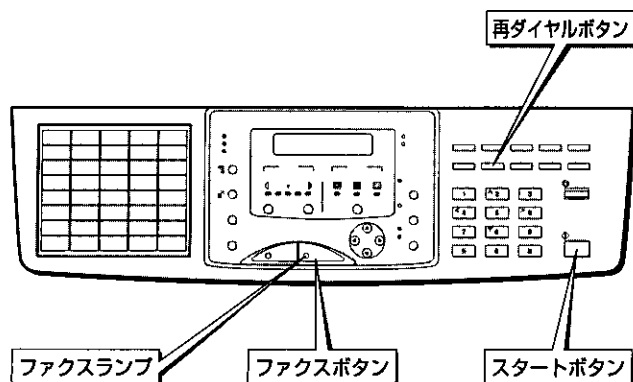
**お知らせ**

- 「ピー」という音が聞こえないうちに【スタート】ボタンを押すと、送信できないことがあります。
- 相手先がID番号を登録していないとき、または登録できない機種の場合には、本装置のディスプレイに相手先のID番号は表示されません。
- 手動送信では、親展通信、中継指示送信、優先送信、順次同報送信および海外送信設定はできません。
- 外付け電話機で電話をかけたときは、手動送信することはできません。



同じ相手先に送り直すには（再ダイヤル送信）

最後にダイヤルした相手先に、[再ダイヤル] ボタンを使ってファクスを送ることができます。



ワンポイント.....

- 送信を中断するには（☞P59）
- 原稿がつかったときは（☞P286）
- 原稿台ガラスから再ダイヤル送信するには
 - ①  ボタンを押す
 - ②原稿をセットする（☞P44）
 - ③[再ダイヤル] ボタンを押す
 - ④「原稿台ガラスからフルダイヤル入力で送る」の手順4～8の操作（☞P50）をする
- ディスプレイに表示される「ウケツケNo.」とは（☞P48）
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量（%）が表示されます。
- 相手先が話し中のときは
約3分間隔で2回まで自動的に再ダイヤルされます（自動再ダイヤル）。それでも送信できないときは、しばらくしてからもう一度はじめて送り直してください。自動再ダイヤルの間隔と回数は変更することができます。（☞P250）



お知らせ

- 最後にかけた電話番号が39桁以上のときは、38桁までしか再ダイヤルされません。
- 相手先がID番号を登録していないとき、または登録できない機種の場合には、本装置のディスプレイに相手先のID番号は表示されません。
- 最後に行った通信が、Fネット通信、複数の相手先を指定した通信の場合は、その相手先には再ダイヤルされません。
- 最後にダイヤルした相手には、タイマ通信などで自動的にダイヤルした相手先も含まれますので、ご注意ください。

ADFから再ダイヤル送信する

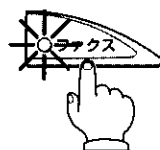
1



ボタンを押します。

[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2

原稿をセットします。（☞P44）

1998/02/19 15:00 0%

ケンコウカ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。（☞P46）

3

[再ダイヤル] ボタンを押します。

最後にダイヤルした相手先の電話番号が表示されます。

ソウシン 1アテサキ [TEL]
アイテ=0335094202



4

[スタート] ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

原稿が読み込まれます。

ヨミトリ チュウ <001> 25%
マイスウ=01

指定した相手先にダイヤルされます。

タ イヤル チュウ <001>
アイテ=0335094202

相手先のID番号が表示され、送信が開始されます。

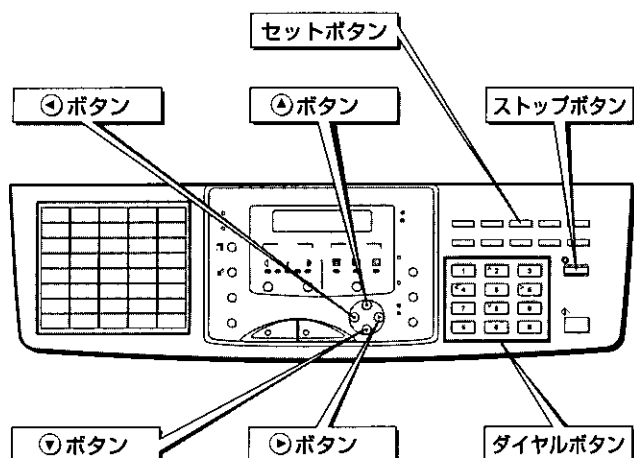
ソウシン チュウ <001>
03 3509 4202

送信が終了すると、「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

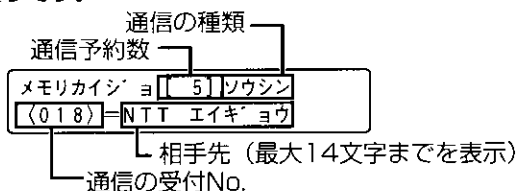
送信を中断するには

ダイヤル中や送信中に【ストップ】ボタンを押すと、送信を中断させることができます。また、送信予約の内容を確認したり、予約を解除したりすることもできます。



■ディスプレイの見方

手順3で表示されるディスプレイの見方は、以下の通りです。



●通信の種類とディスプレイ表示

通信の種類	ディスプレイ表示
1宛先のメモリ送信	ソウシン
順次同報送信 (P92)	ドウホウ
親展送信 (P132)	シンテン
中継同報指示送信 (P110)	チュウケイ
Fネットアクセス通信 (P182)	Fネット
ポーリング通信、掲示板	ポーリング

- 時刻を指定したときは（タイマ送信、タイマ送信ダイヤル）、通信の種類の前に「T」を付けて表示されます。
- フルダイヤルで送信したとき、またはワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに相手先名称が登録されていない場合、相手先には電話番号が表示されます。

1 ダイヤル中または送信中に、【ストップ】ボタンを押します。

チュウタ' ン/ヨyakカシ' ョ (1-3)
1:タ' イレクト 2:メモリ

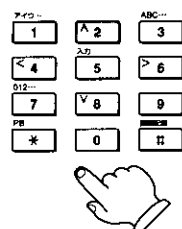


2 1 または ^2 を押して、中断/予約解除する送信の種類を選択します。

- 1 : 原稿が原稿台にある送信を中断/予約解除する
- ^2 : 原稿がメモリに読み込まれている送信を中断/予約解除する

例: ^2 を押した場合

チュウタ' ン/ヨyakカシ' ョ (1-3)
1:タ' イレクト 2:メモリ



1 または ^2 の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。

1 を押したときは、手順4へ進みます。

3 【セット】ボタンを押します。

送信予約の内容が表示されます。

メモリカイシ' ョ [5] ソウシン
<018>=NTT エイキ' ョウ



他の送信予約の内容を表示させたいときは、▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押して、解除したい送信予約の内容を表示させます。

次ページに続きます。

ワンポイント.....

- 中断操作を中止するには
【ストップ】ボタンを押します。



送信を中断するには

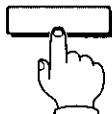
4

【セット】 ボタンを押します。

ヨロシイデ スカ ?

1. YES 2. NO

セット



5

☐ 1 または ☐ 2 を押して、送信を中断／予約解除するかどうかを選択します。

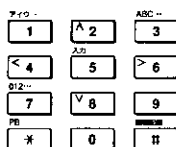
☐ 1 : 中断／予約解除する

☐ 2 : 中断／予約解除しない

例: ☐ 1 を押した場合

ヨロシイデ スカ ?

1. YES 2. NO



☐ 1 または ☐ 2 の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。

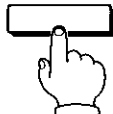
6

【セット】 ボタンを押します。

手順5で ☐ 1 を押したときは、指定した送信が中断／予約解除されます。

チュウダー シマス

セット

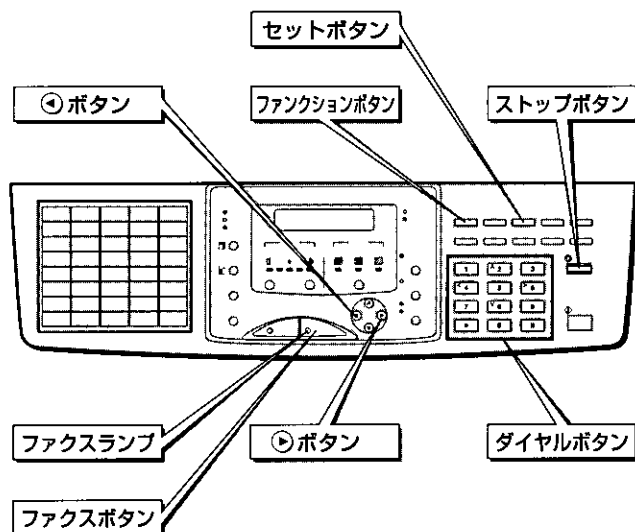


お知らせ

- 通信中の送信を中断した場合、中断処理に時間がかかることがあります。
- ルーティング通信時の受信文書の転送 (P142) を中断することはできません。

済スタンプを利用するには

済スタンプを利用すると、ADFから原稿をダイレクト送信や手動送信するときに、送信の完了が確認できます。また、読取済スタンプの設定を「スル」に設定することにより、メモリ送信のときにADFから原稿が読み込まれたことが確認できます。



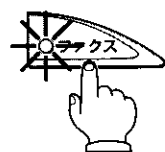
読取済スタンプの設定をする

メモリ送信の際の済スタンプを利用するには、読取済スタンプをあらかじめ「スル」に設定しておきます。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1 [ファクス] ボタンを押します。

[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2 [ファンクション] ボタン、⑤、[セット] ボタン、②を押します。

キノウ セッテイ (0-9)
9:ヨミトリ スミ スタンプ ?

3 [セット] ボタンを押します。

ヨミトリ スミ スタンプ
1. シナイ 2. スル



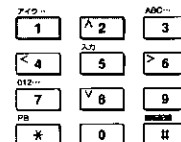
4 ①または②を押して、読取済スタンプを押すかどうかを選択します。

① : メモリ送信時、済スタンプを押さない

② : メモリ送信時、済スタンプを押す

例 : ② を押した場合

ヨミトリ スミ スタンプ
1. シナイ 2. スル



① または ② の代わりに ④ ボタンまたは ⑤ ボタンを押して選択することもできます。



次ページに続きます。

ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 読取済スタンプと済スタンプの設定の関係は

		読取済スタンプの設定	
		スル	シナイ
済スタンプの設定	スル	メモリ送信、ダイレクト送信、手動送信するときスタンプが押されます	ダイレクト送信、手動送信するときスタンプが押されます
	シナイ	スタンプは押されません	スタンプは押されません

お知らせ

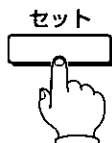
- 読取済スタンプを「シナイ」に設定していると、済スタンプ (P62) の設定を「スル」にしても、メモリ送信のときにスタンプは押されません。
- 済スタンプは、ADFを使ったときのみ、ご利用になれます。



済スタンプを利用するには

5 [セット] ボタンを押します。

キノウ セッテイ (0-9)
0:ハッシンバ'ンコ'ウ キノウ ?



6 [ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



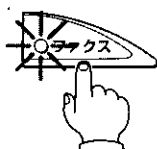
送信するときに済スタンプを設定する

ダイレクト送信や手動送信のときに済スタンプをご利用になる場合は、済スタンプを「スル」に設定します。

1 [ファクス] ボタンを押します。

[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



2 原稿をセットします。(P44)

1998/02/19 15:00 0%
ゲ'ンコウガ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

3 [ファンクション] ボタン、[セット] ボタン、[0] を押します。

キノウ センタク (0-9)
0:スミ スタンプ ?

4 [セット] ボタンを押します。

スミ スタンプ
1. シナイ 2. スル



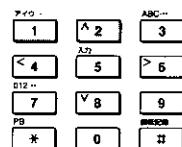
5 [1] または [^2] を押して、済スタンプを押すかどうかを選択します。

[1] : 押さない

[^2] : 押す

例: [^2] を押した場合

スミ スタンプ
1. シナイ 2. スル



[1] または [^2] の代わりに [◀] ボタンまたは [▶] ボタンを押して選択することもできます。

6 [セット] ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%
ゲ'ンコウガ' アリマス



7 各種送信操作をします。

ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 済スタンプをよく使うときは
あらかじめホームポジションに設定しておく、送信のたびに設定する手間が省けます。(P253)
- 簡単に済スタンプを設定するには
ワンタッチボタン、あるいは [F1] ボタン、[F2] ボタンに済スタンプ設定の機能を登録すると (P235)、以下のように済スタンプ設定の操作が簡単になります。
①手順1~2の操作をする
②済スタンプ設定機能を登録したボタンを押す
③手順5~7の操作をする

お知らせ

- コピー時には、済スタンプは押されません。
- 済スタンプを「シナイ」に設定していると、読取済スタンプ (P61) の設定を「スル」にしてもダイレクト送信や手動送信のときにスタンプは押されません。

お願い

- 済スタンプは一度押されると消えませんが、大切な書類などはコピーをとって送信するか、済スタンプの設定をしないでください。

1 お使いになる前に

2 ファクスを送る

3 ファクスを受ける

4 777-1000

選択した受信モードのランプが点灯します。手動受信モードを選んだときは、ランプが消えます。



ワンポイント.....

- 毎日指定した時刻に受信モードを切り替えるには
(P160)



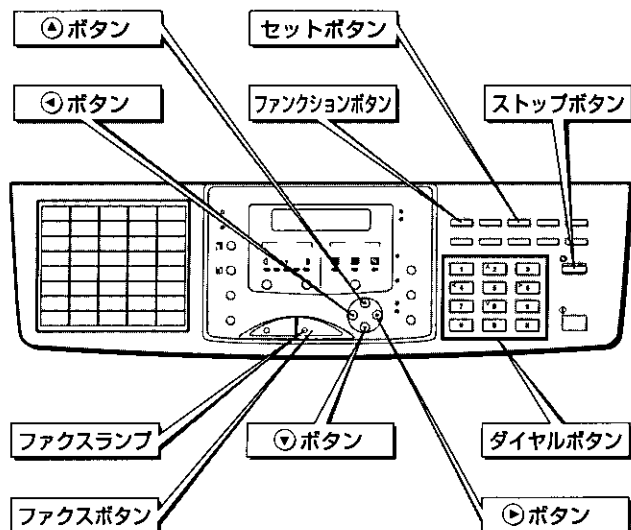
お知らせ

- 5 受ける



自動的にファクスを受けるには (自動受信)

【留守／自動受信】 ボタンを繰り返し押して【自動受信】 ランプを点灯させておけば、ファクスが送られてきたとき、自動的に受信します（自動受信）。自動受信には、「ファクス専用モード」と「電話優先モード」とがあります。



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 受信を中断するには (P71)
- 受信中に記録紙がなくなった (P29)、またはつまったときは (P287~289)
自動的にメモリに蓄積され、[メモリ] ランプが点灯します (メモリ代行受信)。記録紙をセットしたり、つまった記録紙を取り除いたりすると受信文書がプリントされます。
- 相手がファクスのときに受話器を取りあげてしまった場合には
「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら、[スタート] ボタンを押します。
[スタート] ボタンを押して忘れて受話器を置いてしまっても受信が開始される (オンフック受信) ように設定を変更することができます。 (P270) オンフック受信は、本装置を電話優先モードまたは手動受信モード (P66) で使用される方に有効です。お買い求めのときは、オンフック受信しないように設定されています。こちらから電話をかけたときは、オンフック受信できません。
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。

お知らせ

- 以下のようなときには自動着信されません。
 - ・登録／設定操作中
 - ・メモリがいっぱいとき
- 電話優先モードのときは、ファクスが自動着信したときから課金が始まります。音声応答を「シナイ」に設定していると、ファクスが自動着信したときに、相手の方には呼出音が聞こえるだけにもかかわらず、課金が始まってしまいますのでご注意ください。
- 通常の受信の場合、記録紙は正順 (1 ページ目が一番上) に記録紙トレイに積み重ねられます。ただし、以下の場合は逆順 (最後のページが一番上) になります。
 - ・受信中に、メモリ使用量が90%を超えた場合
 - ・ページ合成受信可能な長さの原稿を受信した場合

自動受信のモードを設定する

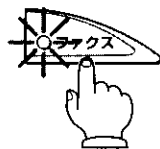
「ファクス専用モード」と「電話優先モード」のどちらのモードで自動受信するかを設定します。お買い求めのときは「ファクス専用モード」に設定されています。

1

①ボタンを押します。

「ファクス」ランプが点灯します。

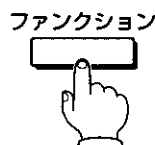
1998/02/19 15:00 0%



2

②【ファンクション】ボタンを押します。

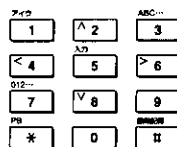
ファンクション メニュー (1-7)
1: キノウ センタク ?



3

3 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
3: ジュシン モード ?



4

④【セット】ボタンを押します。

ジュシン モード (1-5)
1: ジドウ ジュシン セッテイ ?



5

⑤【セット】ボタンを押します。

ジドウ ジュシン (1-2)
1: ファクス センヨウ



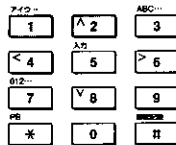
6 1 または 2 を押して、自動受信のモードを選択します。

1 : ファクス専用モードに設定する

2 : 電話優先モードに設定する

例: 2 を押した場合

シドゥ シュシ (1-2)
2: デンワ ユウセン



1 または 2 の代わりに (上) ボタンまたは (下) ボタンを押して選択することもできます。

1 を押したときは、手順9へ進みます。

7 [セット] ボタンを押します。

オンセイ オウトウ
1. シナイ 2. スル



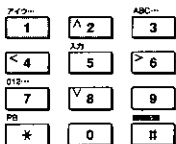
8 1 または 2 を押して、音声応答をするかどうかを選択します。

1 : 音声応答をしない

2 : 音声応答をする

例: 2 を押した場合

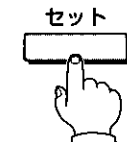
オンセイ オウトウ
1. シナイ 2. スル



1 または 2 の代わりに (左) ボタンまたは (右) ボタンを押して選択することもできます。

9 [セット] ボタンを押します。

シュシ モード (1-5)
2: ルス シュシ セッテイ ?



10 [ストップ] ボタンを押します。

自動受信でファクスを受ける

[自動受信] ランプが点灯している状態です。ファクスが送られてくると、自動的に受信されます。

ファクス専用モード

電話を受けることはできません。

呼出音が1回鳴る ※1

ファクスのとき

電話のとき

自動的にファクスの受信が開始されます。

相手の方には「ビー」というファクス応答音が聞こえます。

電話優先モード

呼出音が1回鳴る ※1

ファクスのとき

電話のとき

自動的にファクスの受信が開始されます。

さらに呼出音が鳴り、相手の方には音声応答①が流されます。

呼出音終了後、相手の方には音声応答②が流されファクスの受信に切り替わります。

音声応答①のスタートから音声応答②の終了までのあいだに、受話器を取りあげるとお話しできます。



ワンポイント.....

●※1 呼出音の回数(ベル回数)

ファクスが自動着信するまでに鳴る呼出音の回数です。ご利用に合わせて「0回(鳴らない)」～「10回」と変更することができます。(P252) お買い求めのときは「1回」に設定されています。

●音声応答とは

本装置が流す応答メッセージです。

●音声応答①

「ただいま、電話を呼び出しております。ファクシミリをご利用の方は、そのまましばらくお待ちください。」

●音声応答②

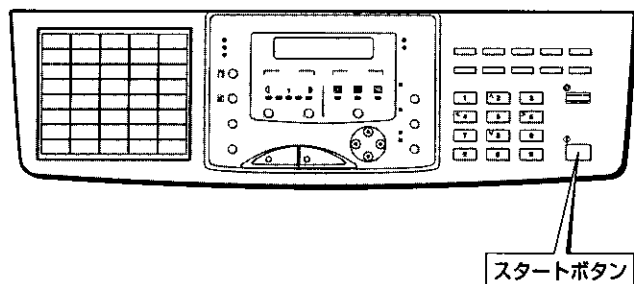
「呼び出しましたが、近くにおりません。ファクシミリをご利用の方は、ビーという音のあとに送信してください。」



電話で話しをしてからファクスを受けるには

(手動受信)

【留守／自動受信】 ボタンを繰り返し押して、【自動受信】 ランプと【留守】 ランプを消灯させます。
相手の方と電話で話しをしたあとで原稿を受信することができます。



1

呼出音が鳴ります。

チャクシン チュウ

2

受話器を取りあげて相手の方と話しをします。

相手の方が自動送信でファクスを送っている場合には「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえます。

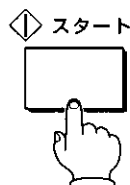
デ'ンワ ショウチュウ

3

ファクスを受信するときは、話しが終わってから【スタート】 ボタンを押して、受話器を置きます。

受信が開始されます。

シ'ュシン チュウ
03 3509 4202



受信が終了すると「ピーッ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

●受信を中断するには (P71)

●相手がファクスのときは

受話器を取りあげると「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえます。【スタート】 ボタンを押すと、ファクスを受信することができます。何も音が聞こえないときは、呼びかけて応答がないことを確認してから【スタート】 ボタンを押します。

【スタート】 ボタンを押し忘れて受話器を置いてしまっても受信が開始される（オンフック受信）ように設定を変更することができます。(P270) 「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえないときは、オンフック受信できないことがあります。お買い求めのときは、オンフック受信しないように設定されています。こちらから電話をかけたときは、オンフック受信できません。

手動受信モードで外付け電話機側のナンバー・ディスプレイ機能を「スル」に設定していると、オンフック受信ができない場合があります。(P173)

●A4の記録紙をセットしているときに、A4原稿を受信した場合は

通常は、自動的に回転させてプリントします。

●記録紙がつまったときは (P287~289)

●待機画面の表示は

現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。



お知らせ

●相手の方が手動送信でファクスを送ろうとしている場合は、電話を受けても無音の場合があります。呼びかけて応答がないことを再度確認してから、【スタート】 ボタンを押してください。

●手順3で【スタート】 ボタンを押すときに原稿がセットされている場合は、ファクスの送信になります。受信するときは、原稿を取り除いて【スタート】 ボタンを押してください。

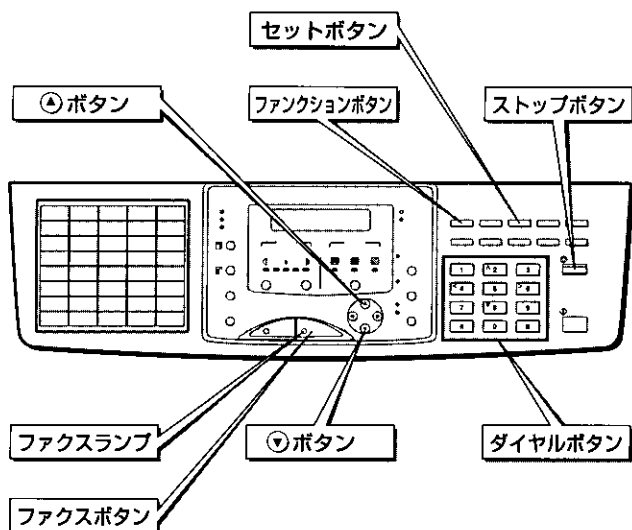
●こちらから電話をかけたときも、手順3の動作で手動受信することができます。

●メモリがいっぱいのときは、受信することはできません。

3.ファクスを受ける

留守であることを知らせてファクスを受けるには (留守受信)

【留守／自動受信】 ボタンを繰り返し押して【留守】 ランプを点灯させ、留守受信を選択しておけば、こちらが留守であることを相手の方に知らせたうえで、ファクスを自動的に受信します。留守受信には、「留守応答モード」と、外付けの留守番電話機を使って用件を録音できる「留守番電話機接続モード」とがあります。



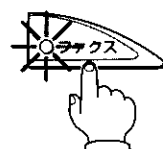
留守受信のモードを設定する

留守受信に切り替えたときに、「留守応答モード」と「留守番電話機接続モード」のどちらにするかを設定します。お買い求めのときは「留守応答モード」に設定されています。

1 [ファクス] ボタンを押します。

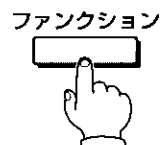
【ファクス】 ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



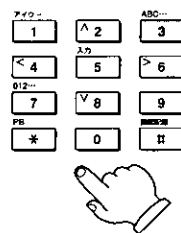
2 【ファンクション】 ボタンを押します。

ファンクション メニュー (1-7)
1: キノウ センタク ?



3 3 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
3: シュジン モード ?



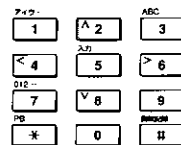
4 【セット】 ボタンを押します。

シュジン モード (1-5)
1: シ'ド'ウ シュジン セッテイ ?



5 2 を押します。

シュジン モード (1-5)
2: ルス シュジン セッテイ ?



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 受信を中断するには (●P71)
- メニュー項目を選択するには (●P259)
- 受信中に記録紙がなくなった (●P29)、またはつまったときは (●P287~289)
自動的にメモリに蓄積され、[メモリ] ランプが点灯します (メモリ代行受信)。記録紙をセットしたり、つまった記録紙を取り除いたりすると受信文書がプリントされます。
- ファクスに切り替わる時間は
用件の録音中に無音状態が約7秒間続くと、自動的にファクスの受信に切り替わります (留守番電話無音検出)。ファクスに切り替わらないように設定を変更することもできます。 (●P276)
- 留守中に受信した原稿を外出先のファクスから取り出すには (●P128)
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。

次ページに続きます。

1 お使いになる前に

2 ファクスを送る

3 ファクスを受ける

4 コピーする

5 電話をかける／
受ける

留守であることを知らせてファクスを受けるには (留守受信)

6 [セット] ボタンを押します。

ルス ジュシン (1-2)
1:ルス オウトウ



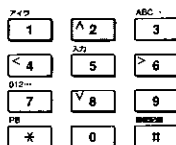
7 1 または 2 を押して、留守受信のモードを選択します。

- 1 : 留守応答モードに設定する
- 2 : 留守番電話機接続モードに設定する

例: 2 を押した場合

ルス ジュシン (1-2)
2:ルスバンデントウ セツゾク

1 または 2 の代わりに
▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押
して選択することもできます。



8 [セット] ボタンを押します。

ジュシン モード (1-5)
3:タイマ キリカエ セツテイ ?



9 [ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



●「留守番電話機接続モード」のとき、以下のような場合はファクスが受信されないことがあります。

- 留守番電話機の応答メッセージが長い
- 留守番電話機に設定されている呼出音の回数が多い
- 相手が手動送信のとき
- 留守番電話機の用件録音がいっぱいなどで、留守番電話機が応答しないとき

STOP お願い

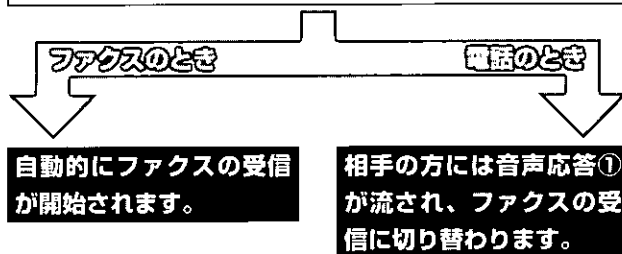
●留守番電話機の応答メッセージの録音方法や呼出音の回数の設定方法については、留守番電話機取扱説明書をご覧ください。

留守受信でファクスを受ける

「留守」ランプが点灯している状態です。ファクスが送られてくると、自動的に受信されます。

留守応答モード

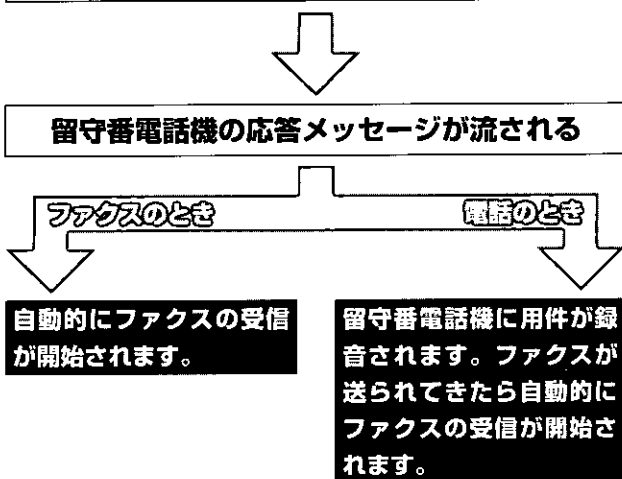
呼出音が1回鳴る ※1



留守番電話機接続モード

あらかじめ留守番電話機を本装置に接続し(●P27)、留守番電話機に応答メッセージを録音しておきます。外出する前に、留守番電話機を留守セットします。

呼出音が鳴る ※2



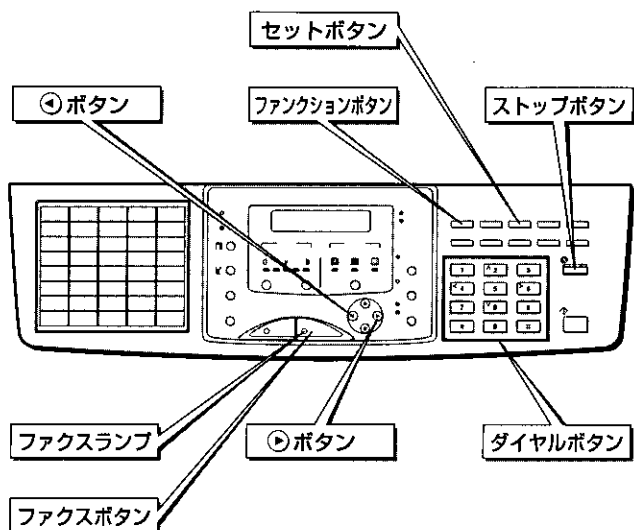
ワンポイント.....

- ※1 呼出音の回数(ベル回数)
ファクスが自動着信するまでに鳴る呼出音の回数です。ご利用に合わせて「0回(鳴らない)」～「10回」と変更することができます。(●P252)
お買い求めのときは「1回」に設定されています。
- 音声応答①
本装置が流す応答メッセージです。
「ただいま、留守にしております。ファクシミリをご利用の方は、ピーという音のあとに送信してください。電話をご利用の方は、のちほどおかけ直してください。」
- ※2 呼出音の回数
留守番電話機に設定されている呼出音の回数です。

3.ファクスを受ける

外付け電話機からの操作でファクスを受けるには (リモート受信)

本装置に接続した外付け電話機で電話を受け、電話機からの操作でファクスを受信することができます。外付け電話機で相手の方と話しをしてからファクスを受信するときには、この操作を行います。



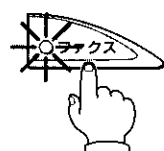
リモート受信を設定する

お買い求めのときは、リモート受信ができないように設定されています。リモート受信を行うときは、リモート受信を「スル」に設定しておきます。

1 [ファクス] ボタンを押します。

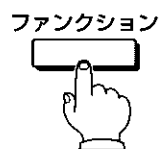
[ファクス] ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%



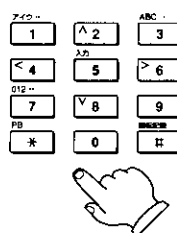
2 [ファンクション] ボタンを押します。

ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?



3 5 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
5:セッテイ モード ?



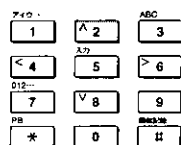
4 [セット] ボタンを押します。

セッテイ モード (1-4)
1:レボート セッテイ ?



5 2 を押します。

セッテイ モード (1-4)
2:キノウ セッテイ ?



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (←P259)
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。

次ページに続きます。

1 お使いになる前に

2 ファクスを送る

3 ファクスを受ける

4 コピーする

5 電話をかける／
受ける

3.ファクスを受ける



外付け電話機からの操作でファクスを受けるには (リモート受信)

6 【セット】 ボタンを押します。

キノウ セッテイ (0-9)
1: リモート ジュシン ?

セット



7 【セット】 ボタンを押します。

リモート ジュシン
1. シナイ 2. スル

セット

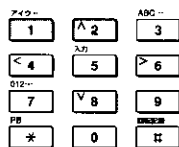


8 1 または 2 を押して、リモート受信をするかどうかを選択します。

1 : リモート受信しない
2 : リモート受信する

例: 2 を押した場合

リモート ジュシン
1. シナイ 2. スル



1 または 2 の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。

9 【セット】 ボタンを押します。

キノウ セッテイ (0-9)
2: セレクト ジュシン ?

セット

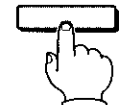


10 【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

ストップ



リモート受信をする

1 外付け電話機の呼出音が鳴ったら、受話器を取りあげます。

受話器から「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら、すぐに手順2の操作を行います。

相手の方と話しをしたときは、話しが終わってから手順2の操作を行います。

2 ダイヤル回線の場合は⑤を、ブッシュ回線(PB)の場合は⑤、* ボタンを約3秒以内に押します。

受信が開始されます。

3 受話器から何も聞こえなくなったら、受話器を置きます。



ワンポイント.....

●受信を中断するには (P71)

●リモート受信を簡単にするには

手順2~3の操作をしなくても、受話器を置くだけで受信が開始される(オンフック受信)ように設定を変更することができます。(P270) お買い求めのときは、オンフック受信できないように設定されています。

●待機画面の表示は

現在の日付・時刻とメモリの使用量(%)が表示されます。



お知らせ

●相手の方が手動送信でファクスを送信しようとしている場合、受話器を取りあげても無音の場合があります。呼びかけても応答がないことを再度確認してから、手順2の操作を行ってください。

●リモート受信を「スル」に設定していても、以下のようなときにはリモート受信できません。

- ・外付け電話機から電話をかけたとき
- ・留守番電話機接続モードにセットしているとき
- ・メモリがいっぱいとき

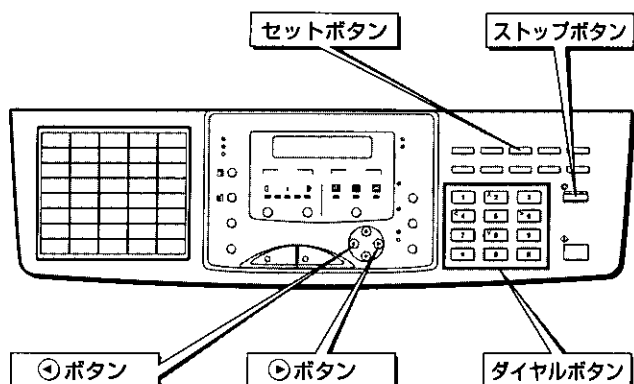
また、外付け電話機から本装置の受話器に持ち替えたあと、再び外付け電話機に戻したときは、リモート受信ができないことがあります。

●外付け電話機の種類や地域などの諸条件により、リモート受信ができないことがあります。

●本装置の状態により、リモート受信が開始されたあとも「*ソトツケ デンワ ショウチュウ*」と表示されることがあります。

受信を中断するには

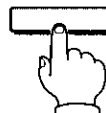
受信中に「ストップ」ボタンを押して受信を中断させることができます。



1 受信中に「ストップ」ボタンを押します。

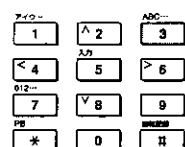
チュウタ'ン/ヨヤクカイシ' ョ (1-3)
1:ダイレクト 2:メモリ

⑦ ストップ



2 ③を押します。

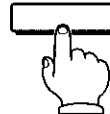
チュウタ'ン/ヨヤクカイシ' ョ (1-3)
3:シ'ュシン



3 「セット」ボタンを押します。

ヨロシイデ'スカ ?
1. YES 2. NO

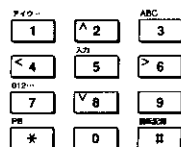
セット



4 ①または②を押して、受信を中断するかどうかを選択します。

① : 中断する
② : 中断しない
例: ①を押した場合

ヨロシイデ'スカ ?
1. YES 2. NO



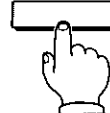
①または②の代わりに④ボタンまたは⑤ボタンを押して選択することもできます。

5 「セット」ボタンを押します。

手順4で ①を押したときは、受信が中断されます。

シ'ュシン ョ チュウタ'ン シマシタ

セット



ワンポイント.....

●受信の中断操作を中止するには
「ストップ」ボタンを押します。

1 お使いになる前に

2 ファックスを送る

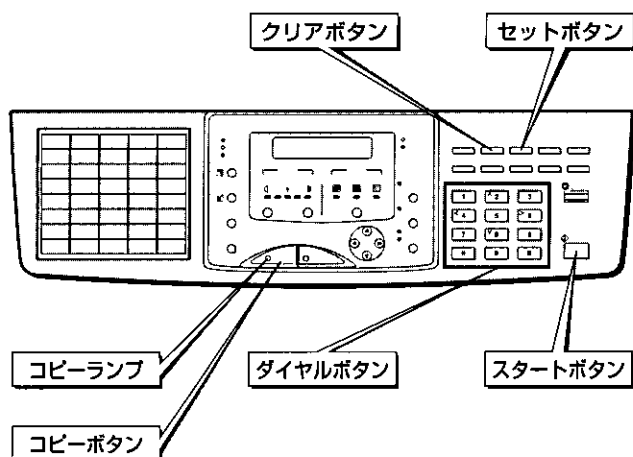
3 ファックスを受ける

4 コピーする

5 電話をかける／
受ける

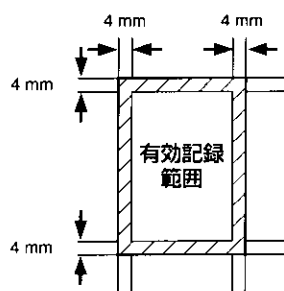
コピーするには

コピーの手順とディスプレイの表示は、原稿をADFにセットするか、原稿台ガラスにセットするか(●P44)によって変わります。



ワンポイント.....

- ノンソートとは
たとえば3枚の原稿ABCを2部コピーする場合、記録紙が原稿ごとにまとめて(AA、BB、CCの順に)プリントされます。お買い求めのときは、手順5で「ノンソート」が選択されているように設定されています。
- 記録紙がソートされる設定を標準とするには
記録紙が1部ずつまとめて(ABC、ABCの順に)プリントされるようにするには、コピーモードソート指定の設定を「ソート」に変更します。(●P243)
- セットできる原稿の種類は(●P42)
- 記録紙にコピー(記録)できる範囲は(有効記録範囲)



斜線で示す部分(原稿の上下各4mm、左右各4mm)は、記録紙にコピーされない場合があります。

- 原稿に合ったサイズの記録紙がセットされていないときは次のように表示されます。

フ スウ=23 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A4 カセット: ****

- よく使うコピー画質は
あらかじめホームポジションに設定しておく、コピーのたびに画質を指定する手間が省けます。(●P253)
- コピーを中断するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 原稿がつまったときは(●P286)
- 記録紙がつまったときは(●P287~289)
- コピー待機画面の表示は
コピーの部数・倍率と原稿サイズなどが表示されます。

部数を指定してADFから等倍でコピーする

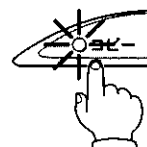
複数枚の原稿を複数部コピーするときは、ソート/ノンソートのどちらかが選択できます。

例: 記録紙カセットにA4の記録紙がセットされているときに、A4の原稿を等倍でコピーする場合

1 コピー ボタンを押します。

[コピー] ランプが点灯します。

フ スウ= 1 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウセット/ヨミトリサイズ シティ



2 原稿をセットします。(●P44)

フ スウ= 1 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A4

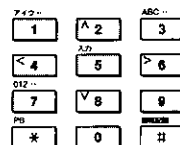
原稿に合った記録紙がセットされている場合、そのカセットが自動的に選択されます。

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(●P46)

3 コピーする部数(1~99)を入力します。

例: 23部

フ スウ=23 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A4



入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。

4 [セット] ボタンを押します。

コピー
1. ソート 2. ノンソート



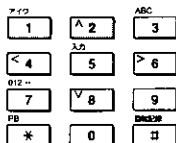
5

1 または ^A2 を押して、2枚以上の原稿をソートしてコピーするかどうかを選択します。

- 1 : ソートする
^A2 : ソートしない

例: 1 を押した場合

コピー
 1. ソート 2. ノンソート



6

【セット】ボタンを押します。

原稿が読み込まれます。

ヨミトリ チュウ 3%
 マイスウ=01



コピーが開始されます。

コピー - チュウ
 コピー - フ スウ=01/23



コピーが終了すると「ピーッ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

フ スウ= 1 バ イリツ [100%]
 ケ ンコウセット/ヨミトリサイズ シティ

【セット】ボタンの代わりに【スタート】ボタンを押しても、コピーが開始されます。



ワンポイント.....

●コピー中に記録紙がなくなったときは

コピーモードソート指定 (P243) を「ソート」「ノンソート」のどちらに設定しているかによって対処方法が異なります。お買い求めのときは、「ノンソート」に設定されています。

●「ソート」に設定している場合

いったん読み込まれた原稿は、メモリに蓄積されたままになっています。同じサイズの記録紙をセットし (P29)、【スタート】ボタンを押すと、コピーが開始されます。このとき、部数表示は残りの部数を表示します。

●「ノンソート」に設定している場合

原稿はメモリから消去され、コピーは中断されます。記録紙をセットしてから (P29)、まだコピーされていない原稿をもう一度セットし、手順1から操作し直します。

■原稿セット時のディスプレイの見方

 ボタンを押し、原稿をセットすると、原稿サイズが自動検知され、同時に適応する記録紙の自動判定が行われます。

●倍率100%で原稿に合ったサイズの記録紙がセットされているとき

自動的にその記録紙のカセットまたは手差しトレイが選択されます。

フ スウ=12 バ イリツ [100%]
 ケ ンコウ: A4 カセット1: A4

●原稿を90°回転するとサイズの合う記録紙がセットされているとき

原稿サイズがA4 (またはA4) の場合は、回転するとサイズの合うA4 (原稿がA4の場合はA4) のカセットまたは手差しトレイが選択されます。ただし、同方向にセットされたA4の記録紙があるときは、同方向の記録紙が優先的に選択されます。

回転記録を表す「R」が付いている

フ スウ=12 バ イリツ [100%] R
 ケ ンコウ: A4 カセット2: A4

●同一サイズの記録紙がセットされていないとき次のように表示されます。

フ スウ=12 バ イリツ [100%]
 ケ ンコウ: A4 カセット: ****

●ソートしてコピーするときに原稿の読み込み中にメモリがいっぱいになってしまったら

一度に全部の原稿をセットせずに、何回かに分けてコピーします。または、ソートしないでコピーしてください。

●ノンソートコピーの場合の手順6でのディスプレイ表示は

例: コピー部数23部

コピー - チュウ
 コピー - フ スウ=01/23



コピーが終了すると「ピーッ」という音が鳴り、コピー待機画面に戻ります。

フ スウ= 1 バ イリツ [100%]
 ケ ンコウセット/ヨミトリサイズ シティ

コピーするには



お知らせ

- ADFには、異なったサイズや紙質の原稿をいっしょにセットしないでください。
- 原稿を原稿台ガラスにセットしてコピーする場合、記録紙がソートされる設定を行うことはできません。
- コピーのときに選択できる画質は「スーパーファイン」「ハーフトーン」のみです。
- 原稿が読み込まれたすぐあとに「ストップ」ボタンを押したときは、すぐにコピーが中断されず、1ページコピーされてしまうことがあります。
- コピー中は、電話を受けることはできますが電話をかけることはできません。
- コピー中は、手動受信をすることはできません。
- 「コピー」ランプ点灯中は、ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）（P166）をご契約されていても相手の電話番号は表示されません。表示させるには「ファクス」ボタンを押してください。コピー中に電話がかかってきた場合、「ファクス」ボタンを押すと相手の電話番号を表示します。「コピー」ボタンを押すとコピーのディスプレイ表示に戻ります。コピーの読取サイズや倍率を入力しているときに電話がかかってきた場合、「ファクス」ボタンを押すと約5秒間相手の電話番号を表示します。そのあと入力続けることができます。

STOP お願い

- 法律によりコピーが禁じられているものもあります。以下のようなもののコピーには注意してください。

法律により禁止されているもの

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券のコピーは禁止されています。たとえ見本の印が押してあってもコピーすることはできません。
- 外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピーも禁止されています。
- 政府発行の模造許可をとらないかぎり、未使用郵便切手、官製はがき類のコピーは禁止されています。
- 政府発行の印紙、酒税法や物品税法で規制されている証券類のコピーも禁止されています。

コピーに注意を要するもの

- 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許、許可証、身分証明書や通行券、食券などの切符類も勝手にコピーしないほうがよいと考えられます。
- 民間発行の有価証券（株券、小切手、手形等）、定期券、回数券などは、事業所が業務に供するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。

著作権にも注意してください

- 著作権の目的となっている書籍、絵画、写真、図面、地図、楽譜などの著作物は個人的にまたは家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除いてコピーは禁止されています。

■読取サイズの変更について

サイズを読み取りにくい原稿のとき、あるいはセットした原稿のサイズとコピーしたい部分のサイズが異なる場合には、「読取サイズ」ボタンを押して、自動的に検知された原稿サイズを変更します。

例：セットしたA3の原稿の前の部分（ADFに差し込んである側）半分だけをコピーしたいときに、記録紙カセットにA4、A3、手差しトレイにA4の記録紙がセットされている場合

フ スウ=12 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A3 カセット2: A3

A3の原稿に合わせてA3の記録紙がセットされたカセットが自動的に選択されている

「読取サイズ」ボタンを押すと、現在表示されているサイズからA3、B4、A4、A4、B5、A5のサイクルで切り替えられます。

手差しトレイにハガキがセットされている場合には、A5の次に「ハガキ」に切り替えられます。

フ スウ=12 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A3 カセット2: A3

フ スウ=12 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: B4 カセット: ****

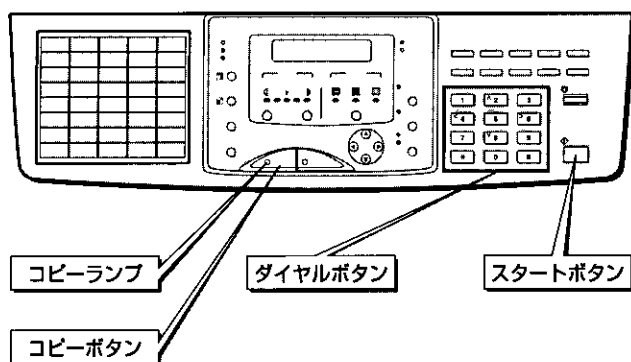
フ スウ=12 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A4

フ スウ=12 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A4 テザ シ: A4

この例の場合は読取サイズをA4に変更して次の手順に進む

フ スウ=12 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: B5 カセット: ****

フ スウ=12 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A5 カセット: ****



部数を指定して原稿台ガラスから等倍でコピーする

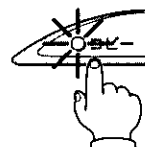
原稿を1枚セットするごとに、以下の操作を行ってコピーします。2枚以上の原稿をまとめてメモリに蓄積することはできません。

例：記録紙カセットにA4の記録紙がセットされているときに、A4の原稿を等倍でコピーする場合

1 ボタンを押します。

「コピー」ランプが点灯します。

フ スウ= 1 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウセツト/ヨミトリサイズ シテイ



2 原稿をセットします。(P44)

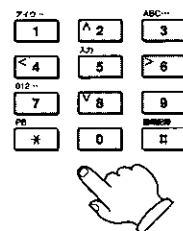
フ スウ= 1 ハ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A4

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(●P46)

③ コピーする部数（1～99）を入力します。

例：23部

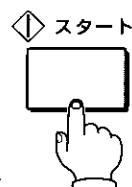
フ スウ=23 ハ イリツ [100%]
ケ ンヨウ:A4 カセット1:A4



4 **[スタート]** ボタンを押します。

コピーが開始されます。

コヒ・ - チュウ



コピーが終了すると「ピーツ」という音が鳴り、コピー待機画面に戻ります。

フ スウ=23 ハ イリツ [100%]
ケ ンコウ: A4 カセット1: A4



ワンポイント・・・・・・・・・・・・・・・・

●サイズを読み取りにくい原稿のときは

付せんやインデックスなどはみ出した部分のある原稿などの場合、あるいは、原稿台ガラスにセットした本の片方のページだけをコピーしたい場合などは、手順2でディスプレイに「ケ ンコウ：〇〇」と表示されているときに、[読取サイズ] ボタンを押して、原稿の読取サイズを指定することができます。

●はがきサイズの下稿をはがきにコピーするには

原稿を原稿台ガラスにセットし、はがきを手差しトレイにセットします。「100%」以外の倍率は選択できません。



お知らせ

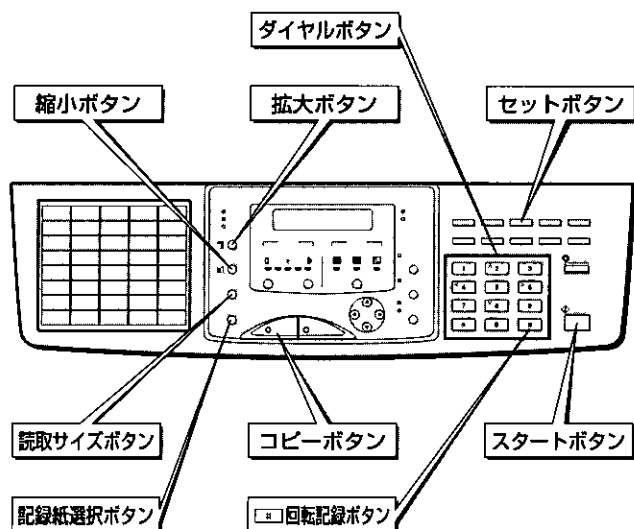
●原稿台ガラスにごみやほこりが付いていると、コピーが汚れてしまいます。原稿台ガラスは常にきれいな状態にしておいてください。(P293)

●コピー中は、原稿台カバーに触らないでください。原稿台カバーが揺れて、画像が乱れることがあります。

●原稿台ガラスからコピーをしたあと約1分間は、電話をかけることができません。また、原稿サイズを自動検知しません。

【ストップ】ボタンを押すと、電話をかけたり自動検知ができるようになります。

コピーするには



記録紙サイズや回転記録を指定してADFからコピーする

記録紙サイズや回転記録する／しない、倍率などを指定してコピーすることができます。

例：記録紙カセット1にA4、カセット2にA3、手差しトレイにA4の記録紙がセットされているときに、A4の原稿をコピーする場合

1

コピー ボタンを押し、原稿をセットして、コピー部数を指定します。(P72、手順1～3)

ブ スウ=23 バ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A4

■原稿セット時のディスプレイの見方 (P73)

■読取サイズの変更について (P74)

2

【記録紙選択】 ボタンを繰り返し押し、記録紙のサイズを選択します。

記録紙を切り替えると、倍率と回転の表示が自動的に切り替わります。

例：手差しトレイのA4の記録紙を選んだ場合

ブ スウ=23 バ イリツ [100%] R
ゲ ンコウ: A4 テサ シ: A4

記録紙選択



■記録紙の切り替えについて (P78)

選択した記録紙に、ディスプレイに表示されている向きでコピーする(回転記録の設定を変えない)ときは、手順4へ進みます。



ワンポイント.....

●コピーを中断するには

[ストップ] ボタンを押します。

●コピー中に記録紙がなくなったときは

手順6で「ソート」「ノンソート」のどちらを選択したかによって、対処方法が異なります。

●「ソート」を選択した場合

いったん読み込まれた原稿は、メモリに蓄積されたままになっています。同じサイズの記録紙をセットし(P29)、[スタート] ボタンを押すと、コピーが再開されます。このとき、部数表示は残りの部数を表示します。

●「ノンソート」を選択した場合

原稿はメモリから消去され、コピーは中断されます。記録紙をセットしてから(P29)、まだコピーされていない原稿をもう一度セットし、手順1から操作し直します。

●原稿台ガラスにセットした原稿を記録紙サイズや回転記録を指定してコピーするには

① [コピー] ボタンを押し、原稿台ガラスに原稿をセットして、コピー部数を指定します。(P75、手順1～3)

② 手順2～4の操作をする

③ [スタート] ボタンを押す

3

【回転記録】 ボタンを繰り返し押し、回転記録するかどうかを指定します。

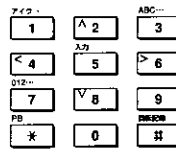
【#】 【回転記録】 ボタンを押すごとに、「R」の表示が付く／付かないが切り替わります。

「R」が付く：回転記録する

「R」が付かない：回転記録しない

例：回転記録しない場合

フ スウ=23 バ イリツ [141%]
ゲ ンコウ：A4 テサ シ：A4



■回転記録する／しないときのコピー倍率について (P78)

さらに倍率を変更する必要がないときは、手順5へ進みます。

4

【拡大】 ボタンまたは**【縮小】** ボタンを繰り返し押し倍率を変えます。

倍率は13とおりの中から選択することができ、【拡大】ボタンまたは【縮小】ボタンを1回押すごとに、数値が切り替わります。

例：倍率を141%から122%に縮小する場合

フ スウ=23 バ イリツ [122%]
ゲ ンコウ：A4 テサ シ：A4

縮 小



■選択できるコピー倍率について (P79)

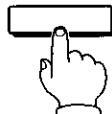
原稿が1枚のときは、手順7へ進みます。

5

【セット】 ボタンを押します。

コピ ー
1. ソート 2. ノンソート

セ ッ ト



6

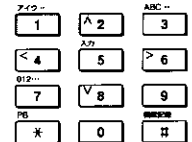
1 または **^2** を押して、2枚以上の原稿をソートしてコピーするかどうかを選択します。

1 : ソートする

^2 : ソートしない

例：**^2** を押した場合

コピ ー
1. ソート 2. ノンソート



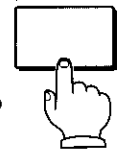
7

【スタート】 ボタンを押します。

コピーが開始されます。

コピ ー チュウ
コピ ー フ スウ=01/23

スタート



コピーが終了すると、「ピーツ」という音が鳴り、コピー待機画面に戻ります。

フ スウ= 1 バ イリツ [100%]
ゲ ンコウセット/ヨモトリサイズ シティ



お知らせ

- コピーするときは、原稿セットの方向に注意してください。原稿の向きによっては、コピーの画像が欠けてしまうことがあります。
- 読取サイズや回転記録する／しないの指定、また、コピー倍率の指定などによっては、コピーの画像が欠けてしまったり、コピーされないことがあります。
- 原稿サイズと記録紙の組み合わせによっては回転記録できない場合があります。(P79)
- 回転記録する／しないの指定やコピー倍率は、原稿がセットされていないと設定できません。また、ディスプレイのカセット表示が「* * * *」のときは設定できません。
- はがきは、ADFにはセットできません。
- 読取サイズが「ハガキ」の場合には、【拡大】ボタンまたは【縮小】ボタンを押すと「ピピピ」という音が鳴り、倍率を変えることはできません。

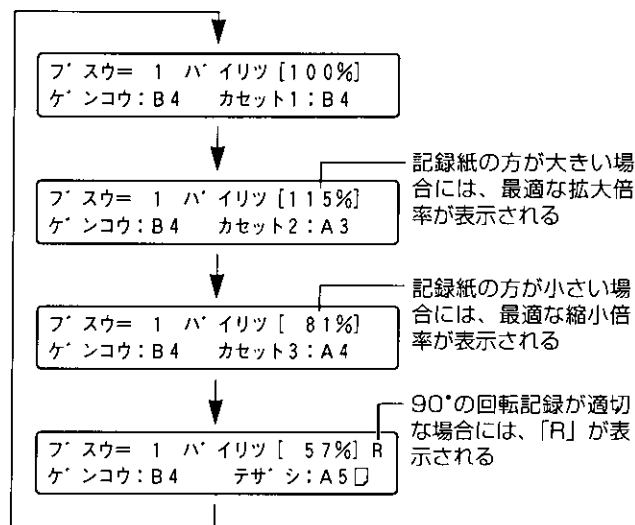
コピーするには

■記録紙の切り替えについて

〔記録紙選択〕ボタンを繰り返し押すと、カセット1→カセット2→カセット3（オプションの増設記録紙カセットをご利用の場合のみ）→手差しトレイのサイクルで記録紙が切り替えられます。

ディスプレイには各記録紙に対する最適な倍率が表示され、また、90°の回転記録が適用される場合には「R」が表示されます。

例：原稿サイズがB4で、記録紙カセットにB4、A3、A4、手差しトレイにA5の記録紙がセットされている場合



●各記録紙にコピーするとき自動的に選択される倍率

原稿サイズ	記録紙						
	A3	B4	A4	A4	B5	A5	はがき
A3	等倍	86%縮小	70%縮小	70%縮小R	61%縮小R	50%縮小R	—
B4	115%拡大	等倍	81%縮小	81%縮小R	70%縮小R	57%縮小R	—
A4	141%拡大	122%拡大	等倍	等倍R	86%縮小R	70%縮小R	—
A4	141%拡大R	122%拡大R	等倍R	等倍	86%縮小	70%縮小	—
B5	163%拡大R	141%拡大R	115%拡大R	115%拡大	等倍	81%縮小	—
A5	200%拡大R	172%拡大R	141%拡大R	141%拡大	122%拡大	等倍	—
はがき※	—	—	—	—	—	—	等倍

（注）R：自動的に回転記録が選択される

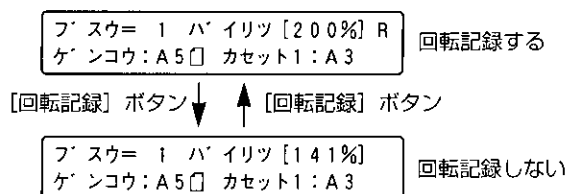
—：設定不可

※はがきはADFにはセットできません。原稿台ガラスへのセットのみとなります。

■回転記録する／しないときのコピー倍率について

〔#〕〔回転記録〕ボタンを押すごとに、回転記録する／しないが切り替えられます。また、回転記録する／しないを切り替えると、自動的に選択されるコピー倍率も切り替えられます。

例：原稿サイズがA5で、記録紙カセット1にセットしたA3サイズの記録紙にコピーする場合



●回転記録するとき自動的に選択されるコピー倍率

原稿サイズ (読取サイズ)	記録紙						
	A3	B4	A4	A4	B5	A5	はがき
A3	—	—	—	70%縮小R	61%縮小R	50%縮小R	—
B4	—	—	—	81%縮小R	70%縮小R	57%縮小R	—
A4	—	—	—	等倍R	86%縮小R	70%縮小R	—
A4	141%拡大R	122%拡大R	等倍R	—	—	—	—
B5	163%拡大R	141%拡大R	115%拡大R	—	—	—	—
A5	200%拡大R	172%拡大R	141%拡大R	—	—	—	—
はがき※	—	—	—	—	—	—	—

(注) — : 設定不可

R : 回転記録

●回転記録しないときに自動的に選択されるコピー倍率

原稿サイズ (読取サイズ)	記録紙						
	A3	B4	A4	A4	B5	A5	はがき
A3	等倍	86%縮小	70%縮小	等倍	86%縮小	70%縮小	—
B4	115%拡大	等倍	81%縮小	115%拡大	等倍	81%縮小	—
A4	141%拡大	122%拡大	等倍	141%拡大	122%拡大	等倍	—
A4	等倍	86%縮小	70%縮小	等倍	86%縮小	70%縮小	—
B5	115%拡大	等倍	81%縮小	115%拡大	等倍	81%縮小	—
A5	141%拡大	122%拡大	等倍	141%拡大	122%拡大	等倍	—
はがき※	—	—	—	—	—	—	等倍

(注) — : 設定不可

※はがきは回転記録できません。また、はがきサイズの原稿をはがき以外の記録紙にコピーするときは、読取サイズを変更してください。

■選択できるコピー倍率について

コピー倍率は、以下の13とおりの中から選択することができます。ただし、読取サイズが「はがき」の場合は、「100%」以外の倍率は選択できません。

コピー倍率の切り替えは、[拡大] ボタンまたは[縮小] ボタンを押して行います。

200%↔172%↔163%↔141%↔122%

↔115%↔100%↔86%↔81%↔70%↔61%

↔57%↔50%

例：原稿サイズがA4で、記録紙カセットにセットしたA3サイズの記録紙に、回転記録しないでコピーする場合

フ スウ= 1 バ イリツ [200%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A3

: :

フ スウ= 1 バ イリツ [115%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A3

[縮小] ボタン ↓ ↑ [拡大] ボタン

フ スウ= 1 バ イリツ [100%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A3

[縮小] ボタン ↓ ↑ [拡大] ボタン

フ スウ= 1 バ イリツ [86%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A3

: :

フ スウ= 1 バ イリツ [50%]
ゲ ンコウ: A4 カセット1: A3

(発信)

オンフックボタン

ダイヤルボタン



1

2

アイウ	1	2	ABC...	3
	4	入		5
012...	7	入		8
PG	*	0		9



3

4

1998/02/19 15:00 0%

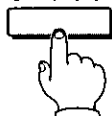
受話器を置いたままかける (オンフックダイヤル)

1 [オンフック] ボタンを押します。

発信音がスピーカから聞こえます。

デ'ンワ ショウチュウ

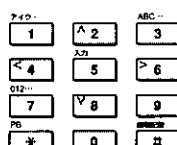
オンフック



2 相手先の電話番号を入力します。

例: 「0337407911」

デ'ンワ ショウチュウ
アイテ=0337407911_



入力を間違えたときは、[オンフック] ボタンを押して手順1から操作し直します。

ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで相手先を指定することもできます。

3 相手の方が声がスピーカから聞こえたら、受話器を取りあげてお話しください。

デ'ンワ ショウチュウ
アイテ=0337407911_

4 話しが終わったら受話器を置きます。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

- モニタ音が聞こえにくいときは
「音量設定」で「モニタ音量」の設定を変更します。
(P276)
- 受話器を取りあげずに電話を切るには
時報(117)や天気予報(177)、プッシュホンサービスなどは、受話器を取りあげずにそのままお聞きになれます。電話を切るときには、[オンフック] ボタンを押してください。
- 受話器を取りあげずに保留状態にするには
[保留] ボタンを押します。
本装置または外付け電話機の受話器を取りあげると保留が解除され、お話しすることができます。
- 受話器を置いたままワンタッチダイヤルで電話をかけるには
あらかじめワンタッチダイヤルの登録をしておきます。
(P93)
① 手順1の操作をする
② ワンタッチボタンを押す
③ 手順3～4の操作をする
- 受話器を置いたまま短縮ダイヤルで電話をかけるには
あらかじめ短縮ダイヤルの登録をしておきます。
(P96)
① 手順1の操作をする
② [短縮] ボタンを押す
③ 短縮番号を入力する
④ 手順3～4の操作をする

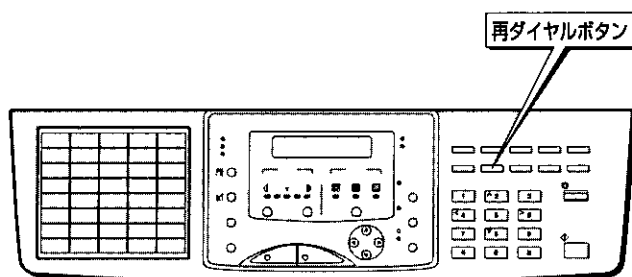


お知らせ

- 相手の方が出たあと、受話器を取りあげないとお話しできませんのでご注意ください。
- 「*ソトツケ デンワ ショウチュウ*」と表示されているときは、外付け電話機が使用中です。本装置から電話をかけることはできません。

同じ相手の方にかけ直すには（再ダイヤル）

最後にダイヤルをした相手先に、もう一度電話をかけ直すことができます。



1 受話器を取りあげます。

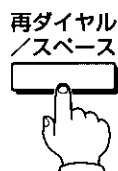
発信音が聞こえます。

デ'ンワ ショウチュウ

2 [再ダイヤル] ボタンを押します。

最後にダイヤルをした相手先の電話番号が表示されます。

デ'ンワ ショウチュウ
アイテ=0337407911_



3 相手の方が出たらお話しください。

デ'ンワ ショウチュウ
アイテ=0337407911_

4 お話が終わったら受話器を置きます。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

ワンポイント.....

- 再ダイヤルを中止するには
受話器を置きます。
- 受話器を置いたまま再ダイヤルをするには
手順1で受話器を取り上げる代わりに、[オンフック]
ボタンを押します。相手の声がスピーカから聞こえたら、
受話器を取りあげてお話しください。
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量（%）が表示されます。

お知らせ

- 最後にかけた電話番号が65桁以上のときは、64桁までしか再ダイヤルされません。
- 最後にダイヤルをした相手先には、電話をかけた相手だけではなく、ファクスを送信した相手先、タイマ通信などで自動的にダイヤルした相手先も含まれます。
- 最後に行った通信が、Fネット通信、複数の相手先を指定した通信の場合は、その相手先には再ダイヤルされません。
- 「*ソトツケ デンワ ショウチュウ*」と表示されているときは、外付け電話機が使用中です。本装置から電話をかけることはできません。

電話がかかってきたときは

(着信)

電話がかかってきたときは、受話器を取りあげて電話を受けることができます。

1 呼出音が鳴ります。

チャクシン チュウ

2 受話器を取りあげて、相手の方とお話してください。

テンワ ショウチュウ

3 話しが終わったら受話器を置きます。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

- 呼出音が聞こえにくいときは
「音量設定」で「呼出音量」の設定を変更します。
(P276)
- 呼出音量の設定を「オフ」にしているときは
「ヨビダシ オンリョウ オフ」の表示が点滅しています。
- 呼出音量の設定を「オフ」にしているときに電話がかかってくると
呼出音は鳴らず、「*チャクシン チュウ*」と表示されます。
- 相手の方に待っていただくには(保留)
相手の方に待っていただくように伝えてから、次の操作をします。
 - ① [保留] ボタンを押す
 - ② 受話器を置く
 - ③ もう一度話しをするときは、受話器を取りあげる
- 保留中の電話に外付け電話機で出るには
受話器を置いて保留しているとき、外付け電話機の受話器を取りあげると保留が解除され、相手の方とお話することができます。
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量(%)が表示されます。



お知らせ

- 受信モードを自動受信のファクス専用モードにしているとき、ベル回数(P252)が「0回」に設定されていると、電話がかかってきても呼出音は鳴りません。
- 相手の方が手動送信でファクスを送ろうとしている場合、電話を受けても無音の場合があります。呼びかけて応答がないことを確認してから [スタート] ボタンを押してください。

1 お使いになる前に

2 ファクスを送る

3 ファクスを受ける

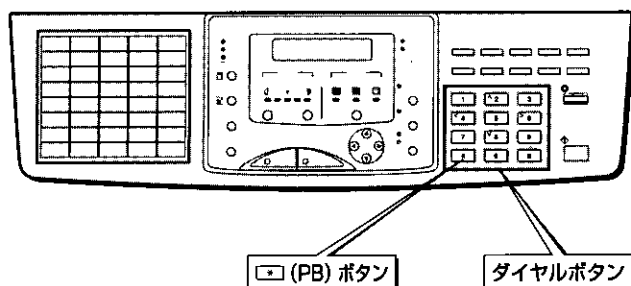
4 コピーする

5 電話をかける／受ける

プッシュホンサービスを利用するには

(DP→PB切替)

ダイヤル回線をご使用の場合でも、プッシュホンサービスを利用することができます。具体的なご利用方法については、各サービス提供元へお問い合わせください。



1 受話器を取りあげます。

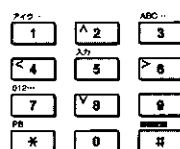
デ'ンワ ショウチュウ

2 サービス提供元の電話番号を入力します。

例：「0337407911」

デ'ンワ ショウチュウ

アイテ=0337407911_



入力を間違えたときは、受話器を戻して手順1から操作し直します。

ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルを使うこともできます。

ワンポイント.....

●ご利用になれるプッシュホンサービスは
銀行ANSERサービス、クレジット通話サービス、ポケットベルサービス、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御などがあります。

●ワンタッチダイヤルで電話をかけるには (☛P80)

●短縮ダイヤルで電話をかけるには (☛P80)

●待機画面の表示は

現在の日付・時刻とメモリの使用量(%)が表示されます。

お知らせ

●[*] [PB] ボタンを使っても、サービスを受けられないことがあります。詳しくは、各サービス提供元へお問い合わせください。

●プッシュ回線をご使用の場合、あるいはダイヤル回線でプッシュ信号に切り替えたあとに [*] [PB] ボタンを押すと、「*」がダイヤルされます。

●受話器を置くと、ダイヤル信号に戻ります。

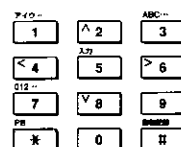
●「*ソトツケ デンワ ショウチュウ*」と表示されているときは、外付け電話機が使用中です。本装置から電話をかけることはできません。

3 ダイヤル回線をご利用のときは、電話がつながったら [*] [PB] ボタンを押します。

入力した番号のあとに「T」と表示されます。

デ'ンワ ショウチュウ

アイテ=0337407911T_



プッシュ回線をご使用のときは、[*] [PB] ボタンを押す必要はありません。

4 各種プッシュホンサービスの番号を入力します。

例：「01」

デ'ンワ ショウチュウ

アイテ=0337407911T01_

5 用件が済んだら受話器を置きます。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

応用編

こんな使い方ができます。

応用編であげる各機能を、利用目的に分けて紹介しています。
送信操作については、ADFから原稿を送る場合を説明しています。

1 ファクスをより便利に使う

ファクスのいろいろな機能について、その使い方や登録/設定方法について説明しています。

2 各種レポート/リストを出力する

通信に関するレポートや、登録内容を確認するためのリストについて説明しています。

3 ビジネスホンに通知する

本装置をビジネスホンと連動させる、便利な使い方について説明しています。

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

本装置をパソコンなどと接続して、プリンタあるいはスキャナとして使う方法について説明しています。

5 いろいろな機能を登録/設定する

本装置をより機能的にお使いいただくための設定変更や各種登録の手順を、まとめて紹介しています。

6 こんなときには

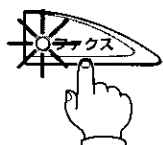
トラブルへの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。

7 ご参考に

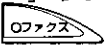
各種オプションなどについて説明しています。

原稿をセットする前に…

【ファンクション】ボタンを押す前に…



ボタンを押してください。

通信および設定・登録操作を行うときには、ファクス待機状態（[ファクス]ランプが点灯している状態）になっている必要があります。[コピー]ランプが点灯しているときには、ボタンを押して、[ファクス]ランプを点灯させてから操作を行ってください。

1 ファクスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

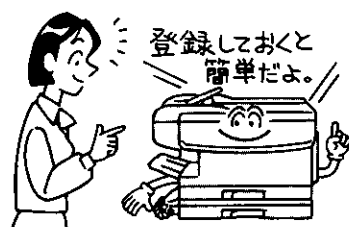
こんな使い方ができます

送信操作の手間を省く

よく原稿を送る相手先を登録しておくと、簡単な操作で送信できます。

相手先の電話番号や名前などを登録しておきます。

⇒ワンタッチダイヤル (●P93) 短縮ダイヤル (●P96)

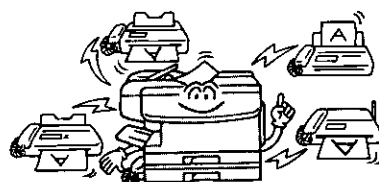


同じ原稿なら、1回の送信操作で複数の相手先に送信できます。

最大170件の相手先を指定することができます。

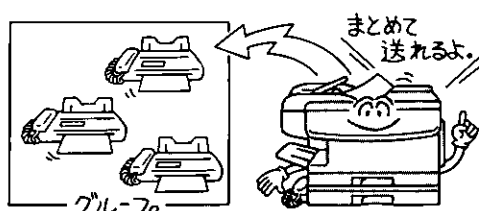
相手先ごとに送信操作を繰り返す必要はありません。

⇒順次同報送信 (●P92)



複数の相手先をワンタッチボタンにグループ登録し、ワンタッチで順次に送信できます。

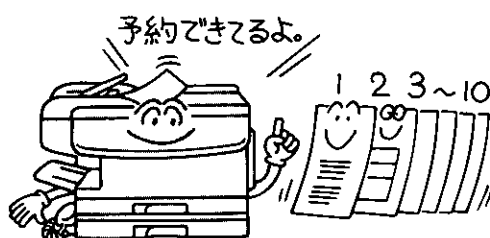
送信の相手先を、目的ごとにグループ化して登録しておきます。⇒グループダイヤル (●P99)



送信時の待ち時間をなくす

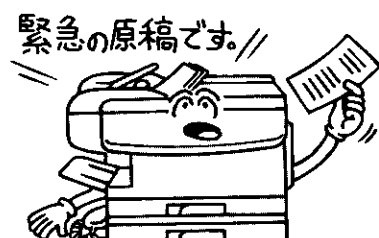
他の原稿の送信中または受信中に、次の送信を予約できます。

現在行われている通信を含めて、最大10通信まで予約できます。⇒送信予約 (●P103)



緊急の原稿を、送信待ちのメモリ送信に割り込ませて送信できます。

メモリに蓄積されている送信待ちの原稿がなくなるまで待つ必要はありません。⇒優先送信 (●P102)

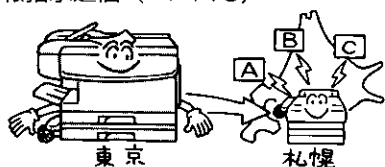


通信コストを節約する

遠方の同じ地域内の複数の相手先に同報送信するとき、相手先の近くにあるファックスを中継して送信させることができます。

いったん中継機に送信して、中継機から各相手先に送信されるので、直接それぞれの相手先に送信するよりも、通信費が節約できます。

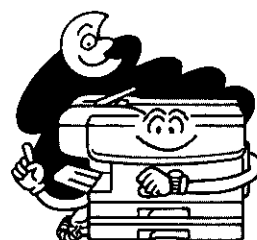
⇒中継同報指示送信 (P110)



深夜などの、料金の安い時間帯をタイムで指定して自動送信できます。

大量の原稿を送信する場合などに便利です。

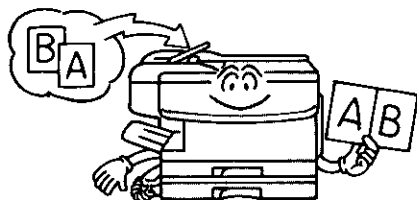
⇒タイム送信 (P104)



記録紙を節約する

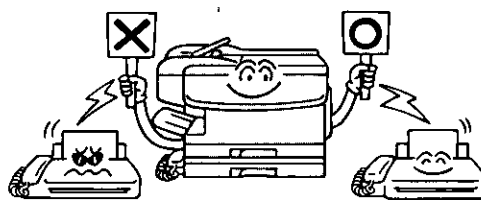
小さいサイズの原稿を続けて受信したときは、2枚の原稿を1枚の記録紙にプリントします。

例えば、B5サイズの2枚の原稿は、B4サイズ1枚に合成してプリントされます。⇒ページ合成受信 (P158)



迷惑なダイレクトメールなど、知らない相手先からの原稿は受信しないようにできます。

あらかじめダイヤル登録してある相手先以外からの送信は受け付けません。⇒セレクト受信 (P157)

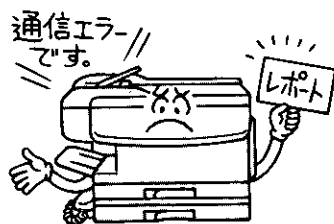


こんな使い方ができます

通信エラーを減らす／通信エラーに対処する

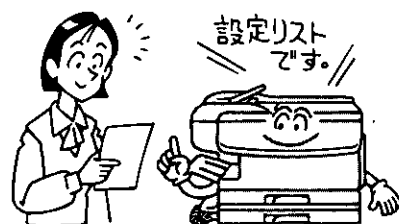
通信の結果をレポートに記録できます。

通信エラーがあったときだけ結果レポートを自動的に出力させたり、送受信の記録を定期的に出力させたりできます。⇒各種の通信レポート（●P196）



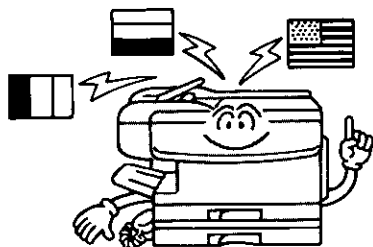
各種の登録内容をリスト出力させて確認できます。

ダイヤル登録の内容や、本装置の登録／設定内容のリストをプリントし、登録内容を確認したり、記録として保存したりできます。⇒各種の登録リスト（●P204）



海外へ送信するときの通信エラーを防止できます。

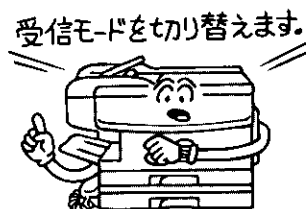
海外通信を設定すると、通信障害を軽減することができます。⇒海外通信（●P118）



設定の手間を省く

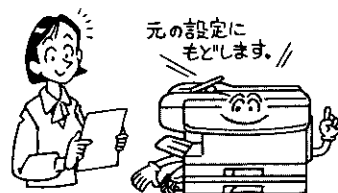
受信モードを、毎日、決まった時刻に自動的に切り替わるようにできます。

就業時間に合わせて昼夜で受信モードを切り替えたいときなどには、タイマをセットしておけば、毎日自動的に切り替えが行われます。⇒受信モードタイマ切替（●P160）



原稿の画質や読取濃度などの設定を使い勝手に合わせて登録しておけば、一時的に設定を変えても、自動的に元の設定に戻ります。

送信やコピーのたびに、設定を確認する手間が省けます。⇒ホームポジション（●P253）

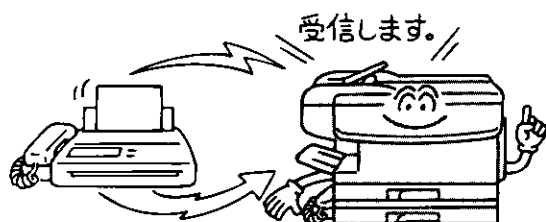


情報提供／収集をする

送信側がセットした原稿を、受信側の操作で送信させることができます。

受信側の都合に合わせて原稿を取り出すことができます。通信料金は受信側の負担となります。

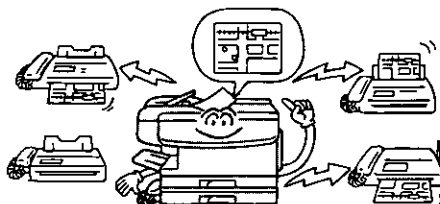
⇒ポーリング通信 (●P120)



送信側がセットした原稿を、複数の受信者が必要なときに何度でも取り出せます。

ポーリング送信の応用機能です。送信原稿は、送信側の操作で削除しないかぎり、ポーリング受信によって何度でも取り出すことができます。

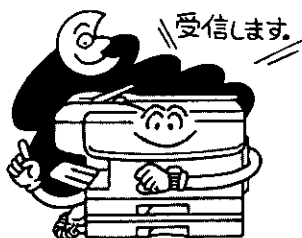
⇒掲示板送信 (●P120)



ポーリング受信を行う時刻をタイマにセットして、自動的に受信できます。

深夜などの、料金の安い時間帯に受信すれば、受信側の負担が軽減できます。

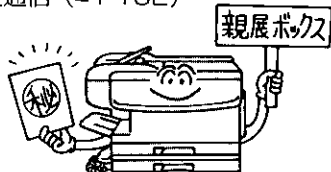
⇒タイマポーリング受信 (●P126)



機密性の高い通信をする

メモリ内に受信箱（親展ボックス）を作り、暗証番号を入力しなければプリントできないようにします。

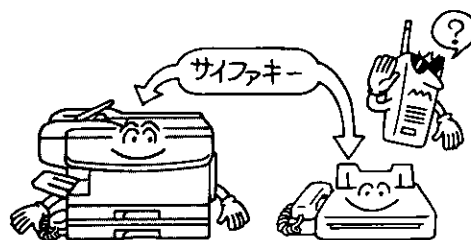
特定の人以外に見られたくない文書は、あらかじめ開設した親展ボックス宛に原稿を送信してもらえば、暗証番号を知っている人しか受信文書を取り出せません。⇒親展通信 (●P132)



文書を暗号化して送信できます。

送信文書を復元するには16桁のサイファキーが必要です。万一盗聴されても、文書を復元できません。

⇒サイファ通信 (●P148)



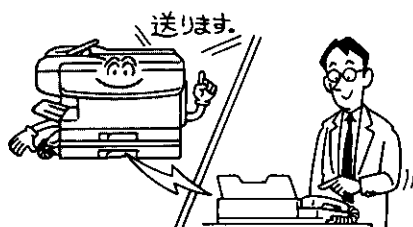
こんな使い方ができます

ビジネスの能率を上げる

留守中に受信した原稿を、外出先のファクスで取り出せます。

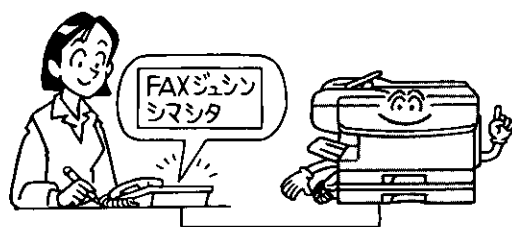
他のファクスから電話をかけて、リモート操作でメモリに蓄積された受信原稿を送信させます。

⇒リモートアクセス (➡P128)



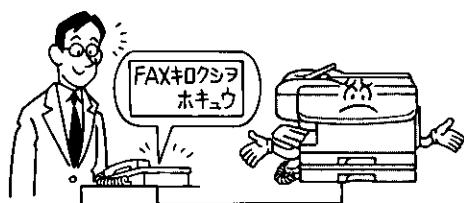
ファクスの送受信結果を、デスクに座ったままで知ることができます。

本装置をビジネスホンなどの内線電話機に接続しておけば、送受信の結果を、内線電話機に通知することができます。⇒送受信通知 (➡P210)



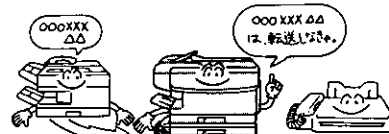
「メモリがいっぱい」「記録紙補給」などのファクスの状態を、デスクに座ったままで知ることができます。

ファクス管理者の内線電話機に通知すれば、メンテナンスが素早く行えます。⇒状態通知 (➡P221)



サブアドレスを付けて送信された文書を親展ボックスで受信したり、他のファクスへ転送したりすることができます。

あらかじめサブアドレスと転送先を登録しておきます。本装置をビジネスホンなどの内線電話機に接続している場合は、通信結果を通知させることもできます。⇒ルーティング通信 (➡P141)

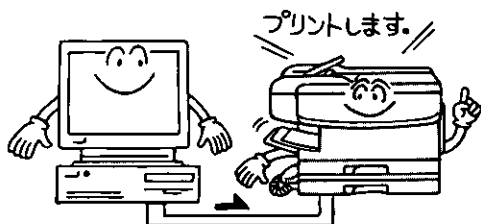


※G3通信用のサブアドレスを使います。

パソコンと接続して利用する

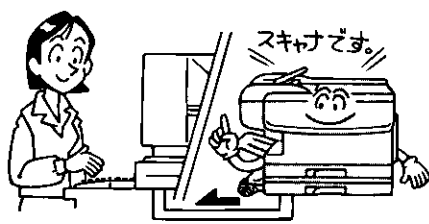
市販のファクスモデムを介してパソコンと接続し、パソコン用プリンタとして使用できます。

パソコンからファクス通信ソフトで原稿をファクスに送信し、ファクスでプリントします。(➡P230)



市販のファクスモデムを介してパソコンと接続し、パソコン用スキャナとして使用できます。

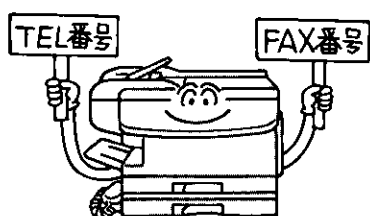
ファクスで原稿を読み取り、ファクス通信ソフトを利用してパソコンに取り込みます。(➡P230)



NTTの様々なサービスを利用する

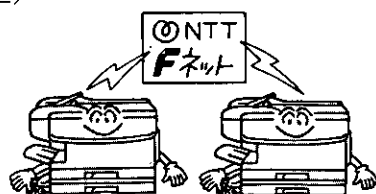
1本の電話回線でご利用の場合でも、電話とファックスのそれぞれに電話番号を割り当てることができます。

NTTのダイヤルインサービスを利用すれば、2つの電話番号を電話とファックスで使い分けることができます。⇒ダイヤルインサービス (●P162)



送信の手間、通信エラー、通信コストが削減できます。

NTTのファクシミリ専用ネットサービス (Fネット) に加入すると、原稿の送受信をよりスムーズにする様々なサービスや、いろいろな情報案内サービスなどを利用することができます。⇒Fネットサービス (●P182)



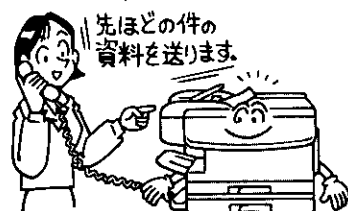
相手の方によって着信音や応答のしかたが変えられます。

NTTのナンバー・ディスプレイ (発信電話番号表示サービス) を利用すると、特定の方からの着信時に通常と違う着信音を鳴らしたり、設定されている受信モードにかかわらず電話で呼び出す／ファックスで応答するなどの設定ができます。⇒ナンバー・ディスプレイ (発信電話番号表示サービス) (●P166)



発信側の電話番号が記憶されます。

NTTのナンバー・ディスプレイ (発信電話番号表示サービス) を利用すると、最新の着信記録を3件まで表示させることができます。表示させた電話番号には、簡単な操作で折り返し電話がかけられます。⇒ナンバー・ディスプレイ (発信電話番号表示サービス) (●P166)





同じ原稿を複数の相手先に送信するには

(順次同報送信)

1回の送信操作で複数の相手先を指定することにより、同じ原稿を複数の相手先へ送信することができます。相手先はフルダイヤル（最大30件）、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤルを組み合わせ、最大170件まで指定することができます。

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)

1

1998/02/19 15:00 0%
ケ'ンコウカ' アリマス

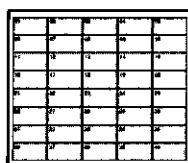
必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

複数の相手先（最大170件）を、「■複数の相手先を指定するときは」の手順に従って指定します。

例：ワンタッチダイヤル01、02

ソウシン 1アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ

ソウシン 2アテサキ [02]
アイテ=NTT シコク



【スタート】ボタンを押します。

3

原稿の読み込みが開始され、続いて指定した相手先に順次送信されます。

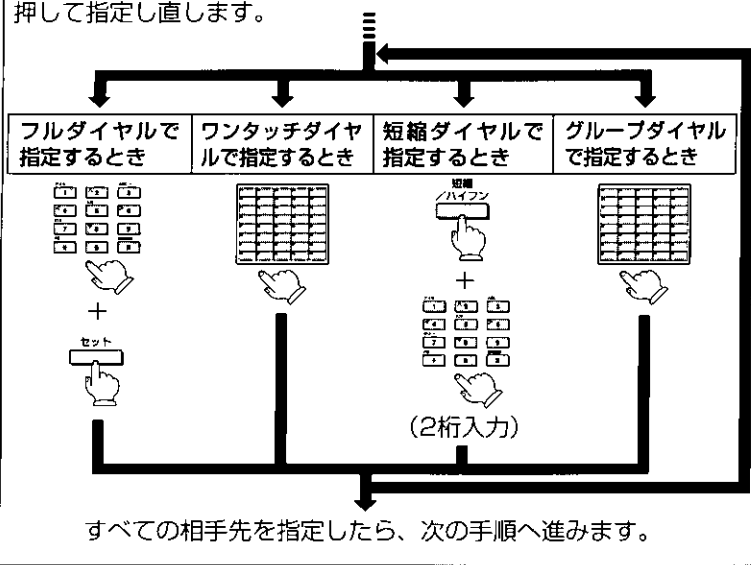
ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

スタート



■複数の相手先を指定するときは

順次同報送信などを行う場合には、下記の操作を繰り返して複数の相手先を指定します。相手先を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して指定し直します。



ワンポイント.....

- 送信を中断するには (P59)
- ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルで指定した相手先を削除するには
削除する相手先をもう一度入力し、[クリア] ボタンを押します。
- フルダイヤルで指定した相手先を削除するには
① ボタンまたは ② ボタンを押して削除する相手先を表示し、[クリア] ボタンを押します。
- 指定した相手先をすべて削除するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 順次同報送信が終了すると
送信結果が自動的に「マルチ通信レポート」としてプリントされます。設定を変更して、プリントされないようにすることもできます。(P197)



お知らせ

- 1件目の相手先にワンタッチダイヤルまたはグループダイヤルを指定したときは、約5秒以内に2件目の相手先を指定してください。約5秒後に受付No.が表示され、原稿の読み込みが開始されてしまいます。2件目以降は、相手先を指定してから約1分間次の相手先を指定しないでいると、待機状態に戻ります。
- 170件を超える相手先を入力すると「ピピピ」という音が鳴り、指定できません。
- グループダイヤルを指定したときは、グループダイヤルに登録されているすべての相手先の件数が加算されます。ただし、すでにワンタッチダイヤルなどで個別に指定した相手先と重複があった場合には、重複分が差し引かれます。
- フルダイヤルで相手先を指定するときは、以下のことに注意してください。
 - 通常の通信のとき指定できるのは、1通信で最大30件です。Fネットアクセス (P182) のときは、1通信で最大10件です。
 - フルダイヤルで指定できるのは、すべての通信と通信予約をあわせて最大30件です。Fネットアクセスで相手先を10件指定できない場合もあります。
- 送信される順番は必ずしも指定した順番とは限りません。グループダイヤルに登録されている相手先は、それぞれワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルなどに分けられ、ワンタッチダイヤル→短縮ダイヤル→フルダイヤルの順に送信されます。

ワンタッチダイヤルで送信するには

よくかける相手先（最大40件）をワンタッチダイヤルに登録し、ワンタッチボタンを押すだけでダイヤルすることができます。登録した内容は、変更したり、消去したりすることもできます。

ワンタッチダイヤルに登録する

1 **【ファンクション】 ボタン、、【セット】 ボタンを押します。**

ダイヤル トウロク (1-6)
1:ワンタッチ ダイヤル ?

2 **【セット】 ボタンを押します。**

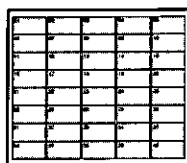
ワンタッチ ダイヤル (01-40)
ワンタッチ ヲ シテクタ サイ

セット

3 **登録するワンタッチボタン (01~40) を押します。**

例: ワンタッチダイヤル01

ワンタッチ=01
アイテ=

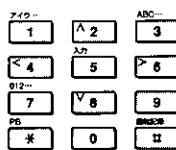


4 **相手先の電話番号 (最大38桁) を入力します。**

例: 「0337407951」

ワンタッチ=01
アイテ=0337407951

入力を間違えたときは、 ボタンまたは  ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。【クリア】 ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



5 **【セット】 ボタンを押します。**

メイショウ=□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

セット



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)
- 登録内容を削除するには
①手順1~2の操作をする
②削除するワンタッチボタンを押す
③[クリア] ボタンを押す
④[セット] ボタンを押す
⑤[ストップ] ボタンを押す
- 電話番号の間にハイフン「-」を入れて見やすくするには
[ハイフン] ボタンを押します。
- 電話番号の間にスペースを入れて見やすくするには
[スペース] ボタンを押します。
- 電話番号の間にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには
ポーズを入れたところで [ポーズ] ボタンを押します。ディスプレイには「P」が表示されます。[ポーズ] ボタンを1回押すごとに約3秒間のポーズが入ります。
- ワンタッチダイヤルの登録内容をリストで確認するには (➡P204)



お知らせ

- 別のワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルにすでに登録済みの電話番号を、重複して登録することはできません。
- すでにグループダイヤル、タイマ送信ダイヤル、中継指示ダイヤルまたは機能ボタンとして登録してあるワンタッチボタンにワンタッチダイヤルを登録することはできません。
- ナンバー・ディスプレイ (➡P166) をご利用になるときは、市内の相手先も必ず市外局番から登録してください。

次ページに続きます。

1 ファクスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCフリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



ワンタッチダイヤルで送信するには

相手先の名前（最大16文字）を入力します。

例：「NTT トウキョウ」

メイショウ=NTT トウキョウ
(アイウエオカクケコサシスセソ)

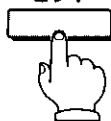
文字を入力するには (P40)



【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ=02
アイテ=

セット



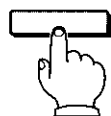
続けてワンタッチダイヤルの登録をするときは、手順3からの操作を繰り返します。

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

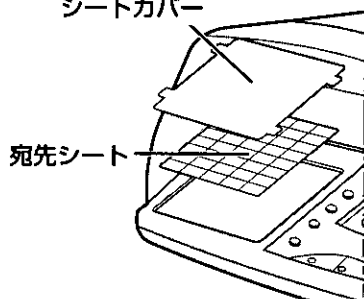
1998/02/19 15:00 0%

ストップ

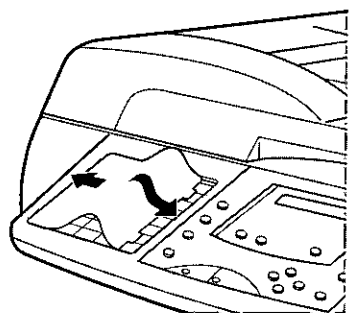


■宛先シートをご利用になるには

- ① シートカバーを取り外して宛先シートを取り出し、相手先名を記入します。
シートカバー



- ② 宛先シートをセットして、シートカバーを取り付けます。



- 記入するときは、HまたはHBの鉛筆、ボールペンで記入します。
- 記入した文字を消すときは、消しゴムで消します。
- 宛先シートに鉛筆で記入したときは鉛筆の粉を払ってから、ボールペンで記入したときはインクが乾いてからセットしてください。シートカバーの汚れの原因となります。

STOP お願い

- 誤送信や間違い電話を防ぐために、ワンタッチダイヤルを登録する際は、番号間違いのないようディスプレイ表示を見ながら正確に行ってください。また、登録後はダイヤルリスト (P204) で正しく登録されていることを確認してください。
- 一般電話の電話番号を誤って登録すると、自動再ダイヤルにより相手の方を何度も呼び出し、大変ご迷惑をおかけすることになりますのでご注意ください。

ワンタッチダイヤルで送信する

ワンタッチダイヤルで送信するときは、[スタート] ボタンを押さなくても自動的に送信がスタートします。

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)

1

1998/02/19 15:00 0%
ケ・ンコウカ・ アリマス

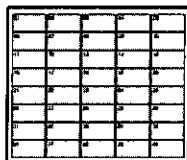
必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

ワンタッチボタン (01~40) を押します。

例：ワンタッチダイヤル01

ソウシン 1アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ

ワンタッチボタンを押し間違えたときは、5秒以内に[ストップ] ボタンを押して、手順1から操作し直します。



約5秒後に受付No.が表示されます。
また、[スタート] ボタンを押すと、
すぐに受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。

ワンポイント・・・・・・・・

- 送信を中断するには (☞P59)
- ワンタッチダイヤルで電話をかけるには (☞P80、81)



お知らせ

- 登録されていないワンタッチボタンを押すと、「ピピピ」という音が鳴り、「ダイヤルが トウロク サレテイマセン」と表示されます。



短縮ダイヤルで送信するには

よくかける相手先（最大100件）を短縮ダイヤルに登録しておくと、[短縮] ボタンを押してから2桁の数字を入力するだけでダイヤルすることができます。登録した内容は、変更したり、消去したりすることもできます。

短縮ダイヤルに登録する

1 [ファンクション] ボタン、**<4**、[セット] ボタン、**^2** を押します。

タ イヤル トウロク (1-6)
2: タンシュク タ イヤル ?

2 [セット] ボタンを押します。

タンシュク タ イヤル (00-99)
タンシュク ハ ンゴ ウ=

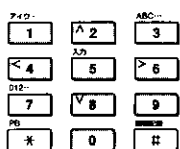
セット



3 登録する短縮番号 (00~99) を入力します。

例: 「01」

タンシュク=01
アイテ=

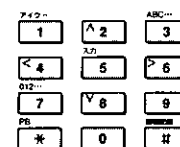


4 相手先の電話番号 (最大38桁) を入力します。

例: 「0522641434」

タンシュク=01
アイテ=0522641434

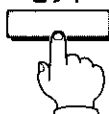
入力を間違えたときは、**◀** ボタン
または **▶** ボタンを押してカーソル
を間違えた文字に移動し、入力し直
します。[クリア] ボタンを押して、
最初から入力し直すこともできます。



5 [セット] ボタンを押します。

メイショウ=□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

セット



ワンポイント.....

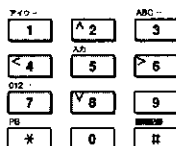
- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)
- 登録内容を消去するには
 - ①手順1~2の操作をする
 - ②消去する短縮番号を押す
 - ③[クリア] ボタンを押す
 - ④[セット] ボタンを押す
 - ⑤[ストップ] ボタンを押す
- 電話番号の間にハイフン「-」を入れて見やすくするには
[ハイフン] ボタンを押します。
- 電話番号の間にスペースを入れて見やすくするには
[スペース] ボタンを押します。
- 電話番号の間にポーズ(待ち時間)を入れて登録するには
ポーズを入れたいところで[ポーズ] ボタンを押します。ディスプレイには「P」が表示されます。[ポーズ] ボタンを1回押すごとに約3秒間のポーズが入ります。
- 短縮ダイヤルの登録内容をリストで確認するには (➡P204)

1
使う
ファックスをより便利に2
を出力する
各種レポート／リスト3
通知する
ビジネスホンに4
スキヤナとして使う
PCプリンタ／PC5
登録／設定する
いろいろな機能を6
こんなときには7
ご参考に**相手先の名前（最大16文字）を入力します。**

例：「NTT トウカイ」

メイショウ=NTT トウカイ
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

文字を入力するには (➡P40)



1

2

短縮
／ハイフン

3

アイフ...	^ 2	ABC...
1		3
< 4	入力	> 6
012	√ 8	9
PG		計算結果
* 0		II



4

◆ スタート



- 登録されていない短縮番号を押すと、「ピ
ピピ」という音が鳴り、「ダイヤルガ トウ
ロク サレテイマセン」と表示されます。

グループダイヤルで送信するには

ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに登録してあるいくつかの相手先を、目的ごとに1つにまとめ、ワンタッチボタン(01~40)にグループダイヤルとして登録することができます。登録したワンタッチボタンを押すだけで、グループ登録したそれぞれの相手先に、同じ原稿を送信することができます。1つのグループダイヤルには最大139件の相手先を登録することができます。

グループダイヤルに登録する

1 **【ファンクション】ボタン、4、【セット】ボタン、3を押します。**

ダイヤル トウロク (1-6)
3:グループ ダイヤル ?

2 **【セット】ボタンを押します。**

グループ ダイヤル (01-40)
ワンタッチ ヲ シテクダ サイ

セット

3 **グループダイヤルとして登録するワンタッチボタン(01~40)を押します。**

例: ワンタッチボタン12

グループ = 12
セット ヲ シテクダ サイ

4 **【セット】ボタンを押します。**

グループ = 12 0 アテサキ
アイテ =

セット

すでにグループダイヤルが登録されているときは、グループダイヤルの名称が表示されます。

5 **複数の相手先(最大139件)を「■グループダイヤルに登録する相手先を指定するには」の手順に従って指定します。**

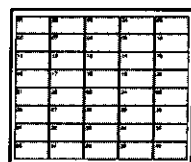
例: ワンタッチダイヤル01、03、短縮ダイヤル02、04をグループダイヤルに登録する場合

グループ = 12 4 アテサキ
アイテ = 03 *02 *04

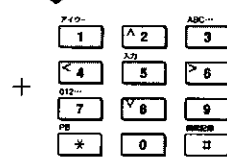
入力を間違えたときは、← ボタンまたは → ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、[クリア] ボタンを押して入力し直すこともできます。

■グループダイヤルに登録する相手先を指定するには

例: ワンタッチ01と、短縮ダイヤル02を指定するとき



グループ = 12 1 アテサキ
アイテ = 01



(2桁入力)

グループ = 12 2 アテサキ
アイテ = 01 *02

すべての相手先を指定したら、次の手順へ進みます。

- 相手先は、どんな順番で指定しても、登録終了後、ワンタッチダイヤル→短縮ダイヤルの順に自動的に並べ替えられます。



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには [ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)



お知らせ

- すでにワンタッチダイヤル、タイム送信ダイヤル、中継指示ダイヤルまたは機能ボタンとして登録してあるワンタッチボタンにグループダイヤルを登録することはできません。
- 未登録のワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルをグループ登録の相手先として指定すると「ピピピ」という音が鳴り、入力できません。



グループダイヤルで送信するには

【セット】 ボタンを押します。

6

メイショウ=□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)



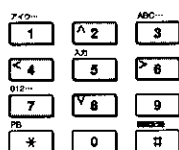
グループダイヤルの名称 (最大16文字) を入力します。

例: NTTグループ

7

メイショウ=NTTグループ □
(アイウエオヤユヨツ・、。)

文字を入力するには (➡P40)



【セット】 ボタンを押します。

8

グループ = 13
セット ロ オシテクタ サイ

続けてグループダイヤルの登録をするときは、手順3からの操作を繰り返します。



【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

9

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント

●グループダイヤルから特定の相手先を削除するには

- ①手順1～4の操作をする
- ②削除する相手先にカーソルを移動し、
[クリア] ボタンを押す
- ③[セット] ボタンを押す
- ④[セット] ボタンを押す
- ⑤[ストップ] ボタンを押す

●グループダイヤルを削除するには

- ①手順1～2の操作をする
- ②削除するグループダイヤルのワンタッチ
ボタンを押す
- ③[クリア] ボタンを押す
- ④[セット] ボタンを押す
- ⑤[ストップ] ボタンを押す

グループダイヤルで送信する

グループダイヤルで送信するときは、[スタート] ボタンを押さなくても自動的に送信がスタートします。

原稿をセットします。(●P44)

1998/02/19 15:00 0%
ケ' ショウカ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

グループダイヤルを登録したワンタッチボタン (01~40) を押します。

例：ワンタッチボタン12

ソウシン 4アテサキ [12]
アイテ=NTTク・ループ*

ワンタッチボタンを押し間違えたときは、5秒以内に「ストップ」ボタンを押して、手順1から操作し直します。



約5秒後に受付No.が表示されます。
また、[スタート] ボタンを押すと、
すぐに受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。



ワンポイント・・・・・・・・

●送信を中断するには (P59)



お知らせ

●登録されていないワンタッチボタンを押すと、「ピピピ」という音が鳴り、「ダイヤルが トウロク サレテイマセン」と表示されます。



他の送信に割り込んで送信するには（優先通信）

送信待ちの原稿がメモリに蓄積されているとき、急いで送信したい原稿を現在送信中の原稿のすぐあとに送信させることができます。優先通信を指定できるのは1通信のみです。ダイレクト送信中には、優先通信は行えません。

1

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。（P44）

1998/02/19 15:00 0%
ケンコウカ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。（P46）

2

【優先通信】ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 10%
ユウセン ツウシン



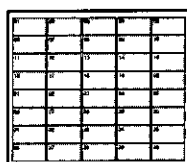
3

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

ソウシン 1アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ

複数の相手先を指定することもできます。（P92）



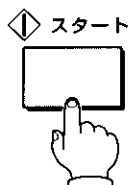
4

【スタート】ボタンを押します。

優先通信がセットされます。

ウケツケNo. =<003>
メモリ ソウシン

原稿が読み込まれ、現在送信中の文書が終了すると、優先通信が開始されます。



ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには（P59）
- 【優先通信】ボタンを使わずに優先通信を行うには
 - ①手順1の操作をする
 - ②[ファンクション] ボタン、[セット] ボタン、**[6]** を押す
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④手順3～4の操作をする



お知らせ |||||

- すでに優先通信が設定されているときに
[優先通信] ボタンを押すと、「ピピピ」という音が鳴り、セットできません。
- 優先通信は送信予約が10通信予約されていた場合でも予約することができます。

(送信予約)

1 ファックスをより便利に
使う

1

2 各種レポート／リストを出力する

2

81	88	95	92	95
84	91	98	95	98
91	92	93	94	98
94	93	99	96	98
91	92	99	94	98
94	91	98	95	92
97	98	96	95	96
98	97	94	96	99



3

◆ スタート



3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う



5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 参考文献



時刻を指定して送信するには (タイマ通信)

あらかじめ指定した時刻に、自動的に原稿を送信することができます。大量の原稿を、深夜の安い料金で送信したいときなどに便利です。タイマ通信をセットできるのは、他の送信予約と合わせて最大10通信です。

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)

1

1998/02/19 15:00 0%
ゲンコウカ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

【タイマ通信】ボタンを押します。

2

タイマシテイ
ジ・コク= :

F2
タイマ通信



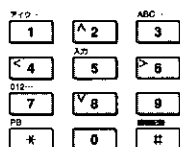
送信する時刻を入力します。

例：午後11時30分
「2330」と入力する

3

タイマシテイ
ジ・コク=23:30

時刻は24時間制で入力します。
入力を間違えたときは、◀ ボタン
または ▶ ボタンを押してカーソル
を間違えた文字に移動し、入力し直
します。[クリア] ボタンを押して、最
初から入力し直すこともできます。

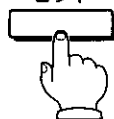


【セット】ボタンを押します。

4

1998/02/19 15:00 0%
タイマツウシン

セット

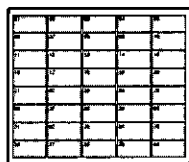


相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

ソウシン 1 アテサキ [01]
アイデ=NTT トウキョウ

複数の相手先を指定することもでき
ます。(P92)



ワンポイント.....

- セット操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 指定時刻を変更するには
タイマ通信を解除してから、セットし直し
ます。
- タイマ送信を解除するには (P59)
- タイマ送信がセットされているときに他の
原稿を送信するには
そのまま他の原稿を送信します。
- タイマ送信が終わると
通信結果が「タイマ通信レポート」として
出力されます。設定を変更して、出力され
ないようにすることもできます。(P197)
- 【タイマ通信】ボタンを使わずにタイマ送
信をセットするには
①手順1の操作をする
②【ファンクション】ボタン、[セット]
ボタン、[7]を押す
③[セット] ボタンを押す
④手順3~6の操作をする



お知らせ

- 現在時刻が正確に設定されていないと、指
定した時刻に送信されません。現在時刻の
合わせ方については「日付・時刻を合わせ
ます」(P34)をご覧ください。
- タイマ送信では、原稿をメモリに読み込ま
せません。ダイレクト送信の操作を行っても
メモリ送信になります。
- すでに10通信まで送信予約をしていると
きに、さらに送信予約をしようとすると、
「ビビビ」という音が鳴り、「セット デキ
マセン」と表示されます。
- 指定した時刻に本装置が通信中やプリント
中の場合は、その動作が終了してからタイ
マ送信が開始されます。そのため、指定し
た時刻より遅れて通信が開始されることが
あります。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

【スタート】ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン タイマ=23:30

原稿が読み込まれ、指定した時刻になると、自動的に送信が開始されます。



ワンポイント

●原稿の読み込み中にメモリがいっぱいになったときは

以下のようなディスプレイが表示されます。

【ストップ】ボタンまたは【スタート】ボタンを押して、タイマ送信を取り消すか、読み込みが終わったページまでを送信するかを選択します。

メモリ が いっぱい です
メモリが ンコウ？ スタート/ストップ

【ストップ】ボタン：タイマ送信を取り消す

【スタート】ボタン：読み込まれたページをタイマ送信する

約3分以上何もしていないでいると、タイマ送信は取り消されます。

1ページ目の読み込み中にメモリがいっぱいになったときは、タイマ送信をすることはできません。

メモリがいっぱいでタイマ送信できないときはメモリが空くのを待ってからタイマ送信してください。

いつも同じ時間帯に送信したい相手がある場合、相手先と時刻を指定してワンタッチダイヤルに登録し、ワンタッチボタンを押すだけでタイマ通信をセットすることができます。相手先はワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤルを組み合わせ、最大139宛先までまとめて登録できます。

1

タ' イヤル トウロク (1-6)
5; タイマ ソウシン タ' イヤル ?

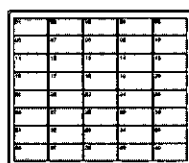
2

タイマソウシン タ・イヤル (01-40)
ワンタッチ ヨ オシテクタ・サイ



3

タイマ ソウシン タ' イヤル = 30
セット ヲ オシテクタ' サイ



4

タイマ ソウシン タ・イヤル = 30
ジ・ヨク = :



ワンポイント・・・・・・・・

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (←P259)
- タイマ送信ダイヤルから特定の相手を削除するには
 - ①手順1～3の操作をする
 - ②[セット] ボタンを押す
 - ③削除する相手先にカーソルを移動し、
[クリア] ボタンを押す
 - ④[セット] ボタンを押す
 - ⑤手順10～11の操作をする



お知らせ

- すでにワンタッチダイヤル、グループダイヤル、中継指示ダイヤルまたは機能ボタンとして登録してあるワンタッチボタンにタイム送信ダイヤルを登録することはできません。
- 未登録のワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルまたはグループダイヤルをタイム送信登録の相手先として指定すると「ピピピ」という音が鳴り、入力できません。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

5 送信する時刻を入力します。

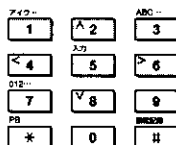
例：午後11時30分

「2330」と入力する

タイマ ソウシン タ イヤル = 3 0
シ コク = 2 3 : 3 0

時刻は24時間制で入力します。

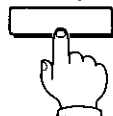
入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



6 [セット] ボタンを押します。

ソウシン 0 アテサキ []
アイテ=

セット



7 相手先（最大139宛先）を「■タイマ送信ダイヤルに登録する相手先を指定するには」の手順に従って指定します。

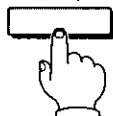
ソウシン 8 アテサキ [1 0]
アイテ=NTT シコクG

入力を間違えたときは、▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、[クリア] ボタンを押して入力し直します。

8 [セット] ボタンを押します。

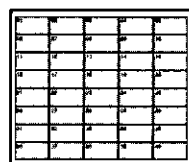
メイショウ=□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

セット

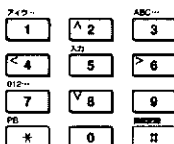


■タイマ送信ダイヤルに登録する相手先を指定するには

例：ワンタッチダイヤル01と、短縮ダイヤル02とグループダイヤル10を指定するとき

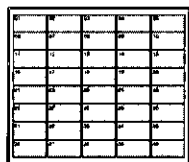


ソウシン 1 アテサキ [0 1]
アイテ=NTT トウキョウ



(2桁入力)

ソウシン 2 アテサキ [* 0 2]
アイテ=NTT トウカイ



ソウシン 8 アテサキ [1 0]
アイテ=NTT シコクG

すべての相手先を指定したら、次の手順へ進みます。

次ページに続きます。



いつも決まった時刻に送信するには

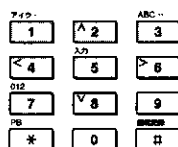
(タイマ送信ダイヤル)

タイマ送信ダイヤルの名称 (最大16文字) を入力します。

例：タイマNTTグループ

メシヨウ=タイマNTT グループ
(アイウエオヤユヨツ、。、。)

文字を入力するには (P40)



【セット】 ボタンを押します。

タイマ ソウシン タ イヤル =31
セット ヲ オシテクタ サイ

続けてタイマ送信ダイヤルの登録をするときは、手順3からの操作を繰り返します。



【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンを
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

タイマ送信ダイヤルで送信する

原稿をADFにセットするときは、ワンタッチボタンを押すだけで、原稿がメモリに読み込まれ、指定した時刻に自動的に送信が行われます。

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)

1

1998/02/19 15:00 0%
ゲンコウカ アリマス

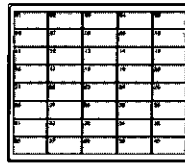
必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

タイマ送信ダイヤルを登録したワンタッチボタン (01~40) を押します。

例：ワンタッチボタン20

ソウシン 3アテサキ [20]
アイテ=タイマNTT ク・ループ

ワンタッチボタンを押し間違えたときは、5秒以内に[ストップ]ボタンを押して、手順1から操作し直します。



2



約5秒後に受付No.が表示されます。また、[スタート]ボタンを押すと、すぐに受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン タイマ=23:30

原稿が読み込まれ、指定した時刻になると、自動的に送信が開始されます。



ワンポイント

- セット操作を中止するには
[ストップ]ボタンを押します。
- タイマ送信を解除するには (P59)
- 原稿台ガラスにセットした原稿をタイマ送信ダイヤルで送信するには
「原稿台ガラスからフルダイヤル入力で送る」(P50)を参照し、ディスプレイの表示に従って、すべての原稿をメモリに読み込ませます。



お知らせ

- 現在時刻が正確に設定されていないと、指定した時刻に送信されません。現在時刻の合わせ方については、「日付・時刻を合わせます」(P34)をご覧ください。

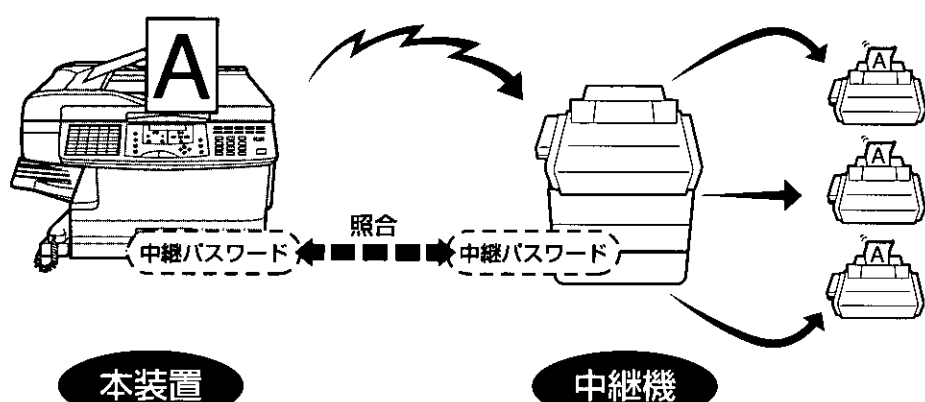


中継機を経由して送信するには（中継同報指示送信）

■中継同報指示送信とは

複数の相手先に同じ原稿を送る場合に、直接それぞれの相手先に送信するのではなく、中継機能を持った他のファクシミリ（中継機）にいったん送信し、その中継機から各相手先に同報送信する機能です。

遠方の同じ地域内の複数の相手先に送信する場合、相手先と同じ地域内にある中継機を経由して送信すれば、一つ一つの相手先に直接送信するよりも時間と料金の節約になります。



※中継機は機種が限定されます。
本装置を中継機として使うことはできません。

あらかじめ本装置と中継機とで登録をしておけば、原稿をセットしてワンタッチボタンを押すだけで、中継機を経由した同報送信ができます。

また、通信の結果を確認したい場合には、中継機からの同報送信が終わった時点で中継機から結果レポートが返送されるように設定することもできます。



お知らせ

- 中継機として指定できる相手機種は限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

■中継同報指示送信の準備

中継同報指示送信をするには、本装置と中継機とで、あらかじめ以下の登録をしておきます。

本装置での準備

中継機と同じ中継パスワードを登録する (☛P112)

本装置と中継機に同じ中継パスワードが登録されていないと、中継同報指示送信を行うことができません。あらかじめ中継機に登録されているパスワードを確認のうえ、登録します。



中継指示ダイヤルの登録を行う (☛P113)

中継指示ダイヤルとして、ワンタッチボタンに以下の内容を登録／設定します。

- ①中継機の指定
中継機となる相手先を登録したワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルを登録します。
- ②中継テーブルNo.の指定
中継機に同報送信先として登録してあるグループダイヤルの、ワンタッチボタン番号（中継テーブルNo.）を登録します。
- ③中継結果通知の設定
中継同報指示送信の結果レポートを、中継機から返送してもらうかどうかを設定します。
- ④中継プリントの設定
送信原稿を、中継機でもプリントさせるかどうかを設定します。
- ⑤中継指示ダイヤル名の登録
中継指示ダイヤルに名前（中継同報指示送信の相手先を示す名前など。最大16文字）を付けます。

中継機での準備

中継指示機（本装置）と同じ中継パスワードを登録してもらう



同報送信先（中継テーブル）を登録してもらう
中継テーブルとは、中継機から同報送信する相手先をグループダイヤル登録したものを指します。このグループダイヤル登録したワンタッチボタンの番号を、中継テーブルNo.と呼びます。



お知らせ

- 本装置を中継機として使用することはできません。
- 中継同報指示送信を、親展送信、ポーリング送信と組み合わせて利用することはできません。

STOP お願い

- 中継同報指示送信を行う場合、本装置の発信元番号（電話番号）を必ず市外局番から正しく登録しておいてください。（☛P38）電話番号に誤りがあったり、市外局番が登録されていないと、中継機から中継結果通知を返送することができません。



中継機を経由して送信するには（中継同報指示送信）

中継パスワードを登録する

中継機と本装置に同じパスワードが登録されていないと、中継同報指示送信ができません。あらかじめ互いの中継パスワードを確認のうえ、登録してください。

1

【ファンクション】 ボタン、**6**、【セット】 ボタン、**5** を押します。

トウロク モード (0-9)
5:チュウケイ ハ スワート ?

2

【セット】 ボタンを押します。

チュウケイ ハ スワート
ハ スワート = 0000

すでにパスワードが登録されているときは番号が表示されます。



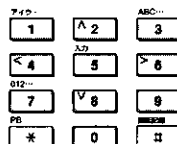
3

中継パスワード（4桁の数字）を入力します。

例：「1234」

チュウケイ ハ スワート
ハ スワート = 1234

入力を間違えたときは、**◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。【クリア】 ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
6:シンテン ホ ックス ?



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
【ストップ】 ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)

中継指示ダイヤルを登録する

中継機となる相手先の電話番号を、あらかじめワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに登録しておきます。

【ファンクション】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 を押します。

タ・イヤル トウロク (1-6)
4:チュウケイシシ・ タ・イヤル ?

【セット】 ボタンを押します。

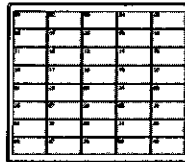
チュウケイシシ タ イヤル (01-40)
ワンタッチ ヲ オシテクタ サイ



中継指示ダイヤルとして登録するワンタッチボタン（01～40）を押します。

例：ワンタッチダイヤル20

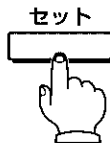
チュウケイ=20
セット ヲ オシテクタ サイ



すでに中継指示ダイヤルが登録されているときは、中継指示ダイヤルの名称（名称未登録の場合は「チュウケイシジ ダイヤル」）が表示されます。

【セット】 ボタンを押します。

チュウケイ=20 []
アイテ=



次ページに続きます。



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (→P259)
- 中継結果通知とは
同報送信を終了した中継機が本装置あてに返送する中継結果レポートです。
- 中継プリントとは
中継を行うだけでなく、中継機でも原稿をプリントすることを指します。
- 中継指示ダイヤルを削除するには
 - ①手順1～2の操作をする
 - ②削除する中継同報指示ダイヤルのワンタッチボタンを押す
 - ③[クリア] ボタンを押す
 - ④[セット] ボタンを押す
 - ⑤[ストップ] ボタンを押す



お知らせ

- すでにワンタッチダイヤル、グループダイヤル、タイム送信ダイヤルまたは機能ボタンとして登録してあるワンタッチボタンに中継指示ダイヤルを登録することはできません。

STOP **お願い**

- あらかじめ本装置の発信元番号（電話番号）を市外局番から正しく登録しておいてください。（▶P38）電話番号に誤りがあったり市外局番が登録されていないと、中継結果通知を返送することができません。

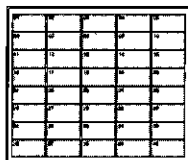


中継機を経由して送信するには（中継同報指示送信）

中継機に指定する相手先が登録されているワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルを押します。

例：ワンタッチダイヤル01

チュウケイ=20 [01]
アイテ=NTT トウキョウ



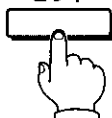
登録されている相手先名称（名称未登録の場合は、電話番号）が表示されます。



【セット】 ボタンを押します。

チュウケイ=20 (01-99)
チュウケイ テーブル No. = _

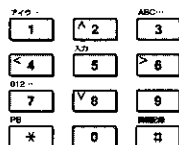
セット



中継機に登録されている同報送信先の中継テーブルNo. (01~99) を入力します。

例：「02」

チュウケイ=20 (01-99)
チュウケイ テーブル No. = 02



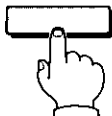
入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



【セット】 ボタンを押します。

チュウケイ ケッカ ツウチ
1. シナイ 2. スル

セット



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

9 **1** または **^ 2** を押して、中継結果通知するかどうかを選択します。

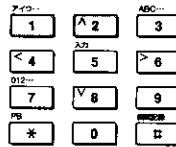
1 : 中継結果通知しない

^ 2 : 中継結果通知する

例: **^ 2** を押した場合

チュウケイ ケッカ ツウチ
1. シナイ 2. スル

1 または **^ 2** の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。



10 **【セット】** ボタンを押します。

チュウケイ プ リント
1. シナイ 2. スル

セット



11 **1** または **^ 2** を押して、中継機で原稿をプリントするかどうかを選択します。

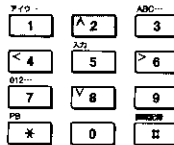
1 : プリントしない

^ 2 : プリントする

例: **^ 2** を押した場合

チュウケイ プ リント
1. シナイ 2. スル

1 または **^ 2** の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。



12 **【セット】** ボタンを押します。

メイショウ=□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

セット



次ページに続きます。



中継機を経由して送信するには（中継同報送信）

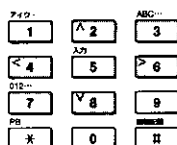
13

中継同報先のグループ名称（最大16文字）を入力します。

例：「NTT カントウ」

メイショウ=NTT カントウ□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

文字を入力するには（➡P40）



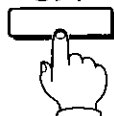
14

【セット】 ボタンを押します。

チュウケイ=2 1
セット ラ オシテクダサイ

続けて中継指示ダイヤルの登録をするときは、手順3からの操作を繰り返します。

セット



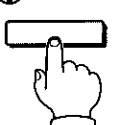
15

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



- 1 ファックスをより便利に使う
- 2 各種レポート/リストを出力する
- 3 ビジネスホンを通知する
- 4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う
- 5 いろいろな機能を登録/設定する
- 6 こんなときには
- 7 ご参考に

中継同報指示送信をする

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)

1

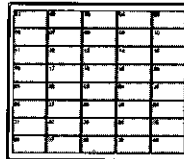
1998/02/19 15:00 0%
ケンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

中継指示ダイヤルを登録してあるワンタッチボタン (01~40) を押します。

例：ワンタッチダイヤル20

ソウシン 1アテサキ [20]
アイテ=NTT カントウ



2

約5秒後に受付No.が表示されます。
また、【スタート】ボタンを押すと
すぐに受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始
されます。



ワンポイント

●送信を中断するには (P59)



海外に送信するには

(海外通信)

海外へ送信するときは、海外通信を設定すると通信の障害を軽減することができます。海外通信の設定は、1回送信することにより「シナイ」に戻ります。

1 **【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)**

1998/02/19 15:00 0%
ケ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

2 **【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、**[V 8]**を押します。**

キノウ センタク (0-9)
8:カイカ イ ツウシン ?

3 **【セット】ボタンを押します。**

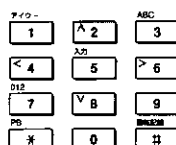
カイカ イ ツウシン
1. シナイ 2. スル

セット



4 ****[^ 2]**を押します。**

カイカ イ ツウシン
1. シナイ 2. スル



5 **【セット】ボタンを押します。**

1998/02/19 15:00 0%
ケ ンコウガ アリマス

セット



ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 送信を中断するには (P59)
- 簡単に海外通信をするには
ワンタッチボタンあるいは [F1] ボタン、
[F2] ボタンに海外通信の機能を登録すると (P235)、以下のように海外への送信が簡単になります。
①手順1の操作をする
②海外通信機能を登録したボタンを押す
③手順4~7の操作をする



お知らせ

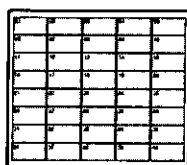
- 海外通信は、メモリ送信、ダイレクト送信、親展送信、サイファ送信、優先通信、タイム通信と組み合わせて設定することができます。
- 国際電話番号 (001など) を入力したあと、そのまま相手先の国番号と電話番号を入力しても、途中で話し中になり、通信できないことがあります。このような場合には、国際電話番号のあとに [ポーズ] ボタンを2回押したあと (約6秒間の空白時間が入ります)、国番号と電話番号を入力してください。それでも通信できない場合は、受話器を取りあげて回線の接続具合を確認しながらダイヤルしてください。
- 以上の操作を行っても正常に送信できない場合は、当社のサービス取扱所へご相談ください。

1
使う
システムをより便利に2
各種レポート／リスト
を出力する3
ビジネスホンに
通知する4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5
いろいろな機能を
登録／設定する6
こんなときには7
ご参考に**相手先を指定します。**

例：ワンタッチダイヤル04

ソウシン 1 アテサキ [04]
アイテ=カイガ イ

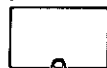
複数の相手先を指定することができます。(P92)

**【スタート】 ボタンを押します。**

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン原稿の読み込み終了後、送信が開始
されます。

◇ スタート



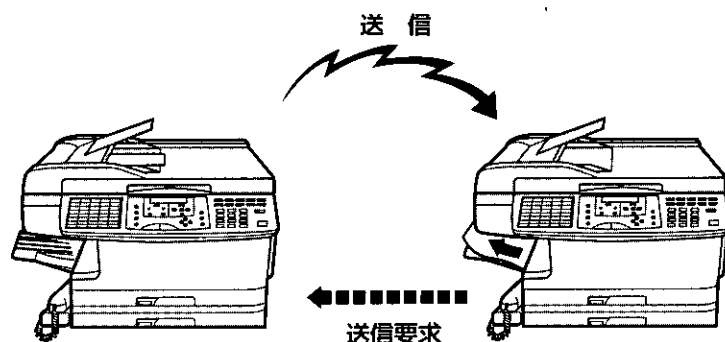


受信側の操作で通信を行うには（ポーリング通信）

■ポーリング通信とは

ポーリング通信は、送信側があらかじめセットしておいた原稿を受信側の操作で送信させる機能です。ポーリング通信では、通信料金は受信側の負担となります。

また、機密を守るために、パスワードを使って送信先を制限することができます。



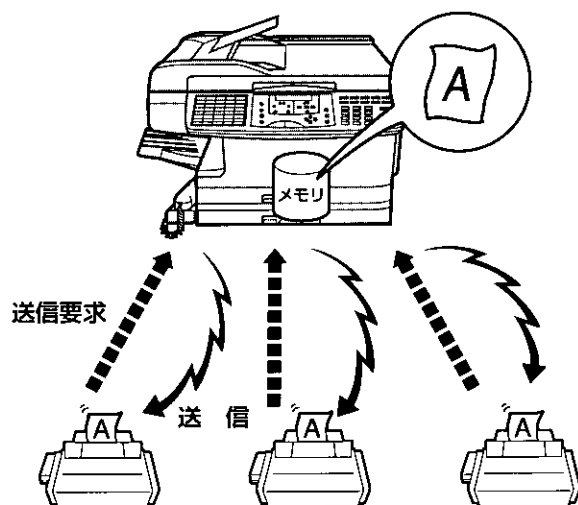
ポーリング送信

●メモリ送信

原稿をメモリに蓄積しておき、受信側の操作で送信を行います。ポーリング送信が完了すると、メモリの中の原稿は消去されます。

掲示板送信

ポーリング送信の応用機能として掲示板送信があります。掲示板送信では、掲示板送信が完了してもメモリに蓄積された原稿は消去されずに残っているので、複数の受信者が何度でもポーリング受信できます。また、メモリの中の原稿を、本装置で記録紙にプリントすることもできます。



1
ファックスをより便利に
使う

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

ポーリング受信

送信側がセットしておいた原稿を、受信側の操作で受信します。

タイマポーリング受信

指定した時刻に自動的にポーリング受信します。大量の原稿をポーリング受信する場合や遠くの地域からポーリング受信する場合、低料金の深夜の時間帯にタイマポーリング受信をセットすると料金の節約になります。

■ポーリング通信の準備

機密保持のためのポーリングパスワードを登録します。(P122)

登録するポーリングパスワードによって、通信できる相手先の制限のしかたが異なります。

パスワード	送信可能な相手
4桁のスペース (お買い求めのときの設定)	ポーリングパスワードの照合を行わず、すべての相手先に送信されます。
0000	相手先のファックスがNTTの特定機種の場合には、ポーリングパスワードの照合を行わずに、送信します。これらの機種については当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
4桁の数字	ポーリングパスワードが一致する相手にのみ送信します。



お知らせ

- パスワードを使用したポーリング通信は相手機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



受信側の操作で通信を行うには（ポーリング通信）

ポーリングパスワードを登録する

ポーリング通信で使用するポーリングパスワードを登録します。

1

【ファンクション】ボタン、**6**、【セット】ボタン、**4**を押します。

トウロク モード (0-9)
4:ポーリング パスワード ?

2

【セット】ボタンを押します。

ポーリング パスワード
パスワード =

登録されているパスワードが表示されます。



3

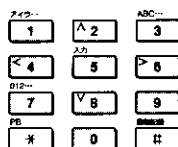
ポーリングパスワード（4桁の数字）を入力します。

例：「1234」

ポーリング パスワード
パスワード = 1 2 3 4

お買い求めのときは4桁のスペースが登録されています。

入力を間違えたときは、**◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。【クリア】ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



4

【セット】ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
5:チュウケイ パスワード ?



5

【ストップ】ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- パスワードを変更するには
最初から登録し直します。
- パスワードを忘れたときは
パラメータリストをプリントして確認します。(P205)
- パスワードとして4桁のスペースを登録すると (P121)
ポーリングパスワードの照合を行わず、すべての相手先に送信されます。パスワード機能のないファクスでも受信することができます。
- 4桁のスペースを登録するには
手順3で【クリア】ボタンを押します。
- パスワードとして「0000」を登録すると (P121)
相手先のファクスがNTTの特定機種の場合には、ポーリングパスワードの照合を行わずに、送信します。これらの機種については当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



お知らせ

- 数字とスペースを組み合わせたパスワードは登録できません。
- すでにポーリング送信文書または掲示板文書がセットされているときにパスワードの登録および変更をすると、通信できなくなることがありますのでご注意ください。
- パスワードを使用したポーリング通信は相手機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 当社機以外のファクスにポーリング送信をしたいときには、ポーリングパスワードに4桁のスペースを登録してから、ポーリング送信をセットしてください。(P121)

ポーリング送信をセットする

原稿をメモリに蓄積させ、受信側の操作で自動的に送信できるようにします。送信が終わると、メモリに読み込んだ原稿は消去されます。

1 原稿をセットします。(P44)

1998/02/19 15:00 0%
ゲンコウカ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P46)

2 【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、

3 を押します。

キノウ センタク (0-9)
3:ホーリング ソウシン ?

3 【セット】ボタンを押します。

ホーリング ソウシン
1. セッテイ 2. カイジヨ

セット

4 【セット】ボタンを押します。

受付No.が表示され、原稿の読み込み終了後、ポーリング送
信がセットされます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ホーリング ソウシン

ヨミトリ チュウ <001> 25%
マイスウ=01

チクセキ カンリョウ
ゲンコウ マイスウ=01

1998/02/19 15:00 25%
ホーリング ソウシン セット

セット

ワンポイント.....

- セット操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- ポーリング送信を解除するには
① 手順2~3の操作をする
② 2 を押す
③ [セット] ボタンを押す
- 送信内容を変更するには
ポーリング送信を解除してから、セットし
直します。
- 簡単にポーリング送信をセットするには
ワンタッチボタン、あるいは[F1] ボタン、
[F2] ボタンにポーリング送信の機能を登
録すると (P235)、以下のようにポーリ
ング送信のセット操作が簡単になります。
① 手順1の操作をする
② ポーリング送信機能を登録したボタンを
押す
③ [セット] ボタンを押す
- ポーリング送信ができなかったときは
その結果が通信レポート (P196) として
出力されます。設定を変更して、出力され
ないようにすることもできます。(P197)
設定を変更したときは、ポーリング送信を
セットし直してください。セットし直さな
かったときは、ポーリング送信をセットし
たときの設定条件で出力されます。

お知らせ

- すでにポーリング送信または掲示板送信が
セットしてあるときは、さらにポーリング
送信をセットすることはできません。
- メモリがいっぱいときにはポーリング送
信をセットすることはできません。



受信側の操作で通信を行うには（ポーリング通信）

掲示板送信をセットする

複数の相手が何度でもポーリング受信できるようにします。相手がポーリング受信したあともメモリに読み込んだ原稿が残ります。

1 原稿をセットします。（←P44）

1998/02/19 15:00 0%
ケ'ンコウガ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。（←P46）

2 【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、 [<4] を押します。

キノウ センタク (0-9)
4:ケイジ'バン ?

3 【セット】ボタンを押します。

ケイジ'バン (1-3)
1. セッテイ 2. カイジ'ヨ



4 【セット】ボタンを押します。

受付No.が表示され、原稿の読み込み終了後、掲示板送信がセットされます。

ウケツケNo. =<001>
ケイジ'バン

ヨミトリ チュウ <001> 25%
マウスウ=01

チクセキ カンリョウ
ケ'ンコウ マウスウ=01

1998/02/19 15:00 25%
ケイジ'バン セット



ワンポイント

- セット操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには（←P259）
- 掲示板送信を解除するには
①手順2～3の操作をする
② [^2] を押す
③ [セット] ボタンを押す
- 送信内容を変更するには
掲示板送信を解除してから、セットし直します。
- 掲示板の内容をプリントするには
①手順2～3の操作をする
② [3] を押す
③ [セット] ボタンを押す
プリントしても掲示板の内容は消去されません。
プリント中に相手がポーリング受信をしてきても掲示板送信をすることはできません。
- 簡単に掲示板送信をセットするには
ワンタッチボタン、あるいは [F1] ボタン、[F2] ボタンに掲示板送信の機能を登録すると（←P235）、以下のように掲示板送信のセット操作が簡単になります。
①手順1の操作をする
②掲示板送信機能を登録したボタンを押す
③ [セット] ボタンを押す



お知らせ

- パスワードを使用した掲示板送信は相手機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- 当社機以外のファクスに掲示板送信をしたいときには、ポーリングパスワードに4桁のスペースを登録してから、掲示板送信をセットしてください。（←P121）
- 掲示板送信またはポーリング送信がセットしてあるときは、さらに掲示板送信をセットすることはできません。
- メモリがいっぱいときには掲示板送信はセットできません。

ポーリング受信をする

送信側にセットされた原稿を、本装置から操作して受信します。送信側がパスワードの照合をしているときは、あらかじめ送信側と同じポーリングパスワードを登録しておいてください。(P122)

1

【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、**5**を押します。

キノウ センタク (0-9)
5:ポーリング シュシ ?

2

【セット】ボタンを押します。

ポーリング 0アテサキ []
アイテ=

セット

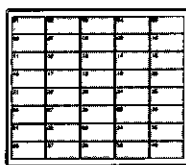


3

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

ポーリング 1アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ



複数の相手先を指定することもできます。(P92)



4

【スタート】ボタンを押します。

相手先にダイヤルし、ポーリングパスワードが一致すると受信を始めます。

ダイヤル チュウ
アイテ=0337407951

スタート



ワンポイント.....

- 受信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- ポーリング受信を中断するには (P59)
 - ①[ストップ] ボタンを押す
 - ②**2**を押す
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④**▲** ボタンまたは **▼** ボタンを押して「ポーリング」を選ぶ
 - ⑤[セット] ボタンを押す
 - ⑥[セット] ボタンを押す
- ポーリング受信できなかったときは
相手先に確認して、最初からやり直します。
- 簡単にポーリング受信をするには
ワンタッチボタン、あるいは [F1] ボタン、[F2] ボタンにポーリング受信の機能を登録すると (P235)、以下のようにポーリング受信の操作が簡単になります。
 - ①ポーリング受信機能を登録したボタンを押す
 - ②手順3～4の操作をする



お知らせ

- 中継指示ダイヤルが登録されているワンタッチボタンは、相手先の指定には使用できません。
- 複数の相手先を指定するときに、1件目の相手先をワンタッチダイヤルまたはグループダイヤルで指定した場合、指定してから約5秒以内に、2件目の相手先を指定してください。約5秒たつと自動的にダイヤルが開始されてしまいます。2件目以降は、相手先を指定してから約1分間次の相手先を指定しないでいると、待機状態に戻ります。
- パスワードを使用したポーリング通信のできる機種は限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- ポーリング通信するときの電話料金は、受信側の負担となります。



受信側の操作で通信を行うには（ポーリング通信）

タイマポーリング受信をセットする

指定した時刻に、自動的にポーリング受信をすることができます。

1 【タイマ通信】 ボタンを押します。

タイマシテイ
ジ・コク= _ :



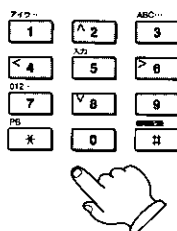
ワンポイント

- セット操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- タイマポーリング受信を解除するには (P59)

2 ポーリング受信する時刻を入力します。

例：午後8時30分
「2030」と入力する

タイマシテイ
ジ・コク= 20 : 30

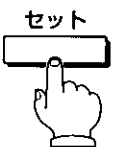


時刻は24時間制で入力します。
入力を間違えたときは、◀ ボタン
または ▶ ボタンを押してカーソル
を間違えた文字に移動し、入力し直
します。[クリア] ボタンを押して、
最初から入力し直すこともできます。

- ① [ストップ] ボタンを押す
- ② [2] を押す
- ③ [セット] ボタンを押す
- ④ ▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押して
「Tポーリング」を選ぶ
- ⑤ [セット] ボタンを押す
- ⑥ [セット] ボタンを押す

3 【セット】 ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%
タイマツウシン



- タイマポーリング受信できなかったときは
通信結果がタイマ通信レポート (P196)
として出力されます。設定を変更して、出
力されないようにすることもできます。
(P197)

設定を変更したときはタイマポーリング受
信をセットし直してください。セットし直
さなかったときは、タイマポーリング受信
をセットしたときの設定条件で出力されま
す。

4 【ファンクション】 ボタン、【セット】 ボタン、

5 を押します。

キノウ センタク (0-9)
5:ホーリング ジュシン ?



お知らせ

- 中継指示ダイヤルが登録されているワン
タッチボタンは、相手先の指定には使用で
きません。
- 複数の相手先を指定するときに、1件目の
相手先をワンタッチダイヤルまたはグルー
プダイヤルで指定した場合、指定してから
約5秒以内に、2件目の相手先を指定して
ください。約5秒たつと自動的にタイマポー
リング受信がセットされてしまいます。2
件目以降は、相手先を指定してから約1分
間次の相手先を指定しないでいると、待機
状態に戻ります。

5 【セット】 ボタンを押します。

ホーリング 0アテサキ []
アイテ= _



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

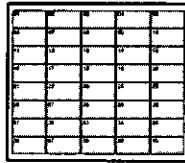
6 こんなときには

7 ご参考に

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

ホーリング 1 アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ



複数の相手先を指定することもできます。(P92)



【スタート】 ボタンを押します。

タイムポーリング受信がセットされます。
セットした時刻になると、自動的にポーリング受信が開始されます。

1998/02/19 15:00 1%

スタート

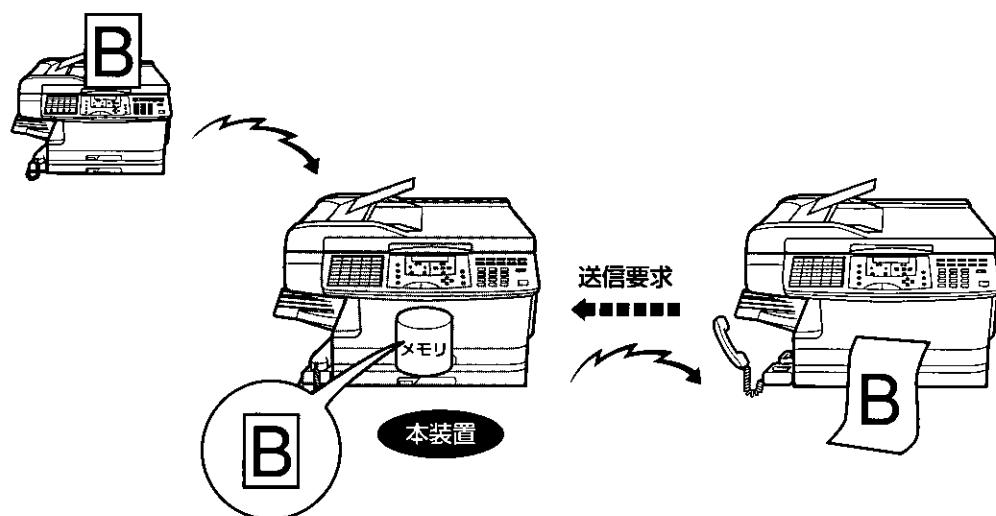




メモリに蓄積された受信原稿を他のファクスから取り出す (リモートアクセス)には

■リモートアクセスとは

本装置を留守受信にセットしているときに、メモリに蓄積した受信原稿を他のファクスからリモート操作で取り出す機能です。外出先のファクスからの操作で、留守中に受信した原稿を取り出すことができます。



■リモートアクセスの準備をする

留守中に受信した原稿をメモリに蓄積して他のファクスから取り出すには、あらかじめ以下の準備をしておきます。留守受信を解除するまで、受信した内容はすべてメモリに蓄積されます。

リモートアクセスを設定する (P129)

- ①リモートアクセスを「スル」に設定します。
- ②リモートアクセス用の暗証番号を登録します。
- ③原稿をリモート操作で取り出したあと、メモリから消去するかどうかの設定をします。



留守受信にセットする (P131)

外出前に、[留守/自動受信] ボタンを繰り返し押し、[留守] ランプを点灯させます。

ワンポイント.....

- メモリに読み込める原稿枚数は
A4標準原稿（標準モード）で約60枚まで読み込むことができます。増設メモリ（オプション）によって、読み込める原稿枚数を増やすことができます。
(P302)

- 留守受信を解除すると
[留守/自動受信] ボタンを押して [留守] ランプを消灯させます。留守受信を解除すると、留守中にメモリに蓄積された原稿がプリントされ、メモリから消去されます。

お知らせ

- メモリがいっぱいになると、以降はファクスを送信されても受信することができません。リモートアクセス後に受信原稿がメモリから消去されると、受信できるようになります。消去しないように設定していると、メモリに空きができません。
- 自動受信、手動受信にセットされているときは、受信原稿はメモリに受信されません。
- ダイヤルインサービス (P162) をご利用のときには、本装置で設定した受信モードは無効になります。リモートアクセスの機能はご利用になれません。

リモートアクセスを設定する

リモートアクセスを行うときにはリモートアクセスを「スル」に設定し、リモートアクセス用の暗証番号を登録します。お買い求めのときには「シナイ」に設定されています。

【ファンクション】 ボタン、、【セット】 ボタン、、【セット】 ボタン、を押します。

キノウ セッテイ (0-9)
6:リモート アクセス ?

「セット」ボタンを押します。

リモート アクセス
1. シナイ 2. スル



1 または **2** を押して、留守受信中にリモートアクセスするかどうかを選択します。

☐ 1 : リモートアクセスしない

^2 : リモートアクセスする

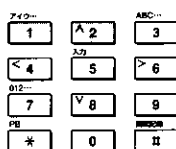
例： $\boxed{^2}$ を押した場合

リモート アクセス

1. シナイ 2. スル

[1] または **[^2]** の代わりに **◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押して選択することもできます。

1 を押したときは、手順8へ進みます。



【セット】 ボタンを押します。

リモート アクセス
アンショウ ハンゴウ =



 ワンポイント

●設定操作を中止するには
「ストップ」ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには (P259)

●暗証番号を変更するには
最初から登録し直します。

●暗証番号を忘れたときは
パラメータリストをプリントして確認しま
す。(P205)

 お知らせ

●メモリがいっぱいになると、以降はファクスを送信されても受信することができません。リモートアクセス後に受信原稿がメモリから消去されると、受信できるようになります。消去しないように設定していると、メモリに空きができません。

STOP お願

●リモートアクセス用暗証番号には、留守番電話機の暗証番号やリモコン操作番号と同じ並びの番号は使用しないでください。リモートアクセスができなくなります。

次ページに続きます。



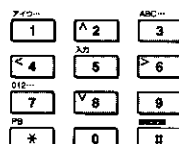
メモリに蓄積された受信原稿を他のファクスから取り出す (リモートアクセス)には

リモートアクセス用の暗証番号（4桁の数字）を入力します。

例：「6789」

リモート アクセス
アンショウ ハンコウ ウ=6789

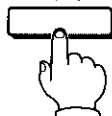
暗証番号を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



【セット】 ボタンを押します。

ソウシンゴ ショウキョ
1. シナイ 2. スル

セット



1 または ^ 2 を押して、受信原稿を取り出したあとメモリから消去するかどうかを選択します。

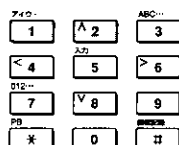
1 : 消去しない

^ 2 : 消去する

例： 1 を押した場合

ソウシンゴ ショウキョ
1. シナイ 2. スル

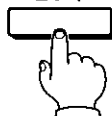
1 または ^ 2 の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。



【セット】 ボタンを押します。

キノウ セッテイ (0-9)
7:ルーティング ?

セット

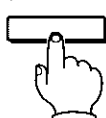


【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

Ⓢ ストップ



1
ファクスをより便利に
使う

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

留守受信にセットする

あらかじめリモートアクセスを設定しておくと、外出時に留守受信に切り替えるだけで、受信原稿がメモリに受信されます。

1

【留守／自動受信】 ボタンを繰り返し押して、
【留守】 ランプを点灯させます。



メモリに蓄積された受信原稿を外出先のファクスから取り出す

1

外出先のファクスから本装置に電話をかけます。

電話がつながると、応答メッセージが流れます。

2

音声応答が流れているうちに ③ ボタンを押します。

3

リモートアクセス用の暗証番号（4桁の数字）を入力します。

4

③ ボタンを押します。

5

「ファクス送信いたします。」というメッセージを確認し、受信操作をします。



ワンポイント……………

●手順4で ③ ボタンを押したあと「ファクス送信いたします。」というメッセージが聞こえなかったら
暗証番号が間違っています。手順2からやり直します。

●手順5で「ファクスありません。」という音声 flowed ときは
メモリ受信されている原稿はありません。

●メモリに受信された原稿を本装置でプリントするには

【留守／自動受信】 ボタンを押して【留守】ランプを消灯させると、自動的に原稿がプリントされます。プリント後、メモリから消去されます。

STOP お願い

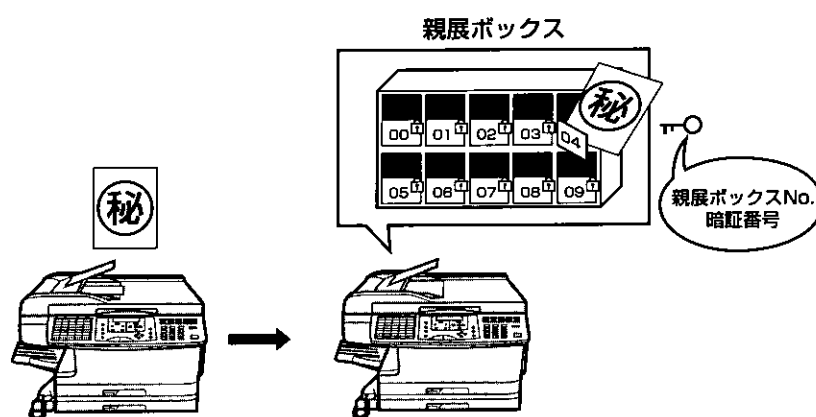
●外出先からリモートアクセスをするときは、必ずブッシュ信号に切り替えられるファクスから電話をかけてください。

●留守番電話機を接続しているときは、用件の録音中にリモートアクセスの操作をしないでください。信号音が録音されてしまうと、それが再生されたときに本装置が原稿の送信を開始してしまいます。

●留守番電話機を接続しているときは、着信してからすぐに録音を始めるような留守番電話機の設定はしないでください。

(親展通信)

また、本装置を留守受信にセットしているときは、外出先のファクスから電話をかけて、リモート操作で親展受信文書を取り出すこともできます。



このサブアドレスを指定して送信してもらえば、親展通信機能のないファクスから送信した原稿でも親展受信することができます。



 **ワンポイント**.....

- 親展受信したことを内線電話機に通知させるには
本装置がビジネスホンなどに接続されている場合には、指定した内線電話機のディスプレイにメッセージを表示して、親展受信の結果を通知させることができます。(➡P210)



 **お知らせ** 

- ルーティング通信のサブアドレスには、G3通信用のサブアドレスを使います。
- 親展通信やルーティング通信は、相手先の機種が限定されます。詳しくは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

1

ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 参考文献

■親展通信の準備をする

親展で受信するには、あらかじめ親展ボックスを開設し（➡P134）、相手の方に親展ボックスNo.を知らせておきます。

親展ボックスには、以下の内容を登録します。

- ①親展ボックスNo. (00～99)
- ②暗証番号 (4桁の数字)
- ③親展ボックスの名称 (最大20文字)
- ④サブアドレス (最大20桁)
- ⑤通信結果の通知先の内線番号 (最大4桁)

※送受信通知の受信通知の設定（➡P214）を「スル」にしているときのみ、登録を行います。

親展送信をするときは、必ず相手先の親展ボックスNo.を確認しておいてください。



お知らせ

- 親展ボックスNo.に「00」を指定したときは、暗証番号の登録が不要です。暗証番号を入力しなくても受信文書をプリントできるので、共用の親展ボックスとしてご利用になれます。

(親展通信)

親展受信を行うための親展ボックス（最大10個）を登録（開設）します。

1

トウロク モード (0-9)
6:シンテン ホックス ?

2

シンテン ホックス (00-99)
ホックス No. =



3

シンテン ホックス (00-99)
ホックス No. = 12

親展ボックスNo.に「00」を指定したときは、手順6へ進みます。

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#



4

ホックス No. = 12
アンショウ ハンゴウ =



5

ホックス No. = 12
アンショウ ハンコウ = 1234

入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

アイウ		ABC...
1	^ 2	3
< 4	入力 5	> 6
D12...	▽ 8	9
PG		000000
* 7	0	#



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)
- 親展ボックスの暗証番号や名称などを変更するには
 - ①手順1～2の操作をする
 - ②変更する親展ボックスNo.を入力する
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④親展ボックスに登録してある暗証番号を入力する
 - ⑤[セット] ボタンを押す
 - ⑥[セット] ボタンを押す
 - ⑦手順5～9の操作をする
- 親展ボックスの登録を削除するには
 - ①手順1～2の操作をする
 - ②削除する親展ボックスNo.を入力する
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④親展ボックスに登録してある暗証番号を入力する
 - ⑤[セット] ボタンを押す
 - ⑥  2 を押す
 - ⑦[セット] ボタンを押す
 - ⑧  2 を押す
 - ⑨[セット] ボタンを押す
 - ⑩[ストップ] ボタンを押す
- 親展ボックスの登録内容をリストで確認するには (➡P205)



お知らせ

- 親展ボックスNo.に「00」を指定したときは、暗証番号の登録が不要です。
- 親展ボックスの暗証番号は、リモートアクセス用の暗証番号とは別の番号にしてください。同じ番号にすると、親展受信文書を手動操作で取り出すことができなくなります。(P140)

1

ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

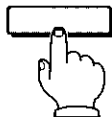
7 参考文献

【セット】 ボタンを押します。

メイショウ=□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

暗証番号が間違っているときは、「ピピピ」という音が鳴ります。もう一度手順5から操作し直します。

セット

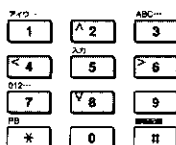


親展ボックスの名称（最大20文字）を入力
します。

例：「NTT エイギョウ」

メイショウ=NTT エイキョウ□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

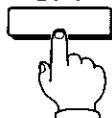
文字を入力するには (P40)



【セット】 ボタンを押します。

ホックス No. = 12
アドレス=

セット

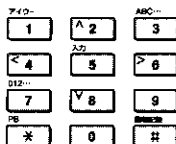


サブアドレス（最大20桁）を入力します。

ホックス No. = 12

アト・レス=8901234567890

入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。サブアドレスを入力しないときは手順10へ進みます。



 ワンポイント

●サブアドレスとは

ルーティング通信（☛P141）で送信するときに、相手先の電話番号のあとに指定する任意の番号です。

●サブアドレスに入力できる文字は

数字、#、*、スペースを入力することができます。

●親展文書の受信をビジネスホンに通知する
には

本装置をビジネスホンなどに接続してご使用の場合、親展ボックスごとに受信を通知したい電話機の内線番号を以下の手順で登録しておく、そのビジネスホンのディスプレイに親展受信の結果を表示させることができます。あらかじめ受信通知を「スル」に設定しておきます。(P214)

- ①手順1～7の操作をする
- ②[セット] ボタンを押す
- ③内線番号を入力する
- ④手順8～11の操作をする

 **お知らせ** 

●すでに親展ボックスやルーティング情報ボックス（➡P141）に登録されているサブアドレスを入力すると「ピピピ」という音が鳴り、入力できません。

STOP **お願い**

●暗証番号を忘れないようご注意ください。
暗証番号を忘れてしまうと受信文書を取り出すことができなくなります。暗証番号を忘れた場合には当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

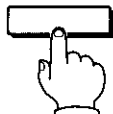
次ページに続きます。

（親展通信）

10

トウロク モート (0-9)
7:ルーディング ショウホウ ?

セット

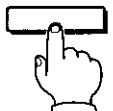


11

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⑦ ストップ



親展送信をするときは、あらかじめ相手先の親展ボックスNo.を確認しておいてください。

1

1998/02/19 15:00 0%
ケ'ンコウカ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(●P46)

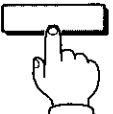
2

キノウ センタク (0-9)
1: シンテン ソウシン ?

3

シンテン ソウシン
ボックス No. =

セット



ワンポイント・・・・・・・・

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
 - メニュー項目を選択するには (➡P259)
 - 送信を中断するには (➡P59)
 - 簡単に親展送信をするには
ワンタッチボタン、あるいは [F1] ボタン、[F2] ボタンに親展送信の機能を登録すると (➡P235)、以下のように親展送信の操作が簡単になります。
- ①手順1の操作をする
 - ②親展送信機能を登録したボタンを押す
 - ③手順4～7の操作をする



お知らせ

- 親展送信の相手先は機種が限定されます。
詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

4 相手先の親展ボックスNo. (00～99) を入力します。

例：「12」

シンテン ソウシン
ボックス No. = 1 2

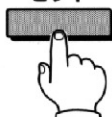
入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



5 [セット] ボタンを押します。

ソウシン 0 アテサキ []
アイテ=

セット

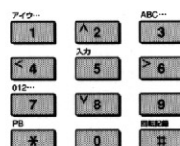


6 相手先を指定します。

例：「0762445785」

ソウシン 1 アテサキ [TEL]
アイテ=0 7 6 2 4 4 5 7 8 5

ワンタッチダイヤル (P52)、短縮ダイヤル (P53) で指定することもできます。



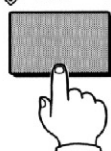
7 [スタート] ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。

スタート





親展で送信／受信するには

(親展通信)

親展受信文書をプリントする

親展で送信された文書を受信するとディスプレイに「シンテン プンショ ガ アリマス」と表示されて、親展受信レポートが出力されます。(P196)

親展文書を受信したら、親展ボックスNo.を親展受信レポート、または親展ボックスリストで確認し、受信文書をプリントします。

1

【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、^A2を押します。

キノウ センタク (0-9)
2:シンテン プンショ ?

2

【セット】ボタンを押します。

シンテン プンショ
1. プリント 2. リスト



3

【セット】ボタンを押します。

シンテン プンショ プリント
ボックス No. = _



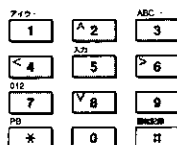
4

親展ボックスNo. (00~99) を入力します。

例: 「12」

シンテン プンショ プリント
ボックス No. = 1 2

入力を間違えたときは、【クリア】ボタンを押して入力し直します。
「00」を入力したときは、手順7へ進みます。



5

【セット】ボタンを押します。

シンテン プンショ プリント
アンショウ バンゴウ = _



ワンポイント

- プリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 親展ボックスNo.が「00」のときは
暗証番号を入力せずに親展受信文書を取り出すことができます。
- 親展受信レポートを出力しないようにするには (P201)
- 親展ボックスリストをプリントするには (P205)
- 簡単に親展受信文書をプリントするには
ワンタッチボタン、あるいは [F1] ボタン、[F2] ボタンに親展文書のプリント機能を登録すると (P235)、以下のようにプリント操作が簡単になります。
①親展文書機能を登録したボタンを押す
②手順3~7の操作をする
- 手順7で「ビビビ」という音が鳴ったときは
暗証番号が間違っているときは「ソウサエラー」と表示されます。もう一度手順4から操作し直します。
受信原稿がないときは「シンテン プンショ ガ アリマセン」と表示され、待機画面に戻ります。



お知らせ

- 指定した親展ボックスが登録されていないときは、手順5で「シンテン ボックスガ トウロク サレテイマセン」と表示されます。

お願い

- 暗証番号を忘れないようご注意ください。
暗証番号を忘れてしまうと受信文書を取り出すことができなくなります。暗証番号を忘れた場合には当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

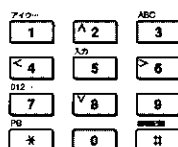
1
ファクスをより便利に
使う2
各種レポート／リスト
を出力する3
ビジネスホンに
通知する4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5
いろいろな機能を
登録／設定する6
こんなときには7
ご参考に**6 親展ボックスに登録された暗証番号（4桁の数字）を入力します。**

例：「1234」

入力した暗証番号は表示されません。

シンテン プンショ フ リント
アンショウ ハンゴ ウ=*****

入力を間違えたときは「クリア」ボタンを押して、最初から入力し直します。

**7 【セット】 ボタンを押します。**

受信文書のプリントが開始されます。

フ リント チュウ
ページ = 01 / 01

「ピピピ」という音が鳴ったときは、暗証番号が間違っているか、指定した親展ボックスに親展文書が受信されていない場合です。もう一度確認して入力し直してください。

(親展通信)

1

2

3

4

5

6

7



●留守番電話機を接続しているときは、着信してからすぐに録音を始めるような留守番電話機の設定はしないでください。

サブアドレスを指定して通信を行うには (ルーティング通信)

■ルーティング通信とは

G3通信のサブアドレスを使った通信方法です。

受信側は、あらかじめ任意の番号(サブアドレス)を登録した受信用のボックスを用意しておき、送信側は、電話番号のあとにサブアドレスを指定して送信します。

ルーティング通信のサブアドレスには、任意の番号を最大20桁まで登録できます。

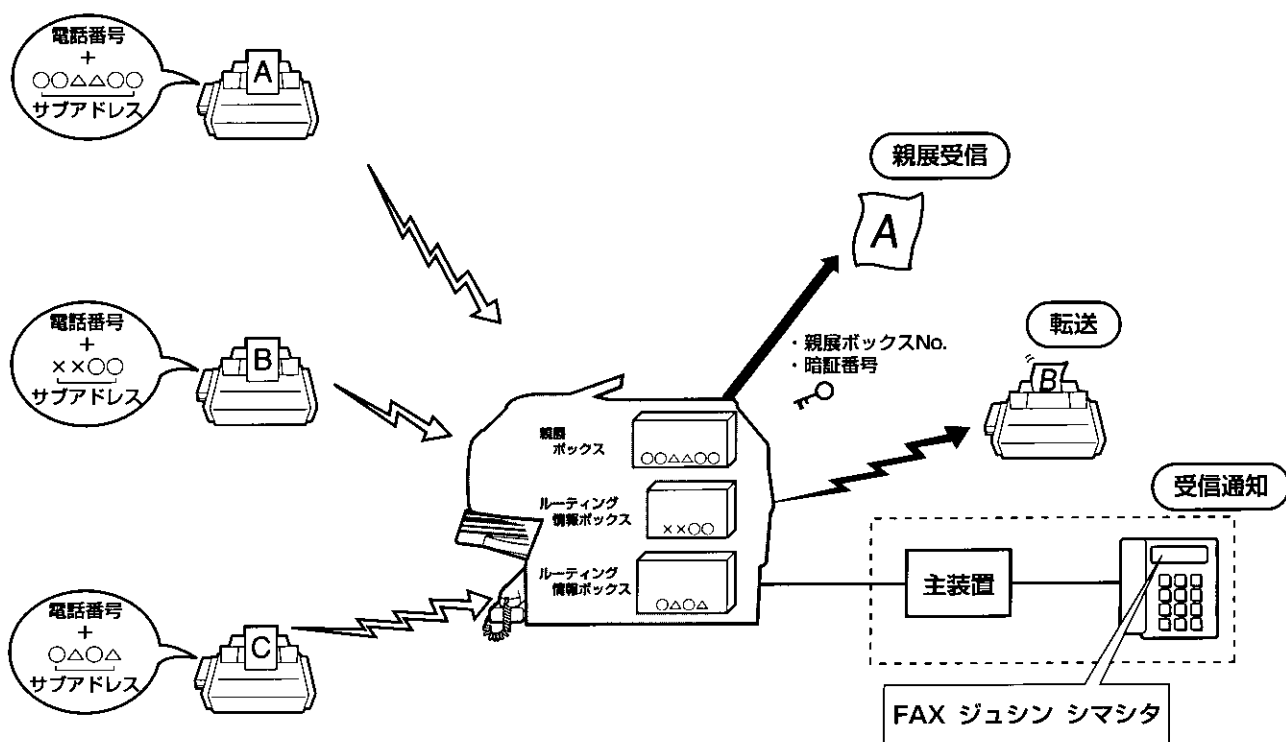
受信用のボックスには、以下のような種類と使い方があります。

親展ボックス (最大10個)

相手先のファクスに親展送信(●P132)の機能がなくても、サブアドレス送信ができる相手の場合、サブアドレスを指定して送信してもらえば、原稿を親展受信できます。

ルーティング情報ボックス (最大10個)

ルーティング情報ボックスに受信した原稿の処理のしかたには、他のファクスに転送させる方法と、指定した内線電話機に受信を通知させる方法があります。



お知らせ

- ルーティング通信は、相手先の機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- ルーティング通信のサブアドレスには、G3通信のサブアドレスを使います。

1
使う

2
各種レポート/リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ/PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録/設定する

6
こんなときには

7
ご参考に



サブアドレスを指定して通信を行うには (ルーティング通信)

■ルーティング通信の準備をする

受信した原稿をどう処理するのかによって、受信側があらかじめしておかなければならない準備が、以下のようになります。

親展ボックスに受信する

親展受信するとき

ルーティングの設定を「スル」にする (●P143)

親展ボックスを登録する (●P134)
親展ボックスには以下の内容を登録します。

- ①親展ボックスNo. (00~99)
 - ②暗証番号 (4桁の数字)
 - ③親展ボックスの名称 (最大20文字)
 - ④サブアドレス (最大20桁)
 - ⑤通信結果の通知先の内線番号 (最大4桁)
- ※送受信通知の受信通知の設定 (●P214) を「スル」にしているときのみ、登録を行います。

ルーティング情報ボックスに受信する

転送させるとき

ルーティングの設定を「スル」にする (●P143)

転送する相手先を、ワンタッチダイヤル (●P93) または短縮ダイヤル (●P96) に登録する

受信通知だけするとき

ルーティングの設定を「スル」にする (●P143)

送受信通知の受信通知の設定を「スル」にする (●P214)

ルーティング情報ボックスを登録する (●P144)

ルーティング情報ボックスには、以下の内容を登録します。

- ①情報ボックスNo. (1~10)
- ②サブアドレス (最大20桁)
- ③通信結果の通知先の内線番号 (最大4桁)
※転送させるときには、送受信通知の受信通知の設定 (●P214) を「スル」にしている場合にのみ登録を行います。
- ④受信文書の転送先 (ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤル)
※受信通知だけするときは登録を行いません。
- ⑤転送原稿を本装置で出力するかどうかの指定
※受信通知だけするときは指定を行いません。



お知らせ

- 通信結果の通知は、本装置をビジネスホンなどの内線に接続してお使いの場合のみご利用になれます。
(●P210)
- 受信文書の転送にエラーがあったときは、管理者番号で指定したビジネスホンなどに通知させることもできます。
- 受信文書の転送を中断することはできません。

ルーティング通信を設定する

サブアドレスを指定して通信するときは、ルーティングを「スル」に設定します。お買い求めのときには「シナイ」に設定されています。

1

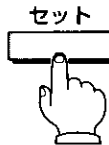
【ファンクション】 ボタン、**5**、【セット】 ボタン、**^2**、【セット】 ボタン、**7** を押します。

キノウ セッテイ (0-9)
7:ルーティング ?

2

【セット】 ボタンを押します。

ルーティング
1. シナイ 2. スル



3

1 または **^2** を押して、ルーティング通信をするかどうかを選択します。

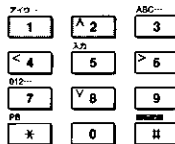
1 : ルーティング通信をしない

^2 : ルーティング通信をする

例: **^2** を押した場合

ルーティング
1. シナイ 2. スル

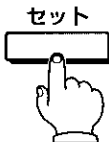
1 または **^2** の代わりに **◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押して選択することもできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

キノウ セッテイ (0-9)
8:PC セツゾク ?



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



サブアドレスを指定して通信を行うには (ルーティング通信)

ルーティング情報ボックスを登録する

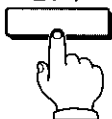
1 【ファンクション】 ボタン、**6**、【セット】 ボタン、**7** を押します。

トウロク モード (0-9)
7:ルーティング シ ョウホウ ?

2 【セット】 ボタンを押します。

ルーティング シ ョウホウ (1-3)
1:トウロク ?

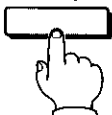
セット



3 【セット】 ボタンを押します。

ルーティング シ ョウホウ (1-10)
ホ ックス No. = _

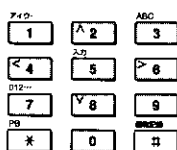
セット



4 ルーティング情報ボックスNo. (1~10) を入力します。

例: 「1」

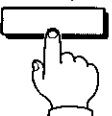
ルーティング シ ョウホウ (1-10)
ホ ックス No. = 1 _



5 【セット】 ボタンを押します。

ホ ックス No. = 0 1
アド レス = _

セット



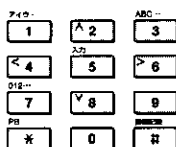
ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- サブアドレスに入力できる文字は
数字、#、*、スペースを入力することができます。
- ルーティング情報ボックスの登録内容を変更するには
最初から登録し直します。
- ルーティング情報ボックスを削除するには
 - ①手順1~2の操作をする
 - ②**2** を押す
 - ③【セット】 ボタンを押す
 - ④削除するルーティング情報ボックスNo.を入力する
 - ⑤【セット】 ボタンを押す
 - ⑥**2** を押す
 - ⑦【セット】 ボタンを押す
 - ⑧[ストップ] ボタンを押す
- ルーティング情報ボックスの登録内容をリストで確認するには (P206)

サブアドレス（最大20桁）を入力します。

例：「123456」

ボックス No. = 01
アトレス = 1 2 3 4 5 6



入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。
[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

【セット】 ボタンを押します。

ホックス No. = 01
ツウチサキ =

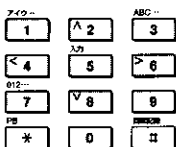


送受信通知の受信通知の設定（➡P214）を「シナイ」にしているときは、手順9のディスプレイが表示されます。手順8～9の操作は不要です。

**通信結果の通知先の内線番号（最大4桁）を
入力します。**

例：「1234」

ホックス No. = 01
ツウチサキ = 1 2 3 4



入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。
[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

結果通知をしないときは、何も入力せずに手順9へ進みます。

【セット】 ボタンを押します。

ホックス No. = 01
テンソウサキ =



受信原稿を転送させないときは、手順11へ進みます。

すでに転送先が登録されているときは、転送先が表示され、手順11へ進みます。

次ページに続きます。



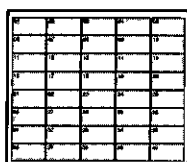
サブアドレスを指定して通信を行うには (ルーティング通信)

受信原稿の転送先（他のファクスの電話番号）をワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

ホックス No. = 01
テンソウサキ = 01

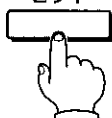
入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



【セット】 ボタンを押します。

テンソウケ' ンコウ シュツリョク
1. シナイ 2. スル

セット



1 または ^2 を押して、転送原稿を本装置で出力するかどうかを選択します。

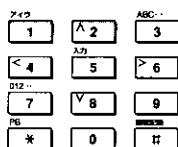
1 : 出力しない

^2 : 出力する

例：^2 を押した場合

テンソウケ' ンコウ シュツリョク
1. シナイ 2. スル

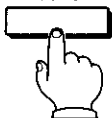
1 または ^2 の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。



【セット】 ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
8:ベル カイスウ ?

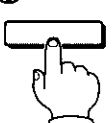
セット



【ストップ】 ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%

Ⓢ ストップ



お知らせ

- 手順12で転送原稿を本装置で出力するかどうかの設定を「シナイ」にしている場合、転送先が話し中などで受信原稿を転送できなかった場合には、転送原稿を出力します。

1
使う
ファクシミリをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンを
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

サブアドレスを指定して送信する

1 原稿をセットします。(P44)

1998/02/19 15:00 0%
ケンコウカ アリマス

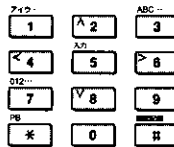
必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

2 相手先を指定します。

例：「0762445785」

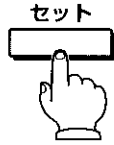
ソウシン 1 アテサキ [TEL]
アイテ=0762445785

相手先は、ワンタッチダイヤル (P52)、短縮ダイヤル (P53) で指定することもできます。



3 相手先をフルダイヤルで指定したときは2回、ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで指定したときは1回 [セット] ボタンを押します。

サブ アドレス= [G3]

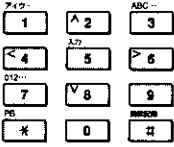


4 サブアドレス (最大20桁) を入力します。

例：「123456」

サブ アドレス= [G3]
1 2 3 4 5 6

入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。
[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



ワンポイント

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (P59)
- サブアドレスに入力できる文字は
数字、#、*、スペースを入力することができます。



お知らせ

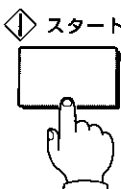
- 親展送信を設定したときや、ルーティング通信を「シナイ」に設定しているときは、サブアドレスを指定することはできません。
- 指定したサブアドレスが間違っていた場合など、対応する処理がなかった場合はエラーメッセージとエラーコードが表示され、送信できません。

5 [スタート] ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。



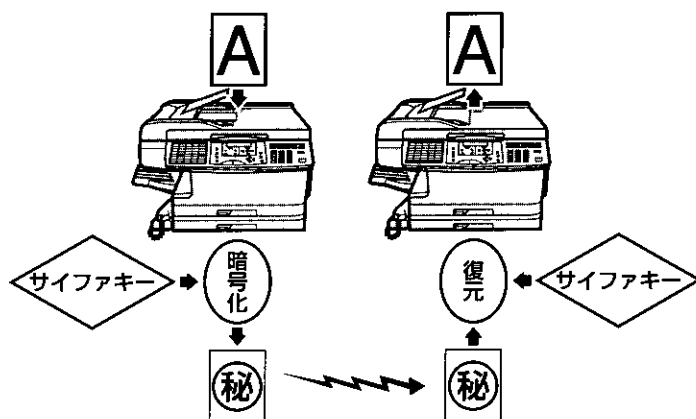


原稿を暗号化して送信／受信するには

(サイファ通信)

■サイファ通信とは

NTT独自の暗号化方式「FEAL-8」(Fast Data Encipherment Algorithm)を使って、文書を暗号化して通信することができます。16桁のサイファキー(暗号を解くためのキーワード)が送信側と受信側とで一致しないと、文書を送信することができません。また、万一通信内容を盗聴されても原稿を復元することができないので、機密文書を送信するときも安心です。



■サイファ通信のしくみ

サイファキーをサイファキーNo. (00~39) に登録しておき、通信相手ごとにサイファキーNo.を指定します。サイファキーNo.の指定方法にはあらかじめワンタッチダイヤル(➡P153)や短縮ダイヤル(➡P154)に登録しておく方法と、送信時にサイファキーNo.を入力する方法とがあります。

受信側では、送信側から送られてきたID番号(発信元番号)を、ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルの登録内容と照合し、一致したダイヤルに登録されているサイファキーNo.に対応するサイファキーを使って、暗号化された文書を復元します。

■サイファキーNo.「00」のサイファキー

送信時にサイファキーNo. が指定されなかったときや、サイファキーNo.が登録されていないワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルで相手先を指定したとき、または受信時にID番号の照合で一致するワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルが見つからなかったときや、一致したワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルにサイファキーNo.が登録されていないときには、自動的にサイファキーNo. 00のサイファキー(共通サイファキー)が用いられます。サイファ通信を行うときは、サイファキーNo. 00のサイファキーを登録しておいてください。

1
ファックスをより便利に
使う

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

■サイファ通信の準備をする

サイファ通信をするには、送信側と受信側とで、あらかじめ以下の準備をしておきます。

発信元番号（ファックスの電話番号）を正確に
登録する（●P38）



サイファキー登録用の暗証番号（4桁の数字）
を登録する（●P150）



送信側と受信側のそれぞれに同じサイファキ
ーを登録する（●P151）



ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルにサ
イファ通信の相手先を登録し、相手先と同じ
サイファキーが登録してあるサイファキーNo.
を登録する



お知らせ

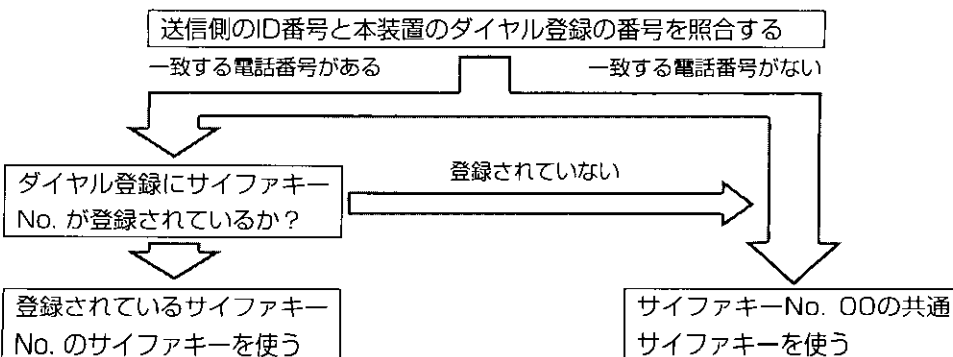
- サイファ通信は相手先の機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 共通サイファキーを使ってサイファ通信をする場合でも、送信側と受信側で同じサイファキーが登録されている必要があります。

■どんなときにどのサイファキーを使うのか

送信時の操作によって、使用されるサイファキーは以下のようになります。

送信時の操作			送信時に使用される サイファキー
相手先の指定方法	[サイファ送図]ランプ	サイファキーNo.	
サイファキーNo.を登録したワンタッチダイヤル	点灯させなくてよい	指定できない	登録または指定したサイ ファキーNo. のサイファ キー
サイファキーNo.を登録した短縮ダイヤル	点灯させる	指定できない	
フルダイヤル	点灯させる	指定する	
サイファキーNo.を登録していないワンタッチ ダイヤルまたは短縮ダイヤル	点灯させる	指定できない	サイファキーNo. 00の 共通サイファキー
フルダイヤル	点灯させる	指定しない	

サイファ通信を受けたとき、原稿を復元するためのサイファキーは以下のようにして選択されます。





原稿を暗号化して送信／受信するには

(サイファ通信)

サイファキー登録用の暗証番号を登録する

暗証番号を入力しなければ、サイファキーを登録することはできません。サイファキー登録用の暗証番号は、サイファキー登録を最初に行うときに設定します。

1

【ファンクション】 ボタン、**7** を押します。

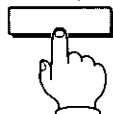
ファンクション メニュー (1-7)
7:サイファ トウロク ?

2

【セット】 ボタンを押します。

アンショウ バンゴウ

セット



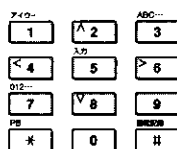
3

サイファキー登録用の暗証番号 (4桁の数字) を入力します。

例: 「2222」

アンショウ バンゴウ
2 2 2 2

入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。

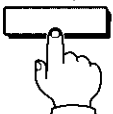


4

【セット】 ボタンを押します。

サイファ トウロク (1-3)
1:サイファ キー トウロク ?

セット



続けてサイファキーの登録をするときは、「サイファキーを登録する」(P151)の手順5からの操作をします。

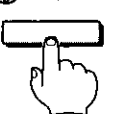
5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

ストップ



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 暗証番号を変更するには
 - ①手順1~2の操作をする
 - ②現在登録してある暗証番号を入力する
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④**2** を押す
 - ⑤[セット] ボタンを押す
 - ⑥新しい暗証番号を入力する
 - ⑦[セット] ボタンを押す
 - ⑧[ストップ] ボタンを押す

お願い

- 暗証番号を忘れないようにご注意ください。
暗証番号を忘れてしまうと、サイファキーの登録ができなくなります。暗証番号を忘れてしまったときは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。この場合には、すべてのサイファキー登録が消去されます。

サイファキーを登録する

1

【ファンクション】 ボタン、**7**を押します。

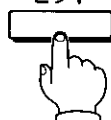
ファンクション メニュー (1-7)
7:サイファ トウロク ?

2

【セット】 ボタンを押します。

アンショウ バンゴウ

セット

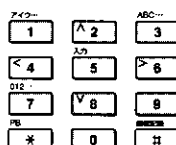


3

サイファキー登録用の暗証番号 (4桁の数字) を入力します。

入力した暗証番号は表示されません。

アンショウ バンゴウ



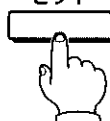
入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。

4

【セット】 ボタンを押します。

サイファ トウロク (1-3)
1:サイファ キー トウロク ?

セット



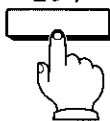
暗証番号が間違っているときは「ピピピ」という音が鳴ります。もう一度手順3から操作し直します。

5

【セット】 ボタンを押します。

サイファ キー シティ (00-39)
サイファ キー No. = _

セット



次ページに続きます。



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)
- サイファキーを削除するには
 - ①手順1～5の操作をする
 - ②削除するサイファキーNo.を押す
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④[クリア] ボタンを押す
 - ⑤[セット] ボタンを押す
 - ⑥[ストップ] ボタンを押す
- サイファキーの登録内容をリストで確認するには (➡P206)

STOP お問い合わせ

- ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルなどに登録してあるサイファキーNo.のサイファキー登録を削除した場合には、対応するワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルのサイファキーNo.も削除してください。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



原稿を暗号化して送信／受信するには

(サイファ通信)

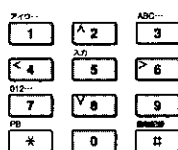
登録するサイファキーNo. (00～39) を入力します。

例：「01」

6

サイファ キー シティ (00～39)
サイファ キー No. = 01

入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



【セット】 ボタンを押します。

7

サイファ キー [No. 01]
=***** ***** ***** *****



サイファキー (16桁) を入力します。

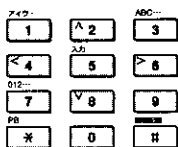
例：「1234567890ABCDEF」

8

サイファ キー [No. 01]
=1234 5678 90AB CDEF

ワンポイントを参照して入力してください。

入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



【セット】 ボタンを押します。

9

サイファ キー シティ (00～39)
サイファ キー No. = _

続けてサイファキーを登録する場合は、手順6からの操作を繰り返します。



【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

10

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント……………

●サイファキーを入力するには

0 ～ 9、* を使って入力します。

入力できる文字	押すボタン
0～9	0 ～ 9
A	* 1
B	* ^ 2
C	* 3
D	* < 4
E	* 5
F	* > 6

●サイファキーNo.「00」のサイファキーはサイファキーNo.が指定されなかった場合の共通サイファキーとして使用されます。

サイファキーNo. をワンタッチダイヤルに登録する

サイファキーが1つでも登録されていると、ワンタッチダイヤルに登録するときに、サイファキーNo. を登録するディスプレイが表示されます。

「ワンタッチダイヤルに登録する」(P93)の手順1～6の操作をします。

1

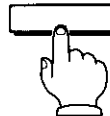
メイショウ=NTT トウキョウ□
(アイウエオカクケコサシスセソ)

2

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ=01
サイファ キー No. = _

セット



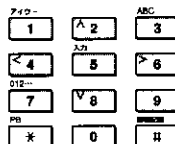
3

サイファキーNo. (00～39) を入力します。

例: 「01」

ワンタッチ=01
サイファ キー No. = 01

入力を間違えたときは、【クリア】 ボタンを押して入力し直します。

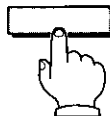


4

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ=02
アイテ=_

セット



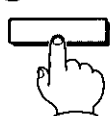
5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
【ストップ】 ボタンを押します。
- 送受信通知 (P210) の設定をしているときは
以下のように通知先の登録をします。
①手順1～3の操作をする
②【セット】 ボタンを押す
③送受信結果の通知先内線番号を入力する
④手順4～5の操作をする

1
使う

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキナナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に



原稿を暗号化して送信／受信するには

(サイファ通信)

サイファキーNo. を短縮ダイヤルに登録する

サイファキーが1つでも登録されていると、短縮ダイヤルに登録するときに、サイファキーNo. を登録するディスプレイが表示されます。

1

「短縮ダイヤルに登録する」(P96)の手順1～6の操作をします。

メイショウ=NTT トウカイ□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

2

【セット】 ボタンを押します。

タンシユク=01
サイファ キー No. = _

セット

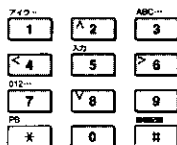


3

サイファキーNo. (00～39) を入力します。

例: 「10」

タンシユク=01
サイファ キー No. = 1 0



入力を間違えたときは、【クリア】 ボタンを押して入力し直します。



4

【セット】 ボタンを押します。

タンシユク=02
アイテ=_

セット



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
【ストップ】 ボタンを押します。
- 送受信通知 (P210) の設定をしているときは
以下のように通知先の登録をします。
①手順1～3の操作をする
②【セット】 ボタンを押す
③送受信結果の通知先内線番号を入力する
④手順4～5の操作をする

サイファ送信をする

ワンタッチダイヤルで相手先を指定すると、手順3の操作のあと、自動的に送信がスタートします。

1

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)

1998/02/19 15:00 0%
ゲンコウカ アリマス

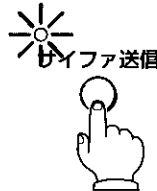
必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

2

【サイファ送信】ボタンを押します。

サイファ送信ランプが点灯します。

1998/02/19 15:00 0%
ゲンコウカ アリマス



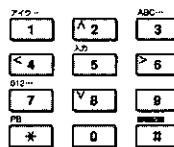
3

相手先を指定します。

例：「0488826645」

ソウシン 1アテサキ [TEL]
アイテ=0488826645_

相手先は、ワンタッチダイヤル (P52)、短縮ダイヤル (P53) で指定することもできます。
ワンタッチダイヤルで指定したときは、約5秒後に受付No.が表示されます。また、[スタート] ボタンを押すとすぐに受付No.が表示されます。
短縮ダイヤルで指定したときは、手順7へ進みます。



4

【セット】ボタンを押します。

サイファ キー No. = _



ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (P59)
- ワンタッチダイヤルにサイファキーNo.を登録しておく
[サイファ送信] ランプが消灯しているときでも、ワンタッチダイヤルの通常の送信操作 (P52、95) を行えば、自動的にサイファ送信が指定されます。
- いつもサイファ送信を利用するときは
サイファ送信をよくご利用になる場合は、ホームポジションのサイファ送信設定を「スル」にしておくと、常にサイファ送信の状態 ([サイファ送信] ランプが点灯) にしておくことができます。(P253)

次ページに続きます。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



原稿を暗号化して送信／受信するには

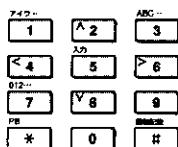
(サイファ通信)

サイファキーNo. (00～39) を入力します。

例：「01」

サイファ キー No. = 01

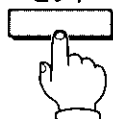
入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



【セット】 ボタンを押します。

ソウシン 1 アテサキ [TEL]
アイテ=0488826645

セット

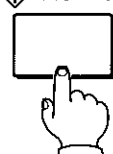


【スタート】 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

スタート



原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。



お知らせ

- サイファ送信で、サイファキーNo.が指定されなかった場合や、相手先をサイファキーNo.を登録していないワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで指定した場合は、自動的にサイファキーNo.「00」のサイファキーが選択されます。サイファ通信をお使いになる場合には、サイファキー No.「00」のサイファキーを登録するようおすすめします。(P151)

1
ファク
使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う

セツト



5 いろいろな機能を登録／設定する

アイフ	^	ABC...
1	2	3
<	スワ	>
4	5	6
012	√	
7	8	9
PB		00000000
*	0	#



セット



待機画面に戻ります。

⑦ ストップ

●設定操作を中止するには
「ストップ」ボタンを押します。

 **お知らせ** |||||

●相手先がID番号（発信元番号）を正しく登録していないと、ファクスを受信することができません。特定の相手先からのファクスを受信できないときは、相手先のID番号登録を確認していただいてください。

●相手先から送られたID番号が4桁未満のときは、ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに同じ桁数で登録されていないと、受信することができません。

●手動受信、ポーリング通信をしているときは、セレクト受信は行われません。

6 こんなときには

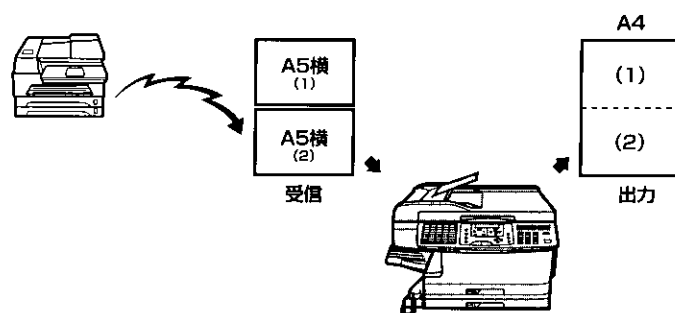
7 参考文献



2枚の原稿を1枚の記録紙にプリントするには (ページ合成受信)

■ページ合成受信とは

相手の方が、セットされている記録紙の2分の1以下のサイズ of 原稿を送ってきた場合に、2枚の原稿を合成して1枚の記録紙にプリントすることができます。A5横、B5横サイズなど、小さいサイズの原稿を受信するときに、記録紙を節約することができます。



ただし、受信原稿のサイズと同じサイズの記録紙がセットされているときは、同じサイズの記録紙にプリントし、ページ合成受信はしません。

例：A5□とA4の記録紙がセットされている場合



お知らせ

- 通常の受信では、記録紙は正順（1ページ目が一番上）に記録紙トレイに積み重ねられますが、ページ合成受信される受信原稿は、逆順に積み重ねられます。

ページ合成受信を設定する

お買い求めのときは「スル」に設定されています。

1

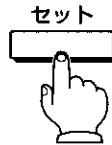
【ファンクション】 ボタン、、【セット】 ボタン、、【セット】 ボタン、を押します。

キノウ セッテイ (0-9)
4:ヘーシ コウセイ シュシン?

2

【セット】 ボタンを押します。

へ° -シ° コ° ウセイ シ° ュシン
1. シナイ 2. スル



3

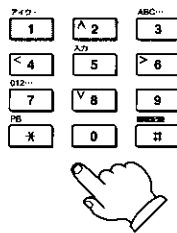
1 または **2** を押して、ページ合成受信をするかどうかを選択します。

☐ 1 : ページ合成受信をしない
☒ 2 : ページ合成受信をする

例： **^ 2** を押した場合

ヘーシ コウセイ シュシン
1. シナイ 2. スル

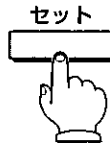
1 または **2** の代わりに  ボタンまたは  ボタンを押して選択することもできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

キノウ セッテイ (0-9)
5:ヒ シネスホン ツウチ ?



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)



お知らせ |||||

- ページ合成受信の設定は、一度設定したら次に設定を変更するまで変わりません。



受信モードを設定した時刻に変更するには (受信モードタイマ切替)

毎日指定した時刻に受信モード (P63) を自動的に切り替えることができます。

1

【ファンクション】 ボタン、**3**、【セット】 ボタン、**3**を押します。

シ ュ シン モード (1-5)
3: タイマ キリカエ セッテイ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

タイマ キリカエ セッテイ
1. シナイ 2. スル

セット



3

1 または **2** を押して、受信モードタイマ切替をするかどうかを選択します。

1 : 受信モードタイマ切替をしない

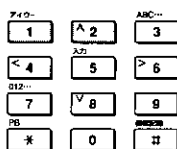
2 : 受信モードタイマ切替をする

例: **2** を押した場合

タイマ キリカエ セッテイ
1. シナイ 2. スル

1 または **2** の代わりに **4** ボタンまたは **6** ボタンを押して選択することもできます。

1 を押したときは、手順10へ進みます。



4

【セット】 ボタンを押します。

タイマ 1 シ ュ シンモード
_: [シュド ウ]

セット



タイマ1の時刻を入力します。

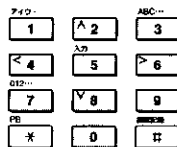
例: 午前8時30分

「0830」と入力する

タイマ 1 シ ュ シンモード
08:30 [シュド ウ]

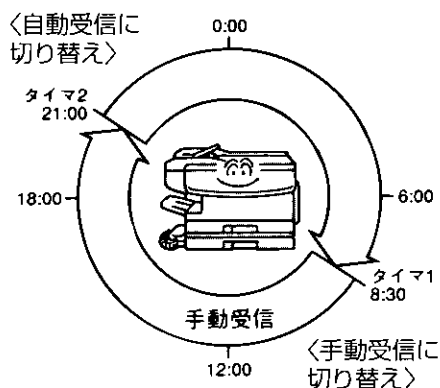
時刻は24時間制で入力します。

入力を間違えたときは、**4** ボタンまたは **6** ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



■受信モードタイマ切替の例

例: 8:30から手動受信にする
21:00から自動受信にする



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 設定を変更するには
最初から操作し直します。



お知らせ

- ダイヤルインサービス (P162) をご利用のときには、本装置で設定した受信モードは無効になります。受信モードタイマ切替の機能はご利用になれません。

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート/リスト
を出力する

3 ビジネスホンを
通知する

4 PCプリンタ/PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

**【留守／自動受信】 ボタンを押して、タイマ1
の受信モードを選択します。**

例：手動受信

タイマ 1 シュンモード
08:30 [シュトウ]

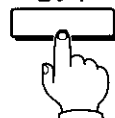
○留守
○自動受信



【セット】 ボタンを押します。

タイマ 2 シュンモード
— : — [シュトウ]

セット

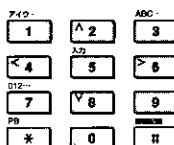


タイマ2の時刻を入力します。

例：午後9時00分

「2100」と入力する

タイマ 2 シュンモード
21:00 [シュトウ]



時刻は24時間制で入力します。

入力を間違えたときは、◀ ボタン
または ▶ ボタンを押してカーソル
を間違えた文字に移動し、入力し直
します。[クリア] ボタンを押して、
最初から入力し直すこともできます。

**【留守／自動受信】 ボタンを押して、タイマ2
の受信モードを選択します。**

例：自動受信

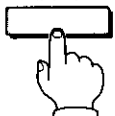
タイマ 2 シュンモード
21:00 [シュトウ]



【セット】 ボタンを押します。

シュンモード (1-5)
4:ダイヤルイン セッテイ ?

セット

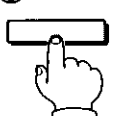


【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

ストップ



お知らせ

●手順6、9で自動受信または留守受信を選
択したときは、あらかじめ設定されている
受信方法で受信します。

自動受信 (P64)

留守受信 (P67)

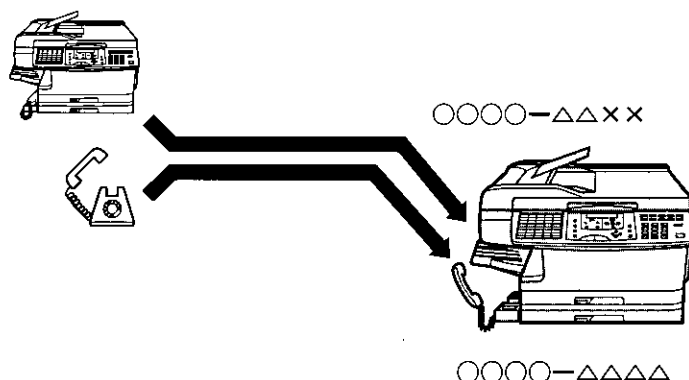
お買い求めのときは、自動受信はファクス
専用モードに、留守受信は留守応答モード
に設定されています。



ファクス番号と電話番号を使い分けるには (ダイヤルイン)

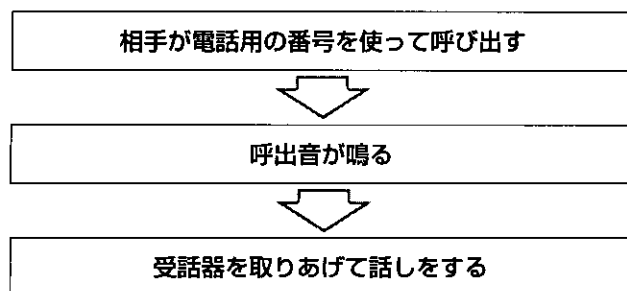
■ダイヤルインとは

NTTのダイヤルインサービスをご利用になると、1本の電話回線で電話用とファクス用に別々の電話番号を割り当てて、電話とファクスを使い分けることができます。ダイヤルインをご利用になるには、NTTのダイヤルインサービスに加入する必要があります。

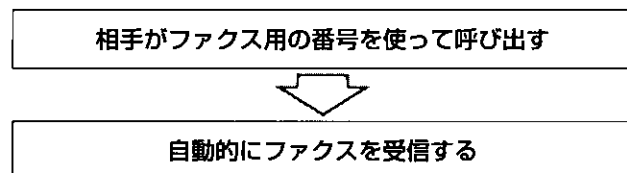


■ダイヤルインサービスを利用すると

●電話のとき

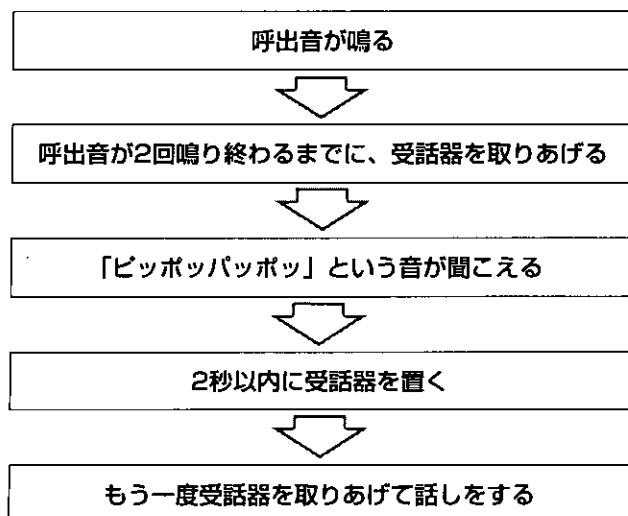


●ファクスのとき



■ダイヤルイン利用中に停電になったときの電話の受け方

停電になると、通常の操作では電話を受けることができません。以下の手順で電話を受けてください。





お知らせ

- 電話がかかってきたとき本装置では、呼出音が約180秒間鳴る間に受話器を取りあげなかった場合、自動的に着信し、「呼び出しましたが近くにありません。のちほどおかけ直してください。」という応答メッセージを流したあと、自動的に切れます。
- ダイヤルインサービスをご利用のときには、本装置で設定した受信モードは無効になります。
- 以下の機能はご利用になれません。
 - 受信モードタイマ切替
 - リモートアクセス
 - オンフック受信

＜ダイヤルインサービスご契約についての注意＞

ダイヤルインサービスをご契約になるときは、以下のことに注意してください。

- ダイヤルインサービスのご契約の際、送出番号は、必ず4桁にしてください。
- ダイヤルインサービスに加入すると、現在お使いになっている電話番号が変わることがあります。
- 地域によりダイヤルインサービスを受けられない場合があります。NTT窓口等へご確認のうえ、ダイヤルインサービスをお申し込みください。

- ダイヤルインサービスをご利用になる場合、以下のサービスとの同時契約はできません。
キャッチホン、トリオホン、転送でんわ、でんわ会議、トーキ案内、ピンク電話など
- Fネットとの同時契約はできますが、一部利用形態に制約があります。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。
- ファクスと電話を同時に使用することはできません。
- ナンバー・ディスプレイと同時契約する場合は、モデムダイヤルインサービスでのご契約となります。



ファクス番号と電話番号を使い分けるには

(ダイヤルイン)

ダイヤルインを設定する

ダイヤルインサービスに加入されたときは、必ずダイヤルインを「スル」に設定してください。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

【ファンクション】 ボタン、**[3]**、【セット】 ボタン、**[4]**を押します。

シ・ュシ ン モー ド (1-5)
4:タ イヤルイン セッテイ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

タ イヤルイン
1. シナイ 2. スル

セット



3

[1] または **[^2]** を押して、ダイヤルインを利用するかどうかを選択します。

[1] : ダイヤルインを利用しない

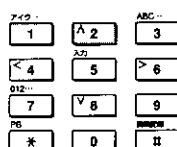
[^2] : ダイヤルインを利用する

例: **[^2]** を押した場合

タ イヤルイン
1. シナイ 2. スル

[1] または **[^2]** のかわりに **[<]** ボタンまたは **[>]** ボタンを押して選択することもできます。

[1] を押したときは、手順8へ進みます。



4

【セット】 ボタンを押します。

タ イヤルイン
FAX=_

セット



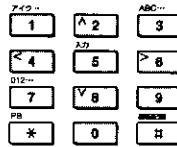
ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- ダイヤルインを解除するには
 - ① 手順1~2の操作をする
 - ② **[1]** を押す
 - ③ [セット] ボタンを押す
 - ④ [ストップ] ボタンを押す

ファクス用の番号の下4桁を入力します。

例：「2100」

ダイヤルイン
FAX=2100



5 入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。
[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

【セット】 ボタンを押します。

ダイヤルイン
TEL=

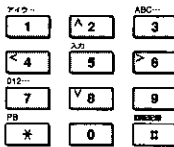
セット



電話用の番号の下4桁を入力します。

例：「2200」

ダイヤルイン
TEL=2200



7 入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。
[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

【セット】 ボタンを押します。

シ ュ シン モード (1-5)
5: モデ ム タ イヤルイン セッテイ ?

セット

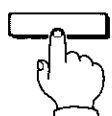


【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



お知らせ

- 手順5と7で登録するファクス用と電話用の番号は、ダイヤルインサービスご加入時にNTTから連絡があった番号の下4桁を登録してください。登録を間違えるとファクスや電話が受けられなくなります。
- 発信番号機能またはモデムダイヤルインを「スル」に設定しているときは、ダイヤルイン機能を「スル」に設定することはできません。



ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）とは、電話をかけた方またはファクスを送った方の電話番号（ファクス番号）などが、受信側のディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。NTTと契約したあと、発信番号機能を「スル」に設定する（P169）ことで、このサービスを利用できます。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

電話をかける／ファクスを送るとき

電話をかける相手の方またはファクスを送る相手の方が本サービスを利用している場合、今までどおりの電話のかけ方またはファクスの送り方で、本装置側の電話番号が相手側のディスプレイに表示されます。

■通話／送信ごとに電話番号を通知しないようにするには

相手の電話番号の前に、番号を表示しない特定番号をダイヤルすると、その通話／送信については、電話番号は通知されません。ワンタッチダイヤルに番号を表示しない特定番号を登録しておく、ワンタッチボタンを押すだけで電話番号を通知しないで電話をかけたりファクスを送ったりすることができます。

■すべての通話／送信について電話番号を通知しないようにするには

局番なしの116番またはNTT窓口等へご連絡ください。

■相手の方に電話番号を通知すると

意図しない相手の方に電話番号が知られたりすることがあります。また、電話勧誘など思わぬ使われかたをされることがありますのでご注意ください。

■相手の方に電話番号を通知しないと

相手の方が本サービスを利用しているとき、電話をかけてきた人がわからないため、電話に出ていただけないこともあります。

■本サービスに関するお問い合わせは

NTT窓口等へお問い合わせください。



お知らせ

- オンフックボタンを押さずに、または受話器を上げずに、番号を表示しない特定番号を登録したワンタッチボタンと他のワンタッチボタンを押すと、同報送信となります。

電話がかかってきた／ファクスが送られてきたとき

電話に出る前に、電話をかけてきた相手またはファクスを送ってきた相手の電話番号（最大20桁）がディスプレイに表示されるので、相手の方を確認してから電話に出ることができます。相手の名称がワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに登録されている場合は、登録されている名称をディスプレイに表示させることもできます。（名称変換P169）

■電話がかかってきたときの表示例

ジ ュシ ン チュウ<ID>
 電話番号を受信中です。この表示中に受話器を取りあげて電話に出ることはできません。



チャクシ ン チュウ
 0337407911
 呼出音が鳴ります。



デ ン ショウチュウ
 0337407911
 電話に出ると表示されます。

■ファクスが送られてきたときの表示例

ジ ュシ ン チュウ<ID>
 電話番号を受信中です。この表示中に受話器を取りあげて電話に出ることはできません。



チャクシ ン チュウ
 0335094202



ジ ュシ ン チュウ
 0335094202

■電話をかける／ファクスを送る方のダイヤル操作と、本装置での表示

電話をかける／ファクスを送る方のダイヤル操作	本装置での表示例
一般電話からのダイヤル	相手先の名称が登録されていない、または名称変換を「シナイ」に設定しているとき (●P169) *チャクシン チュウ* 0337407951
	相手先の名称が登録されている、かつ名称変換を「スル」に設定しているとき (●P169) *チャクシン チュウ* NTT トウキョウ
公衆電話からのダイヤル	*チャクシン チュウ* コウシュウデ ンワ
電話番号を表示しない操作でのダイヤル、または表示しない契約を行っているダイヤル	*チャクシン チュウ* ヒツウチ
ナンバー・ディスプレイのサービスを提供していないエリアからのダイヤル	*チャクシン チュウ* ヒョウジ ケンガ イ



お知らせ

- ワンタッチダイヤルの登録などの操作中や送信の相手先の指定などの操作中に電話がかかってきた場合は、相手の電話番号は表示されません。このようなときは「ファクス」ボタンを押すと約5秒間相手の電話番号を表示します。そのあと操作を続けることができます。
- 本装置をプリンタ（オプションプリンタを含む）やスキャナとして使用しているときにファクスや電話がかかってきた場合は、相手の電話番号の表示、発信電話番号着信音設定、発信電話番号蓄積やモデムダイヤルイン機能など、ナンバー・ディスプレイを利用した機能は使用できません。
- 【コピー】ランプ点灯中に電話がかかってきた場合は、相手の電話番号は表示されません。「ファクス」ボタンを押すと表示されます。(●P74)
- 受信した電話番号はディスプレイに左詰めで表示され、20桁を超えた場合は下位の方から表示されます。
- 一時的な電話回線の雑音などによりデータが正常に受信できなかったときは、ディスプレイに「ジュシンエラー<ID>」と表示されます。
- 相手の電話番号がワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに登録されている場合、名称変換を「スル」に設定しておく (●P169) 相手先の名称は表示されますが、ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルの登録番号は表示されません。
- ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルには市外局番から登録してください。市内からの電話の場合、市外局番から登録していないと、登録されている名称が表示されません。また、発信電話番号着信音設定や発信番号ダイヤルインの各機能が正しくはたらかません。
- 構内交換機やホームテレホンなどに接続されているときは、ナンバー・ディスプレイをご利用になれないことがあります。
- 1本の電話回線で2台以上の電話機を接続してご利用の場合は、発信電話番号が正常に表示されないことがあります。
- Fネットから受信する場合、無鳴動自動受信を契約しているときは発信者のID番号が表示され、無鳴動自動受信を契約していないときは「161」が表示されます。
- 着信と同時に本装置または外付け電話機の受話器をあげると、ごくまれに本装置または外付け電話機で、かかってきた相手の電話番号の情報を正常に受信できないことがあります。この場合、受話器から「ピガー」という音が聞こえたら、すぐに受話器を置いてください。続いて電話の呼出音が鳴りますので、受話器をあげるとお話しすることができます。なお、この際には、相手の電話番号の表示などナンバー・ディスプレイを利用した機能は使用できません。

1
使う
ファクスをより便利に

2
各種レシート／リストを出力する

3
ビジネスホンに通知する

4
PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5
登録／設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

7
ご参考に



ナンバー・ディスプレイを利用するには

サービスを利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイを利用すると、いろいろな便利な機能を使うことができます。

■相手の電話番号で着信音を変える (発信電話番号着信音設定)

ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに登録してある相手の方から電話がかかってくる／ファクスが送られてくると、通常とは違う着信音が鳴るようにすることができます。(P174、175)

■かけてきた方の電話番号を記憶させる (発信電話番号蓄積)

電話をかけてきた／ファクスを送ってきた相手の方の電話番号(最大3件、最大20桁／1件)を記憶させることができます。記憶した電話番号は、ディスプレイに表示したり消去したりすることができます。(P176)

■かけてきた方にこちらからかけ直す

かけてきた方の電話番号をディスプレイに表示させて、こちらから電話をかけ直すことができます。(P177)
発信電話番号蓄積により蓄積した電話番号にかけ直す機能は、本装置の受話器または本装置の【オンフック】ボタンで利用できる機能です。

■相手の電話番号で応答のしかたを変える (発信番号ダイヤルイン)

ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに登録してある相手の方から電話がかかってくる／ファクスが送られてきた場合、受信モードを自動受信(ファクス専用モード／電話優先モード)や手動受信(電話モード)に設定しているときでも、その相手の方に限り、電話で呼び出したりファクスで応答したりするように設定できます。(P178、179)

ただし、受信モードを留守受信(留守応答モード／留守番電話機接続モード)に設定している場合は、それぞれの受信モードの応答のしかたとなり、発信番号ダイヤルインは無効となります。

■ファクス番号と電話番号を使い分ける (モデムダイヤルイン)

1本の電話回線をご利用の場合でも、電話用とファクス用に別々の電話番号を割り当てることができます。(P180)
ナンバー・ディスプレイに加入すると、通常のダイヤルインサービスを利用できなくなりますが、モデムダイヤルイン機能を利用すれば、通常のダイヤルインサービスと同じように電話とファクスを使い分けることができます。(P162)

外付け電話機のサービス対応機能を利用する

ナンバー・ディスプレイに対応した電話機(留守番電話機など)を外付け電話機として接続してお使いの場合、本装置側でなく、電話機側のサービス対応機能を利用するように設定することができます。

■留守受信をセットしたときに電話機側の ナンバー・ディスプレイ機能を利用する (留守番電話接続ID受信)

留守受信モードを留守番電話機接続モード(P63)に設定してお使いの場合、留守番電話接続ID受信(P169)が「TEL」に設定されていると、電話機側のナンバー・ディスプレイ機能を利用した留守応答や応答拒否などが行えます。

■手動受信をセットしたときに電話機側の ナンバー・ディスプレイ機能を利用する (手動受信ID受信)

手動受信ID受信(P169)が「TEL」に設定されていると、電話機側のナンバー・ディスプレイ機能を利用した応答や応答拒否が行えます。



お知らせ

- モデムダイヤルイン機能を利用するためには、別途モデムダイヤルインサービスの契約が必要です。
- 停電時は、ナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用できません。
- ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに相手の電話番号を登録する際に、スペース、ポーズ、ハイフンを使用している場合でも、ディスプレイにはスペース、ポーズ、ハイフンを除いて表示されます。



お願い

- 外付け電話機側のナンバー・ディスプレイ機能を利用する場合、接続する電話機の種類によっては、電話機に正常に相手の電話番号が表示されないことや、電話機の一部機能をご利用になれないことがあります。
また、本装置のオンフック受信やリモート受信などの機能が制約されます。
外付け電話機側の操作により本装置を受信状態にする場合は、オンフック受信を利用せずにリモート受信の設定をし、外付け電話機の呼出ベルが4回以上鳴ってから、外付け電話機の受話器をあげてご利用ください。

発信番号機能を設定する

ナンバー・ディスプレイを利用するには、あらかじめ発信番号機能を「スル」に設定しておきます。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。続けて、発信電話番号着信音設定（➡P168）、発信電話番号蓄積（➡P168）、発信番号ダイヤルイン（➡P168）、名称変換（➡P166）、留守番電話接続ID受信（➡P168）、手動受信ID受信（➡P168）の設定をすることもできます。

1

【ファンクション】ボタン、**[5]**、【セット】ボタン、**[^2]**、【セット】ボタン、**[0]**を押します。

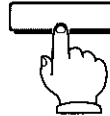
キノウ セッテイ (0-9)
0:ハッシンバ'ンゴ'ウ キノウ ?

2

【セット】ボタンを押します。

ハッシンバ'ンゴ'ウ キノウ
1. シナイ 2. スル

セット



3

[1] または **[^2]** を押して、発信番号機能を利用するかどうかを選択します。

[1] : 利用しない

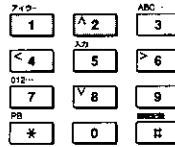
[^2] : 利用する

例: **[^2]** を押した場合

ハッシンバ'ンゴ'ウ キノウ
1. シナイ 2. スル

[1] を押したときは【セット】ボタン、【ストップ】ボタンを押し、発信番号機能の設定を終了します。

[^2] を押した場合で、他のナンバー・ディスプレイの機能を使わないときは手順22へ進みます。

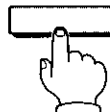


4

【セット】ボタンを押します。

ハッシンバ'ンゴ'ウ キノウ (1-6)
1:チャクシンオン シキベ'ツ ?

セット



ワンポイント.....

- 設定を中止するには
【ストップ】ボタンを押します。



お知らせ

- ナンバー・ディスプレイの契約をしないで、発信番号機能を「スル」に設定すると、正常に着信できないおそれがあります。
- すでにダイヤルインサービスを「スル」に設定しているときは、発信番号機能を「スル」に設定することはできません。
- 発信番号機能をいったん「スル」にしたあと「シナイ」に設定し、再び「スル」に設定した場合は、発信番号機能以下の設定内容は前回のとおりとなります。
- すでにモデムダイヤルインを「スル」に設定しているときは、発信番号ダイヤルインを「スル」に設定することはできません。
- 発信電話番号着信音設定をここでは「チャクシンオン シキベツ」と表示しています。

次ページに続きます。

1
使う

2
各種レポート/リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ/PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録/設定する

6
こんなときには

7
ご参考に



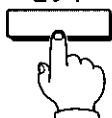
ナンバー・ディスプレイを利用するには

5

【セット】 ボタンを押します。

チャクシンオン シキヘ' ツ
1. シナイ 2. スル

セット



6

1 または **^ 2** を押して、発信電話番号着信音設定 (P168) を利用するかどうかを選択します。

1 : 利用しない

^ 2 : 利用する

例: **^ 2** を押した場合

チャクシンオン シキヘ' ツ
1. シナイ 2. スル

1	^ 2	3
< 4	5	> 6
7	^ 8	9
*	0	#

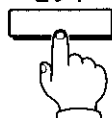


7

【セット】 ボタンを押します。

ハッシンバ' ンゴ' ウ キノウ (1-6)
2: チャクシン チクセキ ?

セット



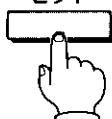
他のナンバー・ディスプレイの機能を使わないときは「ストップ」ボタンを押し、設定を終了します。

8

【セット】 ボタンを押します。

チャクシン チクセキ
1. シナイ 2. スル

セット



9

1 または **^ 2** を押して、発信電話番号蓄積 (P168) を利用するかどうかを選択します。

1 : 利用しない

^ 2 : 利用する

例: **^ 2** を押した場合

チャクシン チクセキ
1. シナイ 2. スル

1	^ 2	3
< 4	5	> 6
7	^ 8	9
*	0	#



1
ファクスをより便利に
使う

2
各種レポート/リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ/PC
スキヤナとして使う

5
いろいろな機能を
登録/設定する

6
こんなときには

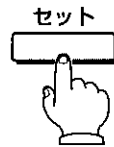
7
ご参考に

10

【セット】 ボタンを押します。

ハッシンバ`ンコ`ウ キノウ (1-6)
3:ハッシンバ`ンコ`ウタ`イヤルイン?

他のナンバー・ディスプレイの機能
を使わないときは【ストップ】ボタ
ンを押し、設定を終了します。



11

【セット】 ボタンを押します。

ハッシンバ`ンコ`ウタ`イヤルイン
1. シナイ 2. スル



12

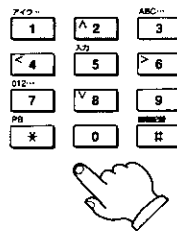
1 または ^ 2 を押して、発信番号ダイヤル
イン (P168) を利用するかどうかを選択
します。

1 : 利用しない

^ 2 : 利用する

例: ^ 2 を押した場合

ハッシンバ`ンコ`ウタ`イヤルイン
1. シナイ 2. スル



13

【セット】 ボタンを押します。

ハッシンバ`ンコ`ウ キノウ (1-6)
4:メイショウ ヘンカン ?

他のナンバー・ディスプレイの機能
を使わないときは【ストップ】ボタ
ンを押し、設定を終了します。



14

【セット】 ボタンを押します。

メイショウ ヘンカン
1. シナイ 2. スル



次ページに続きます。



ナンバー・ディスプレイを利用するには

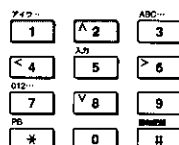
1 または **^ 2** を押して、名称変換 (P167) をするかどうかを選択します。

1 : しない

^ 2 : する

例: **^ 2** を押した場合

メイショウ ヘンカン
1. シナイ 2. スル

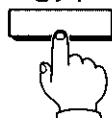


[セット] ボタンを押します。

ハッシンバ' ンゴ' ウ キノウ (1-6)
5: ルスセツ IDシ' ュシン ?

他のナンバー・ディスプレイの機能を使わないときは**[ストップ]** ボタンを押し、設定を終了します。

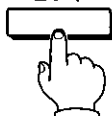
セット



[セット] ボタンを押します。

ルスセツ IDシ' ュシン
1. TEL 2. FAX

セット



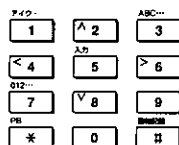
1 または **^ 2** を押して、留守番電話機接続モードで、留守受信セット時に、どちらのナンバー・ディスプレイの機能を利用するか (P168) を指定します。

1 : 外付け電話機側の機能を利用

^ 2 : 本装置側の機能を利用

例: **1** を押した場合

ルスセツ IDシ' ュシン
1. TEL 2. FAX



お知らせ

●手順18で留守番電話接続ID受信を「TEL」に設定するには、外付けの留守番電話機がナンバー・ディスプレイのサービスに対応している必要があります。

お願い

●留守番電話接続ID受信を「TEL」に設定して利用する場合は、留守番電話機の設定で、留守番電話機が応答するまでの着信音の回数を4回以上に設定するとともに、外からの電話で着信音の回数によって新しい録音の有無を確かめるトールセイバ機能の利用はしないように設定してください。設定しないと、本装置によるファクスの受信やリモートアクセスができなくなります。お手持ちの留守番電話機の設定方法などについては、留守番電話機の取扱説明書などをご覧ください。

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート/リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ/PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

【セット】 ボタンを押します。

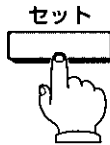
ハッシンバ'ンゴ'ウ キノウ (1-6)
6:シュト'ウジ'ュシンIDジ'ュシン?

他のナンバー・ディスプレイの機能
を使わないときは【ストップ】ボタ
ン押し、設定を終了します。



【セット】 ボタンを押します。

シュト'ウジ'ュシン IDジ'ュシン
1. TEL 2. FAX

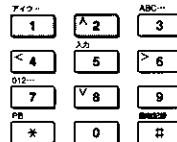


1 または **^2** を押して、手動受信セット時
に、どちらのナンバー・ディスプレイの機能を
利用するか (P168) を指定します。

- 1** : 外付け電話機側の機能を利用
- ^2** : 本装置側の機能を利用

例: **1** を押した場合

シュト'ウジ'ュシン IDジ'ュシン
1. TEL 2. FAX



【セット】 ボタンを押します。

ハッシンバ'ンゴ'ウ キノウ (1-6)
1. チャクシンオン シキヘ'ツ ?



【ストップ】 ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%



お知らせ

- 手順21で手動受信ID受信を「TEL」に設
定するには、外付け電話機がナンバー・デ
ィスプレイに対応している必要があります。
- 外付け電話機の種類によっては、オンフ
ック受信を「スル」に設定していると、電話
に出る前にファックスが受信動作となってい
ます。その場合はオンフック受信を
「シナイ」に設定してください。(P270)

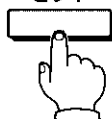
相手の電話番号により着信音を変える (発信電話番号着信音設定)

ワンタッチダイヤルに発信電話番号着信音設定を登録する

1

2

セット



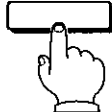
3

アイ...	ABC
1	2
< 4	5
012...	> 6
7	8
PB	9
*	0
	#



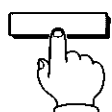
4

セット



5

⑤ ストップ



- ①手順1の操作をする
- ②[セット] ボタンを押す
- ③受信動作を指定する
- ④手順2～5の操作をする



●発信電話番号着信音設定をここでは「シキベツ チャクシンオン」と表示しています。

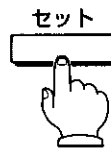
短縮ダイヤルに発信電話番号着信音設定を登録する

**「短縮ダイヤルを登録する」(P96)の手順
1～6の操作をします。**

メイショウ=NTT トウカイ□
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

【セット】 ボタンを押します。

シキヘ ツ チャクシンオン
1. シナイ 2. スル



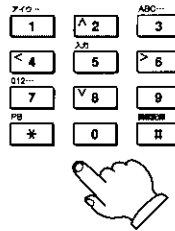
1 または **2** を押して、発信電話番号着信音設定を利用するかどうかなを選択します。

☐ 1 : 利用しない
☒ 2 : 利用する

例： $\boxed{\wedge 2}$ を押した場合

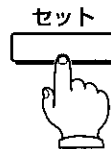
シキヘ ツ チャクシンオン
1. シナイ 2. スル

1 または **2** の代わりに  ボタンまたは  ボタンを押して選択することもできます。



【セット】 ボタンを押します。

タンシュク=0 2
アイテ=



【ストップ】 ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%



 ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- サイファ通信 (←P148) のサイファキー
が登録されているときは
以下のようにサイファキーNo.を登録しま
す。
 - ①手順1の操作をする
 - ②[セット] ボタンを押す
 - ③サイファキーNo.を入力する
 - ④手順2～5の操作をする
- 送受信通知 (←P210) の設定をしてい
るときは
以下のように通知先の登録をします。
 - ①手順1の操作をする
 - ②[セット] ボタンを押す
 - ③送受信結果の通知先内線番号を入力する
 - ④手順2～5の操作をする
- 発信番号ダイヤルイン (←P178) の設定
をしているときは
以下のように受信動作を登録します。
 - ①手順1の操作をする
 - ②[セット] ボタンを押す
 - ③受信動作を指定する
 - ④手順2～5の操作をする



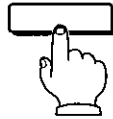
お知らせ

- 発信電話番号着信音設定をここでは「シキベツ チャクシンオン」と表示しています。

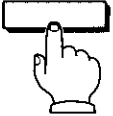
かかってきた電話番号の情報を表示させる (発信電話番号蓄積)

【ファンクション】 ボタンを押します。

ファンクション

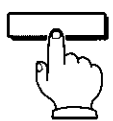


再ダイヤル
／スペース



【ストップ】 ボタンを押します。

⑤ ストップ



●記憶した電話番号を消去するには
消去したい電話番号を表示しているときに、[クリア] ボタンを押したあと、[セット] ボタンを押します。[セット] ボタンを押さずに [ストップ] ボタンを押すと、その電話番号は消去されません。



●ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに、スペース、ポーズ、ハイフンを使用している場合でも、ディスプレイにはスペース、ポーズ、ハイフンを除いて表示されます。

1
ファックスをより便利に
使う

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

かかってきた電話番号にこちらからかけ直す

あらかじめ発信番号機能と発信電話番号蓄積を「スル」に設定しておきます。(P169)

受話器を取りあげます。

1

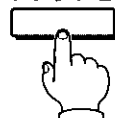
テンワ ショウチュウ

【ファンクション】 ボタンを押します。

2

ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?

ファンクション



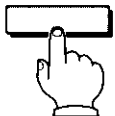
【再ダイヤル】 ボタンを繰り返し押して、電話をかけたい相手の電話番号を表示させます。

受信を記憶した電話番号（最大3宛先）のうち最新のものから順番に表示されます。

3

ハッシン テンワバンゴウ1
0337407911

再ダイヤル
／スペース



最も古い電話番号が表示されているときに、【再ダイヤル】 ボタンを押すと、もう一度最新の電話番号が表示されます。

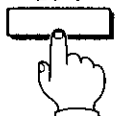
【セット】 ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

4

テンワ ショウチュウ
アイテ=0337407911

セット



相手の方が出たら、お話しください。



ワンポイント.....

- 操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 受話器を置いたままこちらからかけ直すには
 - ① 受話器を置いたまま、手順2～3の操作をする
 - ② 【オンフック】 ボタンを押す
 - ③ 手順4の操作をする
 - ④ 相手の声がスピーカから聞こえたら、受話器を取りあげてお話しする



お知らせ

- 受信した電話番号は、電話またはファックスの区別なく記憶されますが、こちらからかけ直すことができるのは電話のみで、ファックスを送信することはできません。電話でお話したあと、手動送信でファックスを送ることはできません。
- 手順3で「ヒツウチ」「ヒョウジケンガイ」「コウシュウデンワ」「ジュシン エラー<ID>」などが表示されているときは、電話をかけることはできません。



ナンバー・ディスプレイを利用するには

相手の電話番号により応答のしかたを変える (発信番号ダイヤルイン)

ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに応答のしかたを登録するには、あらかじめ発信番号機能と発信番号ダイヤルインを「スル」に設定しておきます。(P169)

ワンタッチダイヤルに回答方法を登録する

「ワンタッチダイヤルを登録する」(P93)の手順1～6の操作をします。

1

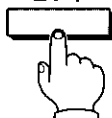
メイショウ=NTT トウキョウ□
(アイウエオカキケコサシセソ)

2

【セット】ボタンを押します。

ハッシンバ'ンコ'ウ タ'イアルイン
1. OFF 2. TEL 3. FAX

セット



3

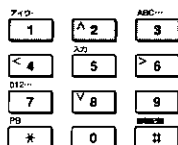
1～3のいずれかを押して、応答のしかたを選択します。

- 1 : 設定されている受信モードによって受信方法を変える
- 2 : 設定されている受信モードによらず、電話で呼び出す
- 3 : 設定されている受信モードによらず、ファクスで応答する

例: 2を押した場合

ハッシンバ'ンコ'ウ タ'イアルイン
1. OFF 2. TEL 3. FAX

1～3の代わりに<ボタン
または>ボタンを押して選択することもできます。



4

【セット】ボタンを押します。

ワンタッチ=02
アイテ=_

セット

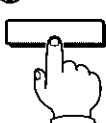


5

【ストップ】ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%

Ⓢ ストップ



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- サイファ通信(P148)のサイファキーが登録されているときは
以下のようにサイファキーNo.を登録します。
①手順1の操作をする
②[セット] ボタンを押す
③サイファキーNo.を入力する
④手順2～5の操作をする
- 送受信通知(P210)の設定をしているときは
以下のように通知先の登録をします。
①手順1の操作をする
②[セット] ボタンを押す
③送受信結果の通知先内線番号を入力する
④手順2～5の操作をする
- 発信電話番号着信音設定(P170)の設定をしているときは
以下のように着信音設定の利用をしない/するを登録します。
①手順1～3の操作をする
②[セット] ボタンを押す
③発信番号着信音を指定する
④手順4～5の操作をする
- 発信番号ダイヤルインの設定による本装置での応答の違いは
各受信モードのときの、「OFF」「TEL」「FAX」に設定したワンタッチダイヤル/短縮ダイヤルに対する応答の違いは以下のとおりです。

発信番号ダイヤルインの設定	OFF	TEL	FAX
本装置の受信モード			
手動受信			
電話モード	電話呼び出し	電話呼び出し	ファクス専用
自動受信			
電話優先モード	電話優先	電話呼び出し	ファクス専用
ファクス専用モード	ファクス専用	電話呼び出し	ファクス専用
留守受信			
留守応答モード	留守応答	留守応答	留守応答
留守番電話機	留守番電話機	留守番電話機	留守番電話機
接続モード	機接続	機接続	機接続

- 電話呼び出しに電話で応答したときは
手動受信でファクスを受けることができます。リモート受信、オンフック受信を「スル」に設定しているときは、リモート受信、オンフック受信をすることができます。ただし、受信モードを留守番電話機接続に設定している場合は、リモート受信をすることはできません。接続している留守番電話機の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 設定されている受信モードが留守応答モードまたは留守番電話機接続モードの場合は、発信番号ダイヤルインを「OFF」「TEL」「FAX」のいずれに設定しても、それぞれの受信モードの応答となります。

短縮ダイヤルに应答方法を登録する

1 「短縮ダイヤルを登録する」(P96)の手順1～6の操作をします。

メイショウ=NTT トウカイ
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

2 [セット] ボタンを押します。

ハッシンバ'ンコ'ウ ダ'イヤルイン
1. OFF 2. TEL 3. FAX

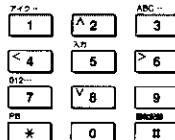
セット

3 1 ～ 3 のいずれかを押して、应答のしかたを選択します。

1 : 設定されている受信モードによって受信方法を変える
2 : 設定されている受信モードによらず、電話で呼び出す
3 : 設定されている受信モードによらず、ファクスで应答する
例: 2 を押した場合

ハッシンバ'ンコ'ウ ダ'イヤルイン
1. OFF 2. TEL 3. FAX

1 ～ 3 の代わりに ◀ ボタン
または ▶ ボタンを押して選択することもできます。



4 [セット] ボタンを押します。

タンシユク=02
アイテ=

セット

5 [ストップ] ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%

ストップ

ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- サイファ通信 (P148) のサイファキーが登録されているときは
以下のようにサイファキーNo.を登録します。
①手順1の操作をする
②[セット] ボタンを押す
③サイファキーNo.を入力する
④手順2～5の操作をする
- 送受信通知 (P210) の設定をしているときは
以下のように通知先の登録をします。
①手順1の操作をする
②[セット] ボタンを押す
③送受信結果の通知先内線番号を入力する
④手順2～5の操作をする
- 発信電話番号着信音設定 (P170) の設定をしているときは
以下のように着信音設定の利用をしない／するを登録します。
①手順1～3の操作をする
②[セット] ボタンを押す
③発信番号着信音を指定する
④手順4～5の操作をする
- 発信番号ダイヤルインの設定による本装置での应答の違いは (P178)
- 電話呼び出しに電話で应答したときは (P178)

お知らせ

- 設定されている受信モードが留守应答モードまたは留守番電話機接続モードの場合は、発信番号ダイヤルインを「OFF」「TEL」「FAX」のいずれに設定しても、それぞれの受信モードの应答となります。
- 発信番号機能を「シナイ」に設定していると (P169)、発信番号ダイヤルインの設定を確認したり変更することはできません。
- 発信番号ダイヤルイン設定をしているときは、相手の電話番号に対して应答のしかたを正しく登録してください。正しく登録されていないと、電話を受けることや通信ができなくなることがありますのでご注意ください。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



ナンバー・ディスプレイを利用するには

ファクス番号と電話番号を使い分ける (モデムダイヤルイン)

モデムダイヤルインを「スル」に設定する場合は、ファクス用と電話用の電話番号を登録します。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

[ファンクション] ボタン、、[セット] ボタン、を押します。

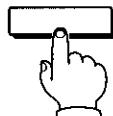
シ ュ シン モード (1-5)
5: モデ ム タ イヤルイン セッテイ ?

2

[セット] ボタンを押します。

モデ ム タ イヤルイン
1. シナイ 2. スル

セット



3

または を押して、モデムダイヤルインを利用するかどうかを選択します。

: 利用しない

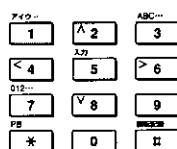
: 利用する

例: を押した場合

モデ ム タ イヤルイン
1. シナイ 2. スル

または の代わりに ボタンまたは ボタンを押して選択することもできます。

を押したときは手順8へ進みます。



ワンポイント

- 登録を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。



お知らせ

- すでに発信番号ダイヤルインを「スル」に設定しているとき (P169) は、モデムダイヤルインを「スル」に設定することはできません。
- モデムダイヤルインをご利用のときは、本装置で設定した受信モードは無効になります。モデムダイヤルインをご利用になると、1本の電話回線に電話用とファクス用に別々の電話番号を割り当てることができません。

4

[セット] ボタンを押します。

モデ ム タ イヤルイン
FAX=

セット



1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

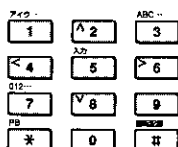
5 いろいろな機能を登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

ファクス用の電話番号（最大20桁）を市外局番から入力します。

モデムダイヤルイン
FAX=0335092100



番号を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して最初から入力し直すこともできます。

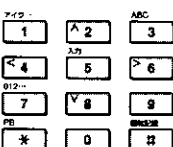
【セット】 ボタンを押します。

モデムダイヤルイン
TEL=



電話用の電話番号（最大20桁）を市外局番から入力します。

モデムダイヤルイン
TEL=0335092200



番号を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して最初から入力し直すこともできます。

【セット】 ボタンを押します。

ジュシモード (1-5)
1: ジュシ セッテイ ?



【ストップ】 ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%



お知らせ

●モデムダイヤルイン機能は、受信した電話番号と、本装置に登録されているファクス用と電話用の番号を照合することにより、ファクスと電話を使い分ける機能です。手順5と7で登録するファクス用と電話用の番号は、モデムダイヤルインサービスご加入時にNTTから連絡があった電話番号を必ず市外局番から登録してください。登録を間違えるとファクスや電話が受けられなくなります。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには （Fネットアクセス）

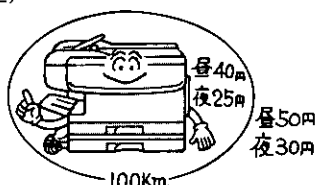


Fネットは、NTTのファクシミリ専用ネットワークです。Fネットに加入すると、通信をより経済的かつ効率的にする様々なサービスがご利用になれます。

Fネットサービスの主な内容

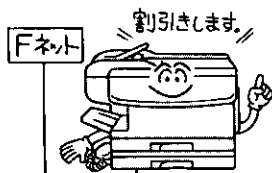
明確な2段階制料金

Fネットをご利用になると、送信に時間のかかる細かい文字の原稿でもB4判1ページ25円（夜間／100 km以内）で日本国内どこへでも送れます（昼間でも40円）。100 kmを超える遠距離の場合でも、夜間30円、昼間は50円の低価格の一定料金です（標準モードの場合）。（平成8年8月現在）



Fネット月極割引

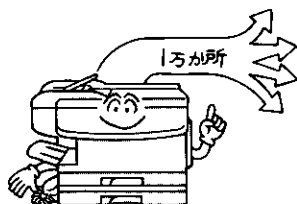
毎月定額料のお支払いで、月々のFネット通信料が割り引きされるサービスです。（平成8年8月現在）



サービスプラン名	サービスプラン内容（1回線ごとに）
Fネット月極割引・10	月々550円の定額料のお支払いで、Fネット通信料が10%割引
Fネット月極割引・15	月々1550円の定額料のお支払いで、Fネット通信料が15%割引

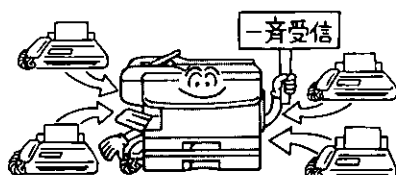
一斉同報通信（P186）

短縮ダイヤルをご契約になると、簡単な操作で同じ原稿が最大1万か所まで送れます。



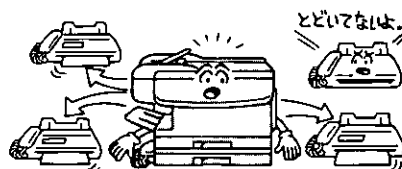
一斉受信

原稿をいったんネット内に蓄積するシステムなので、多くの相手先から一斉にファクスが送られてきても、確実に受信できます。



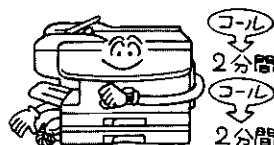
自動再送信

一斉同報通信で送信できなかった相手先には、簡単なダイヤル操作だけで再送信することができます。



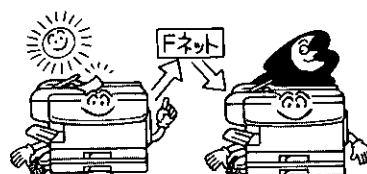
再コール／送達通知

相手先がお話し中だった場合、Fネットが2分間隔で5回まで、自動的に再コールします。それでも送信できなかったときには、送信内容の一部と送信できなかった理由を、通知文でお知らせします。



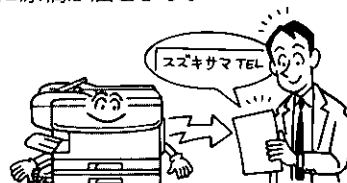
夜間配送指定通信（P189）

昼間Fネットへ原稿を送信しておき、夜間の割引時間帯（午後7時から翌朝8時まで）にFネットから相手先への送信をすることができます。料金が約40%の割引になります。



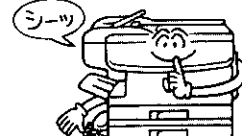
宛名サービス

宛名をあらかじめ登録しておけば、送られた原稿に自動的に宛名が印刷されます。人の多い職場でも、届けたい方へ確実に原稿が届きます。



無鳴動自動受信

Fネットを使った受信では、呼出音を鳴らさず自動的に受信することができます。電話と間違えて受話器を取ることがないので、1本の電話回線で電話とファクスを効率よく使うことができます。



1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ/PCスキヤナとして使う

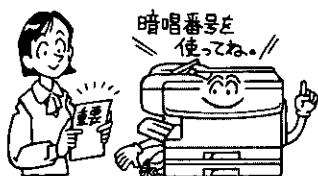
5 いろいろな機能を登録/設定する

6 こんなときには

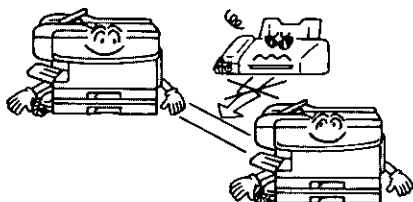
7 ご参考に

Fネット親展通信（P192）

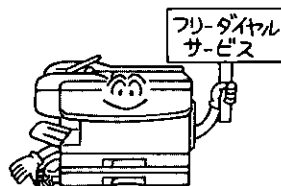
暗証番号を使って通信するサービスです。暗証番号を知っている人しか受信文書を取り出すことができないので、重要書類のやり取りも安心です。

**閉域接続**

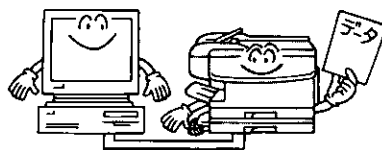
お互いに登録した相手先とだけ通信できるシステムです。第三者からの送信やダイヤルの誤操作による情報漏れが防げます。（※）

**着信課金サービス**

Fネットのフリーダイヤルサービスです。ファクスによる注文受付などに便利です。（※）

**センタ/エンド形通信サービス**

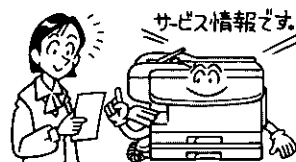
ファクスをコンピュータのデータ入出力端末として利用できます。大型コンピュータからパソコンまで様々な機種と接続でき、データは文書からイメージ情報まで幅広く対応できます。（※）

**ファクシミリ案内サービス**

レジャー、スポーツ、観光、金融、暮らしにかかわる様々な情報が、簡単に取り出せます。

ファクス番号：

162-... # 284 - XX-XXXX-XXXX - △△ #
プッププ (情報提供者番号) (情報案内番号)

**●取り出し方法**

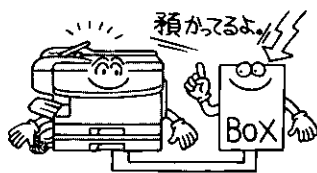
- ①受話器を取り「162」をダイヤルする
- ②「プッププ」という音を確認する（ダイヤル回線の場合は「プッププ」のあとにPBボタン・トーンボタン等を押してプッシュ信号に切り替えてから次の操作をする）
- ③「# 284（または # 287）- XX-XXXX-XXXX-△△ #」と押す
- ④「サービスを受け付けました」とアナウンスが聞こえる
- ⑤受話器を戻し、しばらく待つと情報がプリント出力される

* Fネット機能で使用する短縮ダイヤルには別途ご契約が必要です

*（※）印のサービスには別途ご契約が必要です

ファクシミリボックス

Fネットで送信された原稿を、Fネット側で一時預かりするサービスです。ファクスを長時間使用するときには、あらかじめファクシミリボックスをセットしておけば、その間に蓄積された原稿をあとで受け取ることができます。（※）

**お知らせ**

- 記載しているサービスの内容および料金は、平成8年8月現在のものです。
- Fネットをご利用の場合、本装置のサイファ通信、中継同報指示送信、親展通信、ポーリング通信はご利用になれません。
- Fネットのご利用には、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには (Fネットアクセス)

[Fネット] ボタンを使うと、Fネットサービスを利用した効率的で経済的な通信が、簡単な操作で行えます。

Fネット一般送信をする

Fネットを利用した一般送信で、相手先が1か所の場合です。相手先の指定には、フルダイヤル、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルのほか、Fネット短縮ダイヤルが使えます。

1

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)

1998/02/19 15:00 0%
ケ'ンコウカ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

2

【Fネット】ボタンを押します。

Fネット (1-4)
1:Fネット イッパ'ン ソウシン ?

Fネット
/クリア



3

【セット】ボタンを押します。

Fネット ソウシン []
アイテ=_

セット



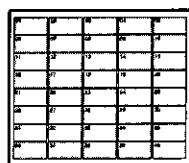
4

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

Fネット ソウシン [01]
アイテ=NTT トウキョウ

相手先の指定を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



5

【セット】ボタンを押します。

Fネット イッパ'ン ソウシン
ソウタツ ツウチ 1. ナシ 2. アリ

セット



ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (P59)
- Fネット短縮ダイヤル (* 0000 ~ * 9999) を指定するには
[*] ボタン、Fネットに登録した短縮番号の順に押します。
例：「* 0010」を指定するとき
[*] [1] [0] を入力します。
- 送達通知とは
原稿が相手先に送信されたかどうかを通知するFネットからのレポートです。

5秒以内に **1** または **2** を押して、送達通知を返送させるかどうかを選択します。

1 : 送達通知なし

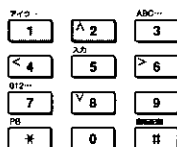
2 : 送達通知あり

例：  を押した場合

Fネット	イッパ・ン	ソウシン
ソウタツ	ツウチ	1. ナシ 2. アリ

5秒以内に選択しなかったときは、「送達通知なし」の設定のまま、自動的に送信が開始されます。

1 または 2 の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。

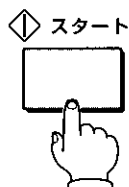


【スタート】 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。



お知らせ

- Fネット短縮ダイヤルは、別途に登録が必要です。また、Fネット短縮ダイヤルをお使いになるには、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。
- 送達通知は別途料金がかかります。

- 送達通知は別途料金がかかります。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには (Fネットアクセス)

同じ原稿を一斉に送信する (Fネット同報送信)

Fネットを利用して、1回の操作で同じ原稿を複数の相手先へ送信することができます。

Fネット同報送信の相手先には、個別ダイヤル指定、10宛先グループ指定、100宛先グループ指定、1000宛先グループ指定、一括指定の5とおりの指定方法があります。

1

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)

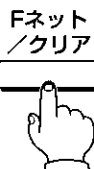
1998/02/19 15:00 0%
ケ'ンコウガ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

2

【Fネット】ボタンを押します。

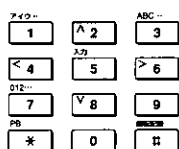
Fネット (1-4)
1:Fネット イッパ'ン ソウシン ?



3

^2を押します。

Fネット (1-4)
2:Fネット ト'ウホウ ソウシン ?



4

【セット】ボタンを押します。

Fネット ト'ウホウ ソウシン (1-5)
1:コヘ'ツ タ'イヤル シテイ ?



ワンポイント.....

●個別指定をするには

本装置に登録したワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルで指定するときは、「複数の相手先を指定するときは」(P92)を参照します。

Fネット短縮ダイヤルを指定するときは、**[*]** ボタン、Fネットに登録した短縮番号の順に押して、相手先を指定します。

●相手先を1件指定するとき

例:「*0010」を指定するとき

[*] **[1]** **[0]** を入力します。

●相手先を複数指定するとき

例:「*0010」と「*0012」を指定するとき

[*] **[1]** **[0]** **[*]** **[1]** **^2** を入力します。

●△番～□番までの相手先すべてを指定するとき

△番と□番の間に **[*]** を入れます。

例:「*0100～*0109」を指定するとき

[*] **[1]** **[0]** **[0]** **[*]** **[*]** **[1]** **[0]** **[9]** を入力します。

1000番台の異なるFネット短縮ダイヤル(例: *1500と*2500)を同時に指定することはできません。

●10宛先グループを指定するには

グループ番号 *000～*999で指定します。

*000:0000～0009の10宛先

*999:9990～9999の10宛先

●100宛先グループを指定するには

グループ番号 *00～*99で指定します。

*00:0000～0099の100宛先

*99:9900～9999の100宛先

●1000宛先グループを指定するには

グループ番号 *0～*9で指定します。

*0:0000～0999の1000宛先

*9:9000～9999の1000宛先

●相手先の指定を間違えたときは

[クリア] ボタンを押してから入力し直します。

Fネット短縮ダイヤルで相手先を指定したときは、**[◀]** ボタンまたは **[▶]** ボタンを押してカーソルを「*」に合わせてから [クリア] ボタンを押して、入力し直します。

1
使う
ファクシミリをより便利に2
各種レポート／リスト
を出力する3
ビジネスホーンに
通知する4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5
いろいろな機能を
登録／設定する6
こんなときには7
ご参考に

1 ～ **5** のいずれかを押して、相手先の指定方法を選択します。

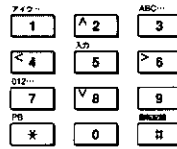
- 1** : 個別指定する
- 2** : 10宛先グループ指定する
- 3** : 100宛先グループ指定する
- 4** : 1000宛先グループ指定する
- 5** : 一括指定する（Fネットに登録してあるすべての相手先）

例： **2** を押した場合

Fネット トウホウ ソウシン (1-5)
2: 10アテサキ グループ ?

1 ～ **5** の代わりに **▲** ボタン
または **▼** ボタンを押して選択する
こともできます。

5 を押したときは、手順8へ進みます。



【セット】 ボタンを押します。

例：手順5で **2** を押した場合

10アテサキ グループ [0]
グループ = _

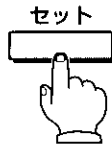


相手先（最大10件）を指定します。

ワンポイントを参照して相手先を指定します。（P186）

【セット】 ボタンを押します。

Fネット トウホウ ソウシン
ソウタツ ツウチ 1. ナシ 2. アリ



次ページに続きます。

ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには（P59）
- 送達通知とは
原稿が相手先に送信されたかどうかを通知するFネットからのレポートです。

お知らせ

- Fネット短縮ダイヤルは、別途の登録が必要です。また、Fネット短縮ダイヤルをお使いになるには、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。
- 相手先の指定をするとき、Fネット短縮ダイヤルを他のダイヤルと混用することはできません。
- Fネット短縮ダイヤルで相手先を指定するときは、入力可能な桁数が最大50桁に制限されるため、宛先を10件指定することができない場合があります。
- グループ指定するとき、異なる1000番台にまたがる指定（例：*1500～*2500）はできません。
- 一括指定は、Fネット短縮ダイヤルのご契約が1000以下の方のみご利用になれます。
- 送達通知は別途料金がかかります。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには (Fネットアクセス)

9

5秒以内に **1** または **^ 2** を押して、送達通知を返送させるかどうかを選択します。

1 : 送達通知なし

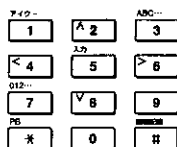
^ 2 : 送達通知あり

例: **^ 2** を押した場合

Fネット トウホウ ソウシン
ソウタツ ツウチ 1. ナシ 2. アリ

5秒以内に選択しなかったときは、「送達通知なし」の設定のまま、自動的に送信が開始されます。

1 または **^ 2** の代わりに **◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押して選択することもできます。



10

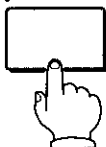
【スタート】 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。

◀ スタート



夜間にまとめて送信する (Fネット夜間配送)

昼間にFネットへ原稿を送信しておき、夜間の割引時間帯にFネットから送信します。宛先の指定には、個別ダイヤル指定、グループ指定、一括指定の3とおりがあります。

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(●P44)

1 1998/02/19 15:00 0%
ケ'ンコウカ' アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(●P46)

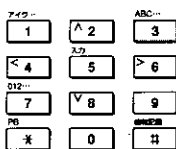
【Fネット】ボタンを押します。

2 Fネット (1-4)
1:Fネット イッパ'ン ソウシン ?

Fネット
/クリア

3 を押します。

3 Fネット (1-4)
3:Fネット ヤカンハイソウ ?



【セット】ボタンを押します。

4 Fネット ヤカンハイソウ (1-4)
1:コヘ'ツ タ'イダル シテイ ?

セット

次ページに続きます。



ワンポイント.....

●個別指定をするには

本装置に登録したワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルで指定するときは、「複数の相手先を指定するときは」(●P92)を参照します。

Fネット短縮ダイヤルを指定するときは、**[*]** ボタン、Fネットに登録した短縮番号の順に押して、相手先を指定します。

●相手先を1件指定するとき

例：「*0010」を指定するとき

[*] **[1]** **[0]** を入力します。

●相手先を複数指定するとき

例：「*0010」と「*0012」を指定するとき

[*] **[1]** **[0]** **[*]** **[1]** **[^2]**

を入力します。

●△番～□番までの相手先すべてを指定するとき

△番と□番の間に **[*]** を入れます。

例：「*0100～*0109」を指定するとき

[*] **[1]** **[0]** **[0]** **[*]** **[*]**

[1] **[0]** **[9]** を入力します。

1000番台の異なるFネット短縮ダイヤル（例：*1500と*2500）を同時に指定することはできません。

●グループを指定するには

●10宛先単位で指定するとき

[*] **[1]** のあとに短縮番号の「千の位」+「百の位」+「十の位」を入力します。

例：*0010～*0019を指定するとき

[*] **[1]** **[0]** **[0]** **[1]** を入力します。

●100宛先単位で指定するとき

[*] **[^2]** のあとに短縮番号の「千の位」+「百の位」を入力します。

例：*0100～*0199を指定するとき

[*] **[^2]** **[0]** **[1]** を入力します。

●1000宛先単位で指定するとき

[*] **[3]** のあとに短縮番号の「千の位」を入力します。

例：*1000～*1999を指定するとき

[*] **[3]** **[1]** を入力します。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには (Fネットアクセス)

5

1 ~ 3 のいずれかを押して、相手先の指定方法を選択します。

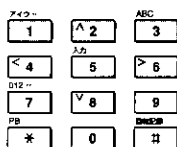
- 1** : 個別指定する
- ^ 2** : グループ指定する
- 3** : 一括指定する (Fネットに登録してあるすべての相手先)

例: **^ 2** を押した場合

Fネット ヤカンハイソウ (1-4)
2: グループ シティ ?

1 ~ 3 の代わりに **▲** ボタン
または **▼** ボタンを押して選択することもできます。

3 を押したときは、手順8へ進みます。

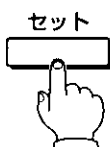


6

【セット】 ボタンを押します。

例: 手順5で **^ 2** を押した場合

グループ シティ [0]
グループ =



7

相手先 (最大10件) を指定します。

ワンポイントを参照して相手先を指定します。(P189)

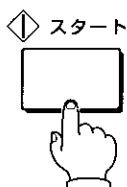
8

【スタート】 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

送信が終了すると、Fネットから受付番号が送信されてきます。



ワンポイント.....

●複数のグループを指定するには

「グループを指定するには」(P189)の指定方法で、次々に入力します。

例: 100宛先グループで * 1200 ~ * 1299と * 1500 ~ * 1599を指定するとき

* ^ 2 1 ^ 2 * ^ 2
1 5 を入力します。

●セット操作を中止するには

[ストップ] ボタンを押します。

●送信を中断するには (P59)

●相手先の指定を間違えたときは

クリアボタンを押してから入力し直します。
Fネット短縮ダイヤルで相手先を指定したときは、**◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押して、カーソルを「*」に合わせてから [クリア] ボタンを押し、入力し直します。

●Fネット夜間配送を取り消すには (P191)



お知らせ

●Fネット短縮ダイヤルは、別途の登録が必要です。また、Fネット短縮ダイヤルをお使いになるには、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。

●相手先の指定をするとき、Fネット短縮ダイヤルを他のダイヤルと混用することはできません。

●Fネット短縮ダイヤルで相手先を指定するときは、入力可能な桁数が最大50桁に制限されるため、宛先を10件指定することができない場合があります。

●グループ指定するとき、異なる1000番台にまたがる指定 (例: * 1500 ~ * 2500) はできません。

●一括指定は、Fネット短縮ダイヤルのご契約が1000以下の方のみご利用になれます。

●夜間配送では送達通知の返送を指定することはできません。

Fネット夜間配送を取り消す

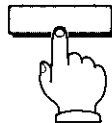
Fネットでは受け付けられた夜間配送を取り消すときには、受付番号（5桁の数字）を指定します。受付番号は、予約時に返送されてくる受付通知に記載されています。

1

【Fネット】 ボタンを押します。

F ネット (1-4)
1: F ネット イッハ°ン ソウシン ?

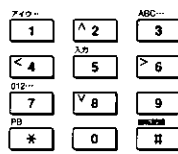
Fネット
／クリア



2

3 を押します。

F ネット (1-4)
3: F ネット ヤカンハイソウ ?



3

【セット】 ボタンを押します。

F ネット ヤカンハイソウ (1-4)
1: コヘ ツ ダ イヤル シテイ ?

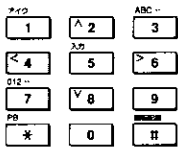
セット



4

 を押します。

Fネット ヤカンハイソウ (1-4)
4:トリケシ ?

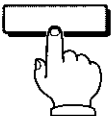


5

【セット】 ボタンを押します。

F ネット ヤカンハイソウ トリケシ
ウケツケハ'ンコ'ウ=

セット



 ワンポイント

●取り消し操作を中止するには
「ストップ」ボタンを押します。

 **お知らせ** 

●夜間配送の取り消しができるのは、午前8時から午後6時の間です。

次ページに続きます。

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときは

7 参考文献



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには (Fネットアクセス)

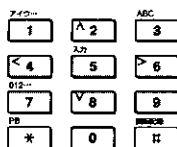
取り消したい夜間配送の受付番号（5桁の数字）を入力します。

例：「12345」

6

Fネット ヤカンハイソウ トリケシ
ウケツケバ`ンゴ`ウ=12345

入力を間違えたときは、◀ ボタン
または ▶ ボタンを押してカーソル
を間違えた文字に移動し、入力し直
します。[クリア] ボタンを押して、
最初から入力し直すこともできます。



【スタート】 ボタンを押します。

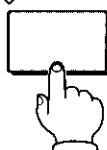
Fネットへのダイヤルが開始されます。

7

Fネット タ`イアル チュウ

Fネットが呼び出され、結果がアナウ
ンスされます。

◇ スタート



Fネット親展送信をする

受信する方が暗証番号を使って原稿を取り出せるように、Fネットに
原稿を預けておきます。相手先は、フルダイヤル、ワンタッチダイヤ
ル、短縮ダイヤル、またはFネット短縮ダイヤルで、1宛先のみ指定で
きます。

**【ファクス】 ランプが点灯していることを確認
し、原稿をセットします。(P44)**

1

1998/02/19 15:00 0%
ケ`ンコウガ` アリマス

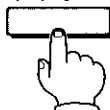
必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P46)

【Fネット】 ボタンを押します。

2

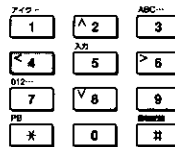
Fネット (1-4)
1:Fネット イッパ`ン ソウシン`?

Fネット
/クリア

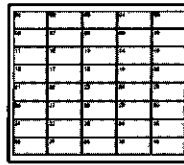


ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (P59)
- Fネット短縮ダイヤル（*0000～
*9999）を指定するには
[*] ボタン、Fネットに登録した短縮番
号の順に押します。
例：「*0010」を指定するとき
[*] [1] [0] を入力します。

3 **<4> を押します。**Fネット (1-4)
4: Fネット シンテン ツウシン ?**4** **【セット】 ボタンを押します。**Fネット シンテン ツウシン
1. ソウシン 2. ジュシン**5** **【セット】 ボタンを押します。**Fネット シンテン ソウシン []
アイテ=_**6** **相手先を指定します。**

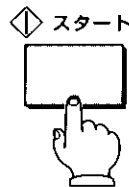
例：ワンタッチダイヤル01

Fネット シンテン ツウシン [01]
アイテ=NTT トウキョウ

相手先の指定を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。

7 **【スタート】 ボタンを押します。**

受付No.が表示されます。

ウケツケ No. =<001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。

お知らせ

- Fネット短縮ダイヤルは、別途に登録が必要です。また、Fネット短縮ダイヤルをお使いになるには、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。
- 親展送信では送達通知の返送を指定することはできません。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには (Fネットアクセス)

Fネット親展受信をする

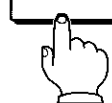
Fネットから「親展通知」が届いたら、暗証番号を使って親展文書を受信します。Fネット親展通信を行うには、あらかじめFネットに親展通信用の暗証番号（4桁の数字）を登録しておいてください。

【Fネット】 ボタンを押します。

1

Fネット (1-4)
1: Fネット イッパ'ン ソウシン ?

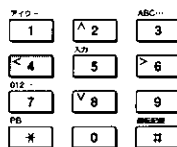
Fネット
/クリア



4 を押します。

2

Fネット (1-4)
4: Fネット シンテン ツウシン ?



【セット】 ボタンを押します。

3

Fネット シンテン ツウシン
1. ソウシン 2. ジュシン

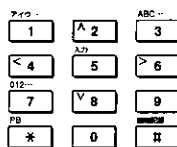
セット



2 を押します。

4

Fネット シンテン ツウシン
1. ソウシン 2. ジュシン



【セット】 ボタンを押します。

5

Fネット シンテン ジュシン
アンショウ ハ'ンゴ' ウ=

セット



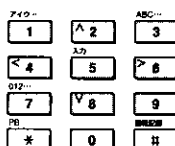
ワンポイント.....

- 受信を中断するには (P71)
- 受信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。

**Fネット親展通信用の暗証番号（4桁の数字）
を入力します。**

例：「4321」

F ネット シンテン シ' ユシン
アンショウ ハ' ンコ' ウ=4321



入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

【スタート】 ボタンを押します。

Fネットが呼び出され、暗証番号が一致すると、親展文書が送信されてきます。

F ネット タ イヤル チュウ



シ' ュシン チュウ



お知らせ

- 親展受信を行う場合は、Fネットの1300Hzサービス（無鳴動自動受信サービス）のご契約が必要です。

各種の通信結果を確認するには（レポート出力）

■レポートの種類

通信が確実に行われたかどうかをレポート出力して確認することができます。

レポートには以下の種類があります。各種レポートの出力例（➡P202）

通信結果レポート（➡P197）

送信／受信が行われたとき、自動的に通信結果をレポート出力します。お買い求めのときはレポートに画像の一部がプリントされるように設定されています。設定を変更して、プリントしないようにすることもできます。通信結果レポートには以下の種類があります。

●通信レポート

通常の送信やポーリング送信、ポーリング受信の結果レポートです。お買い求めのときは、エラーがあったときだけ出力されるように設定されています。設定を変更して通信ごとに出力されるようにしたり、出力されないようにすることもできます。

●タイマ通信レポート

タイマ送信やタイマポーリング受信の結果レポートです。設定により、出力されないようにすることができます。

●マルチ通信レポート

順次同報送信やマルチポーリング受信など、複数の相手先を指定した場合の結果レポートです。設定により、出力されないようにすることができます。

通信管理レポート（➡P199）

通信の開始日時、通信の結果、相手先などのリストを、送信／受信ごとにまとめてレポート出力します。お買い求めのときは、40通信ごとに自動的に出力するように設定されています。設定を変えて、自動的に出力させないようにしたり、間隔を決めて何時間かごとに出力させるようにすることもできます。

親展受信レポート（➡P201）

親展で原稿を受信したとき、受信したことを知らせるために出力されるレポートです。設定により、出力されないようにすることができます。



お知らせ

- 各種のレポートが自動的に出力されるように設定したときは、記録紙がなくならないようにご注意ください。記録紙がセットされていないと、レポートが出力されません。
- レポートの出力に印字される相手先の電話番号や名称は、相手から送られてくる発信元番号やワンタッチダイヤル／短縮ダイヤルに登録された名称やかけた相手先の電話番号です。
ナンバー・ディスプレイで通知される番号ではありません。
- 中継同報指示送信の通信結果レポートに印字される相手先は、相手から送られてくる発信元番号や中継指示ダイヤルに登録されたワンタッチダイヤル／短縮ダイヤルの名称です。

通信結果レポートの出力設定をする

お買い求めのときは、通信レポートは「エラー」（エラーのときのみ出力する）、タイマ通信レポートは「スル」、マルチ通信レポートは「スル」、レポート画像は「ツケル」に設定されています。

1

【ファンクション】 ボタン、**5**、【セット】 ボタン、【セット】 ボタンを押します。

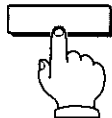
レポ* ート セッテイ (1-3)
1: ツウシン ケッカ レポ* ート ?

2

【セット】 ボタンを押します。

ツウシン レポ* ート シュツリョク
1. シナイ 2. スル 3. エラー

セット



3

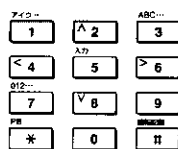
1 ~ **3** のいずれかを押して、通信レポートの出力の方法を選択します。

- 1** : 出力しない
- 2** : 通信ごとに出力する
- 3** : エラー時のみ出力する

例: **2** を押した場合

ツウシン レポ* ート シュツリョク
1. シナイ 2. スル 3. エラー

1 ~ **3** の代わりに **◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押して選択することもできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

タイマ ツウシン レポ* ート
1. シナイ 2. スル

セット



5

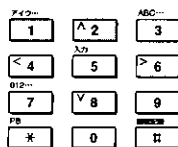
1 または **2** を押して、タイマ通信レポートを出力するかどうかを選択します。

- 1** : 出力しない
- 2** : 出力する

例: **2** を押した場合

タイマ ツウシン レポ* ート
1. シナイ 2. スル

1 または **2** の代わりに **◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押して選択することもできます。



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
「ストップ」 ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)
- 通信レポートの出力例は (➡P202)
- タイマ通信レポートの出力例は (➡P202)
- マルチ通信レポートの出力例は (➡P202)

次ページに続きます。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

各種の通信結果を確認するには（レポート出力）

【セット】 ボタンを押します。

6

マルチ ツウシン レポ*ート
1. シナイ 2. スル

セット



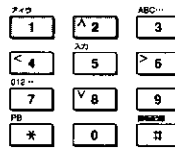
1 または ^2 を押して、マルチ通信レポートを出力するかどうかを選択します。

1 : 出力しない

^2 : 出力する

例: ^2 を押した場合

マルチ ツウシン レポ*ート
1. シナイ 2. スル



1 または ^2 の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。

【セット】 ボタンを押します。

8

レポ*ート ガ*ソ*ウ
1. ツケナイ 2. ツケル

セット



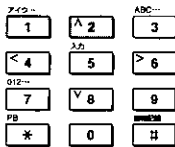
1 または ^2 を押して、レポート画像を付けるかどうかを選択します。

1 : 付けない

^2 : 付ける

例: ^2 を押した場合

レポ*ート ガ*ソ*ウ
1. ツケナイ 2. ツケル



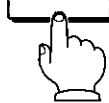
1 または ^2 の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。

【セット】 ボタンを押します。

10

レポ*ート セッテイ (1-3)
2: ツウシン カンリ レポ*ート ?

セット



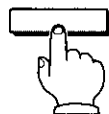
【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

ⓧ ストップ

11

1998/02/19 15:00 0%



1
使う
ファクスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

通信管理レポートの出力設定をする

通信管理レポートの出力について設定します。お買い求めのときは「ジドウ」（40通信ごとに自動的にレポート出力）に設定されています。

1

【ファンクション】ボタン、**5**、【セット】ボタン、【セット】ボタン、**2**を押します。

レポート セッテイ (1-3)
2: ツウシン カンリ レポート ?

2

【セット】ボタンを押します。

カンリ レポート シュツリョク
1. ジドウ 2. シュドウ 3. タイマ

セット



3

1 ~ **3** のいずれかを押して、レポート出力の方法を選択します。

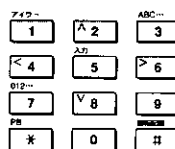
- 1** : 40通信ごとに自動的に出力
- 2** : 自動的に出力しない
- 3** : 間隔を指定して定期的に出力

例: **3** を押した場合

カンリ レポート シュツリョク
1. ジドウ 2. シュドウ 3. タイマ

1 ~ **3** の代わりに ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。

1 または **2** を押したときは、手順6へ進みます。



4

【セット】ボタンを押します。

カンリ レポート シュツリョク タイマ
シュツリョク カンカク=1 ジ カン

セット



次ページに続きます。



ワンポイント.....

● 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。

● メニュー項目を選択するには (P259)

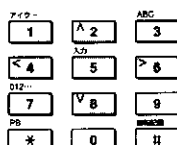
各種の通信結果を確認するには（レポート出力）

5

何時間ごとに出力するか（1～8時間）を入力します。

例：6時間ごとに出力する場合

カンリ レポ ート シュツリョク タイマ
シュツリョク カンカク=6 シ カン



6

【セット】 ボタンを押します。

レポ ート セッテイ (1-3)
3:シンテン シ ュシン レポ ート ?



7

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



通信管理レポートを手動で出力する

通信管理レポートを出力したいときにレポート出力を行うことができます。

1

【ファンクション】 ボタン、**A 2**、【セット】 ボタンを押します。

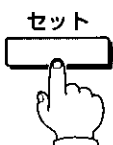
リスト フ リント (1-3)
1:ツウシン カンリ レポ ート ?

2

【セット】 ボタンを押します。

レポート出力が開始されます。

フ リント チュウ
ツウシン カンリ レポ ート



ワンポイント.....

- 出力操作を中止するには
【ストップ】 ボタンを押します。
- 通信管理レポートの出力例は（P203）

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキヤナとして使う

5 いろいろな機能に登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

親展受信レポートの出力設定をする

親展で原稿を受信すると親展受信レポートが出力されます。設定により出力されないようにすることもできます。お買い求めのときは、「スル」に設定されています。

1

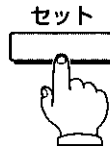
【ファンクション】 ボタン、**5**、【セット】 ボタン、【セット】 ボタン、**3** を押します。

レポート セッテイ (1-3)
3: シンテン ジュシン レポート ?

2

【セット】 ボタンを押します。

シンテン ジュシン レポート
1. シナイ 2. スル



3

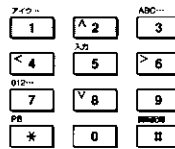
1 または **2** を押して、親展受信レポートを出力するかどうかを選択します。

1 : 出力しない

2 : 出力する

例: **2** を押した場合

シンテン ジュシン レポート
1. シナイ 2. スル



1 または **2** の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。

4

【セット】 ボタンを押します。

レポート セッテイ (1-3)
1: ツウシン ケッカ レポート ?



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)
- 親展受信レポートの出力例は (➡P203)



各種の通信結果を確認するには（レポート出力）

■各種レポートの出力例

●通信レポートの出力例

ツウシン レポート		1998/02/19 15:00 NTT イイギ ヨウホシヤ	P. 01
ツウシン シュベ' ツ	: ソウシン		
ツウシン カイシ ニチジ'	: 02/19 14:59		
アイテサキ	: 0335094202		
ツウシンジ' カン	: 00' 43'		
マイスウ	: 00	正常に通信された枚数	
ツウシン モード	: ECM 1C2 M	通信できなかったときは「NG」と表示	
ケツカ	: NG 407	エラー番号を表示（●P300）	
エラーベ'ージ	: 01		

FAX連絡書

●タイマ通信レポートの出力例

タイマ ツウシン レポート		1998/02/19 15:00 NTT イイギ ヨウホシヤ	P. 01
ツウシン シュベ' ツ	: タイマ ツウシン		
ヨヤク シ' コク	: 14:58		
ツウシン カイシ ニチジ'	: 02/19 14:59		
アイテサキ	: 0335094202		
ツウシンジ' カン	: 00' 43'		
マイスウ	: 01		
ツウシン モード	: ECM 1C6 M		
ケツカ	: OK	通信できなかったときは「NG」と エラー番号を表示（●P300）	

●マルチ通信レポートの出力例

マルチ ツウシン レポート		1998/02/19 15:00 NTT イイギ ヨウホシヤ	P. 01
ツウシン シュベ' ツ	: タイマ ジ' ャンジ' ド' ウホウ ツウシン		
ツウシン カイシ ニチジ'	: 02/19 14:59		
ツウシン ショウリョウ ニチジ'	: 02/19 14:59		
セイジ' ヨウ ショウリョウ	:		
エラー ショウリョウ	: [01] [02] [03] [04] [05] [06] [*01] *02 *03 *04	通信相手	
ワンタッチダイヤル1を示します。		短縮ダイヤル01を示します。	

1
ファックスをより便利に
使う

2
各種レポート/リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ/PC
スキヤナとして使う

5
いろいろな機能を
登録/設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

●通信管理レポートの出力例

ツウシン カリ レポート									
1998/02/19 15:00 NTT イイ' ヨウホンヤ									
P. 01									
** ツウシン **									
ツウバン	ツウシン	カイシ	ニチジ	アイテサキ	ツウシンジ	カン	マイスク	モード	エラー番号
004	02/18	14:58		0335094202	00'	43'	00	ECM 080	M NG 407
005	02/18	14:59		0335094202	00'	34'	01	ECM 106	M OK
** ジ ユシン **									
ツウバン	ツウシン	カイシ	ニチジ	アイテサキ	ツウシンジ	カン	マイスク	モード	エラー番号
001	02/18	14:55		0335094202	00'	06'	00	G3 000	PM NG 403
002	02/18	14:56		+81286103053440	00'	26'	01	ECM 102	M OK
003	02/18	14:57		3430	00'	42'	01	ECM 106	M OK

通信できなかったときの
エラー番号

正常に通信された枚数
保守者用のコード

通信モード
を示します。

発信電話番号ダイヤル
インでTEL設定の相手
からファックスを受信し
たことを示します。

M: メモリ送信/受信を示します。
R: 中継同報指示送信を示します。
C: 親展通信を示します。
S: サイファ通信を示します。
P: ポーリング通信を示します。



お知らせ

- 通信管理レポートの「ツウバン」は、送信、受信以外の内部処理にも用いられますので、通信数を表す連続の番号にはならないことがあります。

●親展受信レポートの出力例

シンテン ジ ユシン レポート

1998/02/19 15:00
NTT イイ' ヨウホンシャ

P. 01

シンテン プ' ショ ヲ ジ ユシンシマシタ。

ホ' ックスNo.	:12
ホ' ックス メイショウ	:NTT イイ' ヨウ
ツウシン カイシ ニチジ	:02/19 14:59
アイテサキ	: +81286103053440
マイスク	:01
ケツカ	:OK

■リストの種類

登録／設定した内容をリストプリントして確認することができます。

リストには以下の種類があります。各種リストのプリント例 (P208)

ダイヤルリスト

ワンタッチダイヤル（グループダイヤル、中継指示ダイヤルを含む）、短縮ダイヤル、機能ボタンの登録内容をリストプリントします。

親展ボックスリスト (P205)

親展ボックスの登録状態や、受信の記録をリストプリントします。

パラメータリスト (P205)

本装置に登録／設定されている各種の設定内容をリストプリントします。

サイファキーリスト (P206)

登録してあるサイファキーをリストプリントします。

ルーティング情報リスト (P206)

ルーティング情報ボックスの登録内容をリストプリントします。

ダイヤルリストをプリントする

1

【ファンクション】ボタン、、【セット】ボタン、を押します。

リスト プリント (1-3)
2: ダイヤル リスト ?

2

【セット】ボタンを押します。

リストプリントが開始されます。

フ リント チュウ*
ダ* イヤル リスト

セット



ワンポイント……………

- リストプリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- ダイヤルリストのプリント例は (P208)

1
使う
ファックスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

パラメータリストをプリントする

1

【ファンクション】ボタン、**A 2**、【セット】ボタン、**3**を押します。

リスト プリント (1-3)
3: パラメータ リスト ?

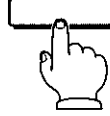
2

【セット】ボタンを押します。

リストプリントが開始されます。

* プリント チェック
パラメータ リスト

セット



親展ボックスリストをプリントする

1

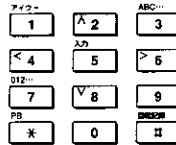
【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、**A 2**、【セット】ボタンを押します。

シンテン プリント
1. プリント 2. リスト

2

A 2を押します。

シンテン プリント
1. プリント 2. リスト



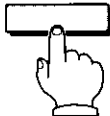
3

【セット】ボタンを押します。

リストプリントが開始されます。

* プリント チェック
シンテン ホックス リスト

セット



ワンポイント……………

- プリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- パラメータリストのプリント例は (P208)
- 親展ボックスリストのプリント例は
(P209)

登録／設定した内容を確認するには

(リストプリント)

ルーティング情報リストをプリントする

1

【ファンクション】 ボタン、**6**、【セット】 ボタン、**7**、【セット】 ボタン、**3** を押します。

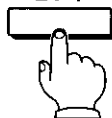
ルーティング ショウホウ (1-3)
3: リスト プリント ?

2

【セット】 ボタンを押します。

ルーティング ショウホウ リスト
プリント 1. シナイ 2. スル

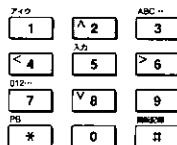
セット



3

2 を押します。

ルーティング ショウホウ リスト
プリント 1. シナイ 2. スル

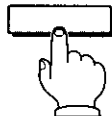


4

【セット】 ボタンを押します。

プリント チュウ
ルーティング ショウホウ リスト

セット



ワンポイント.....

- プリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- ルーティング情報リストのプリント例は (P209)



お知らせ

- ルーティング情報リストは、ルーティングの設定が「シナイ」になっているとプリントできません。

サイファキーリストをプリントする

1

【ファンクション】 ボタン、**7** を押します。

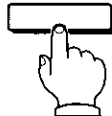
ファンクション メニュー (1-7)
7: サイファ トウロク ?

2

【セット】 ボタンを押します。

アンショウ バンゴウ

セット



ワンポイント.....

- プリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- サイファキーリストのプリント例は (P209)

STOP お願い

- プリントされたサイファキーリストの取り扱いにはご注意ください。

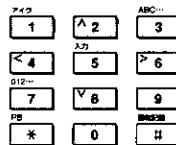
1 ファックスをより便利に
使う2 各種レポート／リスト
を出力する3 ビジネスホンに
通知する4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

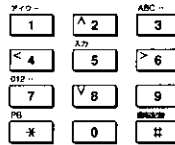
7 ご参考に

サイファキー登録用の暗証番号（4桁の数字）を入力します。

入力した暗証番号は表示されません。

アンショウ ハンゴウ
****入力を間違えたときは、[クリア]
ボタンを押して入力し直します。**【セット】 ボタンを押します。**サイファ トウロク (1-3)
1:サイファ キー トウロク ?暗証番号が間違っているときは「ビ
ピピ」という音が鳴ります。もう一
度手順3から操作し直します。

セット

**3 を押します。**サイファ トウロク (1-3)
3:サイファ キー リスト ?**【セット】 ボタンを押します。**

リストプリントが開始されます。

フ リント チュウ*
サイファ キー リスト

セット



登録／設定した内容を確認するには

(リストプリント)

■各種リストのプリント例

●ダイヤルリストのプリント例

タンシュク ダイヤル リスト				1998/02/19 15:00 NTT イキョウホンシャ				P. 01
タンシュクNo.	アイテサキメイショウ	アイテサキバ'ンゴ'ウ	キーNo.	ツウチサキ	シキバ'ツ	シユバ'ツ		
01	NTT トウカイ	0522641434	10	4321	シナイ	OFF		
02	アキタ	0212345678	02		シナイ	OFF		

登録されたサイファキーNo. 02 → 短縮ダイヤルに登録された送受信通知先

ワンタッチ ダイヤル リスト				1998/02/19 15:00 NTT イキョウホンシャ				P. 02
ワンタッチNo.	アイテサキメイショウ	アイテサキバ'ンゴ'ウ	キーNo.	ツウチサキ	シキバ'ツ	シユバ'ツ		
01	NTT トウキョウ	0337407951	01	4321	スル	OFF		
02	NTT ショク	0899334442			スル	TEL		
03	NTT キョウシュウ	0963523673			シナイ	FAX		
04	カイガ'イ	01111222233333			シナイ	OFF		
G12	NTTグ ループ	[01] [03] *02 *04]						
R20	NTT カントウ	[01] [テ-プ'ルNo. 02] [ケツカ] [ア'リント]						
T30	カイガ'イ シンヤ	[シ'コク=02:30] [04]						

登録されたサイファキーNo. 01 → ワンタッチダイヤルに登録された送受信通知先

グループダイヤル

中継指示ダイヤル

タイム送信ダイヤル

相手先 [04] 予約時刻

発信電話番号着信音設定

発信番号ダイヤルイン

キノウ ボタン リスト		1998/02/19 15:00 NTT イキョウホンシャ		P. 03
ワンタッチNo.	キノウ メイショウ			
F1	ユウセン ツウシン			
F2	タイマ ツウシン			
16	ホ-リング' ジ ユシン			

●パラメータリストのプリント例

パ'ラメ-タ リスト		1998/02/19 15:00 NTT イキョウホンシャ		P. 01
3. ジ ユシンモード				
(1) シ'ド'ウ ジ ユシン	:	ファクス センヨウ		
(2) ルス ジ ユシン	:	ルスアウトウ		
(3) タイマ キリカエ	:	シナイ		
(4) タ'イヤルイン	:	シナイ		
(5) モデ'ム タ'イヤルイン	:	シナイ		
5. セッテイ モード				

1
ファクスをより便利に
使う2
各種レポート/リスト
を出力する3
ビジネスホンに
通知する4
PCプリンタ/PC
スキヤナとして使う5
いろいろな機能を
登録/設定する6
こんなときには7
ご参考に

●親展ボックスリストのプリント例

シンデン ボックス リスト					P. 01
1998/02/19 15:00 NTT イイギョウホンシャ					
ボックスNo.	ボックス メイショウ	サブ アドレス	ジ ュシヨ ブ ヅシヨ	ツウチサキ	
00	NTT		0000	ナシ	4000
01	カイハツ		1111	ナシ	
12	NTT イイギョウ	8901234567890		ナシ	
15	ジ ヅジ	12345678901234567890		ナシ アリ	

親展文書の有無を示します。

●ルーティング情報リストのプリント例

ルーティング ジョウホウ リスト					P. 01
1998/02/19 15:00 NTT イイギョウホンシャ					
ボックスNo.	サブ アドレス	ツウチサキ	テンソウサキ	ゲンコウ シュツリョク	
01	123456	4003	[01]	シナイ	
02	7840	4004	*02	スル	

●サイファキーリストのプリント例

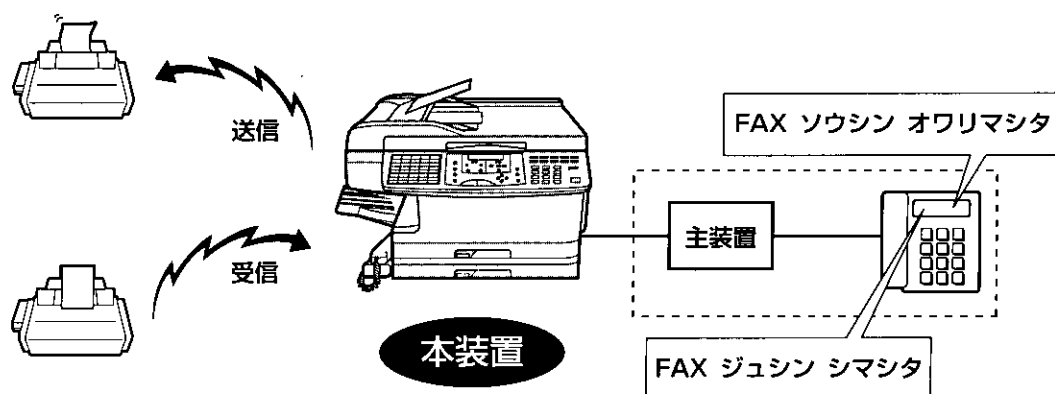
サイファ トウロク リスト					P. 01
1998/02/19 15:00 NTT イイギョウホンシャ					
サイファキーNo.	サイファキー				
(00)	0101	0202	0303	0404	
(01)	1111	2222	3333	4444	
(02)	AAAA	BBBB	CCCC	DDDD	
(03)	3333	3333	3333	3333	
(04)					



通信結果を内線電話機に通知するには（送受信通知）

■送受信通知とは

本装置をビジネスホンまたはPBX（構内電話交換システム）の内線に接続してお使いの場合には、ファクスの送受信結果を、指定した内線電話機のディスプレイにメッセージを表示して知らせることができます。通信結果をデスクに座ったままで知ることができるので、ファクスの所まで何度も足を運ぶ必要がなくなります。



送受信通知には、送信通知と受信通知とがあります。



お知らせ

- 送受信通知を利用できるビジネスホンまたはPBXは、機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 手動送信、Fネットを利用した送信時には、通知されません。



お願い

- 通信結果を確認したら、なるべく早くメッセージの表示を消してください。内線電話機にメッセージが表示されたままになっていると、次のメッセージが通知されても表示されません。表示されたメッセージの消し方については、内線電話機の取扱説明書をご覧ください。

1
ファックスをより便利に
使う

2
各種レポート/リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

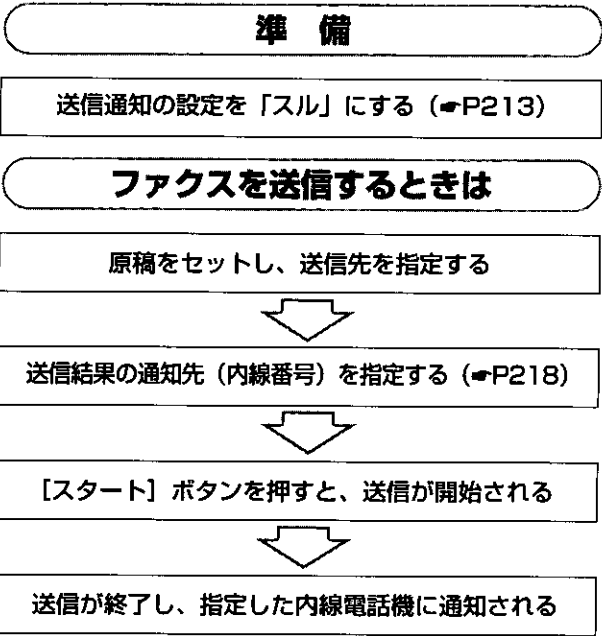
4
PCプリンタ/PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録/設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

■送信結果を通知させるには
(送信通知)



●送信通知のメッセージ例

メッセージ表示例	状 況
FAXソウシン オワリマシタ	送信が正常に終了したとき
FAXソウシン エラーデス	送信中にエラーが発生したとき(同報送信を除く)
FAXドウホウ エラーデス	同報送信中にエラーが発生したとき

 ワンポイント.....

●ポーリング送信、掲示板送信の送信通知を行うように
するときは (➡P219)



通信結果を内線電話機に通知するには（送受信通知）

■受信結果を通知させるには（受信通知）

準備

受信通知を設定する（☛P214）

- ①受信通知の設定を「スル」にする
- ②共通通知先の内線番号を登録する



登録ダイヤルごとに通知先の内線番号を登録する（☛P216、217）

相手先の電話番号を登録したワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに、それぞれの通知先の内線番号を登録します。

ファクスを受信したときは

相手先を登録したワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに、通知先の内線番号が登録されている場合



そのダイヤルに登録されている内線電話機に通知されます。

相手先を登録したワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルがない場合
または、登録はあっても、通知先の内線番号が登録されていない場合



共通通知先として登録されている内線電話機に通知されます。

●受信通知のメッセージ例

メッセージ表示例	状況
FAXジュシン シマシタ	受信が正常に終了したとき（親展受信を除く）
シンテンブンショガ アリマス	親展受信が正常に終了したとき
FAXジュシン エラーデス	受信にエラーが発生したとき（ポーリング受信を除く）
ポーリング エラー デス	ポーリング受信中にエラーが発生したとき



ワンポイント.....

- ポーリング受信の送受信通知を行うようにするときは送信通知の設定を「スル」にして（☛P213）、「通知先を指定してポーリング受信をする」（☛P220）の操作をします。
- 親展ボックスに通知先を登録しておく（☛P135）登録された通知先へ通知されます。通知先が登録されていない場合には、送信側のID番号（発信元番号）とワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルとが照合され、一致するダイヤルに通知先が登録されていた場合には、その通知先へ通知されます。



お知らせ

- ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに、相手先のファクスの電話番号が正しく登録されていないと、登録された通知先へ通知されません。
- 相手先がID番号（発信元番号）を正しく登録していないと、ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに通知先を登録していても、登録された通知先へ通知されません。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

送信通知を設定する

送信通知を行うようにするときは、送信通知を「スル」に設定します。
お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

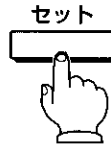
【ファンクション】 ボタン、 **5**、【セット】 ボタン、 **2**、【セット】 ボタン、 **5**、
【セット】 ボタンを押します。

ビ ジ ネスホン ツウチ (1-2)
1: ソウジ ュシン ツウチ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

ソウジ ュシン ツウチ
1: ソウシン 2: ジ ュシン



3

【セット】 ボタンを押します。

ソウシン ツウチ
1. シナイ 2. スル



4

1 または **2** を押して、送信通知をするかどうかを選択します。

1 : 通知しない

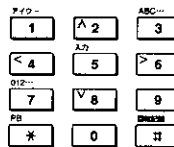
2 : 通知する

例: **2** を押した場合

ソウシン ツウチ
1. シナイ 2. スル

1 または **2** の代わりに

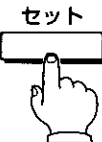
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。



5

【セット】 ボタンを押します。

ビ ジ ネスホン ツウチ (1-2)
2: ジ ョウタイ ツウチ ?



ワンポイント.....

●設定操作を中止するには

【ストップ】 ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには (P259)

次ページに続きます。



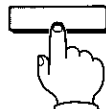
通信結果を内線電話機に通知するには（送受信通知）

6 [ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

Ⓢ ストップ



受信通知を設定する

受信通知を行うようにするときには、受信通知を「スル」に設定し、受信結果の共通通知先を登録します。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

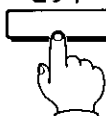
1 [ファンクション] ボタン、**5**、[セット] ボタン、**2**、[セット] ボタン、**5**、[セット] ボタンを押します。

ビジネスホン ツウチ (1-2)
1:ソウジ ユシン ツウチ ?

2 [セット] ボタンを押します。

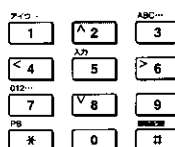
ソウジ ユシン ツウチ
1:ソウシン 2:ジ ユシン

セット



3 **2** を押します。

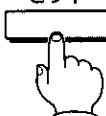
ソウジ ユシン ツウチ
1:ソウシン 2:ジ ユシン



4 [セット] ボタンを押します。

ジ ユシン ツウチ
1. シナイ 2. スル

セット



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)
- 共通通知先とは

ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに登録されていない相手先からの受信があったときや登録されていても通知先が登録されていない場合に、受信結果を通知させる内線電話機の内線番号です。

- 親展受信の通知先を登録するには
親展ボックスを開設する際に通知先を登録します。(➡P135) 親展ボックスに通知先を登録していない場合は、共通通知先に結果が通知されます。

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

5 **1** または **^ 2** を押して、受信通知をするかどうかを選択します。

1 : 通知しない

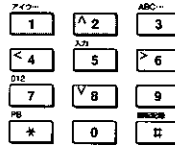
^ 2 : 通知する

例: **^ 2** を押した場合

シ ュ シン ツウチ
1. シナイ 2. スル

1 または **^ 2** の代わりに **◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押して選択することもできます。

1 を押したときは、手順8へ進みます。



6 **[セット]** ボタンを押します。

キョウツウ ツウチサキ=

セット

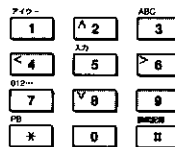


7 受信時の共通通知先の内線番号（最大4桁）を入力します。

例: 「1234」

キョウツウ ツウチサキ=1 2 3 4

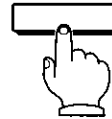
入力を間違えたときは、**◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。**[クリア]** ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



8 **[セット]** ボタンを押します。

ビ ジ ャ ネスホン ツウチ (1-2)
2: ジ ョウタイ ツウチ ?

セット

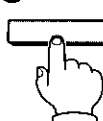


9 **[ストップ]** ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

ⓧ ストップ





通信結果を内線電話機に通知するには（送受信通知）

送受信通知先をワンタッチダイヤルに登録する

送受信通知先をワンタッチダイヤルに登録しておくと、通知先を指定して送信するとき、送受信結果の通知先内線番号の入力をしなくて済みます。（P218）

1

「ワンタッチダイヤルに登録する」（P93）の手順1～6の操作をします。

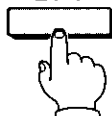
メイショウ=NTT エイキョウ
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

2

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ=01
ツウチサキ=

セット

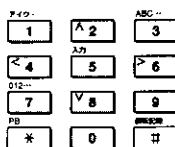


3

送受信結果の通知先内線番号（最大4桁）を入力します。

例：「4321」

ワンタッチ=01
ツウチサキ=4321



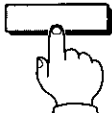
入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

4

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ=02
アイテ=

セット



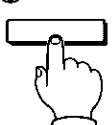
5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

ストップ



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- サイファ通信（P148）のサイファキーが登録されているときは
以下のようにサイファキーNo.を登録します。
①手順1の操作をする
②[セット] ボタンを押す
③サイファキーNo.を入力する
④手順2～5の操作をする

1 ファックスをより便利に
使う2 各種レポート／リスト
を出力する3 ビジネスホンに
通知する4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

送受信通知先を短縮ダイヤルに登録する

送受信通知先を短縮ダイヤルに登録しておくと、通知先を指定して送信するとき、送受信結果の通知先内線番号の入力をしなくて済みます。
(P218)

1

「短縮ダイヤルを登録する」(P96) の手順
1～6の操作をします。

メイショウ=NTT トウカイ
(アイウエオカクケコサシスセソ)

2

【セット】 ボタンを押します。

タンシュク=01
ツウチサキ=

セット

送受信結果の通知先内線番号（最大4桁）を
入力します。

例：「4321」

タンシュク=01
ツウチサキ=4321



3

入力を間違えたときは、◀ ボタン
または ▶ ボタンを押してカーソル
を間違えた文字に移動し、入力し直
します。【クリア】 ボタンを押して、
最初から入力し直すこともできます。

4

【セット】 ボタンを押します。

タンシュク=02
アイテ=

セット



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

Ⓢ ストップ



ワンポイント……………

●登録操作を中止するには

[ストップ] ボタンを押します。

●サイファ通信 (P148) のサイファキー
が登録されているときは
以下のようにサイファキーNo.を登録しま
す。

- ①手順1の操作をする
- ②【セット】 ボタンを押す
- ③サイファキーNo.を入力する
- ④手順2～5の操作をする

通知先を指定して送信する

1

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

2

	01	02	03	04
05	06	07	08	09
10	11	12	13	14
15	16	17	18	19
20	21	22	23	24
25	26	27	28	29
30	31	32	33	34
35	36	37	38	39



3



送受信通知先を登録してあるワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルを使って相手先を指定したときは、登録されている通知先が表示されます。

4

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#



5



原稿の読み込み終了後、送信が開始
されます。
送信が終了すると、指定した内線電
話機に通知されます。

ワンポイント・・・・・・・・

「ストップ」 ボタンを押します。

●複数の相手先を指定したときは

すべての指定先に送信されたあと、送信結果が通知されます。



お知らせ

●送受信通知を利用できるビジネスホンまたはPBXの機種は限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

STOP **お願い**

●通信結果を確認したら、なるべく早くメッセージの表示を消してください。内線電話機にメッセージが表示されたままになっていると、次のメッセージが通知されても表示されません。表示されたメッセージの消し方については、内線電話機の取扱説明書をご覧ください。

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

通知先を指定してポーリング送信／掲示板送信をする

送信をセットするとき、あわせて通知先を指定します。

1

「ポーリング送信をセットする」(☛P123)の手順1～3の操作、または「掲示板送信をセットする」(☛P124)の手順1～3の操作をします。

例：ポーリング送信

ホーリング ソウシン
1. セッテイ 2. カイジ ヨ

2

【セット】 ボタンを押します。

ホーリング ソウシン
ツウチサキ=

セット

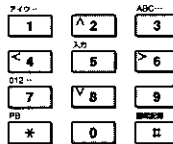


3

通信結果の通知先内線番号（最大4桁）を入力します。

例：「4321」

ホーリング ソウシン
ツウチサキ=4321



入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

4

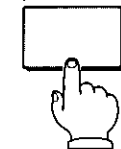
【スタート】 ボタンを押します。

原稿が読み込まれ、ポーリング送信または掲示板送信がセットされます。

例：ポーリング送信の場合

1998/02/19 15:00 25%
ホーリング ソウシン セット

スタート



相手のポーリング受信操作で、送信が開始されます。

送信が終了すると、指定先に通知されます。



通信結果を内線電話機に通知するには（送受信通知）

通知先を指定してポーリング受信をする

ポーリング受信をするとき、あわせて通知先を指定します。

1

「ポーリング受信をする」（➡P125）の手順
1～3の操作をします。

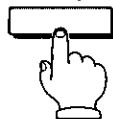
ホーリング 1 アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ

2

【セット】 ボタンを押します。

ツウチサキ=

セット



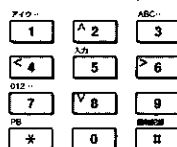
送受信通知先を登録してあるワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルを使って相手先を指定したときは、登録されている通知先が表示されます。

3

通信結果の通知先内線番号（最大4桁）を入力します。

例：「4321」

ツウチサキ=4321



入力を間違えたときは、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

4

【スタート】 ボタンを押します。

相手先にダイヤルし、ポーリングパスワードが一致すると受信が開始されます。

タ イヤル チュウ
アイテ=0337407951

スタート



受信が終了すると、指定先に通知されます。



ワンポイント.....

- 操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 受信を中断するには（➡P59）
- 受信できなかったときは
相手先に確認して、最初からやり直します。
- ポーリング受信できなかったときは
通信結果が通信レポート（➡P196）として出力されます。設定を変更して、出力されないようにすることもできます。
（➡P197）

ファクスの状態を内線電話機に通知するには (状態通知)

本装置をビジネスホンまたはPBX（構内電話交換システム）の内線に接続してお使いの場合には、ルーティング通信（P141）を利用して転送を行ったときのエラー結果や、消耗品（記録紙、トナーカートリッジ）切れなどのファクスの状態を、指定した内線電話機のディスプレイにメッセージを表示して知らせることができます。

また、代行受信された原稿が一定時間内（最大8時間）に取り出されなかった場合には指定した内線電話機に、親展受信文書の場合は親展ボックスに登録された内線電話機に、それぞれ取り出しを促すメッセージを表示させることができます。

状態通知を行うようにするときは、それぞれの通知を「スル」に設定し、通知先の内線番号を登録しておきます。

■状態通知の種類

通知項目	状態	通知先
転送エラー通知	ルーティング通信の転送中にエラーが発生したとき	管理者用内線番号
メモリフル通知	代行受信または親展受信中にメモリがいっぱいになったとき	管理者用内線番号
催促通知	親展受信文書を、設定した時間内に取り出さなかったとき	親展ボックスに登録された内線番号
	代行受信した内容を、設定した時間内にプリントしなかったとき	管理者用内線番号
消耗品通知	記録紙がなくなったり、トナーカートリッジの交換が必要になったとき	管理者用内線番号



お知らせ

- 状態通知を利用できるビジネスホンまたはPBXは、機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 管理者用内線番号は、必ず登録してください。

STOP お願い

- メッセージを確認したら、なるべく早くメッセージの表示を消してください。内線電話機にメッセージが表示されたままになっていると、次のメッセージが表示されません。表示されたメッセージの消し方については、内線電話機の取扱説明書をご覧ください。

1 ファクスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



ファクスの状態を内線電話機に通知するには

(状態通知)

転送エラー通知を設定する

転送エラー通知を行うようにするときは、管理者用の内線番号 (P228) を登録のうえ、転送エラー通知を「スル」に設定します。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

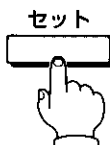
【ファンクション】 ボタン、**5**、【セット】 ボタン、**^2**、【セット】 ボタン、**5**、【セット】 ボタン、**^2** を押します。

ビ` シ` ネスホン ツウチ (1-2)
2: シ` ヨウタイ ツウチ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

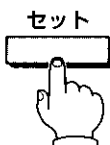
シ` ヨウタイ ツウチ (1-5)
1: テンソウエラー ツウチ ?



3

【セット】 ボタンを押します。

テンソウエラー ツウチ
1. シナイ 2. スル



4

1 または **^2** を押して、転送できなかったときに通知をするかどうかを選択します。

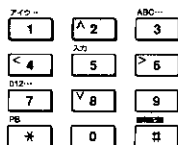
1 : 通知しない

^2 : 通知する

例: **^2** を押した場合

テンソウエラー ツウチ
1. シナイ 2. スル

1 または **^2** の代わりに **◀** ボタンまたは **▶** ボタンを押して選択することもできます。



5

【セット】 ボタンを押します。

シ` ヨウタイ ツウチ (1-5)
2: メモリフル ツウチ ?



ワンポイント

●設定操作を中止するには

【ストップ】 ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには (P259)



お知らせ |||||

●転送エラー通知を「スル」に設定していても、管理者用の内線番号を登録していないときは、通知はされません。

1

ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 参考に

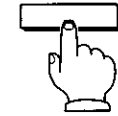
223

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⊙ ストップ



メモリアル通知を設定する

メモリアル通知を行うようにするときは、管理者用の内線番号（☎P228）を登録のうえ、メモリアル通知を「スル」に設定します。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

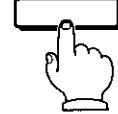
【ファンクション】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 を押します。

ヒ・シ・ネスホン ツウチ (1-2)
2:シ・ヨウタイ ツウチ ?

【セット】 ボタンを押します。

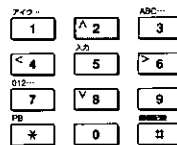
シ' ヨウタイ ツウチ (1-5)
1: テンソウエラー ツウチ ?

セット



^ 2を押します。

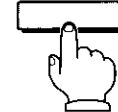
シ' ヨウタイ ツウチ (1-5)
2:メモリアル ツウチ ?



【セット】 ボタンを押します。

メモリアル ツウチ
1. シナイ 2. スル

セット



次ページに続きます。

 **ワンポイント**.....

●設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには (●P259)

 **お知らせ** 

●メモリフル通知を「スル」に設定していても、管理者用の内線番号を登録していないときは、通知されません。

ファクスの状態を内線電話機に通知するには

(状態通知)



5

1 または **^ 2** を押して、メモリフルの通知をするかどうかを選択します。

1 : 通知しない

^ 2 : 通知する

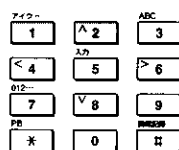
例: **^ 2** を押した場合

メモリフル ツウチ

1. シナイ 2. スル

1 または **^ 2** の代わりに

◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して選択することもできます。



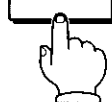
6

【セット】 ボタンを押します。

シ ョウタイ ツウチ (1-5)

3: サインク ツウチ ?

セット



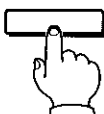
7

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



1
使う
ファクスをより便利に2
を出力する
各種レポート／リスト3
通知する
ビジネスホンに4
スキャナとして使う
PCプリンタ／PC5
登録／設定する
いろいろな機能を6
こんなときには
ワンポイント.....7
ご参考に
お知らせ

催促通知を設定する

催促通知は、お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。
催促通知を「スル」に設定するときは、親展文書の取り出しまたは代行受信内容のプリントが何時間行われないでいた場合に通知するかの指定も行います。

1

【ファンクション】ボタン、**5**、【セット】ボタン、**^2**、【セット】ボタン、**5**、【セット】ボタン、**^2**を押します。

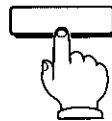
ビ・シ・ネスホン ツウチ (1-2)
2:シ・ョウタイ ツウチ ?

2

【セット】ボタンを押します。

シ・ョウタイ ツウチ (1-5)
1:テンソウエラー ツウチ ?

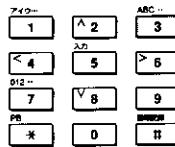
セット



3

3を押します。

シ・ョウタイ ツウチ (1-5)
3:サイソク ツウチ ?

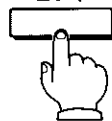


4

【セット】ボタンを押します。

サイソク ツウチ
1. シナイ 2. スル

セット



5

1 または **^2** を押して、催促通知をするかどうかを選択します。

1 : 通知しない

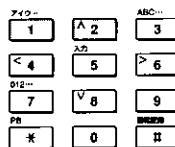
^2 : 通知する

例: **^2** 押した場合

サイソク ツウチ
1. シナイ 2. スル

1 または **^2** の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。

1 を押したときは、手順8へ進みます。



ワンポイント.....

●設定操作を中止するには
「ストップ」ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには (→P259)



お知らせ

●催促通知を「スル」に設定していても、親展ボックスに通知先の登録がなく、管理者用の内線番号も登録していないときは、通知はされません。

次ページに続きます。



ファクスの状態を内線電話機に通知するには

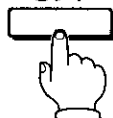
(状態通知)

6

【セット】 ボタンを押します。

サインク ツウチ タイマ (1-8)
サインク カンカク=3 シ カン

セット



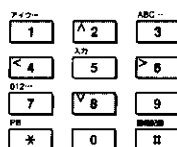
7

1 ~ **<4**、**>6**、**V8** のいずれかを押して、
親展文書の受信後または代行受信後、何時間
で催促通知をするかを選択します。

1 : 1時間
^2 : 2時間
3 : 3時間
<4 : 4時間
>6 : 6時間
V8 : 8時間

例: **V8** を押した場合

サインク ツウチ タイマ (1-8)
サインク カンカク=8 シ カン

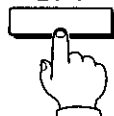


8

【セット】 ボタンを押します。

シ ヨウタイ ツウチ (1-5)
4: ショウモウヒン ツウチ ?

セット



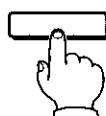
9

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



1

ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト を出力する

3 ビジネスホンに 通知する

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 参考文献

消耗品通知を設定する

消耗品通知を行うようにするときは、管理者用の内線番号（●P228）を登録のうえ、消耗品通知を「スル」に設定します。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

【ファンクション】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 を押します。

ヒ・シ・ネスホン ツウチ (1-2)
2:シ・ヨウタイ ツウチ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

シ ヨウタイ ツウチ (1-5)
1:テンソウエラー ツウチ ?

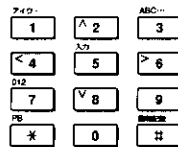
セット



3

 を押します。

シ ヨウタイ ツウチ (1-5)
4: ショウモウヒン ツウチ ?



4

【セット】 ボタンを押します。

ショウモウヒン ツウチ
1. シナイ 2. スル

セット



5

1 または **2** を押して、消耗品通知をするかどうかを選択します。

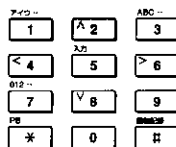
☐ 1 : 通知しない

2 : 通知する

例： $\boxed{\wedge 2}$ を押した場合

ショウモウヒン ツウチ
1. シナイ 2. スル

1 または **2** の代わりに
 ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
 選択することもできます。



ワンポイント・・・・・・・・

●設定操作を中止するには

[ストップ] ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには (P259)



お知らせ

●消耗品通知を「スル」に設定していても、管理者用の内線番号を登録していないときは、通知はされません。

次ページに続きます。



6

【セット】 ボタンを押します。

シ ョウタイ ツウチ (1-5)
5:カンリシャ ハンゴ ウ ?



7

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



管理者用の内線番号を登録する

状態通知を行うようにするときは、通知先（管理者）の内線番号を登録しておきます。

1

【ファンクション】 ボタン、**5**、【セット】
ボタン、**2**、【セット】 ボタン、**5**、
【セット】 ボタン、**2**を押します。

ビ シネスホン ツウチ (1-2)
2:シ ョウタイ ツウチ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

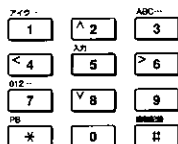
シ ョウタイ ツウチ (1-5)
1:テンソウエラー ツウチ ?



3

5 を押します。

シ ョウタイ ツウチ (1-5)
5:カンリシャ ハンゴ ウ ?



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (→P259)

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

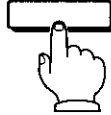
7 ご参考に

4

【セット】 ボタンを押します。

カンリシャ ハンゴ ウ=_

セット

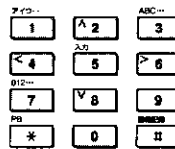


5

通知先の内線番号（最大4桁）を入力します。

例：「7890」

カンリシャ ハンゴ ウ=7890



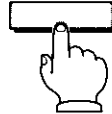
入力を間違えたときは、◀ ボタン
または ▶ ボタンでカーソルを間違
えた文字に移動し、入力し直します。
[クリア] ボタンを押して、最初から
入力し直すこともできます。

6

【セット】 ボタンを押します。

ジョウタイ ツウチ (1-5)
1:テンソウエラー ツウチ ?

セット



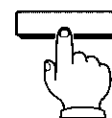
7

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

ストップ





PCプリンタ/PCスキャナとして使うには

■PCプリンタ/PCスキャナとは

本装置を、ファクスモデムを接続または搭載したパソコンなどと接続し、パソコンのファクス通信ソフトを使用して原稿を送受信することによって、パソコン用のプリンタまたはスキャナとして使うことができます。

PCプリンタとして使う (P233)

パソコンのファクス通信ソフトで、原稿を送信する



本装置が受信し、プリントする

PCスキャナとして使う (P234)

原稿を本装置から送信する



パソコンのファクス通信ソフトで受信する

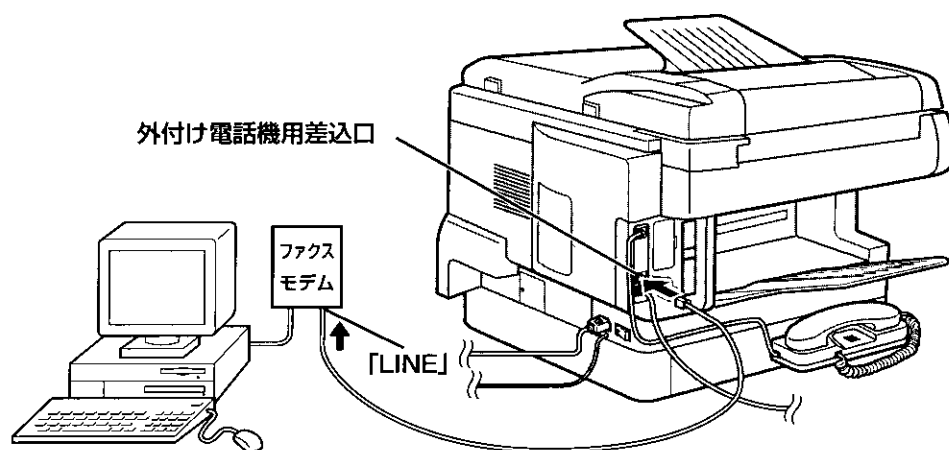
■準備をする

本装置をパソコンのプリンタ/スキャナとして使うには、以下の準備をします。

■パソコンに接続する

以下の手順で、本装置をパソコンに接続または搭載されたファクスモデムと接続します。あらかじめ、パソコンとファクスモデムとを接続し、ファクス通信ソフトをパソコンにインストールしておきます。

※パソコンに接続する電話機コードは付属しておりません。電話機コードが必要な場合は、NTT窓口等でお買い求めください。



①ファクスモデムの電話機コードを、ファクスモデムの「LINE」端子に差し込みます。

②電話機コードのもう一方の端を、本装置の外付け電話機用差込口に差し込みます。



■PC接続を設定する (P232)

PC接続を「スル」に設定して、本装置とパソコンとで通信ができるようにします。

パソコンから外線の相手先にファクスを送信したり、パソコンでファクスを受信することもできるようになります。

1
ファクスをより便利に
使う2
各種レポート/リスト
を出力する3
ビジネスホンに
通知する4
PCプリンタ/PC
スキャナとして使う5
いろいろな機能を
登録/設定する6
こんなときには7
ご参考に

お知らせ

- 外付け電話機として、お手持ちの電話機（留守番電話機など）を接続しているときは、外してください。
- 本装置をパソコンのプリンタ/スキャナとしてご利用のときも、必ず電話回線を接続しておいてください。
- 接続するファクスマデムは、G3規格のファクス通信に対応している必要があります。
- 接続するパソコンには、ファクス通信ソフトが正しくセットアップされている必要があります。
- パソコンとファクスマデムとの接続に関するシステム条件や接続方法、ファクス通信ソフトの操作方法などについては、それぞれに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコン側の回線種別は本装置に設定している回線種別と同じになるように設定してください。設定が違っていると、パソコンからのダイヤル信号を検出できません。
- 本装置をプリンタ/スキャナとしてご利用になったあと、もう一度外付け電話機を接続してお使いになるときは、必ずPC接続を「シナイ」に設定してください。



ワンポイント.....

- パソコンから外線の相手先にファクスを送るには
相手先の電話番号の前に「0」とポーズを付けて、パソコン側からダイヤルします。
- 外線の相手先からのファクスをパソコンで自動的に受けるには
本装置をあらかじめ手動受信にセットし（P66）、ファクス通信ソフトで自動受信するように設定しておきます。
- パソコン通信をするときは
相手先の電話番号の前に「0」とポーズを付けて、パソコン側からダイヤルします。



PCプリンタ/PCスキャナとして使うには

PC接続を設定する

本装置をPCプリンタ/PCスキャナとしてお使いになるには、PC接続を「スル」に設定します。お買い求めのときは、「シナイ」に設定されています。

1

【ファンクション】 ボタン、、【セット】 ボタン、、【セット】 ボタン、 を押します。

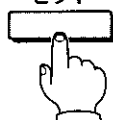
キノウ セッテイ (0-9)
8:PC セツゾク ?

2

【セット】 ボタンを押します。

PC セツゾク
1. シナイ 2. スル

セット



3

または を押して、パソコン (PC) を接続するかどうかを選択します。

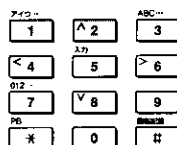
: PCを接続しない

: PCを接続する

例: を押した場合

PC セツゾク
1. シナイ 2. スル

または の代わりに
 ボタンまたは ボタンを押して
選択することもできます。

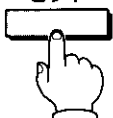


4

【セット】 ボタンを押します。

キノウ セッテイ (0-9)
9:ヨミトリ スミ スタンプ ?

セット



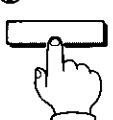
5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)



PCスキャンするには

本装置で読み取った原稿を、パソコンに送信します。あらかじめパソコンのファクスモデムを自動受信に設定しておけば、パソコン側で操作しなくても受信できます。

1

【ファクス】ランプが点灯していることを確認し、原稿をセットします。(P44)

1998/02/19 15:00 0%
ゲンコウカ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P46)

2

【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、を押します。

キノウ センタク (0-9)
9: PCスキャナ ?

3

【セット】ボタンを押します。

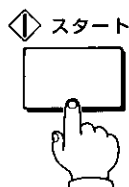
PCスキャナ



4

【スタート】ボタンを押します。

PCスキャナ ジュンビ チュウ



5

パソコン側でファクス受信操作をします。



ワンポイント.....

●メニュー項目を選択するには (P259)

●PCスキャンを中断するには

以下のように、送信中断の操作をします。

①【ストップ】ボタンを押す

② を押す

③【セット】ボタンを押す

④ を押す

⑤【セット】ボタンを押す

●PCスキャン中に外から電話がかかってきたときは

呼出音が鳴ります。受話器を取りあげてお話しください。

●PCスキャン中に外からファクスが送られたときは

呼出音が鳴ります。受話器を取りあげて「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら、PCスキャンを中断し【スタート】ボタンを押すと、受信することができます。

●簡単にPCスキャンをするには

ワンタッチボタンあるいは【F1】ボタン、【F2】ボタンにPCスキャナの機能を登録すると (P235)、以下のようにPCスキャンの操作が簡単になります。

①手順1の操作をする

②PCスキャナ機能を登録したボタンを押す

③手順4～5の操作をする



お知らせ

●スキャナとして使用した場合、パソコンなどで受信した原稿には、発信元記録などは印字されません。

●パソコンなどの取り扱いについては、パソコンなどに添付された取扱説明書をご覧ください。

●PCスキャン中にダイヤルインサービス、Fネットサービスはご利用になれません。

機能をボタンに登録して操作を簡単にするには (機能ボタン)

親展送信、親展文書のプリント、ポーリング送信、掲示板送信、ポーリング受信、海外通信、PCスキャナ、済スタンプ、優先通信、タイマ通信等の操作は、ワンタッチボタン (01~40) や [F1] ボタン、[F2] ボタンに機能を登録することによって、手順を簡略化することができます。

お買い求めのときは、[F1] ボタンには優先通信が、[F2] ボタンにはタイマ通信が機能登録されています。使い勝手に合わせて [F1] ボタン、[F2] ボタンの機能を変更したり、ワンタッチボタンに新たに機能を登録したりしてください。

1

【ファンクション】ボタン、**6**、【セット】ボタン、**0**を押します。

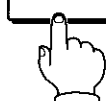
トウロク モード (0-9)
0:キノウ ボタン ?

2

【セット】ボタンを押します。

キノウ ボタン F1/F2/ワンタッチ
(01-40) ヲ オシテクダサイ

セット



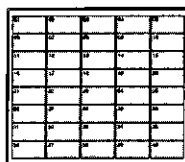
3

機能を登録するボタン (ワンタッチボタン、[F1] ボタン、[F2] ボタンのいずれか) を押します。

例：ワンタッチボタン26に登録する場合

ワンタッチ26 トウロク ?
1. YES 2. NO

すでにワンタッチダイヤルが登録されているワンタッチボタンを押したときは「ダイヤル トウロク アリ」と表示され、登録できません。



4

1 または **2** を押して、機能を登録するかしないかを選択します。

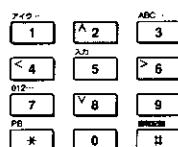
1 : 登録する
2 : 登録しない

例：**1** を押した場合

ワンタッチ26 トウロク ?
1. YES 2. NO

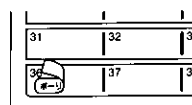
1 または **2** の代わりに **1** ボタンまたは **2** ボタンを押して選択することもできます。

2 を押したときは、手順7へ進みます。



ワンポイント……………

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P259)
- ボタンへの機能登録を解除するには
 - ①手順1~2の操作をする
 - ②機能を解除するボタンを押す
 - ③ **1** を押す
 - ④ [セット] ボタンを押す
 - ⑤ [クリア] ボタンを押す
 - ⑥ [セット] ボタンを押す
 - ⑦ [ストップ] ボタンを押す
 また、手順6で **1** ボタンまたは **2** ボタンを繰り返し押して「トウロク ナシ」を表示させ、機能の解除を選択することもできます。
- ボタンへの機能登録を変更するには
最初から登録し直します。
- 機能を登録したボタンに印を付けるには
付属のファンクションラベルを貼っておきます。



- 簡単に親展送信をするには (➡P136ワンポイント)
- 簡単に親展受信文書をプリントするには (➡P138ワンポイント)
- 簡単にポーリング送信をセットするには (➡P123ワンポイント)
- 簡単に掲示板送信をセットするには (➡P124ワンポイント)
- 簡単にポーリング受信をするには (➡P125ワンポイント)
- 優先通信をするには (➡P102)
- タイマ通信をするには (➡P104)
- 簡単に海外通信をするには (➡P118ワンポイント)
- 簡単にPCスキャンをするには (➡P234ワンポイント)
- 簡単に済スタンプを設定するには (➡P62ワンポイント)

次ページに続きます。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



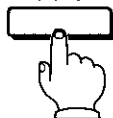
機能をボタンに登録して操作を簡単にするには (機能ボタン)

5

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ26 トウロク (0-9)
トウロク ナシ

セット



すでに機能が登録されているときは、
その機能が表示されます。

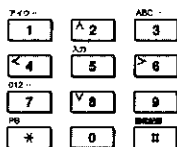
6

1 ~ 0 のいずれかを押して、登録する機能を選択します。

- 1 : 親展送信
- 2 : 親展文書のプリント
- 3 : ポーリング送信
- 4 : 掲示板送信
- 5 : ポーリング受信
- 6 : 優先通信
- 7 : タイマ通信
- 8 : 海外通信
- 9 : PCスキャナ
- 0 : 済スタンプ

例: 3 を押した場合

ワンタッチ26 トウロク (0-9)
3. ポーリング ソウシン



1 ~ 0 の代わりに ▲ ボタン
または ▼ ボタンを押して選択
することもできます。

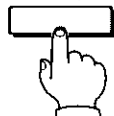


7

【セット】 ボタンを押します。

キノウ ホタン F1/F2/ワンタッチ
(01-40) ヲ オシテクタ サイ

セット



続けて機能を登録する場合は、手順3
からの操作を繰り返します。

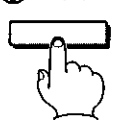
8

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

Ⓢ ストップ



プリンタ（記録）の設定をするには

プリンタ設定では、受信原稿の記録方法やプリンタの消費電力を節約する設定が行えます。

自動縮小の設定をする

自動縮小が「スル」に設定されていると、受信した原稿が有効記録範囲より長い場合に、原稿に合わせて自動的に縮小（最大約90%）して記録紙にプリントされます。お買い求めのときは「スル」に設定されています。

1 【ファンクション】 ボタン、**[5]**、【セット】 ボタン、**[<4]**、【セット】 ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
1:ジ ト ウ シュクショウ ?

2 【セット】 ボタンを押します。

ジ ト ウ シュクショウ
1. シナイ 2. スル

セット

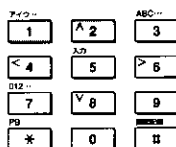
3 **[1]** または **[^2]** を押して、自動縮小するかどうかを選択します。

[1] : 縮小しない
[^2] : 自動的に縮小する

例: **[1]** を押した場合

ジ ト ウ シュクショウ
1. シナイ 2. スル

[1] または **[^2]** の代わりに
[<] ボタンまたは **[>]** ボタンを押して選択することもできます。



4 【セット】 ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
2:キリステ ?

セット

5 【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

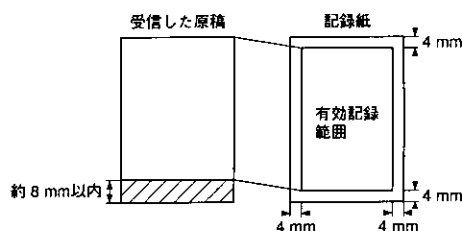
1998/02/19 15:00 0%

Ⓢ ストップ

■切り捨て・自動縮小・分割機能の関係

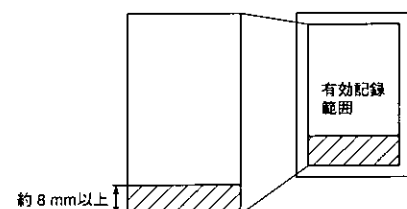
切り捨て (●P238)・自動縮小 (●P237)・分割重ね書き (●P241) の設定が「スル」のとき（お買い求めのときの設定）、有効記録範囲より長い受信原稿は、以下のように入力されます。

● はみ出す部分の長さが約8 mm以内の場合
はみ出す部分を「切り捨て」します。



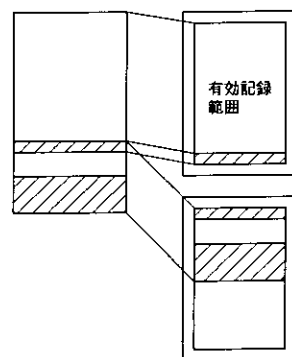
● はみ出す部分の長さが約8 mmより長い場合

原稿に合わせて「自動縮小（最大約90%）」します。



● 90%縮小しても有効記録範囲に入らない場合

縮小せずに「分割記録」し、「分割重ね書き」でプリントされます。



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
【ストップ】 ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (●P259)
- 有効記録範囲とは
記録紙の各辺から約4 mmを除いた範囲です。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



プリンタ（記録）の設定をするには

切り捨ての設定をする

切り捨てが「スル」に設定されていると、受信した原稿が有効記録範囲より長い場合に、はみ出した部分は切り捨てられ、はみ出した部分が約8 mmより長い場合にのみ、複数の記録紙に分割してプリントされます。「シナイ」に設定すると、はみ出した部分の長さにかかわらず分割してプリントされます。お買い求めのときは、「スル」に設定されています。

1

【ファンクション】 ボタン、**5**、【セット】 ボタン、**4**、【セット】 ボタン、**2** を押します。

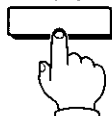
フ リンタ セッテイ (1-8)
2:キリステ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

キリステ
1. シナイ 2. スル

セット



3

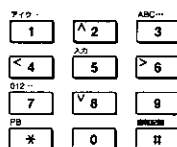
1 または **2** を押して、切り捨てをするかどうかを選択します。

1 : 切り捨てせずに分割する
2 : 約8 mm以内は切り捨てる

例: **1** を押した場合

キリステ
1. シナイ 2. スル

1 または **2** の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
3:フ ンカツ キロク ?

セット



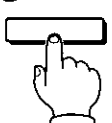
5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 有効記録範囲とは (P237)

分割記録の設定をする

分割記録が「スル」に設定されていると、受信した原稿が有効記録範囲より長い場合に複数の記録紙に分割してプリントされます。「シナイ」に設定していると、記録紙にプリントせず、メモリに受信されます。分割記録は、A4□、B5□、A5□の各記録紙ごとに設定できます。お買い求めのときは、各サイズともに「スル」に設定されています。

1

【ファンクション】ボタン、**5**、【セット】ボタン、**4**、【セット】ボタン、**3**を押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
3:フ リンカツ キロク ?

2

【セット】ボタンを押します。

フ リンカツ キロク
1. A4□ 2. B5□ 3. A5□

セット



3

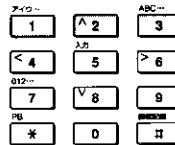
1 ~ **3** のいずれかを押して、設定する記録紙サイズを選択します。

1 : A4□
2 : B5□
3 : A5□

例: **2** を押した場合

フ リンカツ キロク
1. A4□ 2. B5□ 3. A5□

1 ~ **3** の代わりに **4** ボタンまたは **5** ボタンを押して選択することもできます。

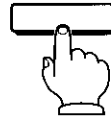


4

【セット】ボタンを押します。

B5□ フ リンカツ キロク
1. シナイ 2. スル

セット



次ページに続きます。



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 有効記録範囲とは (P237)
- 分割記録を「シナイ」に設定しているときにメモリに受信された原稿をプリントするには
分割記録を「スル」に設定し直すか、長い記録紙サイズの記録紙 (A4またはB4またはA3) に変更します。(P30)



お知らせ

- 分割記録を「シナイ」に設定していると、受信した原稿が有効記録範囲より長い場合でもメモリに受信せず、分割しないで他のサイズの記録紙にプリントされる場合があります。
- A4□の分割記録の設定は、A3またはB4幅の原稿を受信した場合に分割してプリントするかどうかの設定です。A4幅の原稿を受信した場合には、A4□の分割記録を「シナイ」に設定していても、有効記録範囲より長い場合は自動的に回転させて (P66) 分割記録されます。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能に登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



プリンタ（記録）の設定をするには

5

1 または **^ 2** を押して、分割記録を行うかどうかを選択します。

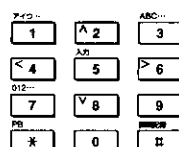
1 : 分割しない

^ 2 : 分割記録

例: **1** を押した場合

B5 ☐ プリント キロク
1. シナイ 2. スル

1 または **^ 2** の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。



6

【セット】 ボタンを押します。

プリンタ セッテイ (1-8)
4: プリント カサネカ キ ?



7

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキヤナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

分割重ね書きの設定をする

分割重ね書きが「スル」に設定されていると、分割してプリントする部分の後端から約8 mmの範囲が、次の記録紙の先端に重複してプリントされます。お買い求めのときは、「スル」に設定されています。

1

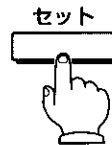
【ファンクション】 ボタン、**[5]**、【セット】 ボタン、**[<4]**、【セット】 ボタン、**[<4]** を押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
4:フ ンカツ カサネカ キ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

フ ンカツ カサネカ キ
1. シナイ 2. スル



3

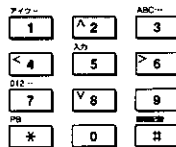
[1] または **[^2]** を押して、分割重ね書きを
するかどうかを選択します。

- [1]** : 分割重ね書きしない
- [^2]** : 分割重ね書きする

例: **[1]** を押した場合

フ ンカツ カサネカ キ
1. シナイ 2. スル

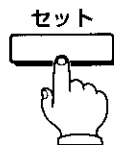
[1] または **[^2]** の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
5: A4□へA3シ ュシンキログ ?



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
【ストップ】 ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (←P259)



プリンタ（記録）の設定をするには

A4□記録紙へのA3受信記録の設定をする

A3受信記録が「シナイ」に設定されていると、A4□の記録紙がセットされているときにA3サイズの原稿が送られてくると、A4サイズに縮小してプリントされます。「スル」に設定していると、縮小せずにプリントされます。お買い求めのときは、「シナイ」に設定されています。

1

【ファンクション】 ボタン、**5**、【セット】 ボタン、**4**、【セット】 ボタン、**5** を押します。

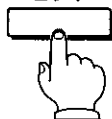
フ リンタ セッテイ (1-8)
5 : A4□へA3シ ュシンキロク ?

2

【セット】 ボタンを押します。

A4□へA3シ ュシンキロク
1. シナイ 2. スル

セット



3

1 または **2** を押して、A3の受信原稿を縮小せずにA4□の記録紙にプリントするかどうかを選択します。

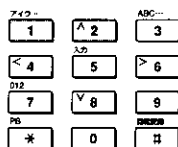
1 : 縮小してプリントする

2 : 縮小しないでプリントする

例 : **2** を押した場合

A4□へA3シ ュシンキロク
1. シナイ 2. スル

1 または **2** の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。

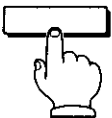


4

【セット】 ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
6 : セッテイ モード ?

セット



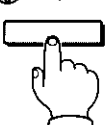
5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

◻ ストップ



ワンポイント.....

●設定操作を中止するには

【ストップ】 ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには (P259)



お知らせ |||||

●A4□記録紙へのA3受信記録を「スル」に設定したときは、必ずA4□の分割記録 (P239) を「スル」に設定してください。A4サイズより大きい原稿が送られてきたときに自動的に縮小し、回転させてプリントします。

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

コピーモードソート指定の設定をする

コピーモードソート指定が「ソート」に設定されていると、複数部コピーをしたときにソートしてプリントされます。お買い求めのときは「ノンソート」に設定されています。

1

【ファンクション】 ボタン、**[5]**、【セット】 ボタン、**[4]**、【セット】 ボタン、**[7]** を押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
7: コピ ーモード ソートシテイ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

コピ ーモード ソートシテイ
1. ソート 2. ノンソート



3

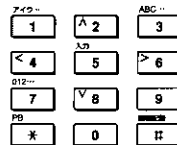
[1] または **[^2]** を押して、ソートしてプリントするかどうかを選択します。

[1] : ソートしてプリントする
[^2] : ソートしないでプリントする

例: **[^2]** を押した場合

コピ ーモード ソートシテイ
1. ソート 2. ノンソート

[1] または **[^2]** の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (→P259)
- ソート指定とは

何枚かの原稿を2部以上コピーするときに、
どんな順番でプリントするかを「ソート」
「ノンソート」のいずれかを選択して設定
します。

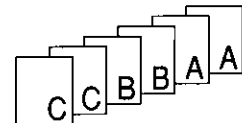
例: 3枚の原稿A、B、Cを2部コピーする
場合

ソート指定が「ソート」のとき



1部ずつまとめてプリントされます。

ソート指定が「ノンソート」のとき



原稿ごとにまとめてプリントされま
す。

4

【セット】 ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
8: タ イコウ シュツリョク ?



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%





プリンタ（記録）の設定をするには

代行出力の設定をする

代行出力が「スル」に設定されていると、原稿を受信したときに、適正サイズの記録紙カセットに記録紙がない場合に、もう一方の記録紙カセットの記録紙にプリントします。「シナイ」に設定されているときは、メモリに蓄積されます。お買い求めのときは、「スル」に設定されています。

1

【ファンクション】 ボタン、、【セット】 ボタン、、【セット】 ボタン、を押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
8: タ イコウ シュツリョク ?

2

【セット】 ボタンを押します。

タ イコウ シュツリョク
1. シナイ 2. スル



3

または を押して、代行出力をするかどうかを選択します。

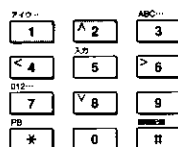
: 代行出力しない

: 代行出力する

例: を押した場合

タ イコウ シュツリョク
1. シナイ 2. スル

または の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
1: シ ョウ シュツリョク ?



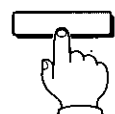
5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

Ⓢ ストップ



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
「ストップ」 ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)

(節電モード)

節電モードの設定をする／時刻設定をする



待機状態のときに消費電力を節約するには

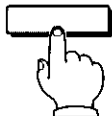
(節電モード)

6

【セット】 ボタンを押します。

セッテ`ン シ`コク セッテイ
1. シナイ 2. スル

セット



7

1 または [^]2 を押して、時刻設定するかどうかを選択します。

1 : 時刻設定しない→節電モード「シナイ」と同じ

[^]2 : 時刻設定する

例: [^]2 を押した場合

セッテ`ン シ`コク セッテイ
1. シナイ 2. スル

アイウエ	1	[^] 2	3	ABC...
カ	< 4	5	> 6	
キ	7	8	9	
ク	*	0	11	

1 または [^]2 の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。

1 を押したときは、手順12へ進みます。

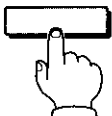


8

【セット】 ボタンを押します。

セッテ`ン カイシ シ`コク
シテイ シ`コク = 00:00

セット



9

節電モードを開始する時刻を入力します。

例: 午後8時30分

「2030」と入力する

セッテ`ン カイシ シ`コク
シテイ シ`コク = 20:30

アイウエ	1	[^] 2	3	ABC...
カ	< 4	5	> 6	
キ	7	8	9	
ク	*	0	11	

時刻は24時間制で入力します。

入力を間違えたときは、◀ ボタン
または ▶ ボタンを押して、カーソル
を間違えた文字に移動し、入力し
直します。[クリア] ボタンを押して、
最初から入力し直すこともできます。



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

10

【セット】 ボタンを押します。

セッテ'ン シュウリョウ シ'コク
シテイ シ'コク = 00:00



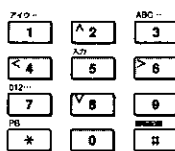
11

節電モードを終了する時刻を入力します。

例：午前9時00分

「0900」と入力する

セッテ'ン シュウリョウ シ'コク
シテイ シ'コク = 09:00



時刻は24時間制で入力します。

入力を間違えたときは、◀ ボタン
または ▶ ボタンを押して、カーソ
ルを間違えた文字に移動し、入力し
直します。[クリア] ボタンを押して、
最初から入力し直すこともできます。



12

【セット】 ボタンを押します。

フ'リンタ セッテイ (1-8)
7:コビ'ーモード' ソートシテイ ?



13

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント

●常時節電モードにするには
開始時刻と、終了時刻をともに「00:00」
とすると、常に節電モードが設定されてい
る状態になります。



待機状態のときに消費電力を節約するには

(節電モード)

節電モード無操作タイマの設定をする

節電モード無操作タイマを「スル」に設定するときは、本装置での送受信やコピー、レポート・リストのプリントなどの操作が、何分間行われないでいた場合に節電モードを開始するかの指定を行います。

1

「節電モードの設定をする／時刻設定をする」(P245)の手順1～4の操作をします。

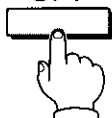
セッテン セッテイ
1. ジ コク 2. ムソウサ タイマ

2

【セット】 ボタンを押します。

ムソウサ タイマ
1. シナイ 2. スル

セット



3

☐ 1 または ☐ ^ 2 を押して、無操作タイマを設定するかどうかを選択します。

☐ 1 : 無操作タイマを設定しない→設定操作の中止

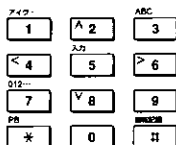
☐ ^ 2 : 無操作タイマを設定する

例: ☐ ^ 2 を押した場合

ムソウサ タイマ
1. シナイ 2. スル

☐ 1 または ☐ ^ 2 の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して
選択することもできます。

☐ 1 を押したときは、手順6へ進みます。



4

【セット】 ボタンを押します。

ムソウサ ジ カン (00-240)
ムソウサ ジ カン = 10 フン

セット



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

無操作の状態が何分間（最大240分）続いたら
ら節電モードを開始するかを指定します。

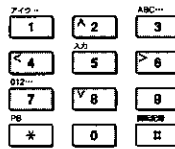
例：60分間

「6」と入力する

ムソウサ ジ カン (00-240)
ムソウサ ジ カン = 60 フン

時間は0分から240分の間で、10分
刻みで入力します。

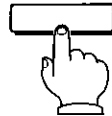
入力を間違えたときは、[クリア] ボ
タンを押して入力し直します。



【セット】 ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-8)
7: コピ ーモード ソートシテイ ?

セット

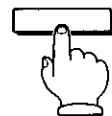


【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1998/02/19 15:00 0%

⓪ ストップ





自動再ダイヤルの回数と間隔を設定するには

ダイヤルしたときに相手が話し中などでつながらない場合に、自動的に再ダイヤルする回数（0～5回）と、何分間隔でダイヤルするか（1～5分）を設定することができます。お買い求めのときは、回数は「2回」、間隔は「3分」に設定されています。

1

【ファンクション】 ボタン、**6**、【セット】 ボタン、**9**を押します。

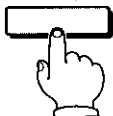
トウロク モード (0-9)
9:シ`ト`ウ サイタ`イヤル ?

2

【セット】 ボタンを押します。

シ`ト`ウ サイタ`イヤル (0-5)
カイスウ=2カイ

セット

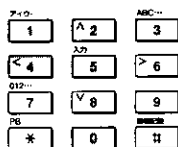


3

自動再ダイヤルの回数（0～5）を入力します。

例：「3」を入力した場合

シ`ト`ウ サイタ`イヤル (0-5)
カイスウ=3カイ



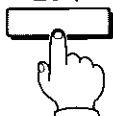
「0」を入力したときは、手順6へ進みます。

4

【セット】 ボタンを押します。

シ`ト`ウ サイタ`イヤル (1-5)
カンカク=3フン

セット

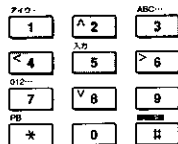


5

自動再ダイヤルの間隔（1～5）を入力します。

例：「5」を入力した場合

シ`ト`ウ サイタ`イヤル (1-5)
カンカク=5フン



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
「ストップ」 ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)
- 自動再ダイヤルをしないときは
自動再ダイヤルの回数を「0回」に設定します。
- 自動再ダイヤルにしても通信できなかったときは
エラーメッセージとエラーコードが表示されます。もう一度送信し直してください。

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

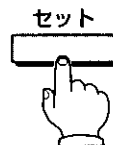
6 こんなときには

7 ご参考に

6

【セット】 ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
0:キノウ ホタン ?



7

【ストップ】 ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%



お知らせ

- 自動再ダイヤル待ちのときは「サイダイヤル マチ」と表示されます。このとき他の予約中の通信がある場合は、予約中の通信が先に行われます。
- 優先通信が自動再ダイヤル待ちとなった場合は、他の予約中の通信があっても、優先通信が終了するまでは、予約中の通信は行われません。



ベル回数を設定するには

自動受信や、留守受信の留守応答モード（P63）に設定しているときに、ファクスが自動着信するまでに鳴る呼出音の回数（0～10回）を設定することができます。お買い求めのときは「1回」に設定されています。

1

【ファンクション】ボタン、**6**、【セット】ボタン、**8**を押します。

トウロク モード (0-9)
8:ベル カイスウ ?

2

【セット】ボタンを押します。

ベル カイスウ (00-10)
ベル=01カイ

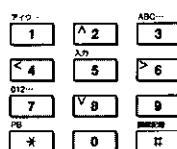


3

ベル回数 (00～10) を入力します。

例: 「02」を入力した場合

ベル カイスウ (00-10)
ベル=02カイ



4

【セット】ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
9:ジトウ サイタ イヤル ?



5

【ストップ】ボタンを押します。

1998/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
【ストップ】ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P259)

1

ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う

ソウチ セッテイ (1-6)
3:ホームホ° シ° ション ?

ホームホ・シ・シヨン
カ・シツ [ヒョウシ・ユン]



ホームホ° シ° ション
カ° シツ [スーハ° -ファイン]



ホームホ° シ° ション
コピ° - ガ° シツ [スーハ° - ファイン]



5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 参考文献



●コピー時の画質として選択できるのは「スーパーファイン」「ハーフトーン」のみです。



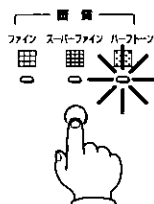
よく使うモードをホームポジションとして 設定するには

5

【画質】 ボタンを繰り返し押して、コピー時の画質を選択します。

選択した画質のランプが点灯します。
例：「ハーフトーン」を選択した場合

ホームホ^{*}ジ^{*}ション
コピ^{*}ー ガ^{*}シツ [ハーフトーン]



6

【セット】 ボタンを押します。

ホームホ^{*}ジ^{*}ション
ヨミトリ ノウト^{*} [3]



7

左右の【読取濃度】 ボタンを繰り返し押して、読取濃度を選択します。

選択した読取濃度のランプが点灯します。
例：「2」（ややうすく）を選択した場合

ホームホ^{*}ジ^{*}ション
ヨミトリ ノウト^{*} [2]



8

【セット】 ボタンを押します。

ホームホ^{*}ジ^{*}ション
サイファ ソウシン [シナイ]



9

【サイファ送信】 ボタンを押して、サイファ送信をするかしないかを選択します。

【サイファ送信】 ランプ消灯（シナイ）

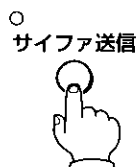
：通常サイファ送信をしない

【サイファ送信】 ランプ点灯（スル）

：通常サイファ送信をする

例：「シナイ」を選択した場合

ホームホ^{*}ジ^{*}ション
サイファ ソウシン [シナイ]



1
使う
ファックスをより便利に2
出力する
各種レポート/リスト3
通知する
ビジネスホンに4
PC
スキャナとして使う
PCプリンタ/PC5
登録/設定する
いろいろな機能を6
こんなときには7
ご参考に

10

【セット】 ボタンを押します。

ホームホ^レジ^ンション
ダイレクト ソウシン [シナイ]

11

【ダイレクト送信】 ボタンを押して、ダイレクト送信をするかしないかを選択します。

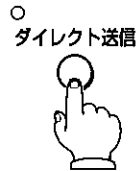
【ダイレクト送信】 ランプ消灯 (シナイ)

: 通常ダイレクト送信をしない

【ダイレクト送信】 ランプ点灯 (スル)

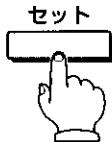
: 通常ダイレクト送信をする

例: 「シナイ」を選択した場合

ホームホ^レジ^ンション
ダイレクト ソウシン [シナイ]

12

【セット】 ボタンを押します。

スミ スタンプ^レ
1. シナイ 2. スル

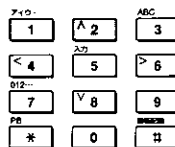
13

1 または ^ 2 を押して、済スタンプを押し
かどうかを選択します。

1 : 通常済スタンプを押さない

^ 2 : 通常済スタンプを押す

例: ^ 2 を押した場合

スミ スタンプ^レ
1. シナイ 2. スル1 または ^ 2 の代わりに
◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押し
て選択することもできます。

14

【セット】 ボタンを押します。

ファクス/コピ^ー モード^レ
1. ファクス 2. コピ^ー

次ページに続きます。



よく使うモードをホームポジションとして 設定するには

15

1 または **^ 2** を押して、ファクスモードか
コピーモードかを選択します。

1 : 通常ファクスモードで使用する

^ 2 : 通常コピーモードで使用する

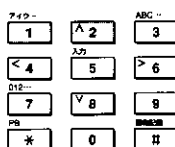
例: **^ 2** を押した場合

ファクス/コピー - モード

1. ファクス 2. コピー

1 または **^ 2** の代わりに

◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押し
て選択することもできます。

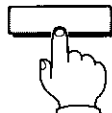


16

[セット] ボタンを押します。

ソウチ セッテイ (1-6)
4: オンリョウ ?

セット



17

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

フ スウ= 1 ハ イリツ [100%]
ケ ンコウセット/ヨミトリサイズ シテイ

ⓧ ストップ



メニュー操作の流れ

【ファンクション】 ボタンを押すことからスタートする本装置の登録/設定/通信のメニュー構造です。それぞれの操作手順については「登録/設定/通信操作一覧」(P260～285)を参照してください。

ファンクション

1	機能選択	P260	1	親展送信	P260
			2	親展文書	P260
			3	ポーリング送信	P260
			4	掲示板送信	P260
			5	ポーリング受信	P260
			6	優先通信	P260
			7	タイマ通信	P260
			8	海外通信	P262
			9	PCスキャナ	P262
			0	済スランプ	P262

2	リストプリント	P262	1	通信管理レポート	P262
			2	ダイヤルリスト	P262
			3	パラメータリスト	P262

3	受信モード	P262	1	自動受信	P262
			2	留守受信	P262
			3	受信モードタイマ切替	P264
			4	ダイヤルイン	P264
			5	モデムダイヤルイン	P264

4	ダイヤル登録	P264	1	ワンタッチダイヤル	P264
			2	短縮ダイヤル	P266
			3	グループダイヤル	P266
			4	中継指示ダイヤル	P266
			5	タイマ送信ダイヤル	P268
			6	ダイヤルリスト出力	P268

5	設定モード	P268	1	レポート設定	P268

1	通信結果レポート	P268
2	通信管理レポート	P268
3	親展受信レポート	P268

2	機能設定	P270

1	リモート受信	P270
2	セレクト受信	P270
3	オンフック受信	P270
4	ページ合成受信	P270
5	ビジネスホン通知	P270

1	送受信通知	P270
2	状態通知	P272

6	リモートアクセス	P272
7	ルーティング通信	P272
8	PC接続	P272
9	読取済スランプ	P274
0	発信番号機能	P274

3	装置設定	P274

1	発信元記録	P274
2	回線種別	P274
3	ホームポジション	P274
4	音量	P276
5	留守番電話無音検出	P276
6	回転送信	P276

1
使う
ファックスをより便利に

2
各種レポート/リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ/PC
スキャナとして使う

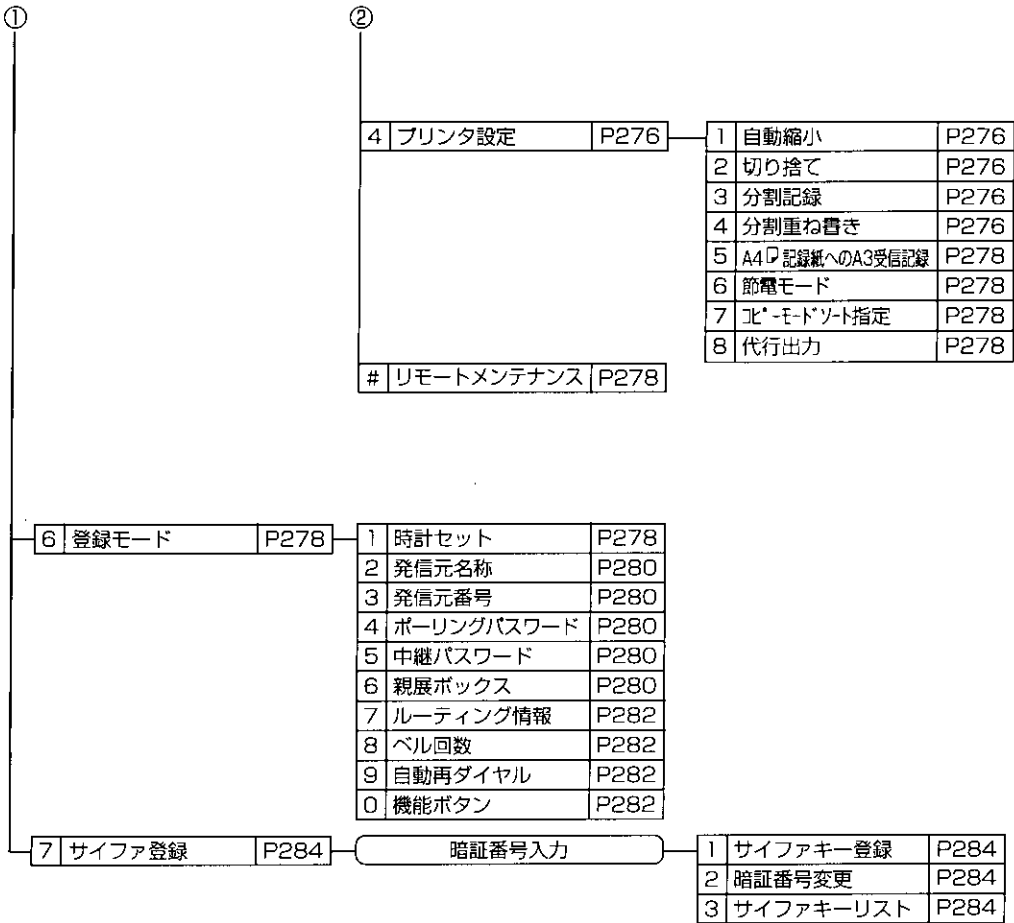
5
登録/設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

7
ご参考に



メニュー操作の流れ



1 ファックスをより便利に
使う2 各種レポート/リスト
を出力する3 ビジネスホンに
通知する4 PCプリンタ/PC
スキャナとして使う5 いろいろな機能を
登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

■メニュー項目を選択するには

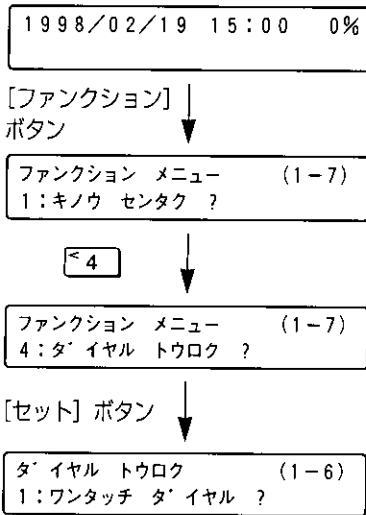
いろいろな登録や設定は、ディスプレイに表示されるファンクションメニューや項目を次々に選択し、「セット」ボタンを押して確定するという方法で行います。

項目の選択のしかたにはダイヤルボタンを押す「ダイレクト選択方式」と、[ファンクション] ボタンか $\blacktriangle$ ボタンまたは $\blacktriangledown$ ボタンを押す「サーチ選択方式」があります。

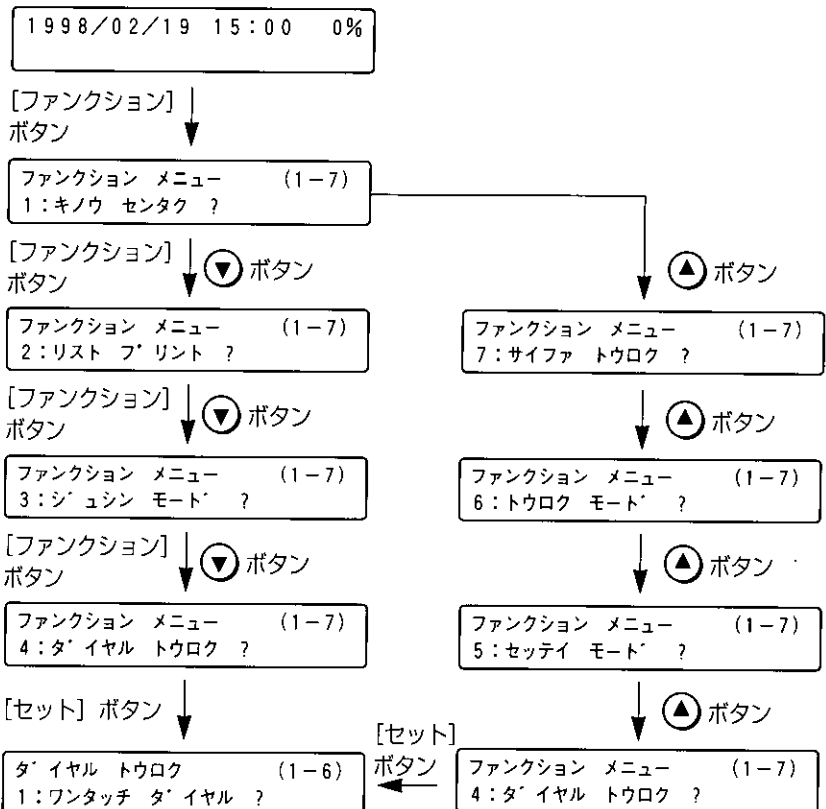
この取扱説明書では「ダイレクト選択方式」で説明しています。

例：「ダイヤル トウロク」を選択し、確定する

●ダイレクト選択方式



●サーチ選択方式



※メニュー項目のうち、番号のあとに「:」ではなく「.」がついている項目は、ダイヤルボタンか $\blacktriangle$ ボタンまたは $\blacktriangleright$ ボタンで選択してください。[ファンクション] ボタンを押すと「ビビビ」という音が鳴り、項目は選択できません。



登録／設定／通信操作一覧

1 機能選択

1 親展送信

原稿を親展送信します。
(P136)

原稿をセット
する
(P44)

ファンクション
[]、
[1] [] セット、
[1] [] セット

相手先の親展ボックスNo.
(00~99) の指定

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #
→ セット

2 親展文書／1 プリント

親展受信した文書をプリント
します。
(P138)

ファンクション
[]、
[1] [] セット、
[2] [] セット、
[1] [] セット

親展ボックスNo. (00~99)
の指定

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #
→ セット

2 親展文書／2 リスト

親展ボックスのリストをプリ
ントします。
(P205)

ファンクション
[]、
[1] [] セット、
[2] [] セット、
[2] [] セット

プリント開始

3 ボーリング送信

ボーリング送信を設定する／
解除する、を選択します。
(P123)

原稿をセット
する
(P44)

ファンクション
[]、
[1] [] セット、
[3] [] セット

[1] [] セット …セッテイ
[2] [] セット …カイジヨ

4 掲示板送信

掲示板送信を設定する／解除
する／送信文書をプリントす
る、を選択します。
(P124)

原稿をセット
する
(P44)

ファンクション
[]、
[1] [] セット、
[4] [] セット

[1] [] セット …セッテイ
[2] [] セット …カイジヨ
[3] [] セット …プリント

5 ボーリング受信

相手先を指定して、ボーリン
グ受信します。
(P125)

ファンクション
[]、
[1] [] セット、
[5] [] セット

相手先の指定

フルダイヤル／ワンタッ
チダイヤル／短縮ダイヤ
ル／グループダイヤルで
指定する

↑ スタート

[]

6 優先通信

他の送信に割り込んで原稿を
送信します。
(P102)

原稿をセット
する
(P44)

ファンクション
[]、
[1] [] セット、
[6] [] セット

相手先の指定

フルダイヤル／ワンタッ
チダイヤル／短縮ダイヤ
ル／グループダイヤルで
指定する

↑ スタート

[]

7 タイマ通信

時刻を指定して送信します。
(P104)

原稿をセット
する
(P44)

ファンクション
[]、
[1] [] セット、
[7] [] セット

時刻の指定

例：午後9時30分を指定するとき

[2] [1] セット
[3] [0]

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキヤナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

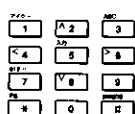
7 ご参考に

相手先の指定

フルダイヤル／ワンタッチダイヤル／短縮ダイヤルで指定する

スタート

暗証番号（4桁の数字）の入力



セット

プリント開始

プリント開始

相手先の指定

フルダイヤル／ワンタッチダイヤル／短縮ダイヤル／グループダイヤルで指定する

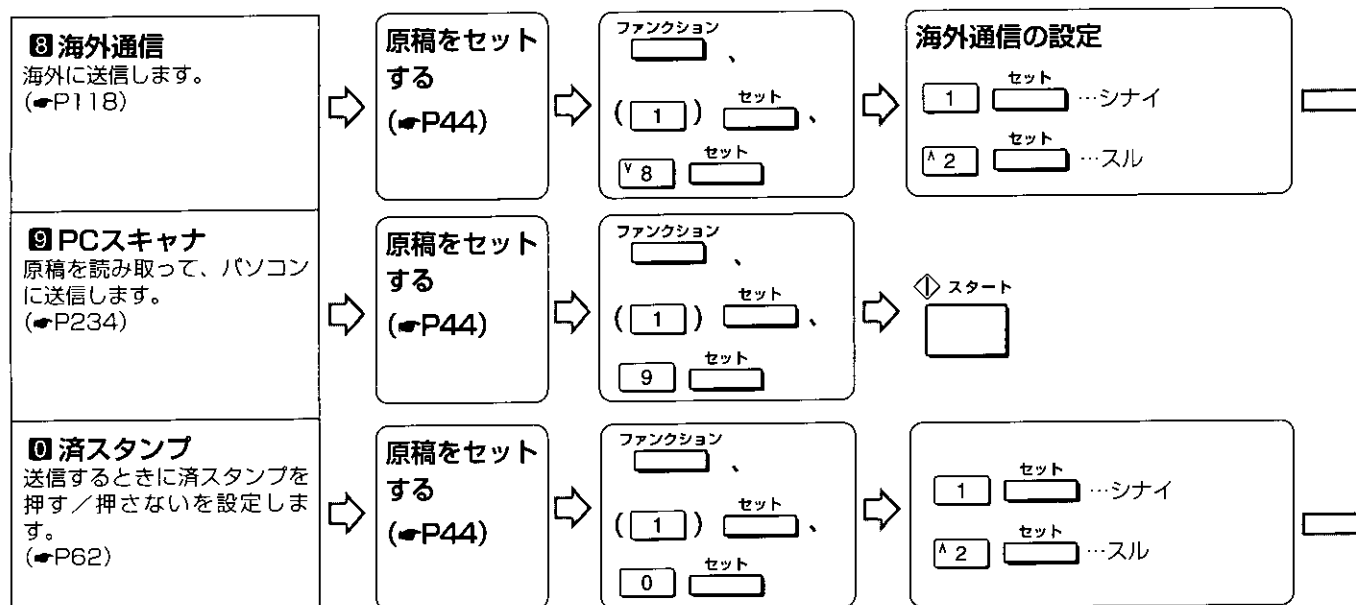
スタート

操作一覧の見方

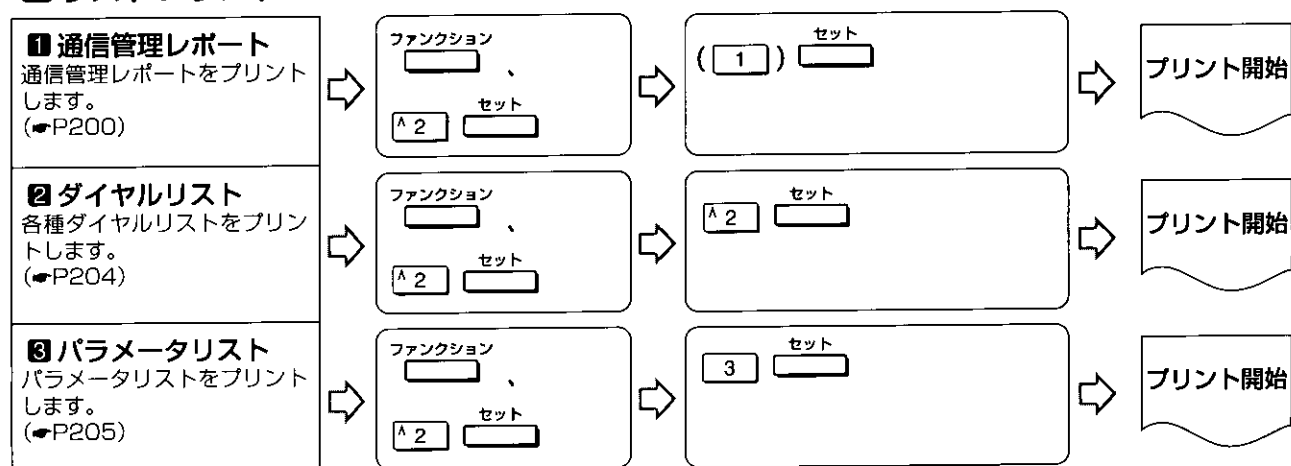
- ☐ : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- ☐ : 設定によって追加される手順です。お買い求めのときの設定では登録／設定が不要です。



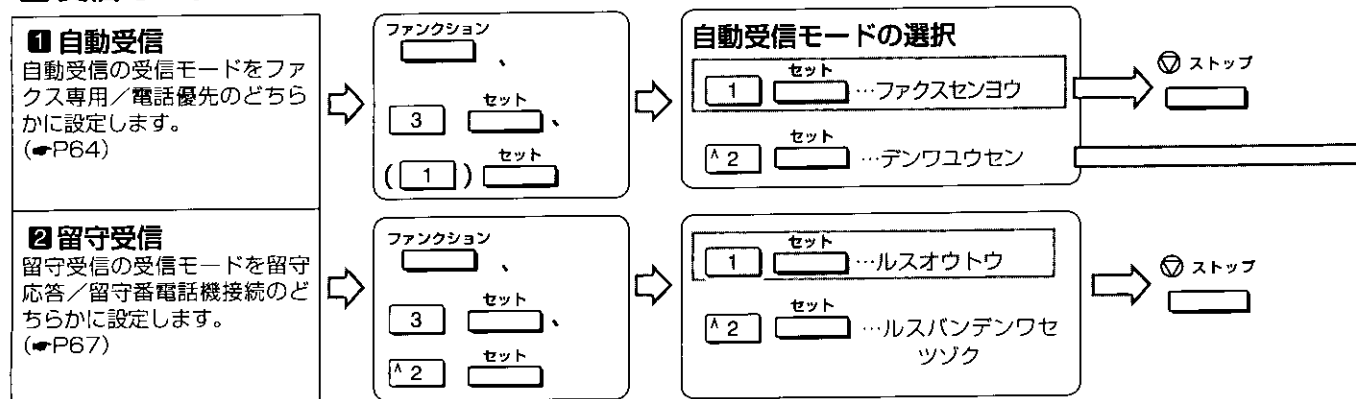
登録／設定／通信操作一覧



② リストプリント



③ 受信モード



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

相手先の指定

フルダイヤル／ワンタッチダイヤル／短縮ダイヤル／グループダイヤルで指定する

スタート

相手先の指定

フルダイヤル／ワンタッチダイヤル／短縮ダイヤル／グループダイヤルで指定する

スタート

音声応答の設定

1 セット ...シナイ

2 セット ...スル

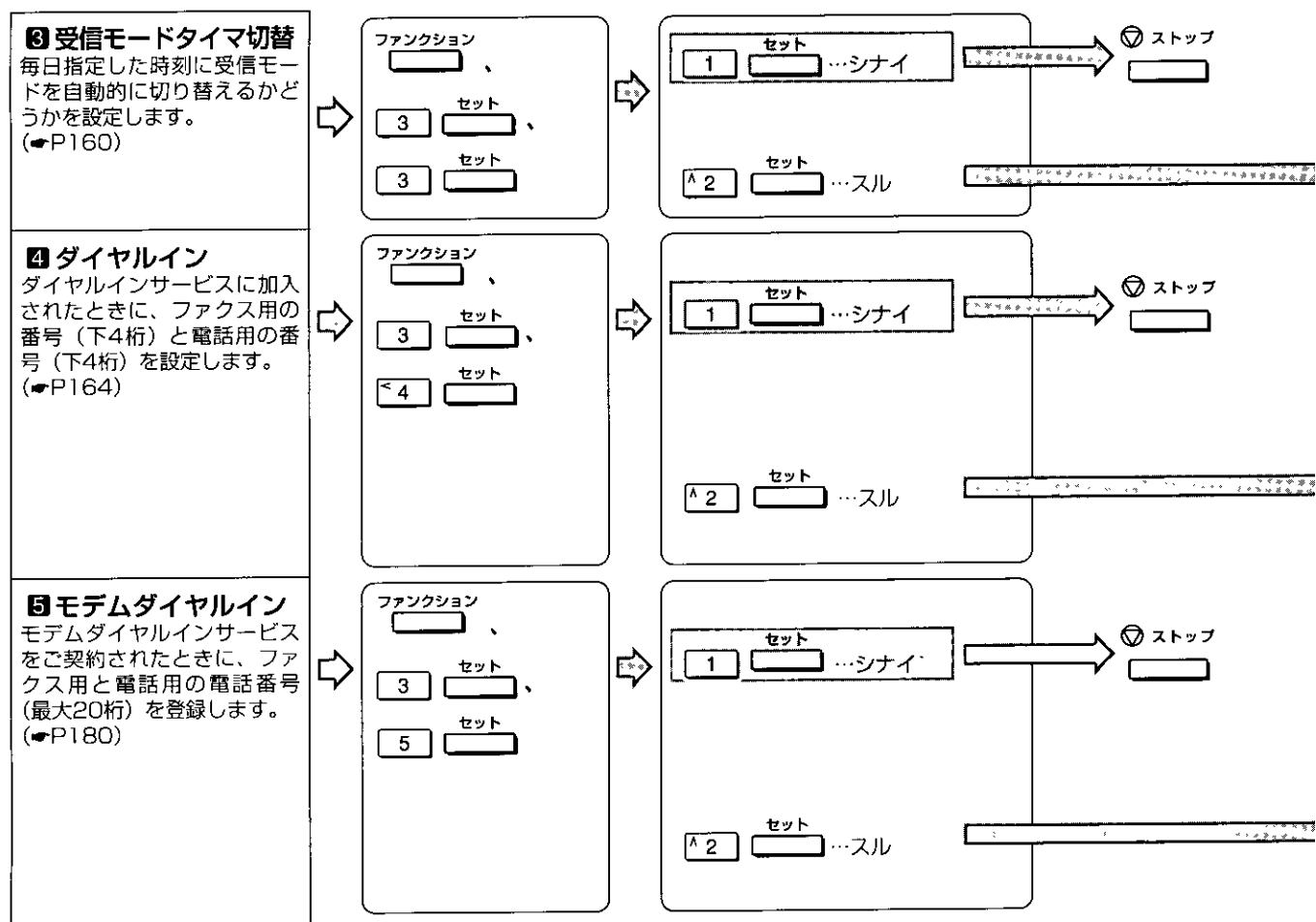
ストップ

操作一覧の見方

- ☐ : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- ☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／設定が不要です。



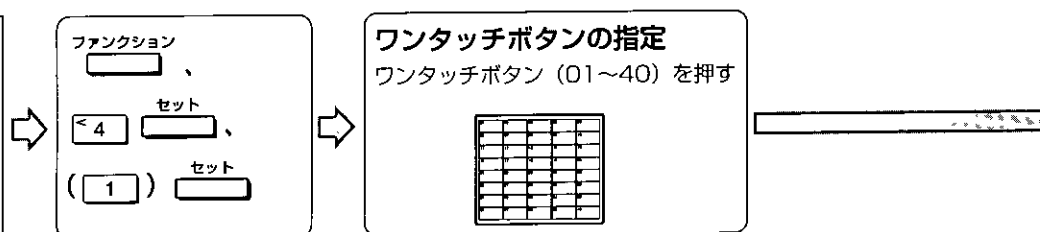
登録／設定／通信操作一覧



④ ダイヤル登録

① ワンタッチダイヤル

よくかける相手先（最大40件）の電話番号や名前を登録します。また、サイファキーNo.や通信結果の通知先（内線番号）、発信番号ダイヤルインの設定、発信電話番号着信音設定にする／しないを登録することもできます。
(●P93)



操作一覧の見方

☐ : お買い求めのときの設定です。

() : 押さなくても選択されています。

☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／設定が不要です。

タイマ1の時刻の指定

例：午前8時30分を指定するとき

0 8 3 0

受信モード選択

○留守
○自動受信

セット

タイマ2の時刻の指定

例：午後9時00分を指定するとき

2 1 0 0

受信モード選択

○留守
○自動受信

セット

⑦ ストップ

ファクス用の番号（下4桁）の登録

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

セット

電話用の番号（下4桁）の登録

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

セット

⑦ ストップ

ファクス用の電話番号（最大20桁）の指定

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

セット

電話用の電話番号（最大20桁）の指定

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

セット

⑦ ストップ

相手先の電話番号（最大38桁）の指定

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

セット

相手先の名前（最大16文字）の指定

文字の入力
(P40)

セット

サイファキーNo. (00~39) の指定

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

セット

サイファキー (P151) が登録されているときのみ指定する

送信結果の通知先（内線番号）の指定

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

セット

送信通知 (P213) を「スル」に設定しているときのみ指定する

応答のしかたの指定

1 セット ... 限定しない
2 セット ... 電話で応答
3 セット ... ファックスで応答

発信番号機能および発信番号ダイヤルイン (P171) を「スル」に設定しているときのみ指定する

違う着信音にするかどうかの指定

1 セット ... シナイ
2 セット ... スル

発信電話番号着信音設定 (P170) を「スル」に設定しているときのみ指定する

⑦ ストップ

1
使う

2
各種レポート／リストを出力する

3
ビジネスホーンに通知する

4
PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5
いろいろな機能を登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

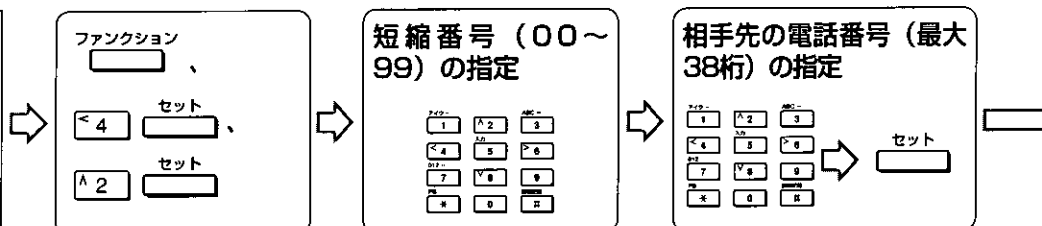


登録／設定／通信操作一覧

② 短縮ダイヤル

よくかける相手先（最大100件）の電話番号や名前を登録します。また、サイファキーNo.や通信結果の通知先（内線番号）、発信番号ダイヤルインの設定、発信電話番号着信音設定にする／しないを登録することもできます。

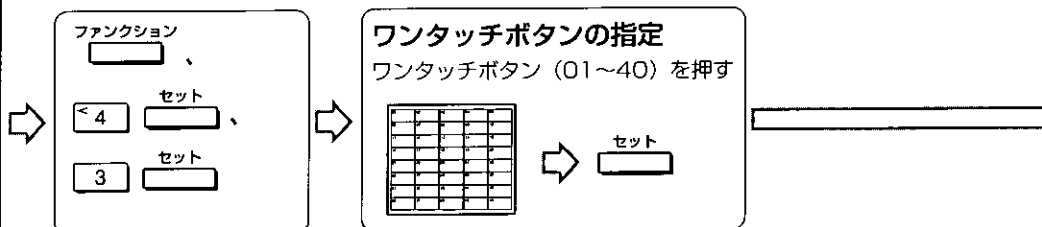
(●P96)



③ グループダイヤル

あらかじめワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに登録してあるいくつかの相手先を1つにまとめて登録します。

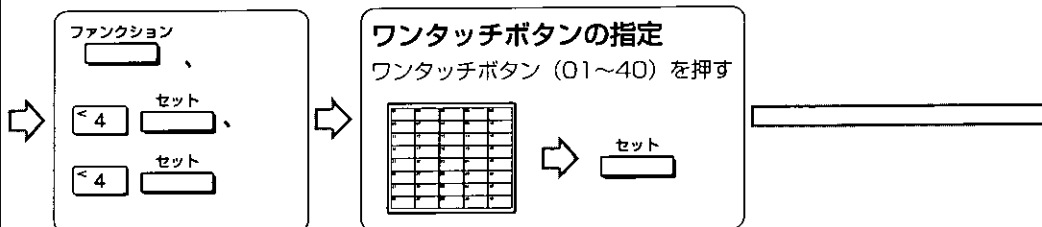
(●P99)



④ 中継指示ダイヤル

中継機、中継テーブルNo.（中継同報指示送信を行うときの同報送信先を登録してあるグループダイヤルのワンタッチボタン）、中継指示ダイヤル名、中継結果通知を返送する／しない、中継機で送信原稿をプリントする／プリントしない、を登録します。

(●P113)



1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

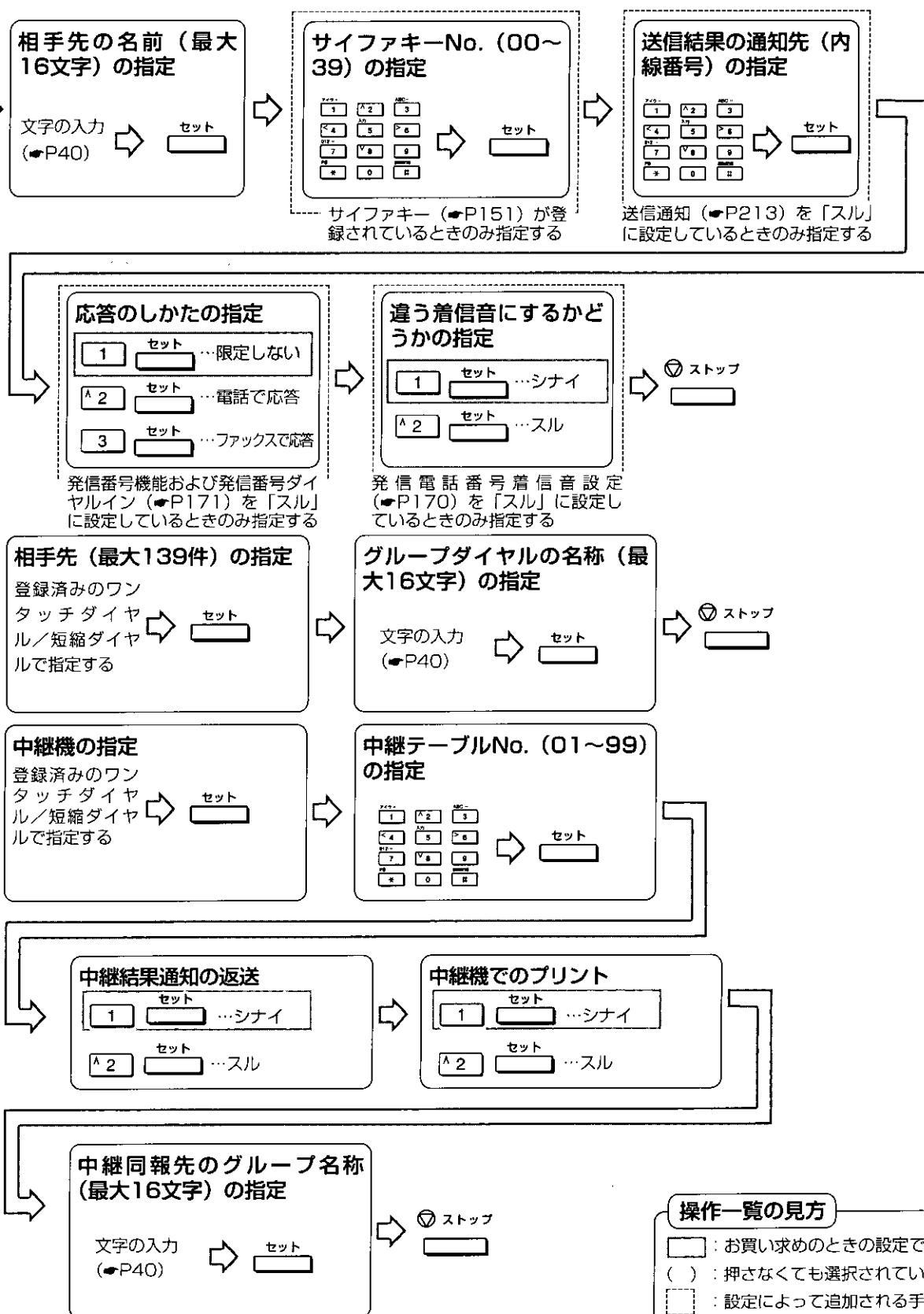
3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ／PCスキヤナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



操作一覧の見方

- : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- : 設定によって追加される手順です。お買い求めのときの設定では登録／設定が不要です。



登録／設定／通信操作一覧

⑤ タイマ送信ダイヤル

毎回同じ時間帯に送信したい相手先（最大139宛先）をまとめ、時刻を指定して登録します。
(●P106)



ファンクション
[]、

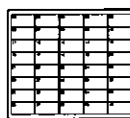
< 4 [] セット、

5 [] セット



タイマ送信ダイヤルの指定

ワンタッチボタン (01~40) を押す



セット

⑥ ダイヤルリスト出力

各種ダイヤルリストを出力します。
(●P204)



ファンクション
[]、

< 4 [] セット、

> 6 [] セット



プリント開始

⑤ 設定モード／① レポート設定

① 通信結果レポート

各種の通信結果レポートごとの出力方法とレポート画像（送信原稿の一部）を付ける／付けない、を設定します。
(●P197)



ファンクション
[]、

5 [] セット、

(1) [] セット、

(1) [] セット



通信結果レポートの出力

1 [] セット ...シナイ

2 [] セット ...スル

3 [] セット ...エラー

② 通信管理レポート

通信管理レポートを40通信ごとに自動で出力する／必要なときだけ手動で出力する／何時間おきかに出力する、を設定します。また、時間間隔を指定して出力する場合はその間隔を設定します。
(●P199)



ファンクション
[]、

5 [] セット、

(1) [] セット、

2 [] セット



通信管理レポートの出力方法

1 [] セット ...ジドウ

2 [] セット ...シュドウ

3 [] セット ...タイマ

⑦ ストップ

③ 親展受信レポート

親展文書を受信したことを知らせるレポートを出力する／しないを設定します。
(●P201)



ファンクション
[]、

5 [] セット、

(1) [] セット、

3 [] セット



親展受信レポートの出力

1 [] セット ...シナイ

2 [] セット ...スル

⑦ ストップ

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

タイマ送信の時刻の指定

例：午後9時00分を指定するとき

2 1 0 0 → セット

宛先（最大139宛先）の指定

登録済みのワンタ
ッチダイヤル／短
縮ダイヤル／グル
ープダイヤルで指
定する

→ セット

宛先の名称（最大16文字）の 指定

文字の入力
(→P40)

→ セット

→ セット

タイマ通信レポートの出力

1 セット …シナイ
2 セット …スル

マルチ通信レポートの出力

1 セット …シナイ
2 セット …スル

レポート画像

1 セット …ツケナイ
2 セット …ツケル

→ ⓧ ストップ

出力する間隔（1～8時間間隔） の指定

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0

→ セット

→ ⓧ ストップ

操作一覧の見方

- ☐ : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- ☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。

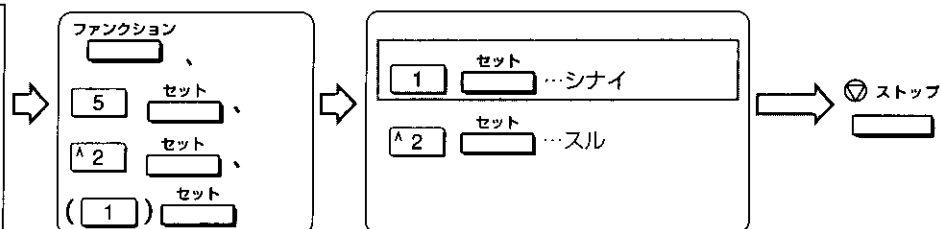


登録／設定／通信操作一覧

⑤ 設定モード／② 機能設定

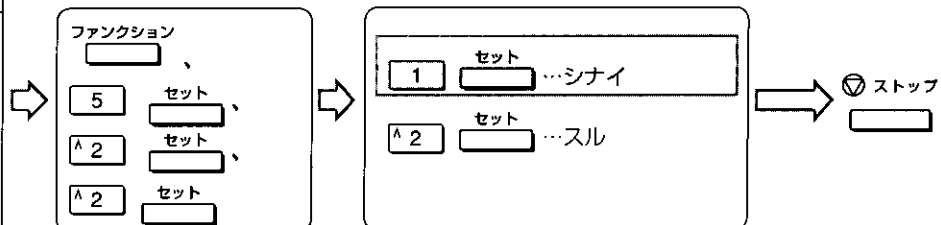
① リモート受信

外付け電話機からの操作でファクスを受信する／しないを設定します。
(☛P69)



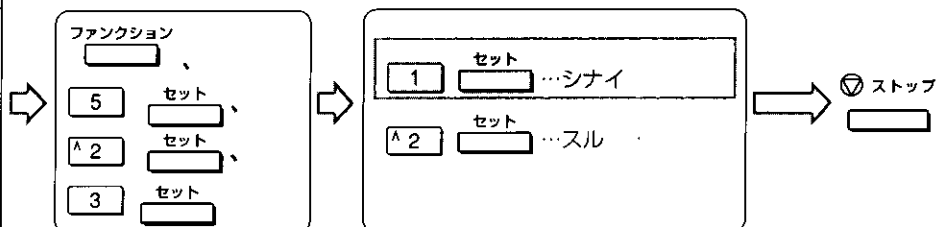
② セレクト受信

受信する相手先を限定する／しないを設定します。
(☛P157)



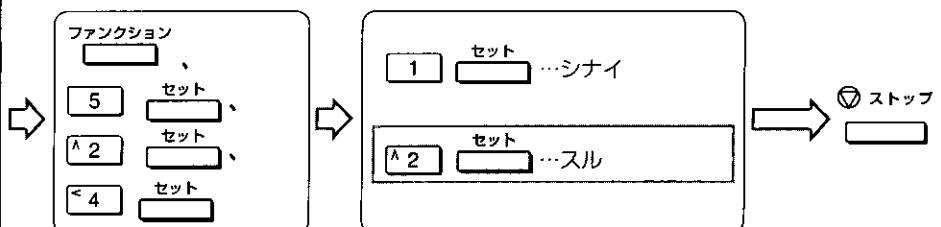
③ オンフック受信

オンフック受信をする／しないを設定します。
(☛P64、66)



④ ページ合成受信

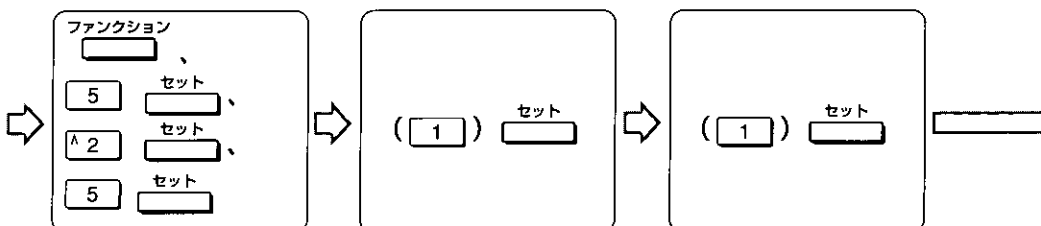
2枚の原稿を1枚の記録紙にプリントする／しないを設定します。
(☛P159)



⑤ ビジネスホン通知／

① 送受信通知／① 送信

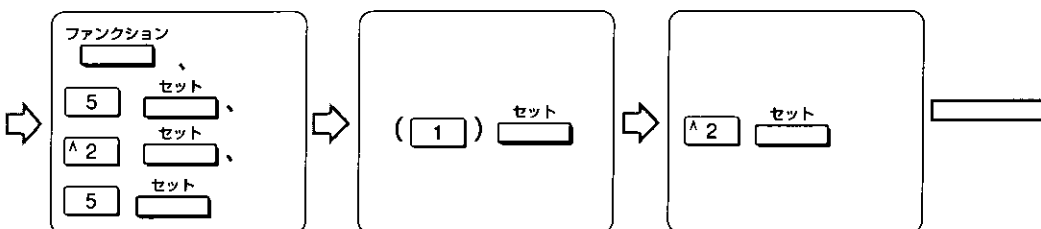
指定した内線電話機に送信結果を通知する／しないを設定します。
(☛P213)



⑤ ビジネスホン通知／

① 送受信通知／② 受信

指定した内線電話機に受信結果を通知する／しないを設定します。また、受信結果を通知する場合は共通通知先の内線番号を登録します。
(☛P214)



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

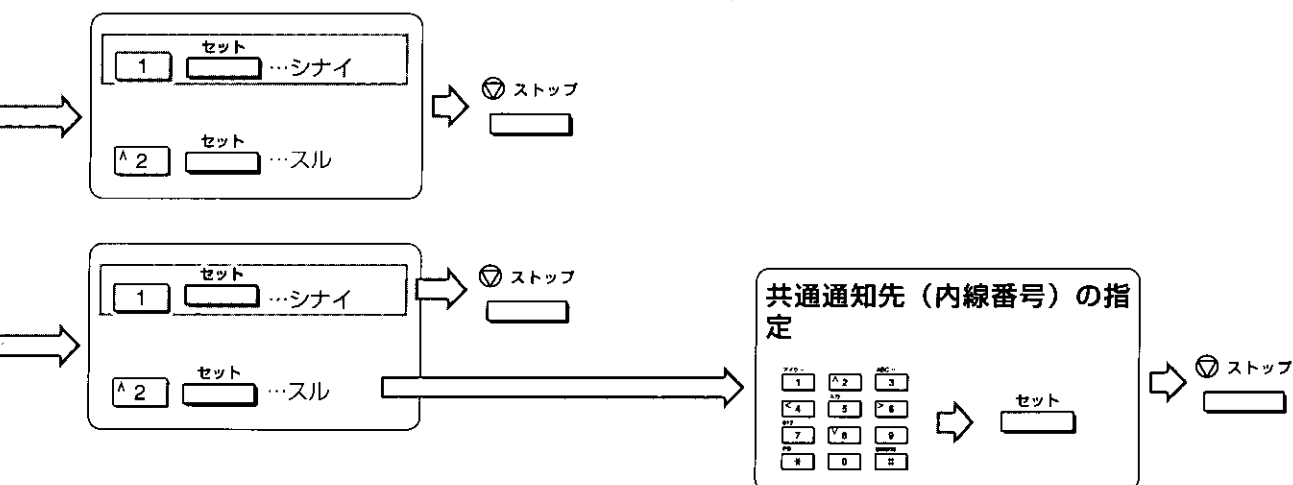
5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

操作一覧の見方

- ☐ : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- ☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。





登録／設定／通信操作一覧

⑤ ビジネスホン通知／

② 状態通知

指定した内線電話機に状態通知（転送エラー通知／メモリアル通知／催促通知／消耗品通知）を設定する／しないを設定します。また、状態通知を設定する場合は通知先の内線番号（管理者用番号）を登録します。

（●P222、223、225、227、228）



ファンクション

5 セット
A 2 セット
5 セット
A 2 セット



状態通知の選択

(1) セット …テンソウエラー ツウチ
A 2 セット …メモリアル ツウチ
3 セット …サイソク ツウチ
4 セット …ショウモウヒン ツウチ
5 セット …カンリシャ バンゴウ

⑥ リモートアクセス

リモートアクセスをする／しないを設定します。また、リモートアクセスをする場合はリモートアクセス用の暗証番号を登録します。

（●P129）



ファンクション

5 セット
A 2 セット
6 セット



1 セット …シナイ
A 2 セット …スル

⑦ ストップ

⑦ ルーティング通信

ルーティング通信をする／しないを設定します。

（●P143）



ファンクション

5 セット
A 2 セット
7 セット



1 セット …シナイ
A 2 セット …スル

⑦ ストップ

⑧ PC接続

本装置をパソコンのプリンタまたはスキャナとして使用するとき、本装置とパソコンとで通信ができるようにする／しないを設定します。

（●P232）



ファンクション

5 セット
A 2 セット
V 8 セット



1 セット …シナイ
A 2 セット …スル

⑦ ストップ



登録／設定／通信操作一覧

⑨ 読取済スタンプ

メモリ送信をするときに原稿が読み取られたことを確認する済スタンプをする／しないを設定します。
(●P61)

ファンクション

5 セット
2 セット
9 セット

1	セット	…シナイ
2	セット	…スル

⑦ ストップ

⑩ 発信番号機能

ナンバー・ディスプレイをご契約されたときに、発信番号機能を利用する／しない、発信電話番号着信音設定をする／しない、発信電話番号着信音をする／しない、発信番号ダイヤルインを利用する／しない、名称変換をする／しない、留守番電話接続ID受信をする／しない、手動受信ID受信をする／しないを設定します。
(●P169)

ファンクション

5 セット
2 セット
0 セット

発信番号機能利用の設定

1	セット	…利用しない
2	セット	…利用する

⑦ ストップ

⑤ 設定モード／③ 装置設定

① 発信元記録

受信側の記録紙に、こちらの名称や送信日時、ページ番号等の記録をつける／つけないを設定します。つける場合は原稿の内側につけるか／外側につけるかを設定します。
(●P36、38)

ファンクション

5 セット
3 セット
(1) セット

1	セット	…ツケナイ
2	セット	…ツケル

⑦ ストップ

② 回線種別

電話回線の種類に合わせて、本装置の回線種別を設定します。
(●P26)

ファンクション

5 セット
3 セット
2 セット

回線種別の設定

1	セット	…DP20
2	セット	…DP10
3	セット	…PB

⑦ ストップ

④ ホームポジション

送信の際の画質モード、コピーの際の画質、原稿の読取濃度、サイファ通信で送信する／しない、ダイレクト送信する／しない、済スタンプをする／しないの各項目について、よく使う設定を基準のポジションとして設定しておきます。
(●P253)

ファンクション

5 セット
3 セット
3 セット

送信画質の設定

(ヒョウジュン／ファイン／スーパーファイン／ハーフトーン)

■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■			■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

⑦ ストップ

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

操作一覧の見方

: お買い求めのときの設定です。

() : 押さなくても選択されています。

☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。

発信電話番号着信音設定の設定

1	セット	…シナイ
2	セット	…スル

→ セット

発信電話番号蓄積の設定

1	セット	…シナイ
2	セット	…スル

→ セット

発信番号ダイヤルインの設定

1	セット	…シナイ
2	セット	…スル

→ セット

名称変換の設定

1	セット	…シナイ
2	セット	…スル

→ セット

留守番電話接続ID受信の設定

1	セット	…TEL
2	セット	…FAX

→ セット

手動受信ID受信の設定

1	セット	…TEL
2	セット	…FAX

→ セット

Ⓢ ストップ

発信元記録位置の指定

1	セット	…ナカ
2	セット	…ソト

→ セット

Ⓢ ストップ

コピー画質の設定

(スーパーファイン／ハーフトーン)

ファイン	スーパーファイン	ハーフトーン
☐	☐	☐

→ セット

読取濃度の設定

(1/2/3/4/5)

1	2	3	4	5
☐	☐	☐	☐	☐

→ セット

サイファ送信の設定

(シナイ／スル)

サイファ送信
☐

→ セット

ダイレクト送信の設定

(シナイ／スル)

ダイレクト送信
☐

→ セット

済スタンプの設定

1	セット	…シナイ
2	セット	…スル

ファクスモード／コピーモードの選択

1	セット	…ファクスモード
2	セット	…コピーモード

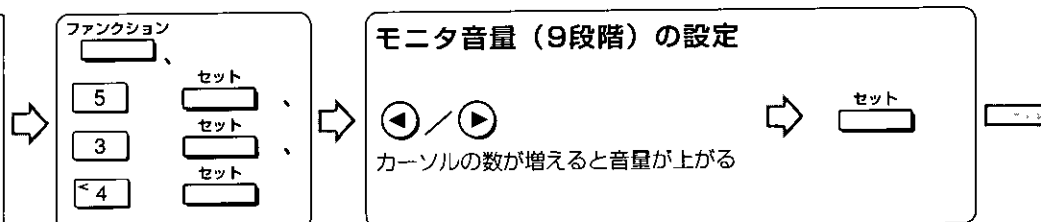
Ⓢ ストップ



登録／設定／通信操作一覧

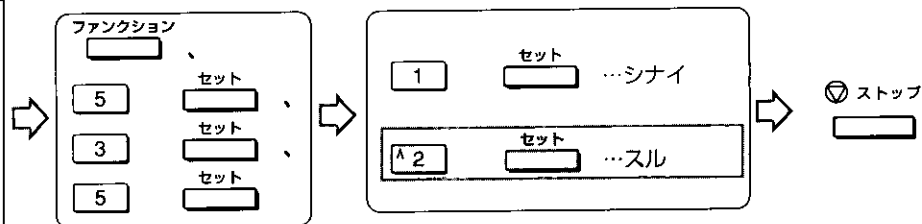
4 音量

モニタ音量、呼出音量、操作音量を設定します。
(☛P81、83)



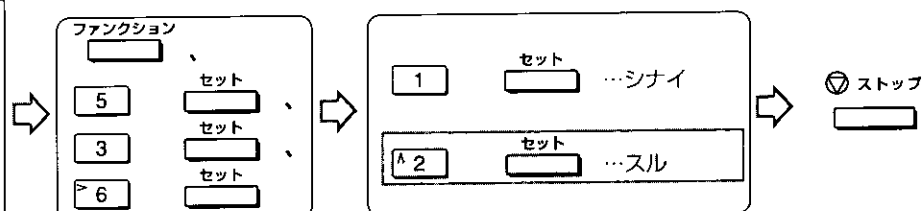
5 留守番電話無音検出

留守受信モードのとき、外付けの留守番電話機が用件の録音状態になってから約7秒間無音の状態が続いた場合に、録音を中止してファクスに切り替えるようにする／しないを設定します。
(☛P67)



6 回転送信

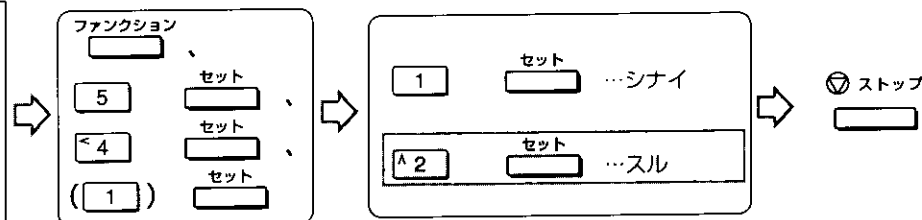
メモリ送信のときに、セットしたA4の原稿を、自動的にメモリ内でA4に回転して送信する／しないを設定します。
(☛P47)



5 設定モード／4 プリント設定

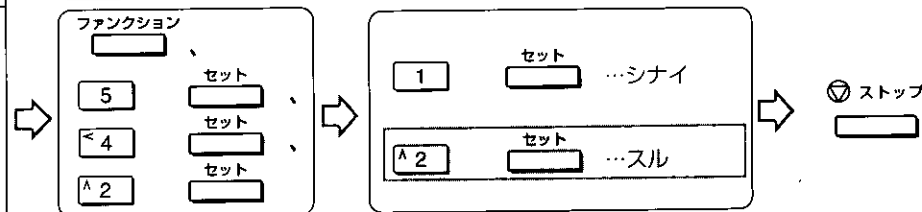
1 自動縮小

有効記録範囲よりも長い受信原稿を縮小してプリントする／しないを設定します。
(☛P237)



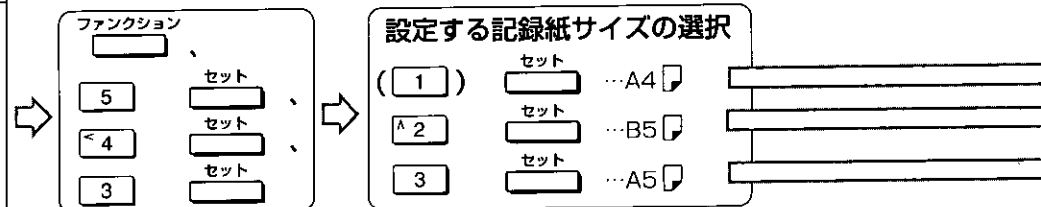
2 切り捨て

有効記録範囲に対する受信原稿のはみ出した部分の長さが約8mm以下の場合に、その部分を切り捨てる／しないを設定します。
(☛P238)



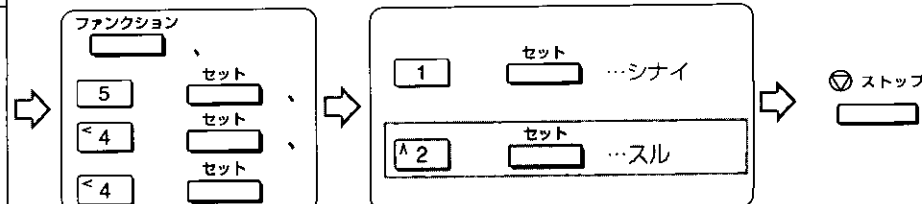
3 分割記録

A4、B5、A5各々の記録紙について受信した原稿が有効記録範囲よりも長い場合、複数の記録紙に分割してプリントする／しないを設定します。(☛P239)



4 分割重ね書き

分割してプリントする部分の後端約8mmを次の記録紙の先端に重複してプリントする／しないを設定します。
(☛P241)



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

呼出音量の設定

1 セット …ダイ
2 セット …ショウ
3 セット …オフ

操作音量の設定

1 セット …ダイ
2 セット …ショウ
3 セット …オフ

⑦ ストップ
—

A4の分割記録の指定

1 セット …シナイ
2 セット …スル

⑦ ストップ
—

B5の分割記録の指定

1 セット …シナイ
2 セット …スル

⑦ ストップ
—

A5の分割記録の指定

1 セット …シナイ
2 セット …スル

⑦ ストップ
—

操作一覧の見方

- ☐ : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- ☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。



登録/設定/通信操作一覧

5 A4 記録紙へのA3 受信記録

A4 の記録紙に、A3の受信原稿を縮小せずにプリントする/しないを設定します。
(P242)

ファンクション
[]、
5 セット
4 セット
5 セット

1 セット ...シナイ
2 セット ...スル

⑦ ストップ
[]

6 節電モード

節電モードを利用する/しないを設定します。また、節電モードを時間帯を指定して利用する場合は開始/終了時刻を、一定時間無操作の状態が続いたときに利用する場合は、その時間を設定します。
(P245)

ファンクション
[]、
5 セット
4 セット
6 セット

1 セット ...シナイ
2 セット ...スル

⑦ ストップ
[]

7 コピーモードソート 指定

原稿を2部以上コピーするときに、ソートしてプリントする/ノンソートでプリントする、を設定します。
(P243)

ファンクション
[]、
5 セット
4 セット
7 セット

1 セット ...ソート
2 セット ...ノンソート

⑦ ストップ
[]

8 代行出力

適正サイズの記録紙がないときに、他のサイズの記録紙にプリントする/プリントしないでメモリに蓄積する、を設定します。
(P244)

ファンクション
[]、
5 セット
4 セット
8 セット

1 セット ...シナイ
2 セット ...スル

⑦ ストップ
[]

5 設定モード/ 田 リモートメンテナンス

田 リモートメンテナンス

当社のサービス取扱所からのリモートメンテナンスを受ける/受けない、を設定します。
(P308)

ファンクション
[]、
5 セット
#

1 セット ...シナイ
2 セット ...スル

⑦ ストップ
[]

6 登録モード

1 時計セット

現在の日付と時刻を登録します。
(P34)

ファンクション
[]、
6 セット
(1) セット

日付・時刻の設定
例：1998年2月19日午後3時00分に登録するとき
9 8 0 2 1 9 1
5 0 0 セット

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

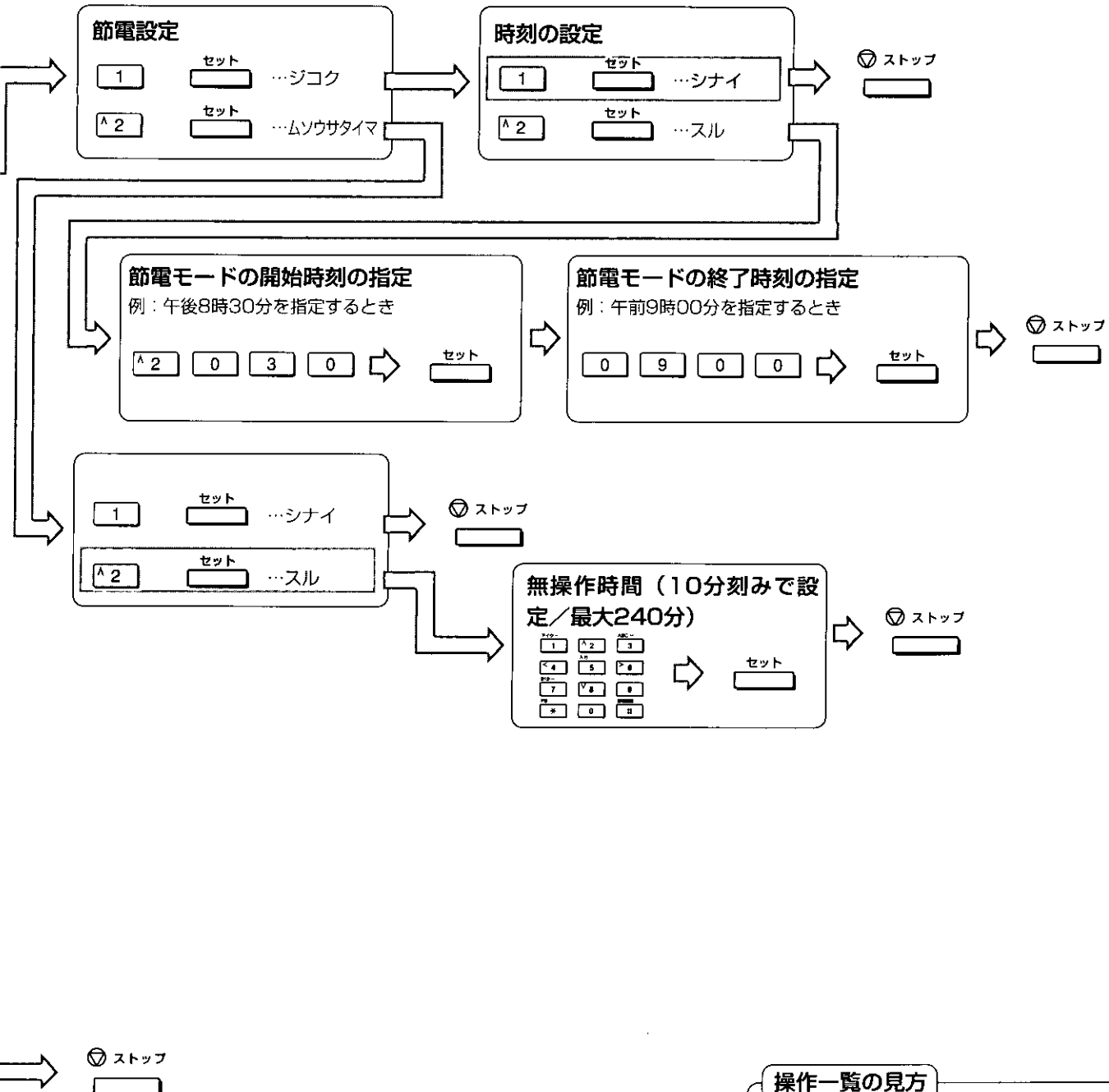
3 ビジネスホンを
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

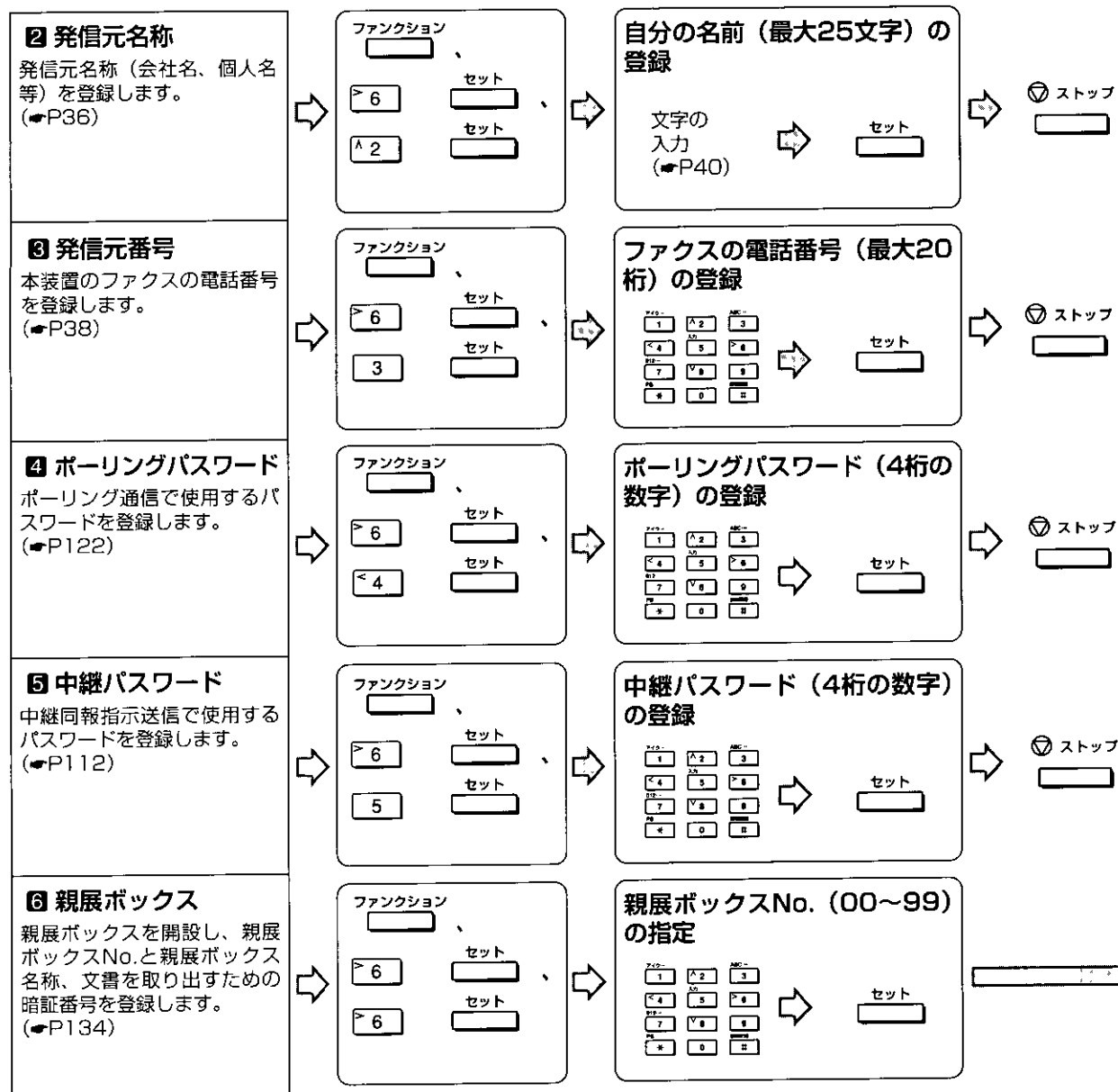


操作一覧の見方

- : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／設定が不要です。



登録／設定／通信操作一覧



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCフリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

親展ボックスNo.が「00」の場合

暗証番号（4桁の数字）
の入力

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

親展ボックス名称（最
大20文字）の登録

文字の
入力
(P40)

セット

受信結果の通知先（内線
番号）の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

受信通知 (P214) を「スル」
に設定しているときのみ指定する

サブアドレス（最大20桁）
の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

Ⓢ ストップ

操作一覧の見方

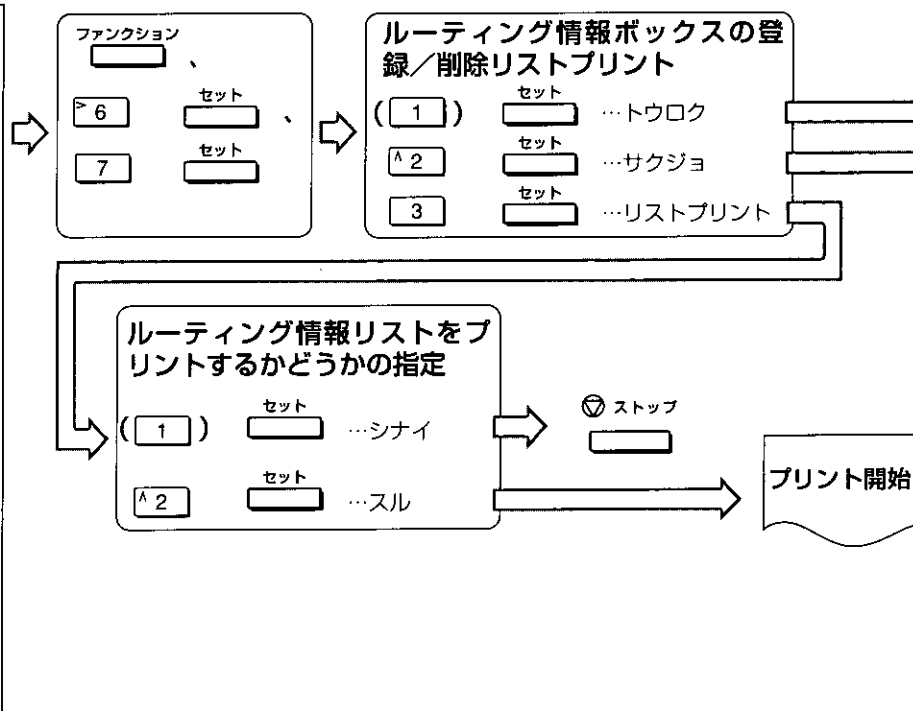
- ☐ : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- ☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。



登録／設定／通信操作一覧

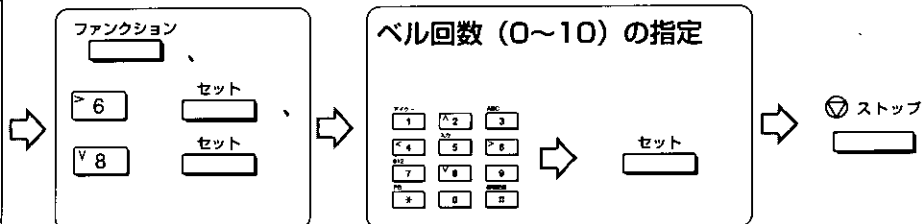
⑦ ルーティング情報

ルーティング情報ボックスを開
設し、サブアドレスと転送先、
受信通知先等を登録します。
(☛P144)



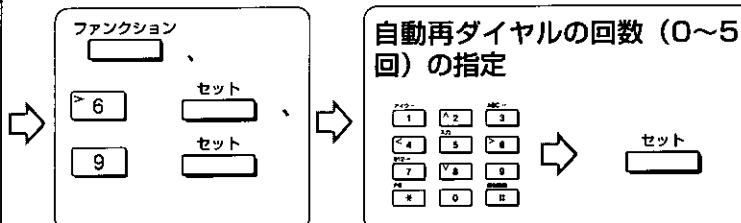
⑧ ベル回数

着信するまでに、何回呼出音
を鳴らすかを設定します。
(☛P252)



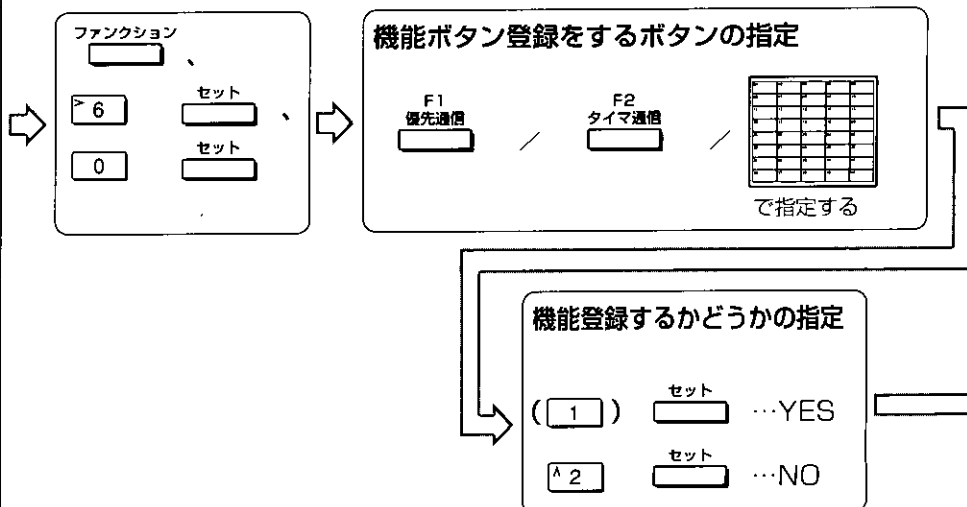
⑨ 自動再ダイヤル

自動的に再ダイヤルする回数
と、何分間隔でダイヤルする
かを設定します。
(☛P250)



⑩ 機能ボタン

操作を簡略化する機能ボタン
として使うために、F1/
F2/ワンタッチボタンに特定
の機能を登録します。
(☛P235)



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

ルーティング情報ボックスNo. (1～10) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

サブアドレス (最大20桁) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

受信結果の通知先 (内線番 号) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

受信通知 (P214) を「スル」
に設定しているときのみ指定する

受信原稿の転送先 (他のフ ァックスの電話番号) の指定

登録済のワン
タッチダイヤ
ル／短縮ダイ
ヤルで指定す
る

セット

本装置での転送原稿の出力

1	セット	…シナイ
2	セット	…スル

⑦ ストップ

削除するルーティング情報ボ ックスNo. (1～10) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

削除するかどうかの指定

(1)	セット	…シナイ
2	セット	…スル

⑦ ストップ

自動再ダイヤル間隔 (1～ 5分) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

⑦ ストップ

登録する機能の選択

1	セット	…シンテン ソウシン
2	セット	…シンテン プンショ
3	セット	…ポーリング ソウシン
4	セット	…ケイジバン
5	セット	…ポーリング ジュシン
6	セット	…ユウセン ツウシン
7	セット	…タイマ ツウシン
8	セット	…カイガイ ツウシン
9	セット	…PCスキャナ
0	セット	…スミ スタンプ

⑦ ストップ

操作一覧の見方

- ☐ : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- ☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。



登録／設定／通信操作一覧

7 サイファ登録

1 サイファキー登録

暗号化された原稿を解読するためのサイファキーを登録します。
(P151)



ファンクション
[]、
7 [] セット []



暗証番号（4桁の数字）の入力

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#



セット []

2 暗証番号変更

サイファキーの登録や、サイファキーリスト出力に必要な暗証番号を変更します。
(P150)



ファンクション
[]、
7 [] セット []



現在の暗証番号（4桁の数字）の入力

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#



セット []

3 サイファキーリスト

登録したサイファキーのリストを出力して確認します。
(P206)



ファンクション
[]、
7 [] セット []



暗証番号（4桁の数字）の入力

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#



セット []

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

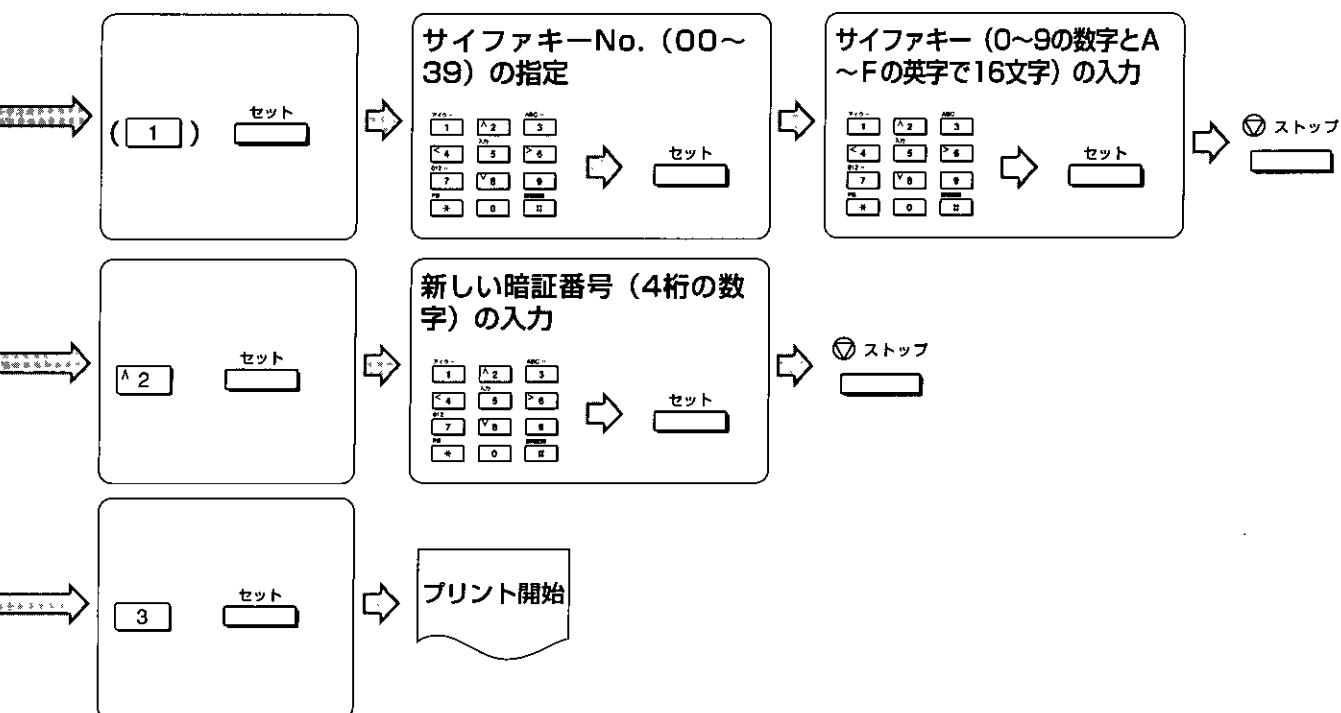
3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



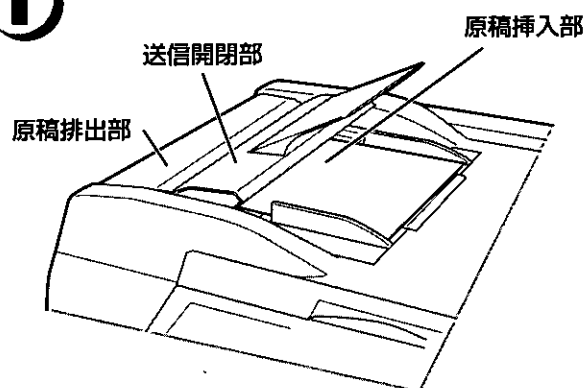
操作一覧の見方

- ☐ : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- ☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／設定が不要です。

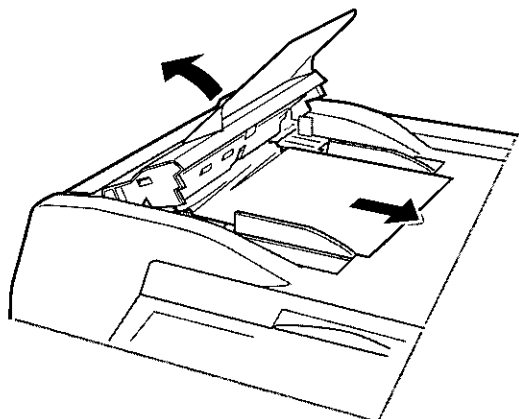
原稿がつまったら

原稿がつまると、[アラーム] ランプが点灯し、ディスプレイに「ゲンコウ ガ ツマリマシタ」と表示されます。以下のようにして、つまった原稿を取り除いてください。

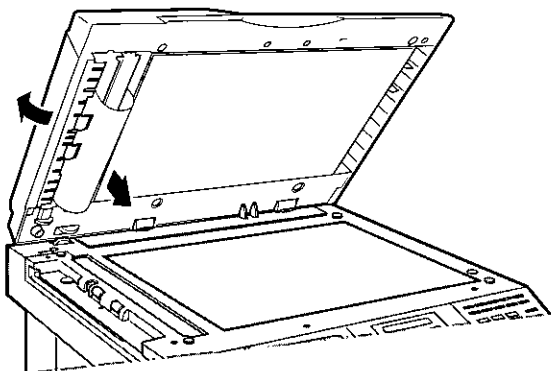
- ①** 原稿の紙づまり位置を確認します。



- ②** 原稿挿入部でつまっているときは、送信開閉部を静かに開けて、つまっている原稿を矢印の方向に静かに引き抜きます。



- ③** 原稿排出部でつまっているときは、原稿台カバーを静かに開け、原稿排出部を開けながら原稿を引き抜きます。



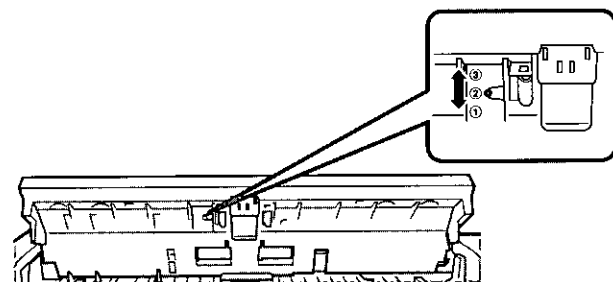
- ④** 原稿台カバーを静かに閉めます。
送信開閉部を確実に閉めます。

■自動給紙圧の調整

原稿が繰り込まれなかったときや、重なって繰り込まれるときは、送信開閉部を開けて、自動給紙圧を調整してください。

- ①** 送信開閉部を止まるまで静かに開けます。

- ②** 紙圧調整スイッチ（青色）を押しながらスライドさせて調節します。スイッチの溝が本体の突起にはまる位置で止めてください。



こんなときには	スイッチの位置
原稿が繰り込まれない	③ ② ①
標準位置 (通常はここにしておきます)	③ ② ①
2枚以上の原稿が同時に繰り込まれる	③ ② ①

- ③** 送信開閉部を確実に閉めます。

⚠ 注意

● 開閉部などを開けるときは、突起物に引っ掛けたり、開閉部で手を挟むとけがの原因となることがありますのでご注意ください。

記録紙がつまったら

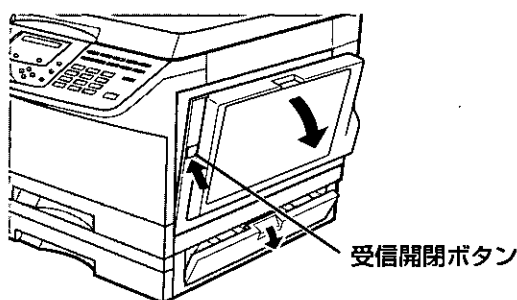
記録紙がつまると、[アラーム] ランプが点灯し、ディスプレイにコード番号とメッセージが表示されます。紙づまりの状態に応じて、以下の手順で記録紙を取り除いてください。

ディスプレイ表示	紙づまりの状態
キロクシ ガ ツマリマシタ>カセット1 コード=001	上段記録紙カセットでつまっています
キロクシ ガ ツマリマシタ>カセット2 コード=002	下段記録紙カセットでつまっています
キロクシ ガ ツマリマシタ>カセット3 コード=003	オプションの増設記録紙ユニットでつまっています
キロクシ ガ ツマリマシタ>デザン コード=050	手差しトレイでつまっています
キロクシ ガ ツマリマシタ>キロクブ コード=006	本体内部でつまっています

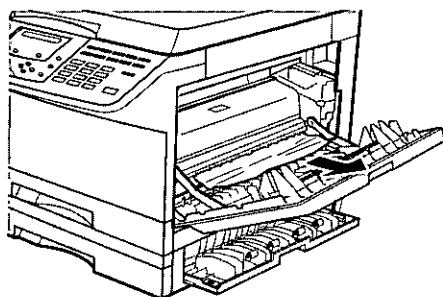
■記録紙カセットでつまっているとき

(コード番号001、002または003)

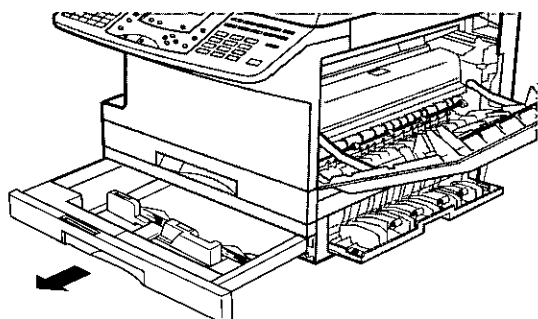
- 1** 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部とサイドカバーを開けます。



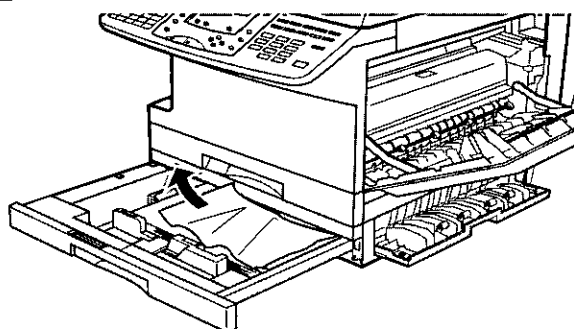
- 2** つまっている記録紙がある場合、矢印の方向に引き抜きます。



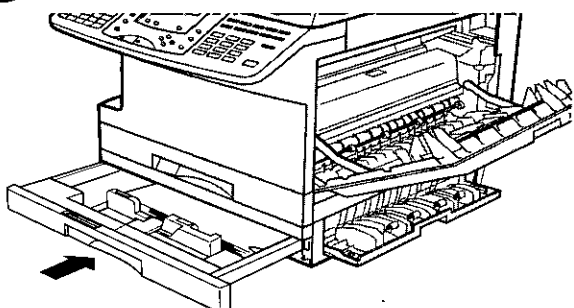
- 3** つまっている段の記録紙カセットを、止まるまで静かに引き出します。



- 4** つまっている記録紙を、矢印の方向に引き抜きます。



- 5** 記録紙カセットを、奥に突き当たるまで確実に押し込みます。



- 6** サイドカバーと受信開閉部を確実に閉めます。

STOP お願い

- 記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を機械の中に残さずにすべて取り除いてください。
- 記録紙カセットを戻す前に、残りの記録紙が記録紙カセットのツメ(5か所)の下に収まっていることを確かめください。ツメの上に出てしまうと、紙づまりの原因となります。
- サイドカバーと受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まないと、通信やコピーができません。

⚠ 注意

- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。
- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録/設定する

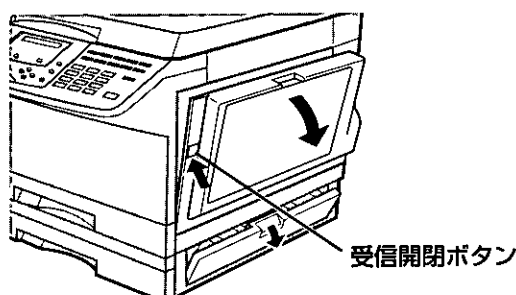
6 こんなときには

7 ご参考に

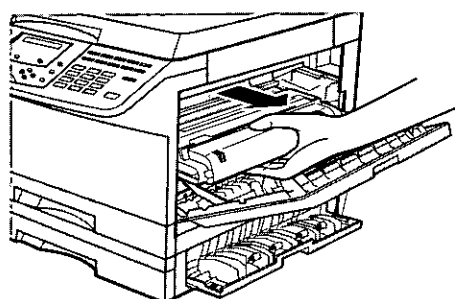
記録紙がつまったら

■本体内部でつまっているとき (コード番号006)

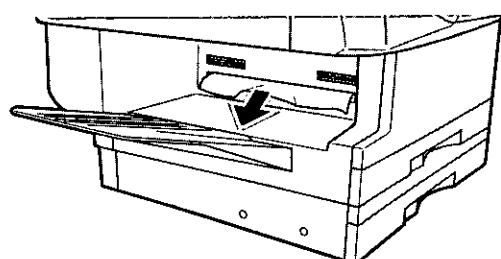
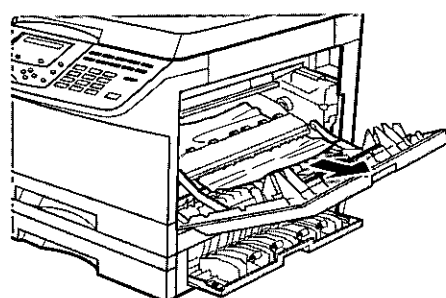
- 1** 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部とサイドカバーを開けます。



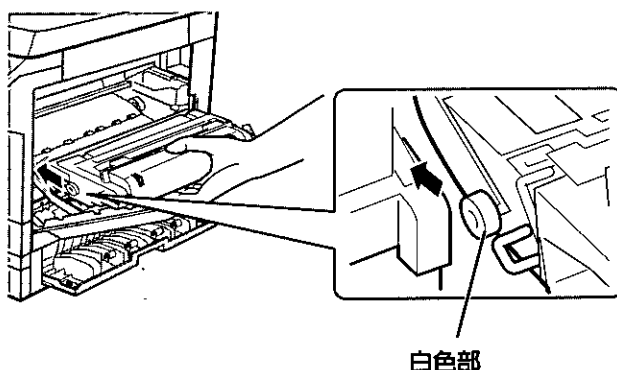
- 2** トナーカートリッジを持ち、引き抜きます。



- 3** つままっている記録紙を、矢印の方向に引き抜きます。



- 4** トナーカートリッジの突起部(白色部)を本体のレールに合わせ、静かにスライドさせてセットします。



- 5** サイドカバーと受信開閉部を確実に閉めます。

お知らせ

- 記録紙が本体内部でつまったときは、サイズ検知レバー(●P31)または記録紙サイズダイヤル(●P32)が、正しいサイズ表示に合っているかを確認してください。正しいサイズ表示に合っていないと紙づまりの原因となります。

STOP お願い

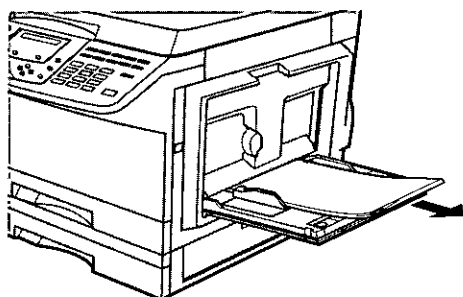
- 記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を機械の中に残さずにすべて取り除いてください。
- トナーカートリッジのドラム(グレー部)には手を触れないでください。ドラムの表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。
- サイドカバーと受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、通信やコピーができません。

⚠ 注意

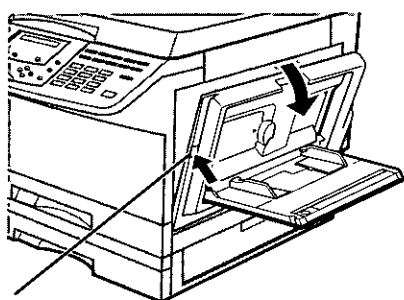
- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。
- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

■手差しトレイでつまっているとき (コード番号050)

- 1 手差しトレイにセットされている記録紙を取り除きます。

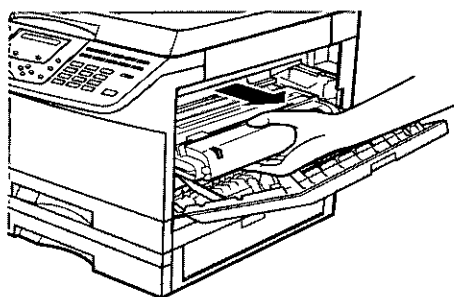


- 2 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部を開けます。

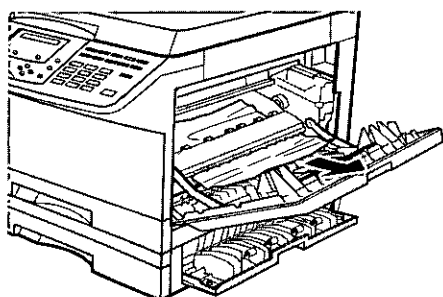


受信開閉ボタン

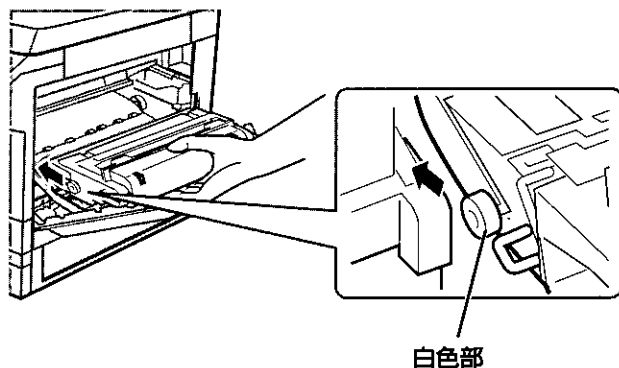
- 3 トナーカートリッジを持ち、引き抜きます。



- 4 つまっている記録紙を、矢印の方向に引き抜きます。



- 5 トナーカートリッジを持ち、突起部(白色部)を本体のレールに合わせ、静かにスライドさせてセットします。



- 6 受信開閉部を確実に閉めます。

お知らせ

- 記録紙が手差しトレイでつまったときは、記録紙サイズダイヤル(→P32)が正しいサイズ表示に合っているかを確認してください。正しいサイズ表示に合っていないと紙づまりの原因となります。

STOP お願い

- 記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を機械の中に残さずにすべて取り除いてください。
- トナーカートリッジのドラム(グレー部)には手を触れないでください。ドラムの表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。
- 受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、通信やコピーができません。

⚠ 注意

- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。
- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能に登録/設定する

6 こんなときには

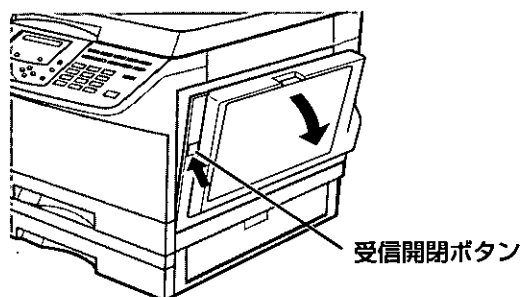
7 ご参考に



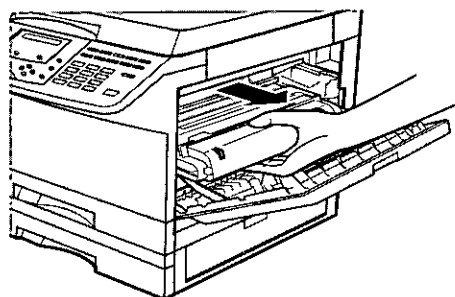
トナーカートリッジを交換するには

トナーがなくなると、[トナー] ランプが点灯し、ディスプレイに「トナー ガ アリマセン」と表示されます。以下の手順でトナーカートリッジを交換してください。

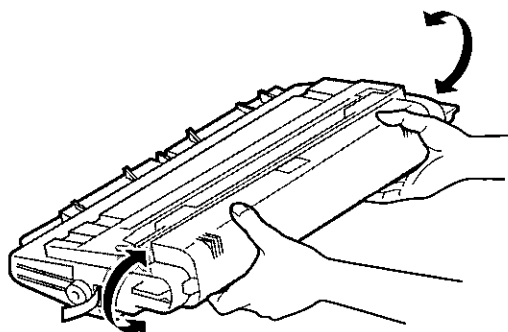
- ①** 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部を開けます。



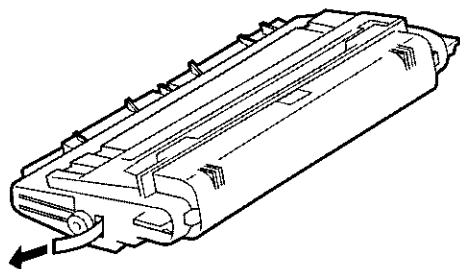
- ②** トナーカートリッジを持ち、引き抜きます。



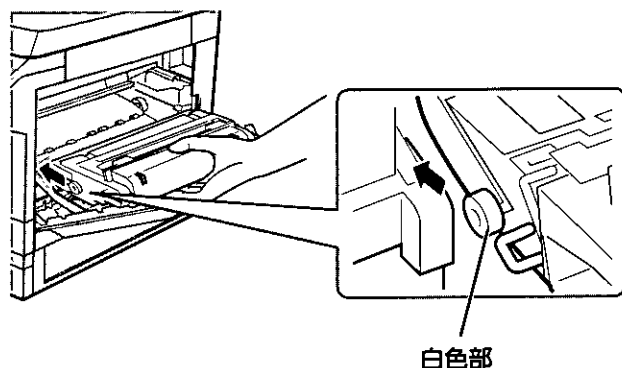
- ③** 新しいトナーカートリッジを5～6回振りまわします。



- ④** 側面のシールを抜き取ります。



- ⑤** トナーカートリッジを持ち、突起部（白色部）を本体のレールに合わせ、静かにスライドさせてセットします。



- ⑥** 受信開閉部を確実に閉めます。

■トナーカートリッジ回収のお願い

- 本装置のトナーカートリッジについては、リサイクルを実施しております。
使用済みのトナーカートリッジを梱包箱に納めて、回収にはお客様のご協力をお願いいたします。詳しくは、トナーカートリッジ梱包箱の説明をご覧ください。
- トナーカートリッジは、当社指定品をご使用ください。
- トナーカートリッジの交換・回収について、ご不明な点は、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

STOP お願い

- トナーカートリッジのドラム（グレー部）には手を触れないでください。ドラムの表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。
- 受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、通信やコピーができません。

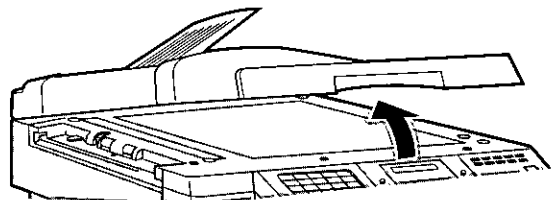
⚠ 警告

- トナーカートリッジは火の中には絶対に投げないでください。破裂したり、激しく燃えて、火災ややけどの原因となります。

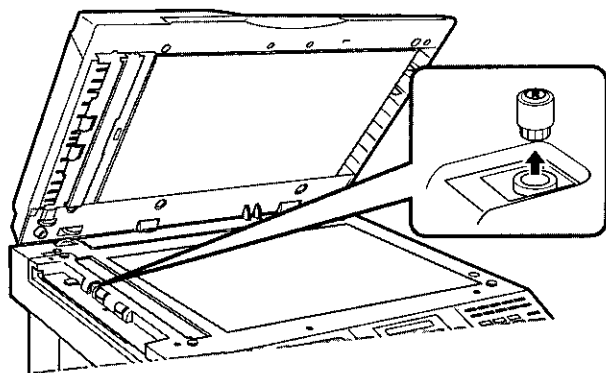
済スタンプを交換／インキ補充するには

済スタンプが薄くなったら、以下の手順で済スタンプのインキを補充してください。また、「済」の文字がはっきり出なくなったときには、新しい済スタンプに交換してください。

- ①** 原稿台カバーを静かに開けます。



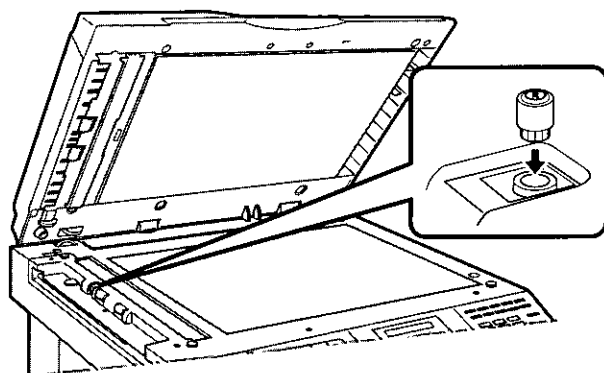
- ②** 済スタンプを取り外します。
細い棒の先で済スタンプを持ち上げ、指でつまんで矢印の方向に引き抜きます。
新しい済スタンプに交換するときは、手順④に進みます。



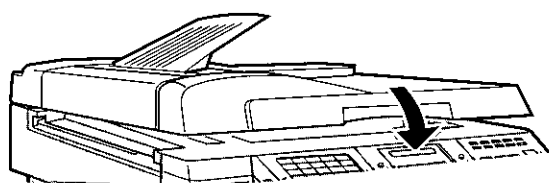
- ③** インキを補充します。
済スタンプをさかさまにして、インキを2～3滴入れます。
約15分で済スタンプは元の濃度に戻ります。



- ④** 済スタンプを本体に取り付けます。
済スタンプを本体のホルダに突き当たるまで差し込みます。



- ⑤** 原稿台カバーを確実に閉めます。



⚠ 注意

●開閉部などを開けるときは、突起物に引っ掛けたり、開閉部で手を挟むとけがの原因となることがありますのでご注意ください。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能に登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



消耗品／別売品／オプション品について

本装置の消耗品には以下のものがあります。なお、指定品以外は使用しないでください。

消耗品

- トナーカートリッジ
- 記録紙

別売品

- 交換用済スタンプ
- 済スタンプ用補充インキ

オプション品 (P302)

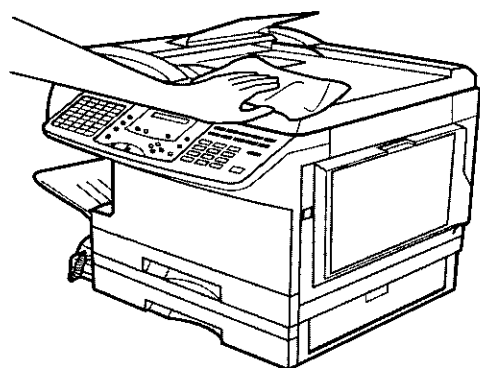
- 増設メモリ (1MB、2MB、4MB)
- PCプリンタユニット
- 増設記録紙ユニット (500枚)

お手入れするには

快適にご使用いただくために、本装置をいつもきれいにしておいてください。

■本体のお手入れ

柔らかい布に薄めた台所用洗剤を含ませてよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、からぶきしてください。



STOP お願い

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、みがき粉、熱湯、アルコールなどは使わないでください。本体が変色したり、変形することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

STOP お願い

- 読取面（ガラス面）に傷をつけないよう、ご注意ください。
- ローラをふくときは、ふいたあとにゴミが残るティッシュペーパーなどは使わないでください。

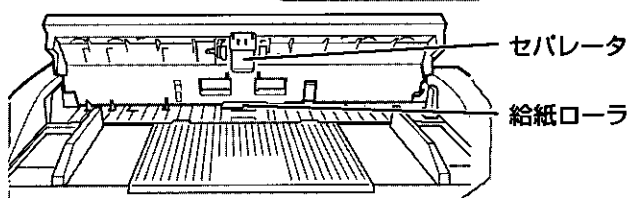
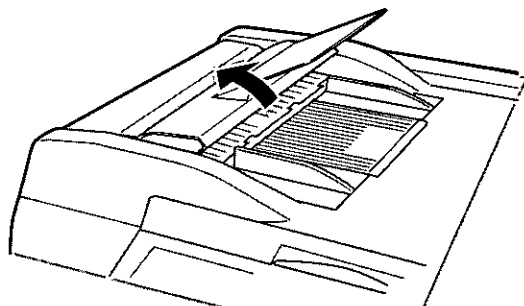
⚠ 注意

- 開閉部などを開けるときは、突起物に引っ掛けたり、開閉部で手を挟むとけがの原因となることがありますのでご注意ください。

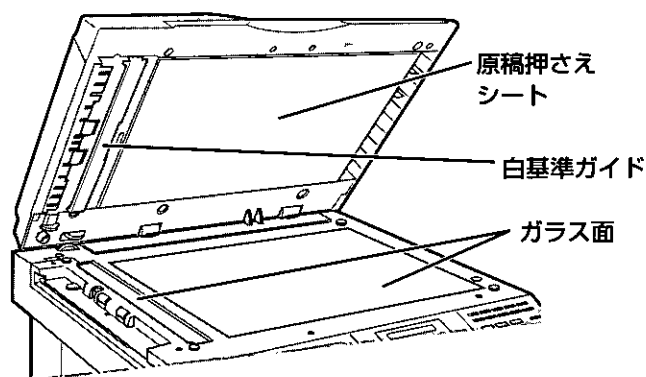
■読取部・給紙部のお手入れ

相手の方が受信した記録紙や、コピーした記録紙が黒く汚れてきたら、読取部のお手入れをしてください。また、原稿がつまったり、給紙が悪くなってきたときは、セパレータ、給紙ローラのお手入れをしてください。

- ① 送信開閉部を止まるまで静かに開け、セパレータ、給紙ローラをふきます。
柔らかい布に水を含ませ、よく絞ってからふきます。



- ② 送信開閉部を確実に閉めます。
- ③ 原稿台カバーを開けて、ガラス面、白基準ガイド、原稿押さえシートをふきます。
柔らかい布に水を含ませ、よく絞ってからふきます。



- ④ 原稿台カバーを確実に閉めます。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能に登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

停電になったときは

停電中はファクスのディスプレイは消えています。電話をかけたり、ファクスを送ったり受けたりすることはできません。

停電になったとき	相手の方とお話中	そのまま通話できます。
	ファクス送信中	送信は中断されます。停電復旧後、もう一度送信してください
	ファクス受信時	受信は中断されます。停電復旧後、相手の方にもう一度送信を依頼してください
停電中	電話をかける	できません
	電話を受ける	できます
	ファクスを送る	できません
	ファクスを受ける	できません



ワンポイント.....

●メモリの内容は

メモリに蓄積されている送信および受信データは、内蔵電池フル充電の状態です約60分間保持されています。

●ファクスに登録/設定した内容は

日付・時刻、発信元名称や発信元番号等の装置設定、ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルなどの登録内容、その他各種登録、サイファ通信登録、通信設定等は、内蔵電池がフル充電の状態です約2週間保持されています。

●停電が復旧すると（電源再投入時）

消去された内容があると停電レポートが出力され、相手先、通信種別などの情報が確認できます。



お知らせ

●再ダイヤルの内容は、停電が約60分以上続くと消えてしまいます。停電が復旧したあと電話をかけたりファクスを送る場合は、あらためてダイヤルしてください。

●状況により、まれに消去されていても停電レポートにプリントされない通信があります。

テデソレポート

P. 01
 1998/02/19 15:00
 NTT Iイギヨウホシヤ

イカノアンショガ テデソノタメショウキョ サレマシタ。

ツウバノ	ツウシンカイニチジ	アイデサキ	マズカ= 05
120	02/19 10:11	03 3509 4202	
121	02/19 10:13	0963523673	
122	02/19 11:35	03 3740 7951	

テデソレポート

P. 01
 1998/02/19 15:01
 NTT Iイギヨウホシヤ

イカノアンショガ テデソノタメショウキョ サレマシタ。

ツウバノ	ツウシンシユベツ	アイデサキ	マズカ	ヨヤクセツテイニチジ
116	タマシユンギドクホウツウシン	[01] [02] [03] [04]	01	02/19 14:58

テデソレポート

P. 01
 1998/02/19 17:28
 NTT Iイギヨウホシヤ

イカノシンテンボウツクスノジユシヨブノショガ テデソノタメショウキョ サレマシタ。

ボツクスNo.	ボツクスメイショウ	マズカ
10	NTT Iイギヨウマン	03

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理をご依頼になる前に以下の点をご確認ください。

	こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
一般	ディスプレイに何も表示されない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに正しく接続してください	●P24
		[電源]スイッチが「切」になっている	[電源]スイッチを「入」にしてください	●P24
ファクス	原稿が引き込まれない	原稿の紙が厚すぎる	複写機でコピーをとったものを送信原稿としてください	●P43
		自動給紙圧の調整が合っていない	自動給紙圧の調節をしてください	●P286
		原稿を31枚以上入れている	31枚目からは1枚ずつ入れてください	●P45
		給紙部が汚れている	汚れをふき取ってください	●P293
	送信できない	原稿がセットされていない	原稿をセットしてください	●P44
	「ビビビ」という音が鳴り送信予約ができない	10通信を超えて送信予約をしようとしている	通信が終了するのをお待ちください	●P103
	受信（コピー）ができないまたは白紙になる	記録紙がない	記録紙をセットしてください	●P29
		セレクト受信を「スル」に設定している	セレクト受信を「シナイ」に設定してください	●P157
		相手先が原稿を表裏逆に入れている	相手先に確認してください	——
		コピー原稿が表向きにセットされている	裏向きにセットしてください	●P44
		受信開閉部が開いている	受信開閉部を正しく閉めてください	——
		トナーカートリッジの異常	トナーカートリッジを交換してください	●P290
		トナーカートリッジの異常	トナーカートリッジを交換してください	●P290
	受信（コピー）記録が薄いまたは部分的にプリントされない	指定の記録紙を使っていない	指定の記録紙をお使いください	●P29
		原稿が薄い鉛筆で書かれている	相手先に確認してください	——
		記録紙が湿気を含んでいる、または折り目やシワがある	新しい包装の記録紙を補充してください	●P29
		トナーカートリッジの異常	トナーカートリッジを交換してください	●P290
	送信した原稿の画質が悪い	読取部が汚れている	汚れをふき取ってください	●P293
	受信（コピー）原稿の画質が悪い	電話回線の状態が悪い	相手先へもう一度送信を依頼してください	——
		ファクス受信中にキャッチホンの着信があった	相手先へもう一度送信を依頼してください	——
		指定の記録紙を使っていない	指定の記録紙をお使いください	●P29
		読取部が汚れている	汚れをふき取ってください	●P293
		トナーカートリッジの異常	トナーカートリッジを交換してください	●P290

次ページに続きます。

1
ファクスをより便利に
使う

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に



故障かな？と思ったら

	こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
ファクス	記録紙が出てこない	記録紙が正しくセットされていない	記録紙を正しくセットしてください	●P29
		記録紙がつまっている	つまった記録紙を取り除いてください	●P287
		サイズ検知レバーまたは記録紙サイズダイヤルが、正しいサイズ表示に合っていない	つまった記録紙を取り除いて、正しいサイズ表示に合わせてください	●P287～289、31、32
		記録紙が無くなっている	新しい記録紙をセットしてください	●P29
		親展受信されている	故障ではありません 受信内容はメモリに保存されています	——
	オンフック受信ができない	こちらから電話をかけている	この場合はオンフック受信はできません	——
		ダイヤルインサービスを利用している	この場合はオンフック受信はできません	——
	サイファ通信ができない	相手先のサイファキーと合っていない	相手先とサイファキーを合わせてください	——
		相手先にサイファ通信機能がない	この場合はサイファ通信できません 通常の送信操作をしてください	——
		ファクシミリ通信網を利用してサイファ通信をしている	この場合はサイファ通信できません	——
		サイファキーを登録していない	サイファキーを登録してください	●P151
		発信元番号を正しく登録していない	発信元番号を正しく登録してください	●P38
	相手先に「ゲンコウツマリ」というメッセージを送っている	原稿がつまっている、または正しくセットされていないため原稿が繰り込まれない	原稿がつまったとき、原稿が繰り込まれないときは相手先にメッセージを送っています	——
電話	ファクスが使えない、または受話器を取りあげても発信音が聞こえない	外付け電話機が使用中	外付け電話機が使用中のときは、ファクスは使えません	——
		電話機コードが正しく接続されていない	正しく接続してください	●P24
	呼出音が鳴らない	呼出音が「オフ」になっている	呼出音量の設定を変更してください	●P276
	電話はかかってくるが、かけても相手につながらない	電話回線の種別が正しく設定されていない	電話回線の種別を正しく設定してください	●P26
		相手先の電話番号を入力するときに、入力が早すぎる	ディスプレイを確認しながらゆっくり入力してください	——
	外付け電話機から電話がかけられない	ファクスが使用中	終了後にかけてください	——

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

	こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
電話	リモート受信できない	外付け電話機がファックスと正しく接続されていない	正しく接続してください	➡P27
		リモート受信が「シナイ」に設定されている	リモート受信を「スル」に設定してください	➡P69
		外付け電話機からかけている	この場合はできません	——
	留守番電話機に相手の声が録音されない	留守番電話機の用件がいっぱいになっている	留守番電話機取扱説明書に従って用件を消去してください	——
		手動送信のファックスを受信している	この場合は相手の声は録音されません	——
		留守受信に設定されていない	留守ランプを点灯させてください 留守受信の設定を「留守番電話機接続モード」にしてください	➡P63 ➡P67



主なエラーメッセージ

本装置に異常が発生したり、操作に誤りがあるときなど、ディスプレイにその内容を表すメッセージが表示されます。

メッセージに対する処置をしてください。

エラーメッセージ	原因	確認してください
キロクシ ガ ツマリマシタ>XXXXXXXXX (XXXXXXXXはカセット1/カセット2/テザシ/キロクブを表示) ※ オプションの増設記録紙ユニットを取り付けているときは、カセット1/カセット2/カセット3/テザシ/キロクブを表示	記録中に選択したカセットが引き出された、または手差しトレイが閉められた 記録紙がつまった	カセットをセットしてください。または、手差しトレイを開いてください つまった記録紙を取り除いてください (●P287~289)
ソウシン カバー ガ アイティマス	送信開閉部が開いている	送信開閉部を閉めてください
キロクブ カバーヲ シメテクダサイ	受信開閉部が開いている	受信開閉部を閉めてください
キロクシ ガ アリマセン>XXXXX (XXXXXはカセット1/カセット2/テザシを表示) ※ オプションの増設記録紙ユニットを取り付けているときは キロクシ ガ アリマセン>XXXXX (XXXXXはカセット1/カセット2/カセット3/テザシを表示)	記録紙カセットまたは手差しトレイに記録紙がない	記録紙をセットしてください (●P29、32)
XXXX ヲ カクニン (XXXXはカセット1/カセット2を表示) ※ オプションの増設記録紙ユニットを取り付けているときは XXXX ヲ カクニン (XXXXはカセット1/カセット2/カセット3を表示)	記録紙カセットが正しくセットされていない	記録紙カセットを正しくセットしてください
ゲンコウ ガ ツマリマシタ	原稿がつまっている	つまった原稿を取り除いてください (●P286)
	原稿が長すぎる	原稿を1 m以内にしてください
トナー ガ アリマセン	トナーがない	トナーカートリッジを交換してください (●P290)
カートリッジヲ カクニンシテクダサイ	トナーカートリッジがセットされていない	トナーカートリッジをセットしてください (●P28)
プリンタガ コショウシマシタ	プリンタ系統に異常が発生した	[ストップ] ボタンを押しても表示が消えないときは、一度、[電源] スイッチを切って入れ直してください それでも表示が消えないときは、局番なしの113番へご連絡ください
ツウシン エラー	通信に関する異常がある	「主なエラー番号」(●P300)で原因を確認し、処置してください
サイファキー ガ イッチ シマセン	サイファキーが違うため正常に通信できない	相手先とサイファキーを合わせてください

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

エラーメッセージ	原因	確認してください
アイテサキ ニ キノウガ アリマセン	相手先にサイファ通信機能、中継通信機能または親展通信機能がない	この機能を使って送信することはできません
アイテ シンテンボックス アリマセン	相手先に指定した親展ボックスが開設されていない	相手先に親展ボックスが開設されていることを確認してください
アイテ キノウ フィッチ	相手先に中継通信機能、親展通信機能がない	この機能を使って送信することはできません
アイテサキガ ショウチュウデス	自動再ダイヤルしてもつながらない	もう一度送信してください
アイテサキカラ オウトウガアリマセン	送信時に相手先からの応答がなかったため送信できなかった	相手先に確認して、もう一度送信してください
アイテサキガ ジュシン デキマセン	中継同報指示送信または親展送信時、相手先のメモリがいっぱいなどで通信できなかった	相手先に確認して、もう一度送信してください
チュウケイ シジ エラー	中継同報指示送信できなかった	相手先に中継パスワードと指定した中継テーブルNo.に中継宛先が登録されていることを確認して、もう一度送信してください
ブックカバー ヲ シメテクダサイ	ADFから原稿を読取中に原稿台カバー（ブックカバー）が開けられた	原稿台カバー（ブックカバー）を正しく閉めて、再度原稿を読み取らせてください
	ADFを動作させたいが原稿台カバー（ブックカバー）が開いている	原稿台カバー（ブックカバー）を正しく閉めてください



主なエラー番号

ディスプレイや通信管理レポートなどにエラー番号が表示またはプリントされたときは、番号に対する処置をしてください。それでもエラーが発生し続ける場合は、局番なしの113番へご連絡ください。

エラー番号	原因	処置	参照ページ
001、002、003、006、050	記録紙づまり	つまった記録紙を取り除いてください	●P287~289
004	送信開閉部が開いている	送信開閉部を正しく閉めてください	——
005	受信開閉部が開いている	受信開閉部を正しく閉めてください	——
007	下段記録紙カセットのサイドカバーが開いている	サイドカバーを正しく閉めてください	●P287
011、012、013、051	記録紙がセットされていない	記録紙をセットしてください	●P29
014、015、016、052	記録紙カセットが正しくセットされていない、または手差しトレイが閉じている	記録紙カセットを正しくセットするか、手差しトレイを開けてください	●P29、32
017	オプションの増設記録紙ユニットのサイドカバーが開いている	サイドカバーを正しく閉めてください	●P287
030	原稿が繰り込まれない	原稿をセットし直してください 自動給紙圧を調整してください	●P44 ●P286
031	原稿の長さが1 mを超えている 原稿づまり	原稿を1 m以内にしてください つまった原稿を取り除いて、セットし直してください	●P42 ●P286
033	ADFから原稿を読取中に原稿台カバーが開けられた ADFを動作させたいが原稿台カバーが開いている	原稿台カバーを正しく閉めて、再度原稿を読み取らせてください。 原稿台カバーを正しく閉めてください	●P44 ——
042	トナーがない	トナーカートリッジを交換してください	●P290
043	トナーカートリッジがセットされていない	トナーカートリッジをセットしてください	●P28
400、402、404、405、407~410、412、416~495、501~503、540~555	送信または受信ができない ・回線異常 ・相手機異常など	相手先に確認して、もう一度通信してください	——
401	送信ができない ・回線異常 ・相手機異常 ・電話番号間違い ・サブアドレス間違い ・相手先がセレクト受信を設定している など	相手先に確認して、もう一度送信してください	——
403	ポーリング受信時、相手先にポーリング機能がない ポーリング受信時、相手先がポーリング送信をセットしていない	ポーリング受信できません 相手先にポーリング送信をセットしてもらってください	—— ——
406	セレクト受信設定時、相手のID番号が違いため正常に受信できない	セレクト受信を「シナイ」に設定してください 相手先のID番号を確認してください	●P157 ——
411、414	ポーリング通信時、相手とパスワードが一致しない	ポーリング通信用のパスワードを確認して、もう一度通信してください	——

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

エラー番号	原因	処置	参照ページ
415	ポーリング通信時、相手とパスワードが一致しない	ポーリング通信用のパスワードを確認して、もう一度通信してください	——
	掲示板送信の原稿を出力中にポーリング送信要求があった	原稿を出力終了後、もう一度通信してください	——
507、514	中継同報指示送信または親展送信時、相手先のメモリがいっぱいなどで通信できない	相手先に確認して、もう一度送信してください	——
508、509、511	相手先に親展通信機能がない	親展通信できません	——
510	親展通信時、指定した親展ボックスがない	相手先に親展ボックスが開設されていることを確認してください	——
512	相手先が親展送信時、本装置に親展ボックスを登録していない	親展ボックスを登録してください	●P134
515、516	相手先に中継通信機能がない	中継通信できません	——
517	中継同報指示送信ができない	相手先に中継パスワードと指定した中継テーブルNo.に中継宛先が登録されていることを確認して、もう一度送信してください	——
562	受信したサブアドレスが本装置に設定されていない	相手先に確認して、もう一度通信してください	●P141
564	相手先にサイファ通信機能がない	サイファ送信できません	——
566、567	サイファキーが違うため正常に通信できない	サイファキーを相手先と合わせてください	——
601	ダイレクト送信中に送信開閉部が開けられた	送信開閉部を正しく閉めて、もう一度送信してください	——
623	原稿が正しくセットされていない	原稿をセットし直してください	●P44
630	自動再ダイヤルをしてもつながらない	もう一度通信してください	——
631	送信中に「ストップ」ボタンが押された	もう一度送信してください	——
634	自動再ダイヤルをしてもつながらない	相手先がファクスでない場合があります。番号を確認してから、もう一度通信してください	——
638	通信中、電源が切れた	電源が入ってから、もう一度通信してください	——
870	原稿読み取り中、メモリがいっぱいになった	相手先に何ページまで送信したかを確認し、残りの原稿を送信し直してください	●P49
	電源が入ったとき、メモリがいっぱいになっていた	メモリに受信された内容があればプリントしてください	——
879	代行受信またはメモリ受信時、メモリがいっぱいになった	メモリに受信された内容をプリントしてください	●P67、131

●ここに示した以外エラー番号が表示またはプリントされた場合は、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。



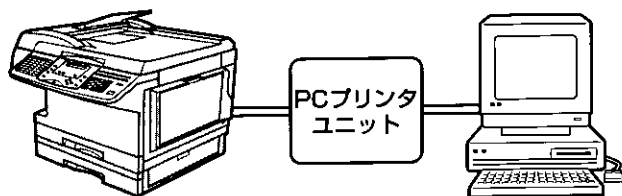
各種オプション機能について

ご利用になれるオプション機能は以下のとおりです。

- PCプリンタユニット
- 増設メモリ
- 増設記録紙ユニット

PCプリンタユニットを利用する

PCプリンタユニットを接続すると、本装置を片方向パラレルインタフェース（セントロニクス）準拠のMicrosoft® Windows®用プリンタとしてご利用になります。



Microsoft, Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

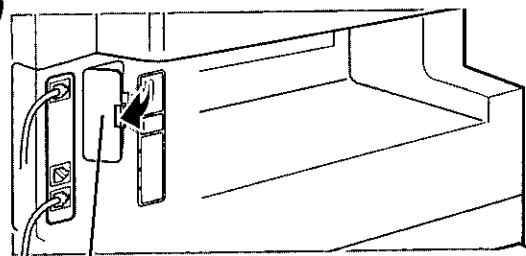
増設メモリを取り付ける

増設メモリ（1MB、2MB、4MB）を取り付けると、最大5メガバイトまでメモリを増設することができます。蓄積できる原稿枚数は増設メモリによって、以下のように変わります。

増設メモリカード	メモリ容量	蓄積できる枚数
なし (お買い求めのとき)	1MB	60枚
1MB	2MB	120枚
2MB	3MB	180枚
4MB	5MB	300枚

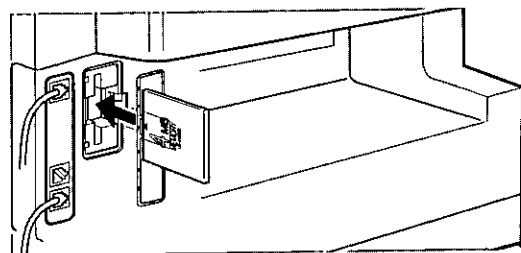
① メモリに原稿が蓄積されていないことを確認し、電源を切ります。

② メモリカードカバーを開けます。



メモリカードカバー

③ 増設メモリを奥までしっかりと差し込みます。メモリ容量の表示がある面を本装置の背面側に向け、差し込んでください。



④ メモリカードカバーを閉め、電源を入れます。

お知らせ

- PCプリンタユニット利用時に使用できる記録紙は、A3、B4、A4サイズの記録紙、およびはがきです。ファクスモデムと接続して利用するPCプリンタ機能とは、使用できる記録紙のサイズが異なります。
- システム条件や接続方法、操作方法などについては、PCプリンタユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

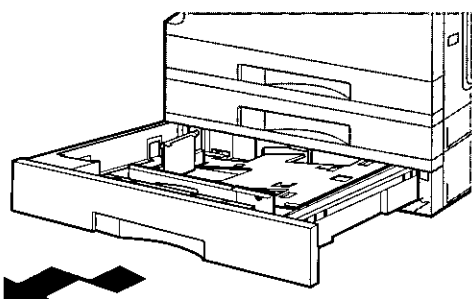
- 蓄積できる原稿の枚数は、メモリに何も蓄積されていないときに、A4判700字程度 of 原稿を標準的な画質（8×3.85本/mm）で読み取ったときの枚数です。原稿によって、枚数は異なります。

増設記録紙ユニットの記録紙力セットサイズを変更する

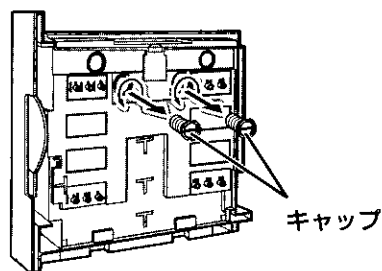
増設記録紙ユニットの記録紙力セットは、A3、B4、A4、A4^短の各サイズに共用できます。お使いになる記録紙のサイズに合わせて記録紙力セットサイズを変更してください。

例：A4^短サイズの記録紙をB4に変更する

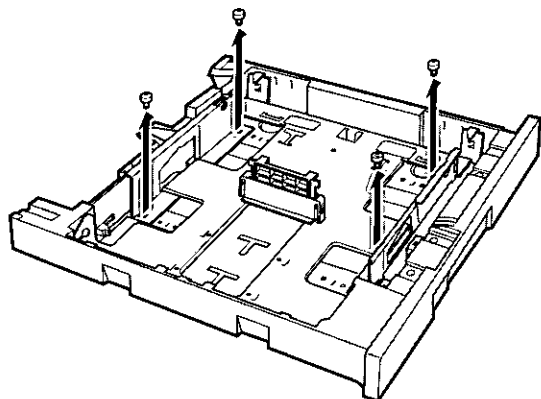
- 1** 記録紙力セットを引き出し、矢印の方向に引き上げるようにして外します。



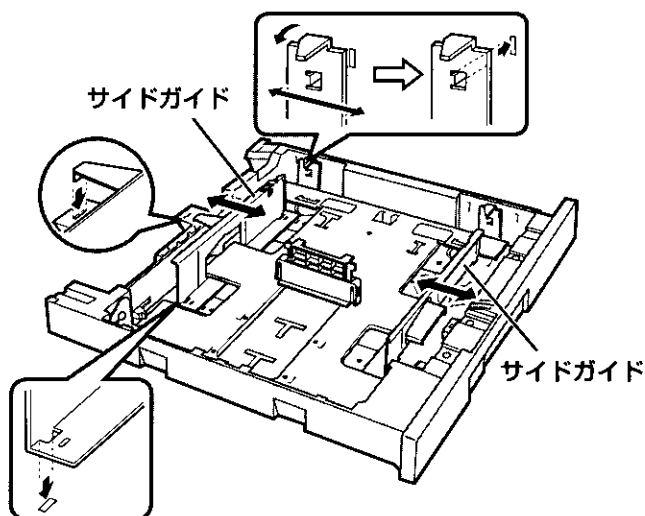
- 2** カセット裏面のキャップ（2か所）を回して取り外し、バネを取り出します。



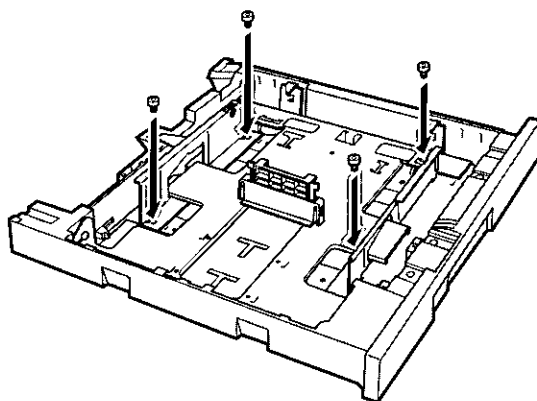
- 3** サイドガイドを固定しているツマミネジ（4本）を外します。



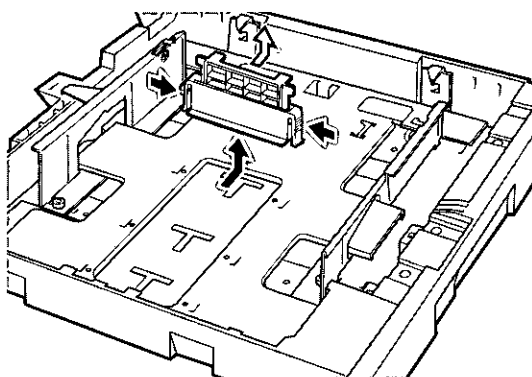
- 4** 両側のサイドガイドをスライドさせ、セットする記録紙の幅（B4）に合わせます。サイドガイドの両端のツメをたわませながら引き抜き、スライドさせ、ツメを差込穴に確実にはめ込みます。



- 5** ツマミネジ（4本）を取り付けます。サイドガイドにガタつきがないようにネジでしっかり固定してください。



- 6** エンドガイド（緑色）の両側を押して取り外します。



次ページに続きます。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキヤナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

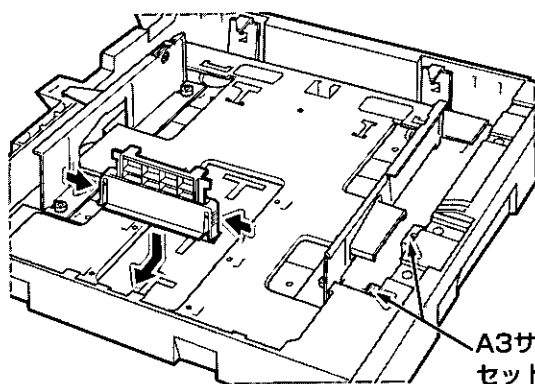
6 こんなときには

7 参考



各種オプション機能について

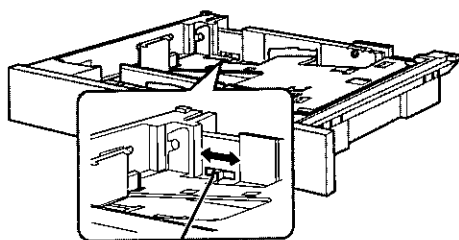
- 7** エンドガイドのツメを記録紙カセットの底面の穴 (B4) に入れ、セットします。



A3サイズの
セット位置

A3サイズの場合は、エンドガイドを記録紙カセットの引き出し側収納部にセットしてください。

- 8** サイズ検知レバー (緑色) をスライドさせて、セットする記録紙サイズ (B4) の位置に正確に合わせます。

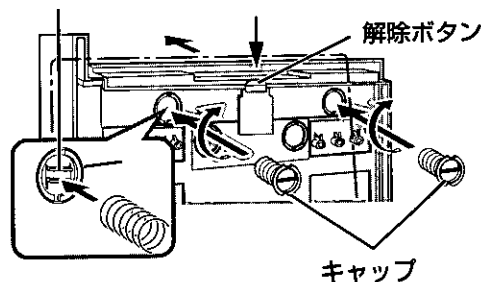


サイズ検知レバー

- 9** カセットを裏返して、バネを記録紙サイズの指定穴 (A3、B4) に差し込み、底板の折り曲げ部に合わせてキャップ (2か所) を回してセットします。

解除ボタンを押して底板をフリーにしてからバネをセットしてください。

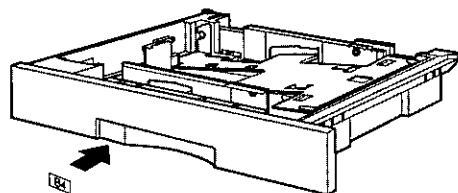
底板の折り曲げ部



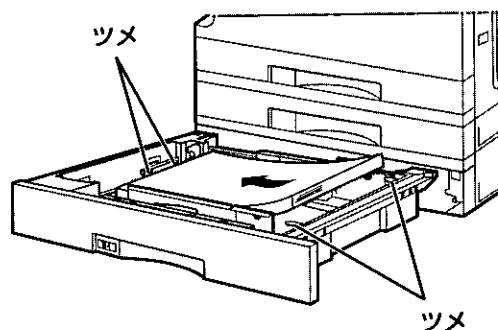
解除ボタン

キャップ

- 10** 記録紙サイズラベルをセットする記録紙サイズ (B4) に貼り替えます。

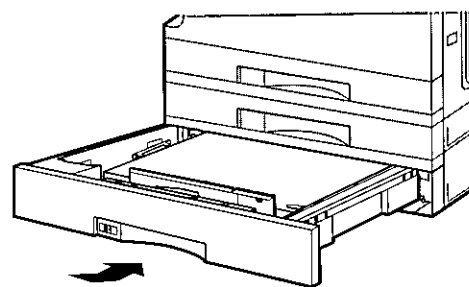


- 11** 記録紙の四隅をきちんとそろえ、ツメ (4か所) の下にセットします。



ツメ

- 12** 記録紙カセットの手前を少し持ち上げて、カセットの突起部を本体のレールに沿わせるようにして、奥まで確実に押し込みます。



お知らせ

- サイズ検知レバーは、必ず正しいサイズに合わせてください。合っていないと紙づまりの原因となります。
- オプションの増設記録紙ユニットの取り付け方法は、増設記録紙ユニットに付属の取付説明書をご覧ください。

主な仕様

外観・仕様などは改良のため予告なしに変更することがあります。

認定機種名 デンシシャシ G3-＜20＞＜L65＞-FAX

原稿サイズ	最大：幅 297 mm×長さ 1 000 mm 最小：幅 148 mm×長さ 105 mm
記録紙サイズ	通信時、PCプリント時：A3、B4、A4、B5、A5 コピー時：A3、B4、A4、B5、A5、はがき
有効読取幅	292 mm (A3) 252 mm (B4) 205 mm (A4)
有効記録範囲	記録紙の各辺から 4 mmを除いた範囲
走査方式	CCDイメージセンサによる平面走査
走査線密度	主走査：8ドット/mm (通信時)・16ドット/mm (コピー時) 副走査：15.4 本/mm (スーパーファイン) 7.7 本/mm (ファイン) 3.85 本/mm (標準)
変調方式／符号化方式	G3 G3-ECM/MH、MR、MMR、JBIG
通信速度	33 600/31 200/28 800/26 400/24 000/21 600/19 200/16 800/14 400/ 12 000/9 600/7 200/4 800/2 400 bit/s (自動フォールバック付)
記録方式	電子写真記録方式
画像メモリ容量	1 MB
適用回線	一般電話回線、ファクシミリ通信網
自動受信	有り
電源	AC 100±10 V 50/60 Hz
消費電力	動作時：約 45 W (原稿読取時) ピーク時：約 850 W 待機時：約 78 W (平均値) 節電モード待機時：約 11 W
直流抵抗	212 Ω
外形寸法	618 (横幅)×646 (奥行)×534 (高さ) mm (突起部除く) ※オプションの増設記録紙ユニット接続時： 618 (横幅)×646 (奥行)×661 (高さ) mm (突起部除く)
質量	約 49 kg (記録紙、トナーカートリッジを除く) ※オプションの増設記録紙ユニット接続時：約 57 kg (記録紙、トナーカートリッジを除く)
使用環境	温度：5～35℃ 湿度：45～85% (ただし、35℃のときは湿度 70%以下 湿度 85%のときは 30℃以下)

(注) 一般の電話回線での通信速度は、回線の条件、状況などによって 33 600 bit/sの速度以下になる場合もあります。

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



主な仕様

■並行して行える動作（デュアルアクセス）について

本装置には、デュアルアクセスできる動作があります。

たとえば、メモリ送信中に次の送信予約をしたり、コピーすることができます。

同時に行える動作、操作 現在の動作	ダイレクト送信予約	メモリ送信予約	自動送信動作（ポーリング受信を含む）	自動受信	受信原稿のプリント	レポートの自動プリント	コピー	登録操作	内蔵電話機 使用	外付け電話 使用	PCスキャナ/PCプリント動作	オプションのPCプリンタ動作
メモリ送信原稿の読み込み中	-	-	-	○	○	○	-	-	※1	○	-	-
ダイレクト送信中	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
ダイレクト送信の再ダイヤル待ち中	-	-	○	○	○	○	-	-	○	○	※3	○
メモリ送信中	○	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-
メモリ送信の再ダイヤル待ち中	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
受信中	○	○	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-
受信原稿のプリント中	○	○	○	○	-	-	※2	-	○	○	-	-
レポートのプリント中	○	○	○	○	-	-	※2	-	○	○	-	-
コピーの操作中、原稿読取中	-	-	-	○	-	-	-	-	※1	○	-	-
コピーのプリント中（ソートコピー）	-	-	-	○	-	-	-	-	※1	○	-	-
登録操作中	-	-	-	-	-	-	-	-	※1	○	-	-
内蔵電話機 使用中	-	-	-	-	○	○	-	※4	-	-	-	-
外付け電話 使用中	○	○	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-
PCスキャナ/PCプリント動作中	-	-	-	-	-	-	-	-	※1	-	-	-
オプションのPCプリンタ動作中	-	-	-	-	-	-	-	-	※1	○	-	-

○：動作可能

-：動作不可

※1：受けることのみ可能

※2：1枚プリント終了後に割り込み、コピーが可能

※3：PCプリントのみ可能、PCスキャナは動作不可

※4：電話を受けたときのみ可能



お知らせ

- 同時に3以上の動作はできません。受信原稿のプリント動作とメモリ送信動作等の二重の動作中は、送信予約はできません。

保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」を提供いたしております。

実費保守サービスでは故障内容によって、高額になる場合もありますので定額保守サービスのご契約をお勧めします。

定額保守サービス	●毎月決められた料金をお支払いいただくことで、装置の定期点検、故障時の修理、定期交換部品の交換※など、装置の性能維持に必要な保守サービスを行います。 ●定額保守サービスには、サービス内容により以下のような種別があります。 ●Aコース：毎月の定額料金のみで、定期点検を含む保守サービスを提供いたします。 ●Cコース：定期点検を除く保守サービスを提供いたします。
実費保守サービス	●定期交換部品の交換、故障時の修理等に要した費用をそのつどいただきます。 ●お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術費用・部品代をいただきます。 ●故障内容によっては、高額になる場合もありますのでご承知願います。 ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちの場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

※本装置には、定着器・カセット給紙ローラ・分離片・転写ローラ・ファンの定期交換を必要とする部品（定期交換部品）があります。

定額保守Aコースをご契約いただければ、NTTが責任をもって定められた交換時期に必要な部品の交換を行います。本装置を安心してお使いいただくために、是非とも定額保守Aコースのご契約を結ばれるようお願いいたします。

●故障した場合のお問い合わせは

局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べ

局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

（NTT通信機器お取扱相談センタ：0120-109217）

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、最低7年間保有しています。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキヤナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

本装置は、故障の場合など、お客さまの機器を保守する際に、登録内容や通信状況を確認したり、登録内容を変更するために当社のサービス取扱所からの遠隔操作で、各種登録内容の確認や変更、通信管理レポートの確認などができるリモートメンテナンスに対応しています。

ダイヤルデータ登録	ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤル、中継指示ダイヤルの登録内容を確認／変更します。
ユーザデータ登録	いろいろな機能の登録／設定内容を確認／変更します。
通信管理レポートの収集	通信管理レポートの内容を確認します。

リモートメンテナンスを設定する

1

2

アイウ	エ	ABC
1	2	3
<	入力	>
4	5	6
012...	√	9
7	8	
FB	*	0
		II



3

セット

4

⑤ ストップ



●リモートメンテナンスの設定は、一度設定すると次に変更するまで変わりません。

索引

アルファベット

ADF (自動原稿送り装置)	19,42,44
ADFにセットした原稿をコピーする	72,76
ADFにセットした原稿を 送信する	48,52,53,54,56,58,109
A4□記録紙へのA3受信記録	242
DP→PB切替	84
Fネットアクセス	182
Fネット一般送信	184
Fネット親展受信	194
Fネット親展送信	192
Fネット短縮ダイヤル	184,192
Fネット同報送信 1000宛先グループを指定する	186
100宛先グループを指定する	186
10宛先グループを指定する	186
Fネット同報送信をする	186
個別指定をする	186
Fネットボタン	22
Fネット夜間配送 1000宛先グループを指定する	189
100宛先グループを指定する	189
10宛先グループを指定する	189
Fネット夜間配送をする	189
Fネット夜間配送を取り消す	191
個別指定をする	189
複数のグループを指定する	190
PBボタン	22,84
PCスキャナ PCスキャンを中断する	234
PCスキャンする	234
機能ボタンを使ってPCスキャンする	234
準備する	230
PC接続	232
PCプリンタ PCプリントを中断する	233
PCプリントする	233
準備する	230
PCプリンタ/PCスキャナ	230
PCプリンタユニット	302

五十音

【ア行】

アース線	18,24
アース端子	20
宛先シート	94

アラームランプ	21
暗証番号 サイファキー登録用の 暗証番号	149,150,151,206
親展ボックスの暗証番号	132,134,138
リモートアクセス用の暗証番号	128,129,131
受付No.	48,59
液晶ディスプレイ	22
エラー番号	300
エラーメッセージ	298
オプション PCプリンタユニットを利用する	302
済スタンプを利用する	61
増設メモリを取り付ける	302
オンフック受信	64,66,70
オンフックダイヤル	81
オンフックボタン	22

【カ行】

カーソルボタン	22
海外送信 機能ボタンを使って海外送信をする	118
解除 機能ボタンの登録を解除する	235
掲示板送信を解除する	124
送信予約を解除する	59
タイマ送信を解除する	59
タイマポーリング受信を解除する	126
ダイヤルインを解除する	164
ポーリング通信を解除する	123
回線種別	25
回線接続用差込口	20,24
回転記録	73,76,78
回転記録ボタン	22,77
回転送信	45,47
拡大ボタン	22
画質	46
画質ボタン	22,46
管理者用内線番号	228
機能ボタン 機能をボタンに登録する	235
機能ボタンを使ってPCスキャンする	234
機能ボタンを使って海外通信をする	118
機能ボタンを使って掲示板送信をセットする	124
機能ボタンを使って親展送信をする	136
機能ボタンを使って親展受信文書 プリントする	138
機能ボタンを使って済スタンプを設定する	62
機能ボタンを使ってタイマ通信をする	104
機能ボタンを使ってポーリング受信をする	125

1 ファックスをより便利に
使う2 各種レポート/リスト
を出力する3 ビジネスホンに
通知する4 PCプリンタ/PC
スキャナとして使う5 いろいろな機能を
登録/設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

索引

- 機能ボタンを使ってポーリング送信を
 セットする 123
 機能ボタンを使って優先通信をする 102
共通通知先 212, 214
切り捨て 238
記録紙
 記録紙カセットにセットする 29
 記録紙がつまったら 67, 287
 記録紙がなくなったら 29, 67, 73, 76
 記録紙選択の優先順位 73
 コピー時の記録紙の切り替えについて 78
 サイズを変更する 30
 手差しトレイにセットする 32
記録紙ガイド 32
記録紙カセット 19, 29
 サイズを変更する 30
記録紙サイズダイヤル 32
記録紙サイズラベル 18, 31
記録紙選択ボタン 22
記録紙トレイ 18, 19
 記録紙トレイを取り付ける 23
記録紙ランプ 21, 29
クリアボタン 22
グループダイヤル
 登録する 99
 登録内容から特定の相手先を消去する 100
 登録内容を削除する 100
 ファクスを送る 101
 リストをプリントする 204
掲示板 120, 124
 機能ボタンを使って掲示板送信をセットする 124
 掲示板送信を解除する 124
 掲示板送信をセットする 124
 掲示板の内容をプリントする 124
原稿
 ADFにセットできる原稿 42
 大きな原稿を送信するとき 42
 原稿台ガラスにセットできる原稿 42
 原稿に合わせて画質を選ぶ 46
 原稿に合わせて読取濃度を選ぶ 46
 原稿について 42
 原稿の読取範囲 43
 セットする 44
 つまったら 286
原稿ガイド 19
原稿台カバー 19
原稿台ガラス 19, 42, 44
 原稿台ガラスにセットした原稿をコピーする 75, 76
 原稿台ガラスにセットした原稿を
 送信する 50, 55, 56, 58, 109
原稿トレイ 18, 19
 原稿トレイを取り付ける 23
故障かな?と思ったら 295
コピー画質 46, 253
コピーする 72
 ADFにセットした原稿をコピーする 72, 76
 90° 回転記録してコピーする 73, 76
 記録紙がなくなったとき 73, 76
 原稿台ガラスにセットした原稿を
 コピーする 75, 76
 コピーが禁止されているもの 74
 コピーできる原稿の範囲 72
 記録紙サイズや倍率を指定してコピーする 76
 等倍でコピーする 72, 75
コピーボタン 22
コピーモードソート指定 243
コピーランプ 21
【サ行】
催促通知 221
 催促通知を設定する 225
再ダイヤル
 電話をかける 82
 ファクスを送る 58
再ダイヤル送信 58
再ダイヤルボタン 22
サイファキー
 削除する 151
 送信時に使用されるサイファキー 149
 短縮ダイヤルに登録する 154
 登録する 151
 入力する 152
 リストをプリントする 206
 ワンタッチダイヤルに登録する 153
サイファキーNo.
 短縮ダイヤルに登録する 154, 217
 ワンタッチダイヤルに登録する 153, 216
サイファキーリスト 206, 209
 リストをプリントする 206
サイファ送信 155
サイファ送信ボタン 22
サイファ送信ランプ 21, 149
サイファ通信 148
 サイファキー登録用の暗証番号を登録する 150
 準備をする 149
サブアドレス
 ルーティング通信用のサブアドレス 141

自動再ダイヤル	58	消耗品の購入について	292
自動再ダイヤルの回数と間隔を設定	250	親展受信レポート	196,203
自動縮小	237	レポート出力を設定する	201
自動受信	64,65	親展通信	132
自動受信ランプ	21	機能ボタンを使って親展送信をする	136
縮小ボタン	22	機能ボタンを使って親展文書をプリントする	138
受信		準備をする	133
Fネット親展受信	194	親展受信文書を外出先のファクスから 取り出す	140
サイファ通信で受信する	148	親展受信文書をプリントする	138
自動受信	63,64	親展で送信する	136
受信モード	63	親展ボックスを開設する	134
受信を中断する	71	親展ボックス	132,134
手動受信	63,66	親展ボックスリスト	204,209
親展通信で受信する	132	リストをプリントする	205
親展ボックスに受信する	142	スーパーファインランプ	21
セレクト受信	157	スタートボタン	22
ページ合成受信	158	ストップボタン	22
ポーリング受信	125,220	スピーカ	20
リモート受信	69	スペースボタン	22
留守受信	63,67	済スタンプ	
受信開閉部	19	機能ボタンを使って済スタンプの設定をする	62
受信開閉ボタン	19	交換する	291
受信通知	135,141,210,214	済スタンプの設定をする	61,62
受信モード		清掃をする	
自動受信	63,64,65	給紙部の清掃をする	293
受信モードの種類	63	読取部の清掃をする	293
受信モードの選び方	63	本体の清掃をする	293
手動受信	63,66	接続 (設置)	
留守受信	63,67,68	宛先シートを利用する	94
受信モードタイマ切替		記録紙サイズラベルを貼り付ける	31
受信モードタイマ切替を設定する	160	記録紙トレイを取り付ける	23
手動受信	66	原稿トレイを取り付ける	23
手動受信ID受信	168,169	受話器置き台を取り付ける	24
手動送信	56	受話器を接続する	24
受話器	18,20,24	外付け電話機を接続する	27
受話器置き台	18,20,24	電源を接続する	24
受話器置き台コード用差込口	20	電話回線を接続する	24
受話器コード	18,24	ファンクションラベルを貼り付ける	235
受話器コード差込口	20	設定	
順次同報送信		A4□記録紙へのA3受信記録の設定をする	242
順次同報送信をする	92	PC接続を設定する	232
複数の相手先を指定する	92	回線種別を設定する	26
仕様	305	切り捨ての設定をする	238
状態通知	221	コピーモードソート指定の設定をする	243
管理者用の内線番号を登録する	228	自動再ダイヤルの回数と間隔を設定する	250
催促通知を設定する	225	自動縮小の設定をする	237
消耗品通知を設定する	227	自動受信のモードを設定する	64
転送エラー通知を設定する	222	受信通知を設定する	214
メモリアル通知を設定する	223	受信モードタイマ切替を設定する	160
消耗品通知	221	消耗品通知を設定する	227
消耗品通知を設定する	227		

1 ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

索引

- 親展受信レポートの出力設定をする 201
- 済スタンプの設定をする 61,62
- 節電モードの設定をする 245
- セレクト受信を設定する 157
- 送信通知を設定する 213
- 代行出力の設定をする 244
- タイマ通信レポートの出力設定をする 197
- ダイヤルインを設定する 164
- 通信管理レポートの出力設定をする 199
- 通信結果レポートの出力設定をする 197
- 通信レポートの出力設定をする 197
- 転送エラー通知を設定する 222
- 発信元記録の設定をする 274
- 日付・時刻を合わせる 34
- 分割重ね書きの設定をする 241
- 分割記録の設定をする 239
- ページ合成受信を設定する 159
- ベル回数を設定する 252
- ホームポジションを設定する 253
- マルチ通信レポートの出力設定をする 197
- リモートアクセスを設定する 129
- リモート受信を設定する 69
- ルーティング通信を設定する 143
- 留守受信のモードを設定する 67
- 節電モード** 245
- 時刻設定をする 245
- 無操作タイマの設定をする 248
- セットボタン** 22
- セレクト受信**
- セレクト受信を設定する 157
- 操作パネル** 22
- 送受信通知** 210
- 受信通知を設定する 214
- 送信結果の通知先を指定して送信する 218
- 送信通知を設定する 213
- 通知先を指定して掲示板送信をする 219
- 通知先を指定してポーリング受信をする 220
- 通知先を指定してポーリング送信をする 219
- 通知先を短縮ダイヤルに登録する 217
- 通知先をワンタッチダイヤルに登録する 216
- 送信**
- ADFにセットした原稿を
- 送信する 48,52,53,54,56,58,109
- Fネット一般送信 184
- Fネット親展送信 192
- Fネット同報送信 186
- Fネット夜間配送で送信する 189
- 海外に送信する 118
- 回転送信 47
- 掲示板送信 124,219
- 原稿台ガラスにセットした原稿を
- 送信する 50,55,56,58,109
- 再ダイヤル送信 58
- グループダイヤルで送信する 99
- サブアドレスを指定して送信する 147
- サイファ通信で送信する 155
- 手動送信 47,56
- 順次同報送信 92
- 親展通信で送信する 132
- 送信の種類 47
- 送信予約 103
- 送信を中断する 59
- タイマ送信ダイヤルで送信する 106
- タイマ送信で送信する 104
- ダイレクト送信 47,54
- 短縮ダイヤルで送信する 96
- 中継同報指示送信 110
- 通知先を指定して送信する 218
- ポーリング送信 123,219
- メモリ送信 47,48
- 優先通信で送信する 102
- ワンタッチダイヤルで送信する 93
- 送信開閉部** 19
- 送信結果の通知先**
- 送信通知を設定する 213
- 短縮ダイヤルに登録する 154,217
- 通知先を指定して掲示板送信をする 219
- 通知先を指定して送信する 218
- 通知先を指定してポーリング送信をする 219
- ワンタッチダイヤルに登録する 153,216
- 送信通知** 210,213
- 送信予約** 103
- 増設記録紙ユニット** 29,303
- 増設メモリ** 302
- 送達通知** 182,184,187
- ソート** 72,76,243
- コピーモードソート指定を設定する 243
- 外付け電話機** 27,69,168
- 外付け電話機用差込口** 20,27,230
- 【タ行】**
- 待機画面の表示** 48,72
- 代行出力** 244
- タイマ送信ダイヤル**
- 登録する 106
- 登録内容を削除する 106
- ファクスを送る 109
- タイマ通信** 104
- 解除する 59
- 指定時刻を解除する 104

タイマ通信ボタン	22	停電時の注意	294
タイマ通信レポート	196	停電レポート	294
レポートの出力設定をする	197	手差しトレイ	19,32
タイマポーリング受信	121,126	手差し補助トレイ	33
ダイヤルイン	162	デュアルアクセス	306
ダイヤルインを解除する	164	電源コード	18,24
ダイヤルインを設定する	164	電源コード差込口	20,24
ダイヤルボタン	22	電源スイッチ	20,24
ダイヤルリスト	204,208	転送エラー通知	221
リストをプリントする	204	管理者用の内線番号を登録する	228
ダイレクト送信	54	転送エラー通知を設定する	222
ダイレクト送信ボタン	22,54	電話をかける	
ダイレクト送信ランプ	21,54	相手に番号を通知してかける	166
短縮ダイヤル		同じ相手にかけ直す(再ダイヤル)	82
電話をかける	80,81	かけてきた相手にこちらからかけ直す	168,177
登録する	96	受話器を置いたままかける	
登録内容を削除する	96	(オンフックダイヤル)	81
ファクスを送る	53,98	受話器を取りあげてかける	80
リストをプリントする	204	短縮ダイヤルでかける	80,81
短縮ボタン	22	モニタ音が聞こえにくいとき	276
着信	83	ワンタッチダイヤルでかける	80,81
中継結果通知	111,113	電話回線の種別	25,231
中継指示ダイヤル		電話がかかってきたとき	
登録を削除する	113	相手を確認してから電話を受ける	166
登録する	113	電話を受ける	83
中継同報指示送信	110	呼出音が聞こえにくいとき	276
準備をする	111	電話機コード	18,24
中継指示ダイヤルを登録する	113	電話モード	63
中継同報指示送信をする	117	電話優先モード	63,64
中継パスワードを登録する	112	登録	
中継パスワード		管理者用の内線番号を登録する	228
登録する	112	グループダイヤルを登録する	99
中断プリント	111,113	サイファキーNo.を短縮ダイヤルに登録する	154
中断		サイファキーNo.をワンタッチダイヤルに	
PCスキャンを中断する	234	登録する	153
PCプリントを中断する	233	親展ボックスを開設する	134
コピーを中断する	72,76	送受信結果の通知先を短縮ダイヤルに登録する	217
受信を中断する	71	送受信結果の通知先をワンタッチダイヤルに	
送信を中断する	59	登録する	216
ポーリング受信を中断する	125	短縮ダイヤルを登録する	96
通信管理レポート	196,203	中継指示ダイヤルを登録する	113
手動で出力する	200	中継パスワードを登録する	112
レポートの出力設定をする	199	発信元番号を登録する	38
通信結果レポート	196	発信元名称を登録する	36
レポートの出力設定をする	197	ポーリングパスワードを登録する	122
通信ランプ	21	ワンタッチダイヤルを登録する	93
通信レポート	196,202	トナーカートリッジ	
レポートの出力設定をする	197	交換する	290
通知先	142,211	セットする	28
		トナーランプ	21

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



索引

【ナ行】

内線電話機

- 受信を内線電話機に通知する 141
- 通信結果を内線電話機に通知する 210
- ファクスの状態を内線電話機に通知する 221

ナンバー・ディスプレイ 166

- サービスを利用した機能 168
- 手動受信ID受信 168,169
- 外付け電話機のナンバー・ディスプレイ機能を
利用する 168,169
- 電話がかかってきた／ファクスが
送られてきたとき 166
- 発信電話番号蓄積 168,169,176
- 発信電話番号着信音設定 168,169,174,175
- 発信番号機能 166,169
- 発信番号ダイヤルイン 168,178
- モデムダイヤルイン 168,180
- 留守番電話接続ID受信 168,169

入力

- サイファキーを入力する 152
- 文字を入力する 40

濃度ボタン 22

濃度ランプ 21,46

ノンソート 72,76,243

- コピーモードソート指定を設定する 243

【ハ行】

ハーフトーンランプ 21

ハイフンボタン 22

倍率 76,78

倍率シール 18,23

発信 80

発信電話番号蓄積 168,169,176

発信電話番号着信音設定 168,169,174,175

発信番号機能 166,169

発信番号ダイヤルイン 168,169,178

発信元記録 274

発信元番号

- 削除する 38
- 登録する 38
- プリントされる位置 36

発信元名称

- 削除する 36
- 登録する 36
- プリントされる位置 36

パラメータリスト 204,208

- リストをプリントする 205

日付・時刻を合わせる 34

ファインランプ 21

ファクシミリ通信網 182

ファクス専用モード 63,64,65

ファクスボタン 22

ファクスランプ 21

ファンクションボタン 22

ファンクションラベル 18,235

複数の相手先を指定する 92

フックスイッチ 20

ブッシュホンサービス

- ブッシュホンサービスを利用する 84
- 利用できるブッシュホンサービスの種類 84

プリンタ（記録）

- A4□記録紙へのA3受信記録の設定をする 242
- 切り捨ての設定をする 238
- コピーモードソート指定の設定をする 243
- 自動縮小の設定をする 237
- 節電モードの設定をする 245
- 代行出力の設定をする 244
- 分割重ね書きの設定をする 241
- 分割記録の設定をする 239

フルダイヤル

- ファクスを送る 48,50

分割重ね書き 241

分割記録 239

ページ合成受信 158

- ページ合成受信を設定する 159

ベル回数（呼出音）

- ベル回数を設定する 252

ポーズ（待ち時間）

- 電話番号の間にポーズを入れて登録する 93,96

ポーズボタン 22

ホームポジション

- ホームポジションを設定する 253

ポーリング通信 120

- 機能ボタンを使ってポーリング受信をする 125
- 機能ボタンを使ってポーリング送信を
セットする 123

- 揭示板送信を解除する 124

- 揭示板送信をセットする 124

- 揭示板送信の内容をプリントする 124

- 準備をする 121

- タイマポーリング受信をセットする 126

- タイマポーリング受信を解除する 126

- ポーリング受信を解除する 59

- ポーリング受信をする 125

- ポーリング受信を中断する 125

- ポーリング送信を解除する 123

- ポーリング送信をセットする 123

- ポーリングパスワードを登録する 122

- ポーリングパスワードを変更する 122

保守サービス 307

保留 80,81,83

保留ボタン 22

【マ行】

マルチ通信レポート	196
レポートの出力設定をする	197
名称変換	167, 169
メニュー構造	257
メモリ	
原稿の読み込み中にメモリがいっぱいに	
なったとき	49, 73
メモリに蓄積できる原稿の枚数	49, 128, 302
メモリカードカバー	20
メモリ送信	48, 50
短縮ダイヤルで送る	53
フルダイヤル入力で送る	48, 50
ワンタッチダイヤルで送る	52
メモリ代行受信	64, 67
メモリフル通知	
管理者用の内線番号を登録する	228
メモリフル通知を設定する	223
メモリランプ	21
文字を入力する	40
モデムダイヤルイン	168, 180

【ヤ行】

有効記録範囲	72, 237
優先通信	102
優先通信ボタン	22
呼出音（ベル回数）	252
読取サイズ	
原稿の読取サイズを指定する	50, 75
読取サイズを変更する	74
読取サイズボタン	22
読取済スタンプ	61
読取濃度	46, 253
予約を解除する	
送信の予約を解除する	59
ポーリング通信の予約を解除する	59, 123

【ラ行】

リストのプリント例	
サイファキーリスト	209
親展ボックスリスト	209
ダイヤルリスト	208
パラメータリスト	208
ルーティング情報リスト	209
リモートアクセス	128, 140
原稿を外出先のファクスから取り出す	131
準備をする	128
リモートアクセスを設定する	129
留守受信にセットする	131

リモート受信

リモート受信を設定する	69
リモート受信をする	70

リモートメンテナンス

リモートメンテナンス	308
リモートメンテナンスを設定する	308

ルーティング情報ボックス

登録する	144
登録内容を変更する	144
削除する	144

ルーティング情報リスト

リストをプリントする	204, 209

ルーティング通信

サブアドレスを指定して送信する	147
準備をする	142
ルーティング情報ボックスを登録する	144
ルーティング通信を設定する	143

留守応答モード

留守／自動受信ボタン	22, 63

留守受信

留守受信のモードを設定する	63, 67, 128

留守番電話機

留守番電話機を接続してファクスを受ける	68
留守番電話無音検出	67

留守番電話機接続モード

留守番電話機接続ID受信	63, 68, 168

留守番電話接続ID受信

留守ランプ	168, 169

留守ランプ

レポート画像	21

レポートの出力例

親展受信レポート	197
タイマ通信レポート	203
通信管理レポート	202
通信レポート	203
停電レポート	202
マルチ通信レポート	294
マルチ通信レポート	202

【ワ行】

ワンタッチダイヤル

電話をかける	80, 81
登録する	93
登録内容を消去する	93
ファクスを送る	52, 95
リストをプリントする	204

ワンタッチボタン

ワンタッチボタン	22

1 ファクスをより便利に
使う2 各種レポート／リスト
を出力する3 ビジネスホンに
通知する4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

注 意

本製品は、外国為替および外国貿易管理法が定める規制貨物に該当いたします。
本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、
同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.



この取扱説明書は、
エコマーク認定の
再生紙を使用して
います。

使い方等で不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

〈NTT通信機器お取扱相談センタ：  0120-109217〉

©1998 NTT



NTT

NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE
CORPORATION

日本電信電話株式会社
〒163-8019 東京都新宿区西新宿3-19-2

本1781-3(98.4)
A08972-2048
DZSD000639-2